



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2000.7 vol. **1**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し—
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



[アナハイムにて]

● CONTENTS ●

■ R I 会長メッセージ	2	■ 地区組織図	22
■ ガバナー方針	4	■ 地区行事日程	24
■ 新ガバナーへの激励	6	■ ガバナー公式訪問日程	26
■ 直前ガバナーへの感謝	7	■ クラブ会長、幹事名簿	27
■ R I 会長賞プログラム紹介	8	■ 地区予算	28
■ ガバナー補佐ごあいさつ	10	■ 報告のしおり	30
■ 地区委員会方針	13	■ 送金のしおり	31
■ ロータリー文庫ご案内・識字率向上月間	21	■ ロータリートピックス・編集後記	32

会長メッセージ

私たちの使命は、私たちのクラブ、地域社会、そしてあまねく広く世界において、意識を喚起し一進んで行動を、です。



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん：

新しい世紀、新千年紀に入ってゆくこの2000-01年度、あなた方の会長として、私は痛切に意識しております。即ち私達のクラブ、私達の地域社会、そしてまた私達のこの世界では適切に対処されぬまま、放置されている問題があまりにも沢山ある、ということです。ロータリアンとして私達はこれを見過ごし無視しておけるでしょうか、それともこれに対処して何か出来るでしょうか。

21世紀を迎えるにあたり、またロータリー100周年を目前に控えて、私達がこれに対して何かをする、ということを一優先課題に取り上げる様、私は望みます。

私達の第一歩は、先ず物事を見定め、私達のクラブ、私達の地域社会、私達のこの世界が直面している諸問題について明確に意識することではなければなりません。問題意識は問題解決に到る欠くべからざる第一歩です。人々が気付かずに捨てておけばおくほど何の行動も起こされず、問題は未解決のまま残ります。

意識するということは必ずしもそう易いことではありません。みんなが言うほど事態はそんなに悪くないのだとか、そのうち自然に解決するさとか、つい信じたくなるかもしれません。

私達のクラブ、地域社会、更に広く世界において、私達が直面している問題について何かをしようと望むなら、私達は絶えず意識を喚起することが必要だと気付きます。ひとたび厳しい第一歩を踏み出せばもう後へは引けません。意識を喚起することが問題に対してロータリアンの目を開かせます。ロータリアンは、問題に対して目が開けば話し合います、討論します、そ

して取るべき最善の方策について検討します。また私達の方策に賛同してくれるロータリアン以外の人々や他のグループを探し出し、そうして進んで行動を起こすのです。

ロータリアンにとって、この二つの作業は絶対不可分のものです。意識しても行動しなければ役に立ちませんが、はっきり意識しなければ行動する事もできません。意識と行動が結びつければ、ロータリアンは私達のクラブ、地域社会そして私達の世界における危急の要請を見定め、これに適確に対応することができます。また行動の道しるべとなる意識あってこそ私達の持てる資力を、最もそれを必要とする所へ確実にさし向けられるのです。

ロータリアンとして、私達はクラブを強化する潜在力を持っており、また世界29,500余の地域社会において、広く公共の支持を受けて、問題を解決に導くという信望を背負っております。私達はまた、私達の人道的活動を地球上隅々まで推し進める大規模な国際的ネットワークを持っているのです。

2000-01年、相共に協力するにあたって、さあ皆さん、決して忘れてはいけません：私達の使命は、私達のクラブ、地域社会、そしてあまねく広く世界において、意識を喚起し一進んで行動を、です。



フランク J. デブリン
2000-01年度国際ロータリー会長



Rotary International

フランク J. デブリン、アナウアク、D.F.、メキシコ
 1999-2000年度国際ロータリー会長エレクト
 1996-1998年度ロータリー財団管理委員会委員
 1986-1988年度国際ロータリー理事

One Rotary Center
 1560 Sherman Avenue
 Evanston, IL 60201-3698 USA
 Phone: 847-866-3000
 FAX: 847-866-8237
 Internet E-mail:
 pid@riorc.mhs.compuserve.com

フランク・デブリン氏は、メキシコで工学製品の小売、販売、製造を手がけるデブリン光学グループの社長・取締役で、メキシコのチワワ州シウダド・ファレス市および米国テキサス州エルパソ市で成長しました。同氏は、テキサス大学エルパソ校に入学、(メキシコ・シティーに所在する) Instituto Panamericano de Alta Dirección de Empresasから経営管理学の学位を取得、卒業されました。同氏は又、メキシコ検眼医及び眼科医協会付属検眼医養成大学の卒業生です。

デブリン氏は、メキシコ眼科医及び検眼医協会の元会長並びに全国工業会議所の元会頭です。氏はメキシコ赤十字及びグッドウィル工業会の全国理事、並びにメキシコ結核・肺臓協会の財務長を務められています。氏は又、メキシコ・シティーのYMCA (キリスト教青年協会)、全国視力障害者援助協会並びに全国メキシコ公共及び民間業務管理団体の理事として活躍されており、氏は、メキシコ政府の身障者健康推進委員会の諮問委員で、また全国メキシコ銀行およびインベルラト銀行の理事を務められています。

国際ロータリー役員として、デブリン氏は、世界34カ国のロータリー会合において講演され、「世界社会奉仕(WCS)」と云った多くのロータリー・プログラムを推進されてこられました。氏は、現在、メキシコで最大の古眼鏡銀行の設置に当たっておられます。この銀行は、今後、試験的な世界社会奉仕プロジェクトとなります。

デブリン氏は、1970年以来、メキシコ・シティーのアナウアク・ロータリー・クラブの会員です。デブリン氏は、地域雑誌、Rotarismo en Mexicoの創刊編集者で、国際ロータリーでは、ロータリー財団管理委員、国際ロータリー理事、国際協議会グループ・リーダー、委員会委員長および委員、及び地区ガバナーとして奉仕されました。1995-96年度には、ハーバートG. ブラウン会長の特別補佐を務め、カナダ、アルバータ州カルガリーの1996年国際ロータリー年次大会のアドバイザーでした。現在、氏は、2000年ブエノスアイレス大会委員長、ロータリーの夢委員会委員、ポリオ・プラス・メキシコ担当顧問を務めておられます。デブリン氏は、ロータリー財団からその国際人道的および教育プログラムの支援活動に対し、財団功労表彰状並びに特別功労賞を受賞されています。



本年度方針

国際ロータリー第2740地区
2000-2001年度ガバナー

武井 洋一

本年度ガバナーとして次のことを重点目標として掲げたいと考えております。各クラブの活動方針として力強く実行して頂きますよう心より期待し、お願い申し上げます。

(1) 会員増加

各クラブで純増1名をお願い致します。なるべく若い方の入会を望みます。又、RIの方針として女性会員の増強にも力を入れて頂きたいと思っております。

活動的な会員を擁するクラブがあって初めてロータリーは、最も効果的に社会奉仕を続ける事ができます。クラブ会員が沢山いればいほど、あなたのクラブは、豊富な人材を活用でき、より一層奉仕できます。そういう理由でどのクラブも、その地域内の事業と専門職務の代表者を入会させるようにし、新しいアイデアと活力を持つ新会員を積極的に入会させる様望みます。

入会会員の数によって、表彰される事になりました。

(2) 退会防止

退会の理由には種々の事があるでしょうが、その原因を探って対処して頂きたいと思っております。新入会員には情報委員会の積極的な活動が望まれます。家庭集会の開催、各奉仕活動に参加させる、又、諸種の会合(クラブ、地区)に出席して頂けば、早くロータリーを理解できるのではないのでしょうか。

更に、古い会員と話し合う機会を作る事も必要と思っております。これにより、楽しいクラブになり、和やかなムードを持つクラブになるでしょう。

(3) 広報、情報

広報により、ロータリーが地域のニーズを満たす、信頼できる組織であると地域社会に知らしめると、ロータリーの奉仕活動は高まります。ロータリーの奉仕活動は、地域社会にとって価値あるものです。クラブにとって広報が役に立つのは、以下の様な場合です。

- ①プロジェクトの支援、資金、人材を得ることができる
- ②他の地域団体と提携する事ができる
- ③活動的な会員を入会させる事ができる
- ④会員に誇りの念を植えつける事ができる

ロータリーを理解する人が多くなればなるほど、ロータリーに参加する人が増えるものです。積極的な広報キャンペーンを展開すれば、ロータリーは絶えず効果を上げることができるでしょう。

(4) ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付の推進

ロータリー活動にはロータリー財団の存在が欠かせません。これがあることで世界的な人道的、教育的な活動ができるのです。年次寄付の60%がシェアシステムにより地区に戻ってきます。これで地区としても活発な活動ができる様になります。

本年度は現在の経済状況により、昨年より1万ドル減らして23万ドルとしました。どうかポールハリスフェローにご協力下さる様お願い致します。毎年高額の寄付をされていた富永雄幸P.Gが亡くなられたせいもあります。更に米山奨学会も寄付の額により、奨学

生の割当ての数が変わりますので、3,400万円の数字を確保できます様お願い致します。

(5) 地区リーダーシップ・プランの導入

当地区では本年度から「地区リーダーシップ・プラン」を導入して、合同例会方式による公式訪問を実施させて頂くことになりました。この変更につきましては、昨年10月18日開催の第2回諮問委員会及び11月27日開催の地区大会において説明し、ご承認を頂いております。このプランの内容を要約しますと、近年ロータリーの発展に伴って、益々増大するガバナーの任務から生ずる様々な問題に対処するため

- ① ガバナーの職務の一部をガバナー補佐に委任する。
 - ② 公式訪問の性格を変え、ガバナー出席の効果を最大のものとするために、幅広いスケジュールを作れるようにする。
 - ③ 地区内で研修をつんだリーダーの数を増やす。
- ことが挙げられています。

この「プラン」の一部を導入して、本年度は合同例会方式による公式訪問も採用させて頂きます。新「プラン」による公式訪問は、性格を変えて最も効果的な機会の一例として、認証状伝達式、新会員の入会式、特別プログラム、財団行事、IMを挙げております。こういう事からみてRIも随分大きく発想を転換したものだと思います。

合同例会方式の採用によって、ガバナーは従来公式訪問に伴って行われていたクラブ協議会には出席しなくてもよいことになりました。

従ってクラブ協議会に関しては、ガバナー補佐に一任ということになります。

公式訪問の方式の変更により、地区委員会及び各クラブの特に留意を要する事項に対処できる時間がとれるようになると思います。より一層木目(キメ)の細かい地区運営ができるものと確信しております。

その反面、新「プラン」の導入によって、

ガバナー補佐の方々の負担が加重されました。

ガバナーとガバナー補佐との定例会議は毎月1回行います。定例会議には必要に応じて特定の委員長に出席して頂き、ロータリー情報の研修に充てます。ロータリーの奉仕活動の変化に即応するためには、この会議は重要な比重を占めるものとなります。そしてこの会議の情報は、ガバナー補佐から各クラブに伝達して頂くこととなります。

合同例会方式により公式訪問を行ったクラブについては、ご要請により別途訪問を考えております。

略 歴

生年月日 昭和5年11月15日

現住所 佐世保市戸尾町19-3

【学 歴】

1955年(昭和30年)3月 長崎大学医学部卒業

【職歴及び経歴】

1956年(昭和31年)4月 長崎大学医学部耳鼻咽喉科学教室に入局

1960年(昭和35年)3月 長崎大学医学部大学院卒業
1961年(昭和36年)6月 郷里佐世保にて、耳鼻咽喉科診療所を父より受け継ぐ

1993年(平成5年)7月 日本耳鼻咽喉科学会評議員

1994年(平成6年)4月 佐世保市医師会理事

1994年(平成6年)4月 佐世保市社会福祉協議会評議員

【ロータリー歴】

1966年(昭和41年)6月 佐世保ロータリークラブ入会

1978年(昭和53年)7月 佐世保ロータリークラブ幹事

1996年(平成8年)7月 佐世保ロータリークラブ会長

1976年(昭和51年) ボール・ハリス・フェロー

1980年(昭和55年) 米山功労者



武井ガバナーの船出に期待

国際ロータリー第2740地区
直前ガバナー

草場 立太郎

いよいよ95年に亘る20世紀のロータリーから21世紀のロータリーに入る輝ける年度に、武井丸がスタート致しました。夢と変革を担っての船出、ご活躍を期待いたしますと共に、敢えてご苦労様と言わせていただきます。

武井ガバナーがノミネートされたのは、99年8月24日のRI 会長決定によるもので、準備の期間が僅か10ヵ月しかなく、物心両面に渡って心痛されたのではないかと推察致します。しかしホームクラブの一丸となつての支持のもと、着々と体制を整えられ万全の形で新年度を迎えられたこと、敬服のほかございません。素晴らしき武井年度となる当地区の、前途洋々たるものがございます。

指名されまして旬日で私の事務所に尋ねて来られました。その時初めて武井Gとお会いしましたが、温厚なお人柄のなかに、内に秘められた並々ならぬ強い意思をお持ちの方と感じられました。同時に私と同じく市井での一開業医ということで、初対面にもかかわらず親近感を覚えた次第です。診療とガバナー職という二足の草鞋で大変とは思いますが、その強い意思力で頑張っていただけのもので確信いたします。

2月の国際協議会から帰られてガバナーエレクト時代の二大行事である「会長エレクト研修セミナー」、続いて「地区協議会」と精力的にこなされました。難解なRI 会長のテーマを分かり易くまとめられて説明され、更にそれに基

づいた地区の方針を個々に詳しく述べられました。時にはユーモアをまじえて場内の雰囲気や和らげ、有意義で友好的な会合でありました。

今年度の1月には21世紀になります。ラビッツア前RI 会長はこのような世紀の変わり目、ミレニアムの変わり目には人々は何かの変化を求めるものだとの考えから「変革と成長」、「変化する勇気」の言葉を強く言われました。確かに20世紀のロータリーの体質から何か脱皮して、新しい21世紀の時代にあった体制にならねばならないでしょうが、あまりにも急進的にならず、拙速にならないことが必要と思います。

当地区も今年度より変革の第一歩として武井Gのご努力により、諮問委員会及び地区内各クラブのご賛同を得て、地区リーダーシッププラン(DLP)を採択することになりました。まだ十分に理解されていない部分もありますが、RIの世界的な流れでもあり武井Gの卓越した指導力によりこのプランの成長を推し進めていかれることを期待します。

地区内全ロータリアンの皆さん、このガバナーをしっかり支えて実り豊かな年度にしましょう。武井Gにおかれましてはご夫婦ともに健康には十二分に留意いただいて、ご精進の程お祈り申し上げます。



「慈父の様な方」

— 草場直前ガバナーへ感謝のことば —

国際ロータリー第2740地区

ガバナー 武井洋一

草場立太郎先生にお会いする度に、慈父の様な笑顔で迎えて下さいます。自分からロータリーについて話し出されることは少なく、私から尋ねて初めてご自分の意見を控え目に語られるのが常です。

先生がそうであった様に、私も一旦決定していたガバナー・ノミネーの方が、病気に罹られ、大幅に遅れて急遽ピンチヒッターに立たされたという同じ様な運命に同情されていたのかも知れません。

それに相手を褒める天才でした。何事につけ褒めて下さるのです。鼻の下が長い私は、草場先生の側に居る時は、いつもご機嫌でした。

しかし、温顔と裏腹に、責任感の強い闘志溢れる方でもありました。

58クラブの公式訪問を、途中で過労のため(先生は75歳)体調を崩され、夜も眠れぬ程の咳と痰に悩まされながらも、点滴静脈注射を打ちながら成し遂げられました。

やっと58クラブの公式訪問が終わった日は、さすがに大変なお喜びでした。しかし2週間後には地区大会が待っていました。休息を撮る暇もなく、その準備に没頭されるお姿は、鬼気迫るものがありました。そして、地区大会も最高の成果を挙げられ、やっと人心地がつかれたの

です。その時の先生の笑顔は忘れられません。

「私は、先生のように頑健ではありませんから、とても58クラブを廻る事はできませんよ」と申しますと、「そう思ったから、公式訪問の卓話では、漏らさず『次のガバナーは地区リーダーシップ・プラン(DLP)を採用し、合同例会になると思うので、どうかご協力下さいます様に』と、お願いしておきましたよ。」と申された時には、先生の暖かいご配慮に泣きました。先生のご厚意に心から感謝し、私も非力非才ながらもできる限りの努力を傾けるつもりです。

草場立太郎先生、大変お疲れでございました。有難うございました。心から敬意と感謝を申し上げます。



意識を喚起し—進んで行動を

2000-01年度会長賞

クラブ会長各位：

2000-01年度会長賞：意識を喚起し—進んで行動を、全ロータリー・クラブおよび地区にとって、クラブ、地元および国際地域社会に影響を与える主要な問題に対する意識を高めるための挑戦課題です。挑戦課題により、これらの問題に対処するために特別の行動手段を選ぶこととなります。

ロータリアンとして、私たちの目標は、私たちの地域社会、いや全世界において、困っている人々により良い生活が恵まれるよう、問題解決に手を差し伸べることです。と同時に、私たちは、教育に集中し、現会員の保持に努めて、私たちのクラブが健全で、実行力を備えているかに注意を向けなければなりません。もうすでにいくつかのプロジェクトに取り組んでおられるかもしれませんが、今年度より以上のことを成し遂げるために特別な挑戦課題を受け入れてみませんか？

会長賞受賞資格を得るためには、皆さんのクラブに2000年7月1日から2001年4月1日までにこの書簡の裏面に記載された9つ以上の活動を実

施していただかなければなりません。この挑戦課題を受諾されましたならば、申込書に記入し、地区ガバナー宛にご提出願います。地区ガバナーは、証明の上、申込書を2001年4月13日までに到着するよう国際ロータリーに提出しなければなりません。

この会長賞プログラムに参加されることにより、皆さんのクラブは意識を喚起し、それに応じて進んで行動を取ることの重要性を認識されることになるのです。2000-01年度会長賞：意識を喚起し—進んで行動をでもって、皆さんのクラブを表彰できますことを楽しみにしております。

敬 具

フランク J. デブリン
2000-01年度RI会長

2000-01年度会長賞：意識を喚起し—進んで行動を

会長賞受賞資格を得るためには、以下に列記された9つ(各分野で3つ)の奉仕活動を完了してください。

あなたのクラブで

- 新会員の勧誘に的を絞ったロータリー・セミナーを開催する。あなたの地域社会から、あなたのクラブの全会員数の過半数以上に当たる、あるいは最低30名の有望な会員候補者を招待する。
- 公共報道機関を通じて、新会員の勧誘に的を絞ったロータリー・セミナーを推進する。
- 今年度に最も多くの新会員のスポンサーとなるクラブ会員を表彰する。

- 地元報道機関と定期的に連絡を取って、地域社会でクラブの奉仕活動を強調する。地元の新聞に特別のプロジェクト、行事、優秀なロータリアンに関して付録やニュース・リリースを載せる。
- 移転するロータリアンが新しい地域社会でクラブに入会できるよう援助して、ロータリー会員の退会を防止する。
- ロータリー趣味・職業別親睦活動に的を絞ったクラブ・プログラムを開催する。
- 優秀なクラブ会員に四大奉仕部門功労者賞を授与する。
- 各会員に、現在ロータリー・クラブの会員ではない専門職務に携わる同僚にロータリー雑誌を1部ずつ配ってもらう。
- 会員に出版物、RIウェブ・サイト、実行グループなどRIから入手できる資源に関して知識を与えるための会合を開く。こうした資源のいずれかを入手、利用して、何らかの役に立てる。
- あなたのクラブの会員を多様化する。あなたのクラブに以前は存在しなかったグループから少なくとも1名の新会員を推薦する。
- あなたの地区が推進する特別の強調事項を支援する。

あなたの地域社会で

- あなたの地域社会の眼の保護プロジェクトで他の団体を支援する、またはその団体と協力する。
- あなたの地域社会で障害を持つ人々に雇用の機会を見つける。
- あなたの地域社会の零細企業貸し出しプロジェクトを後援する。
- 飢えに苦しむ人々に食糧を提供するプロジェクトを支援する、またはプロジェクトに参加する。
- インターアクト・クラブ、ローターアクト・クラブ、またはロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の行事を組織する。
- 犯罪と暴力の一掃に焦点を当てたプロジェクトを後援する。
- AIDS教育の地元プログラムを後援する、またはプログラムに参加する。

- 少女と婦人の教育に焦点を当てて人口問題に対処するプロジェクトを後援する、またはプロジェクトに参加する。
- 親たちに親の責任の重要性を説くプロジェクトを手掛ける。
- あなたの地域社会で恵まれない人々のグループを援助するためのプロジェクトを後援する、またはプロジェクトに参加する。
- あなたの地区が推進する特別の強調事項を支援する。

私たちの世界で

- 世界中の人口および開発問題に対処するために、少女と婦人の教育を援助する。
- 他の地域社会の恵まれない人々のグループを援助するために、零細企業への貸し出しプロジェクトを後援する、またはプロジェクトに協力する。
- 眼の保護および失明回避プロジェクトに着手するために、他の団体と協力する。
- ポリオ・プラス・パートナー・プロジェクトや全国予防接種日に参加する。
- 資金、寄贈品、ロータリー・ボランティアを送って、世界社会奉仕プロジェクト交換に登録されたプロジェクトまたは災害救援活動を支援する。
- ロータリーの国際性を体験するために、研究グループ交換またはロータリー友情交換プログラムに参加する。
- 若い人の可能性を広げるために、ロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れる。
- 飢えに苦しむ人々に食糧を提供するプロジェクトを支援するために、財団の同額補助金を獲得する。乾燥食品の利用を検討する。
- ロータリー財団の将来を長期的に確かなものにするために、新しい遺贈寄付を最低3件確保して、恒久基金の開始を支援する。
- あなたの地区が推進する特別の強調事項を支援する。



第1分区 ガバナー補佐

福郷宗惇
(唐津中央)

この度、ガバナー補佐の大役を拝命し、2000年7月1日より就任することになりました。不肖もとより浅学非才にして未熟者であります。個人的な事ですが私のクラブは、2740地区の中でも今年度が僅か7年目の新しいクラブです。そのクラブの一番劣等生がガバナー補佐ですからきっと皆様に御迷惑、御心配をおかけする事と思います。茲に2000年を迎え、科学技術の急速な進歩とそれに伴う先進各国の経済水準の向上が希求されてまいりましたが、国際的にも停滞し、我が国では失業率が増し、リストラと倒産が相次ぎ、トンネルの出口の見えない社会情勢であります。さて、新聞、マスコミ等は、連日殺人、フォーカス、自然破壊等のニュースが無い日はありません。今の日本、否、地球全体が狂いつつあります。こんな時、私達ロータリアンはどうしたらいいのでしょうか。私は僧侶ですが、7年前に鎌倉より高僧がお見えになり、私の小庵で法話をされました。帰山の折、色紙に一筆「生涯初心」と書かれました。その時、お年は83歳でした。83歳の高僧でありながらこの様な言葉が書けるといふことに私は頭を殴られた様な気持になりました。

私も今回この様な大役を仰せつかった事に対し、ロータリーの「ロ」からしっかり勉強をし、努力し、初心を忘れない様にしたいと思います。どうぞ皆様御指導下さいます様宜しくお願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1940年2月20日
職 業：善興寺 住職
家族構成：妻、長男
ローター入会：1994年2月18日仮クラブ
3月16日に承認
会 長 歴：1994～1995年
地区委員会歴：S.A.A 親睦委員会2年
職業奉仕、社会奉仕



第2分区 ガバナー補佐

南里和成
(佐賀南)

今回、第2分区ガバナー補佐に任命されました。武井ガバナーを補佐して、職責を果たしたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

武井ガバナーの強い要望で、地区リーダーシッププランが当地区でも採択されました。

伝統有るロータリークラブのシステムが、一朝一夕には変わらないでしょうが、柔軟な発想で改革の一步を踏み出された武井ガバナーに敬意を表しますと共に、ガバナー補佐として責務を果たしたいと考えております。

このプランの大きな目的の一つは、今まで各クラブ毎に行われていたガバナーの公式訪問の一連の行事が、今回からは各分区毎にその分区の事情にあった合同例会、合同公式訪問となったことで、それだけにガバナー補佐の責任が大きくなりました。

第2分区では今年度は7月13日に10クラブ合同の例会とし、この席に武井ガバナーの公式訪問と卓話をお願いすることになりました。

重ねて皆さまのご協力をお願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1935年3月2日
職 業：医南里泌尿器科 院長
家族構成：妻 利子、長男 正晴(医師)、
次男 正之(医師)、長女 真弓(医師婦人)
ローター入会：1985年6月21日
会 長 歴：1994～1995年
地区委員会歴：職業奉仕委員



第3分区 ガバナー補佐

泉 毅
(武雄)

この度2000-01年度の第3分区ガバナー補佐のご指名を受け、甚だ不本意ながらその重責を担う事となりました。ロータリアンは頼まれて断わる事ができないものでしょうか。

ロータリー歴26年になりますが、不勉強で、浅学非才ではありますが、武井ガバナーや諸先輩及び会員皆様のご協力を得て、その責を果たしたいと考えております。

今回より、分区代理の任命を控え、地区リーダーシッププランをこの地区は採択され初めてのケースで戸惑いを感じております。

さて本年度のRI会長フランク J. デブリンさんのテーマが、「意識を喚起し、進んで行動を」です。又武井ガバナーは、それを踏まえて、地区重点目標として、会員増強目標、退会防止目標、情報・広報の活動目標、ロータリー財団及び米山記念奨学金への寄付の推進、地区リーダーシッププランの導入と5項目を示されました。

皆さん、ロータリーも創立100年の期を迎えようとしており世界各地に奉仕、友情の輪が広がっております。

ロータリーの理念、地域社会に適応したロータリー活動を大切にする事が求められているこの頃です。

武井ガバナーのご指導を頂きながら、すこしでも貢献出来ればと思ひ、皆様方の温かいご支援とご指導をお願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1942年3月13日
職 業：(株)泉 代表取締役
家族構成：母 ツネ、妻 レイ子
ロータリー入会：1974年8月3日
会 長 歴：1996～1997年



第4分区 ガバナー補佐

倉田 友路
(松浦)

紆余曲折の末、拒否のないロータリアンを己に言い聞かせ、引き受けはしたものの、就任後の多忙さと精神面での圧力感に驚き乍ら短くて長い半年が過ぎた。これからが本番、先が思いやられる。

自分がその任に当たって初めて気づいたことだが、ガバナーは勿論地区幹事他役員の方々の御苦勞を思いただだ頭が下がる。

同時に単位ロータリークラブの運営に尽される新年度会長幹事の皆さんの夢と希望、不安を考えると、久方振りに我が会長時代に戻り同じ気持ちになっての行動こそ必要であろう。

それにしても勉強すればする程規則の多様化と複雑化を知り解釈不可能のところさえあるのに驚いた。

前ラビッツアRI会長が「友」四月号巻頭メッセージに「ロータリーを簡素化しよう」の表題のもと「ロータリーは29,000の自主独立したクラブからなる連合体である。(中略)クラブ独自で決定を下せる機会を与える時期がやってきた。各クラブが国際ロータリーの会員になるのに受け入れなければならない規則を数条定めるだけでいいのです。(後略)」とあります。

これを読み、末端会員の私達とトップの考えも思いは同じだと大いに意を強くし、一日も早い改善を望むのみです。

ガバナー補佐の役目はガバナーと単位クラブの「繋ぎ」に徹することだと認識し努力して参ります。ロータリアンの皆さん!! どうぞお助け下さい。

略 歴

生年月日：1935年9月7日
職 業：(株)松浦シティホテル 代表取締役社長
家族構成：妻 千恵子、長男 康路(大学助教授)、次男 英路(特養指導員)
ロータリー入会：1987年7月1日
会 長 歴：1991～1992年



第5分区 ガバナー補佐

高城 昭紀
(島原)

大村地区、諫早地区、島原地区の皆様、高城でございます。

私は、ロータリー歴こそ18年になりますが、ロータリーについて不勉強で、まだよく分かりません。

ただ週1回の例会出席は楽しみです、私の生活の一つのリズムにもなっています。また、ロータリーは、私に異業種の人と接することの楽しさを教えてくれました。また、高い倫理性をもって日々の仕事をしなければいけないということも教えてくれました。

このようにロータリークラブは、哲学的？なサロンである反面、毎年かなりの寄付をしなければいけないクラブでもあると心得ています。授業料なのかもしれません。

ところで、今回、新しく地区リーダーシッププランという制度が導入されましたが、この制度によって、武井ガバナーの御負担が、少しでも軽くなるよう私なりに努力したいと思っています。

どうか御協力のほどをよろしく御願ひ申し上げます。

略 歴

生年月日：1941年2月11日
職 業：高城病院（精神科）院長
家族構成：妻 芳子、息子 進、暁
ロータリー入会：1983年7月1日
会 長 歴：1990～1991年
地区委員会歴：1995～1998年
ロータリー財団奨学・学友委員会委員
1998～2000年
同委員会委員長



第6分区 ガバナー補佐

松山 要
(長崎北)

今度、計られて計られて、その任にあらずと辞退する私に大した仕事ではない、暇だ、簡単だと分区代理を押し付けられました。

ところが武井ガバナーの方針でDSPプランが採用され、非力な私がある一端を担い幾かの仕事を務める事になり、その名称もガバナー補佐と変わりました。

正に晴天の霹靂であります。

天を仰ぎ身の不運を嘆いても既に時遅し!! 浅学非才ですがガバナー補佐を務めさせて戴きます。

特に武井ガバナーは「私みたいな開業医でも激職のガバナーが務まるシステムを作りたい」と言われました。

そのためにガバナー補佐の仕事は多大になり私の能力を遙かに超えた任務になりました。その第一が各クラブとガバナーとの密接な関係を作る橋渡しとして双方の情報交換の為、月1回のガバナー補佐会議と各クラブの会長幹事会の開催、第二に会員の増加と財団への協力の強化活動、第三はガバナーの力を十分に発揮して戴くための雑用の分担、etcです。

以上の立場に立って各クラブの例会や協議会に参加させて戴くつもりです。

冒頭にも申し上げた通り非力ですが役目が廻ってきた以上は一生懸命その仕事を務めます。

色々ご迷惑をかける事とは存じますがよろしく御指導御協力下さいます様お願い申し上げます。

略 歴

生年月日：1932年5月5日
職 業：日本紙工印刷(株) 代表取締役社長
家族構成：長男 要一郎
ロータリー入会：1982年8月2日
会 長 歴：1998年～1999年
地区委員会歴：拡大委員



クラブ奉仕部門



クラブ奉仕委員会

委員長 太田 義史
(HTB佐世保)

フランク・デブリンRI会長は、21世紀を迎え、ロータリー100周年を目前に控えた今、各ロータリアンが【何かをする】ということを優先課題として要請されています。

武井ガバナーも、地区方針の中で重点5項目を提唱され、全会員に期待されることは【力強く実行】でございます。

当委員会も、ガバナー方針に従い下記3項目を目標に取り組みます。

1. 会員増強 各クラブ純増1名。 女性会員の増強。
2. 退会防止を目的としたアンケート調査の実施。そのデータをもとに会員教育プログラム作成。
3. 情報・広報については、瀬頭委員長に活動を委ねています。

今年度も、各委員会研修セミナーを開催します。各クラブ皆様にご協力を仰ぎ、目標達成の為【力強く実行】致します。

ロータリアン皆様のご支援、ご指導を賜ります様お願い申し上げます。

拡大・会員増強委員会

委員長 太田 義史
(HTB佐世保)

【退会防止こそ増強への早道】

積極的に新会員を推薦するのは、ロータリアン個々の責務です。しかし現実には、全会員の推定30%程の方しか実行されていないのが実状です。各クラブにおいて会員増強クラブフォーラムの開催、それと平行して、退会防止に付いても対策を講じて頂く様お願い申し上げます。

今年度、武井ガバナーは、会員増強純増1名を提唱されましたが、例年各クラブ平均3~4名の退会者が有り、少なくとも4~5名の増強を計らないと目標達成出来ません。かなりのエネルギーを必要とします。同時に退会防止についても重要な課題です。

先のアンケートに依りますと、各クラブは次のような対応と対策を講じて居られます。

1. 親睦活動の見直しと充実。
2. 例会を楽しく（例会出席と各種活動への参加呼びかけ）。
3. ロータリー活動内容とロータリーについての説明不足を、オリエンテーションと教育の実施をスポンサー会員と共に確実に行う。

これらの事を全会員実行に移せば、純増1名も確実にクリアー出来ると思います。

今年度も各クラブRI会員増強・拡大賞プログラムに参加し、目標達成を地区レベル、クラブレベルでお願い申し上げます。



クラブ奉仕部門



情報・広報委員会

委員長 瀬頭 昭治
(諫早北)

私のこれまでのロータリーの経歴は在籍25年間と、いたずらに年数だけは永いものの、何一つ取柄のない年月でした。昨年地区の情報・広報委員に任命された事も驚きながら、本年いきなり委員長を拝命する事となりました。冒頭に地区内の会員諸兄にこの一年間当委員会の事業に御支援、御協力をお願いするものでございます。

さて、旧い体制の日本人社会では、善行は陰なるをもって尊しとする風潮があり、いかに良い事でも、ひけらかすと、たしなみが足りないように思われがちでした。しかし現代社会では、情報が氾濫する中で、社会に貢献する質の高い情報は、多くの人々に知らしめ、広く人々の理解と協力を得る為にも重要な事であり必要でもあります。ロータリークラブは社会的にどの程度認知されているのでしょうか、もし未だに一部の特権的階層の集団のような偏見、誤解があるとすれば、これを払拭し、本来のロータリーの姿を広く理解していただく事を本年の当委員会の方針と考えております。

特に事業としては第一に地区内の有力報道機関等との意見交換を主とするセミナーもしくはパネルディスカッション等の開催、第二に地区内のすぐれた広報活動を行っているクラブの活動状況を御紹介し各クラブの参考にしていただく計画をもっております。

重ねて各クラブの情報・広報委員会の皆様には御協力をお願い申し上げます。



職業奉仕部門



職業奉仕委員会

委員長 福田 金治
(佐世保)

「奉仕こそわがつとめである」という見解こそ職業奉仕への最も簡明な説明であり、われわれは単に自分の心に聞けばそれが何を意味しているかがはっきり判る」と書かれています。「職業奉仕とはロータリアンでない他の人々と“分かち合う”ことである」とも書いています。「職業における奉仕というロータリーの考え方を今日程切実に必要とする時代は未だ曾て無かった」ともいっています。

この著述は1946-47年度ホジソン会長とともにRIの委員であったウォッチャースト氏によって出版されたものでありますが、これが54年前に書かれたものであるとは思えないほど、現代の世相に適合した多数の例示を引用しています。『奉仕こそわがつとめ』は、実際の経験に基づいて職業奉仕の意味を知らせ、それによって職業奉仕が決して難しいものではないという理解を、ロータリアンに与えることを試みた書であります。

ロータリーの古い会員も新しい会員も、どうかこの『奉仕こそわがつとめ』を一読されることをおすすめ致します。



社会奉仕部門



社会奉仕委員会

委員長 岡部 景光
(有田)

地区社会奉仕委員会はここ2~3年の間に、組織が大きく変わってまいりました。

社会奉仕委員会の中に青少年委員会、ローターアクト委員会、インターアクト委員会、ライラ委員会が小委員会として活動がなされておりましたが、今年度より本来の社会奉仕部門と青少年関連部門（新世代グループ部門）とを分けて組織することとしました。

1998手続き要覧では第8章に「新世代のためのロータリー・プログラム」として、30歳までの新世代を対象としたプログラムの実施を記しています。

現在、ロータリーの四大奉仕と言われておりますが、その中の社会奉仕部門から将来、この「新世代のためのロータリー・プログラム」が独立して、第五奉仕部門となることが予想されております。それほど若い世代の育成は大事ですし、急務です。

今は元気なロータリー会員もすぐ年老いて来ますし、将来は若い世代に任せねばなりません。その為にも若い世代の育成に力を注いで下さい。

新世代グループ部門については新世代地区委員会の増崎委員長に委ねることとします。

本来の社会奉仕部門は前年度と同じく人間尊重、環境保全、地域発展の各委員会に分けて活動し、おおまかに活動していた従来のやり方を変えて、各委員会毎のきめ細かな活動を求めることとしました。

社会奉仕部門におけるロータリーの現在の理

念と実践とを正確に映し出すような委員会枠組を設け、より柔軟な機構となり、地域の広範囲にわたる問題とニーズを組み入れることが出来るようにしました。従って各クラブにはこれらの委員会設置を推奨しているところです。

ほとんどのクラブが会員数に応じた委員会設置をしていただいておりますが、まだ従来の社会奉仕委員会のみクラブがありますので、設置をして下さるようお願いいたします。

それぞれの委員会の任務につきましては、地区協議会で話しておりますが、9月に予定しております指導者研修セミナーで、資料提供を致します。

前年度の「盲導犬育成のための募金」では各クラブに協力をいただきましてありがとうございました。目標金額へまだ足りませんので、満額まで引き続き募金を行い達成後終了とします。

社会奉仕は地域に一番密着した活動ですし、クラブ一つ一つの活動がロータリーの広報になります。皆さん一緒に考えましょう。ゆりかごから墓場まで快適に…社会奉仕の目標です。



新世代委員会兼
インターアクト委員会

委員長 増崎 幸一郎
(伊万里)

前年度に引き続き、新世代地区委員長を仰せつかりました。インターアクト (IA) 地区委員長を兼務するようにとのことで、こちらは前々年度以来となります。2つの委員会の委員長という事で十分に職責を果たす事が出来るだろうかと不安のなかでの出発です。

どちらも (1) 同じ新世代部門であること、(2) 2回目であることなどを、自分自身に言い聞かせて、またなによりも、武井ガバナー、山縣地区幹事をはじめとして、地区内の多くのロータリアンの皆様のご指導とご支援ご協力を期待して、この一年間、頑張ればと思っています。

さて、本年3月の「クラブ会長エレクト研修セミナー」及び4月の「地区協議会」にご出席の皆様は既に充分ご存知のこととは存じますが、両委員会の活動方針について記させていただきます。

1. 新世代委員会活動方針

(1) 地区新世代委員会と地区内各クラブの新世代委員会との連携の強化

- ① 新世代部門合同指導者研修会の開催
- ② 地区大会における「青少年の集い及び懇親会」への各クラブの新世代委員長 (委員) の参加

(2) 新世代部門内各委員会の連携の強化と関連委員会 (国際青少年交換、財団学友、米山記念奨学) との連携

(3) 「新世代会議」の推進と年行事化

これらの方針のほかに、(1) 各クラブにおける新世代委員会の名称について、「青少年委員会」

から「新世代委員会」への変更と (2) 9月の「新世代のための月間」中、クラブ会報 (週報) や広報資料、もしくは例会場に「各ロータリアンは青少年の模範」という標語の使用、もしくは掲示をお願いさせていただいております。

2. IA委員会活動方針

(1) IA地区委員会と各インターアクトクラブ (IAC) 提唱RCとの連携の強化

- ① 新世代部門合同指導者研修会へのIA地区関係者及び各RCのIA委員長 (委員) の参加出席
- ② IA地区委員担当業務制度の採用

(2) IAC提唱RCとIACのある学校 (校長先生、顧問の先生、インターアクター) との交流の強化推進

- ① 指導者研修会 (前期、後期) の開催
- ② IA年次大会の開催
- ③ RCと学校との交流にも役立つ「年間プロジェクト」設定の諮問

3. 地区内IAC最低会員数15名を目標に会員増強に取り組む

4. 地区内各IACに「年間活動計画書」の提出と「年間活動実績報告書」の提出

尚、これらについては、定型フォームがあります。

両委員会の地区委員一同一致団結して努力します。どうぞよろしく願いいたします。



新世代部門



ローターアクト委員会
委員長 吉野 泰司
(長崎東)

今年度2740地区ローターアクトクラブは「笑顔・行動・信頼そして友情」をテーマとして、ボランティア活動や他地区ローターアクトとの親睦、交流を通して社会的な責任を自覚し、なによりも他人に対する思いやりを深めることを重要な課題として活動しております。

ローターアクト会員は、30歳を年齢制限の上限として活動し、より多くの成果をもたらしてくれると確信しております。

○提唱ロータリークラブの皆様

1. 会員の子弟に、該当する方はいらっしゃいませんか、もしいらっしゃれば入会をお勧めください。
2. 会員企業に、入会を勧めていただく方はいらっしゃいませんか、ぜひ入会をお勧めください。

○未提唱ロータリークラブの皆様

1. ローターアクトクラブの結成を検討していただけないか。
2. 会員企業に、入会を勧めていただく方はいらっしゃいませんか、ぜひ近くのローターアクトクラブに入会をお勧めください。
3. お近くのロータリークラブと共同して結成する事もできます。

会員皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



ライラ委員会
委員長 古瀬 亨
(島原)

RYLAは、新世代の若人とロータリアンが活動を共にすることで、若い人の指導力と善良な社会人としての資質を伸ばすことを目的としています。わが2740地区では、21回のRYLAを実施して、それぞれに成果を上げてきていますが、この20年の間に若者の考え方が随分変わってきているようです。未来への挑戦という大きな夢とテーマに迫力が欠けているようにみえます。そこで私達ロータリアンももう一度RYLAの原点に戻り、新世代の若者達と一緒に行動し、共に考えて同じ感動を味わえるようRYLAのプログラムを作っていかなければなりません。

国際ロータリーRYLA委員長は「ロータリアンがRYLAを通して青少年に奉仕すること。それは、ロータリアンが奉仕する姿に触れた青少年に、いつか必ず自分もより良い世界を創るために貢献する日が来る、という確信を与えることなのです。」と言われていますが、このように本気で本音で若者と話し合い行動して、汗を流し涙を流して共に喜び合う研修を実現したいと思います。参加するロータリアンが真剣に取り組んでこそ若者達も心からの感動を覚えるのだと思います。

第22回のRYLAもこれにのっとり、今年度のプログラムを作るよう、早めに委員会で案を練り、より多くの参加者を集めて実り多いRYLAにしたいと思いますので、会員の皆様のご協力をお願いいたします。



国際奉仕部門



国際奉仕委員会

委員長 山田 吉喜
(長崎西)

“意識を喚起し一進んで行動を”(RI会長メッセージ)。広く世界に目を向けて活動することを委員会方針として皆さんと共に生きる奉仕の喜びにひたりましょう。

奉仕の理想に結ばれた人々の世界的親交によって、国際間の理解と親善を推進するため、世界社会奉仕活動への参加に努力しましょう。

世界奉仕活動は国際ロータリーで奉仕のプログラムを用意しておりますので、可能な範囲でまず行動を起こしてみる年でありたいと思います。又、クラブ独自の奉仕活動に対して国際ロータリーより同額補助のプログラムへと発展させることも可能です。

「援助を求めている地域」と「援助をしようとする地域」が国境を越えての奉仕であるため国際奉仕活動として物質的な奉仕と併せて体を使っての奉仕となるのです。そこで、ロータリー財団活動と国際奉仕の連携により活性化することを可能にしているのです。国際奉仕活動を理解して財団活動に取り組むことにより、より深く財団の存在を認識することが出来ると思います。

国際奉仕は、国際平和と秩序の維持及び人類の発展に不可欠のものとして、国際ロータリーにおいて提唱されている奉仕活動の中で、喜びを分かち合いながら21世紀を迎えましょう。



国際青少年交換委員会

委員長 古賀 純一
(佐世保)

“人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう”(1982~'83年度向笠RI会長のテーマ)これほどロータリー青少年交換プログラムにぴったりの言葉を他に見つけることができません。

近年は、特定の国だけとではなく、できるだけ多くの国々、特に非英語圏との交換を拡大しております。先輩の皆様から引き継いだパートナーを大切にしながら、毎年1カ国、1カ国と積み上げて来た結果、今年度は10カ国に13名を派遣し、9カ国から11名を受け入れます。交換相手国は、カナダ、アメリカ、メキシコ、ブラジル、オーストラリア、トルコ、オランダ、ドイツ、フランス、インドです。懸案でありましたアジアとの交換がインドと実現し、ドイツも加わります。こうした多国化の傾向は、世界的なもので、現在の世界情勢を考えれば当然のことだと思いますし、今後とも続くと思います。

このように年毎に参加する学生や国の数が多くなっていくことは、世界平和と国際親善の輪が益々大きくなっていくことになり、このプログラムの趣旨が確実に推進されつつある証とも言えるでしょう。しかしそうは言っても、むやみに数さえ増やせば良いと言うものでもありません。昨年は、残念ながら、来日学生に、この所なかった早期帰国学生が病気も含め3名出ました。この点を踏まえ、来日学生との対話の時間を増やし、クラブカウンセラーの皆様を通してホストクラブとの連携を更に強めるなどのきめの細かい活動を実行しながら、着実に一步一步、歩を進めたいと思います。

派遣学生についてはこの所順調に交換が実施されており、今年も全員が初期の目的を充分達成して帰国すると思われまます。これに慢心せず、現在の1年間かけてのオリエンテーション体制を更に充実させるべく工夫を凝らしたいと思います。

とはいえ、このプログラムの主体はあくまでもクラブです。個々のロータリアンの皆様とそのご家族、或いはその周りの皆様のご尽力があってこそ実現、推進できるものです。特に来日学生受け入れは大変な労力を要します。しかし、それだけ喜びも大きいものです。友情の輪が個人から家族へ、家族から地域へそして国家へと広がって行く喜びを、ともに味わおうではありませんか。ひとつでも多くのクラブのご参加をお待ちしております。



ロータリー財団部門



ロータリー財団委員会

委員長 野田 三地之
(佐世保南)

武井ガバナーは新年度方針のなかで、ロータリー財団及び米山奨学会への寄付の推進を挙げ、ロータリーの活動にはロータリー財団の存在が欠かせない、これがあるからこそ全世界的に人道的・教育的奉仕活動ができるのです、と申されており、今年度は現下の経済状況を勘案され、昨年より1万ドル減の23万ドルに目標額を設定されました。

今年度はハードルを下げられましたので、ガバナーの御配慮を無にしないよう、目標達成に向け地区委員会の努力は勿論のこと、全会員一丸となつての御協力と御支援を、切にお願いする次第でございます。

ロータリーに籍を置く者として、財団を通じて世界の他の地域に、よりよい社会をつくるため、国境を越えて広くあなたのお力を貸して頂きたい。今、世界平和にとって最大の障害となっている、貧困と飢餓に対する挑戦、更には、すべての人々の識字率の向上、というロータリーの大プロジェクト、あなたも参加し支援して下さい。思い起こしますと、今日でこそ我が国は援助する側に立っておりますが、敗戦後のあの荒廃した時から昭和30年代までは、我々は確かに援助を受ける側の国民であったことは間違いのない事実でございます。

その間の事情をお考え頂くならば、自ずと進んで行動を起こして頂くのではないかと、心から期待する次第でございます。

「意識を喚起し、進んで行動を」のテーマのもとで!!



財団奨学学友委員会

委員長 瀬戸口 智彦
(長崎南)

RI 2740佐賀長崎地区のロータリアンの皆様、今年度より財団奨学学友の委員長を務めることになりました瀬戸口です。今までの2年間は前期の高城奨学学友委員長に一切をお任せして委員の任を務めてまいりましたが、今年度からはより一層責任ある役割をおおせつかり、毎日泥縄で「R財団とは一体なんなのだ」を勉強しております。「入りて学べ、出でて奉仕せよ」の看板が我がホームクラブの例会場入口に掲げてあります。ほんとにR財団や奨学生の実情など財団活動に携わって見なければ実際どう動いているのか解らないものです。この財団奨学学友委員会の活動も選考に始まり、その後のフォローアップ、帰国後の活躍状況、さらには現在行方不明の学友の皆様にも再度呼びかけを行い、財団学友会の組織の再編成など、インターネットを駆使しながら彼等との接触を密にして日本の将来を託す素晴らしき若者達にロータリーを理解していただき、今の逼塞しつつある日本と世界をつなぐロータリーの輪のひとつになってもらいたいと祈念しております。



ロータリー財団部門



GSE委員会

委員長 北島 恭一
(佐賀南)

GSEは日本語で研究グループ交換とよばれていますが、財団要覧にプログラムの目的が下記の通り記されています。

『異なった国の組み合わされた地区が交換する、ロータリアンではない事業及び専門職務に携わる優れた人たちのチームに補助金を提供するプログラムです。チームは4週間ないし6週間、海外に滞在し、ホスト国の各種施設、経済および生活様式について学び、その国における自身の専門職業を視察し、友情を深め、地域社会の指導者とアイデアを交換します。』

このGSEプログラムを2740地区とドイツ1900地区とで、今年度いよいよ実行します。

“受入”

受入の時期は2001年3月31日～4月28日の予定です。ドイツのチームはリーダーを含め6名、地区内の各分区でホームステイを原則に国際交流や生活様式を学びます。ロータリアンご家庭のご協力をよろしくお願い申し上げます。

受入の大枠はガバナーを委員長とする地区受入委員会が計画しますが、各分区にガバナー補佐を委員長とする受入小委員会を設立し、詳細な行動計画を練りチームメンバーの目的が果たされる様サポートしていただきます。なお4月14～15日の地区大会にも参加の予定です。

“派遣”

2740地区よりドイツへの派遣は2001年5月12日～6月12日の予定です。既に長崎中央ロータリークラブの岡部道夫チームリーダーを中心に地区内5名の派遣メンバーを決定し、事前研修を重ねています。ドイツ1900地区はこのプログラムを毎年実行の熱心な地区で、派遣する若いメンバーは目的を充分果たしてくれると確信しています。



米山記念奨学部門



米山記念奨学委員会

委員長 堤 和之
(佐賀大和)

この仕事に誇りあり…

先日、ある会合で「東大は民間払い下げ」というショックな発言を聞きました。譲渡価格が数兆円はするだろうが、東大が東大でなくなれば日本からノーベル賞学者がどしどし生まれるだろうという話です。私にはよく分かりませんが頷けます。このような話は、なにも限られた範囲の話ではなく、最近の世相や少年犯罪を見聞きしてよく分かります。皆さんもきっと同じでしょう。求められるのは変化です。私は、ここ数年間、米山記念奨学生に関わって感じたことがあります。彼らは慎ましく勤勉で向上心に燃えた学生ばかりです。なぜ、日本に留学したかと問うと「私は日本が好きだから」と明快な答えが返ってきます。アルバイトで稼ぐお金が月6万円余りでアパート代と食費に消えるといっています。図書費用までは及びません。米山記念奨学金が、学生にたっぷり勉強する機会を与え、惚れたことは確かだったと実感してもらいたいものです。例年そうですが、彼らはさまざまな困難をのりこえて学問を究め、米山記念奨学生の終了式できっぱりと、両国のかけ橋として恩返しを誓います。同時に「私は米山記念奨学生であったことを誇りに思う」と感謝する嬉しそうな顔を忘れることはありません。私は、このたび米山記念奨学会2740地区委員長を拝命しましたが、しんどいことは覚悟の上でさせていただきます。どうぞ、絶大なるご支援をお願いします。

文庫通信 (153号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく[ロータリー文庫]は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、30年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万8千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のために、ぜひご活用くださるようお待ちしております。

☆利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧出来ますが、電話や書信によるお問合せも承ります。お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

(文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介します。
- ・絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。

(貸出し)

- ・一般資料(印刷物)の貸出しは出来ませんが、視聴覚資料(ビデオ・スライド・フィルム)は予約制(申込用紙有)で貸出し致します。

(登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

(ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

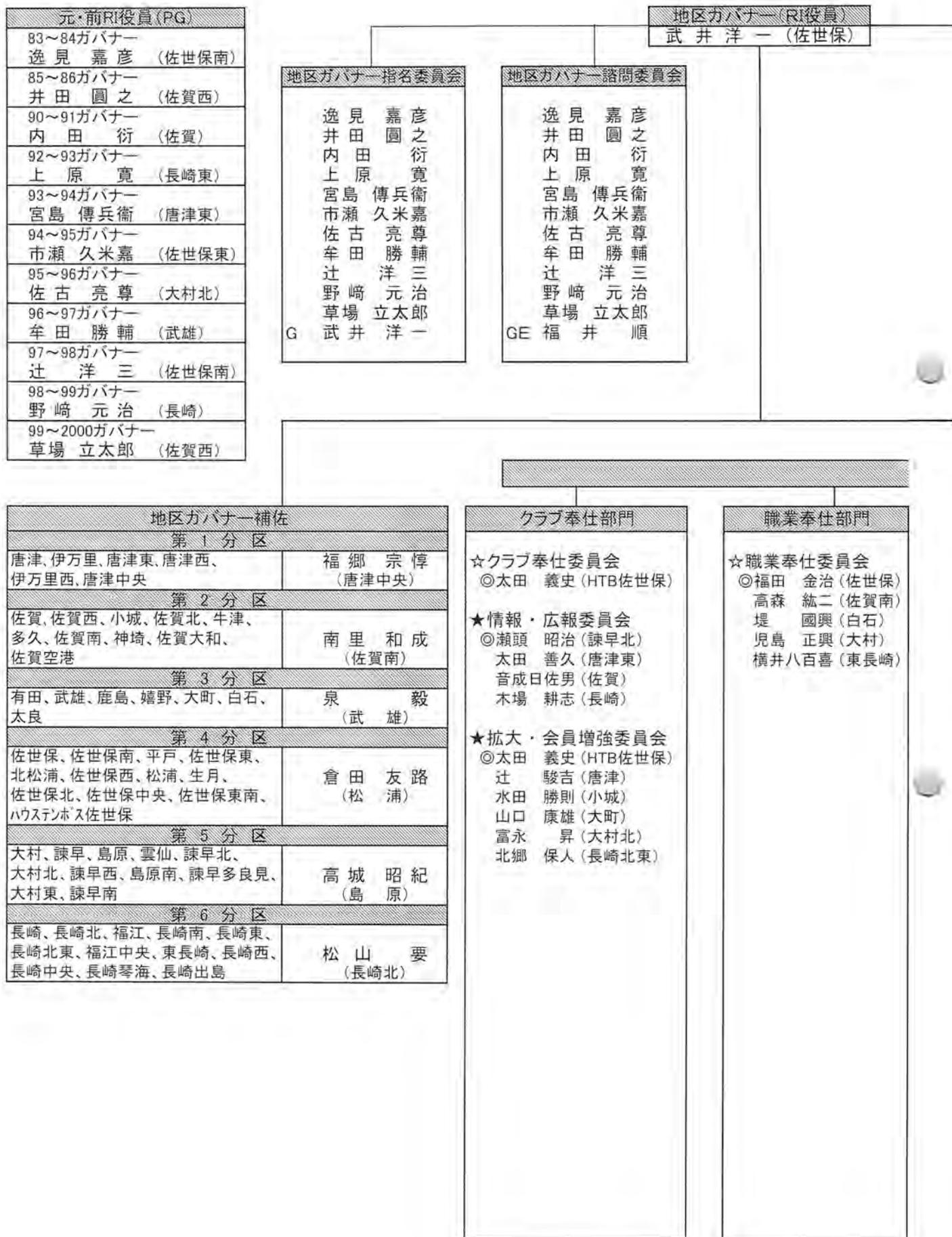
識字率向上月間 Literacy Month

ロータリーが識字率向上運動に参加し始めたのは1986年からで、以来識字率の向上は多くのクラブが取り組む活動となっています。

1997年7月のRI理事会は、7月を識字率向上月間に指定し、識字率向上という強調事項を2005年まで延長しました。

また、1998年国際協議会の主題として「ライトハウス(灯台)プロジェクト」(タイで始まった識字プロジェクトで遊びながら文字を覚えていくプロジェクト)を含めることに決定しました。

地区組織図



<p>地区カバナーエレクト 福井 順 (長崎南)</p>	<p>地区資金委員会 委員長 棧 猪一郎 (佐世保南) 委員 小宮 康彦 (長崎南) 委員 枝吉 順佑 (佐賀西)</p>	<p>PETS実行委員会 委員長 田中丸善保 (佐世保)</p>
<p>地区研修リーダー 草場 立太郎 (佐賀西)</p>	<p>カバナー事務所 地区幹事 山縣 義道 (佐世保) 副幹事 玉野 哲雄 (佐世保) 副幹事 曾我 勝宣 (佐世保) 副幹事 中島 祥一 (佐世保) 副幹事 西村 正一郎 (佐世保) 副幹事 橋高 克和 (佐世保) 委員 田中丸善弥 (佐世保) 委員 富永 雅弘 (佐世保) 委員 山下 尚登 (佐世保) 会計長 円田 三郎 (佐世保)</p>	<p>地区協議会実行委員会 委員長 池田 豊 (佐世保)</p>
<p>地区拡大カウンセラー 辻 洋三 (佐世保南) 野崎 元治 (長崎) 草場 立太郎 (佐賀西)</p>		<p>地区大会実行委員会 委員長 高橋 章文 (佐世保) 幹事 岡 英樹 (佐世保) 事務局長 橋高 克和 (佐世保)</p>
<p>ロータリーの友 安福 鴻之助 (佐世保)</p>		

地区委員会

社会奉仕部門

☆社会奉仕委員会
◎岡部 景光(有田)
(人間尊重)田口 厚(長崎)
(地域発展)白倉一男(諫早北)
(環境保全)朝永良介(長崎東)

新世代部門

☆新世代委員会
◎増崎幸一郎(伊万里)
吉田 正和(長崎)

★インターアクト委員会
◎増崎幸一郎(伊万里)
新富 哲也(唐津)
小林 貢(佐賀西)
久保 康俊(武雄)
永田 栄作(佐世保南)
酒井 明仁(諫早)
岩永 信昭(長崎北東)

★ローターアクト委員会
◎吉野 泰司(長崎東)
大島 隆(佐賀)
菅沼宏比古(佐世保)
松尾 正洋(長崎北)

★ライラ委員会
◎古瀬 亨(島原)
和田 正治(唐津西)
川内野勝彦(佐賀)
蒲原 孝之(鹿島)
吉牟田 茂(佐世保中央)
猪口 紀州(長崎中央)

国際奉仕部門

☆国際奉仕委員会
◎山田 吉喜(長崎西)
福元 裕二(佐賀北)
白川 清(松浦)
松尾 豊明(長崎東)

★国際青少年交換委員会
◎古賀 純一(佐世保)
篠崎 正之(唐津)
香月 武(佐賀)
円田 稔(佐賀西)
永原 昇(神埼)
高木 敏博(鹿島)
鈴木 正昭(佐世保北)
早田 和彦(諫早西)
田嶋 英夫(長崎北東)

ロータリー財団部門

☆ロータリー財団委員会
◎野田三地之(佐世保南)
田代 孝男(唐津西)
松原 良治(佐賀)
松尾日出輝(佐賀北)
小林 博之(太良)
福田 俊郎(佐世保北)
村島 二郎(大村北)
山田 耕一(長崎)

★財団奨学学友委員会
◎瀬戸口智彦(長崎南)
横尾 和正(佐賀南)
池田 保明(佐世保西)
中嶋 恒治(長崎北)

★GSE委員会
◎北島 恭一(佐賀南)
新富 芳和(唐津東)
田中 利典(佐賀)
原 隆司(武雄)
池田 敏章(佐世保南)
久保 元治(諫早)
本田 圭助(長崎南)
四元 永生(長崎西)

米山記念奨学部門

☆米山記念奨学委員会
◎堤 和之(佐賀大和)
森永 太(佐賀西)
榊島 義次(武雄)
佐保 榮(佐世保)
木下 一功(大村)
常多 勝己(長崎北)
濱本 好哉(長崎南)
村上 壽朗(長崎東)

地区行事日程

RI第2740地区 2000～2001年度 地区主要行事予定表

年月	強調月間	日付	ガバナー主要行事	ガバナー補佐・ 主要委員会	行事内容	
					クラブ奉仕部門	職業奉仕部門
2000	7 識字率 向上月間	1	ガバナー事務所開設	第1回ガバナー補佐会議	地区クラブ奉仕委員会 (7/7)[佐世保]	
		1	第1回ガバナー会議 [東京]			
		28	第1回諮問委員会 [佐世保]		地区クラブ奉仕委員会 (7月下旬)[佐世保]	
	8 会員増強・ 拡大月間	6	ロータリー財団地域 セミナー[東京]	第2回ガバナー補佐会議	地区クラブ奉仕委員会 (8月中旬)[佐世保]	
					情報・広報委員長 研修セミナー (8/26)[佐世保]	
	9 新世代 月間	24	GETS	第3回ガバナー補佐会議 第1回地区資金委員会	地区クラブ奉仕委員会 (9月初旬)[佐世保]	第2回地区委員会
					拡大・会員増強委員長 研修セミナー (9月初旬)[佐世保]	
	10 職業奉仕・ 米山月間		第2回諮問委員会	第4回ガバナー補佐会議		職業奉仕研修セミナー (10/14)[佐世保]
	11 ロータリー 財団月間	30	GETS	第5回ガバナー補佐会議	地区クラブ奉仕委員会 (11月中旬)[佐世保]	
		30	ロータリー財団地域 セミナー			
		30	財団奨学生・学校セミナー			
	12	1	GETS			
		1	第2回ガバナー会議			
		2～3	ロータリー研究会 [東京]			
2001	1 ロータリー 理解推進 月間			第6回ガバナー補佐会議 第2回地区資金委員会		
	2 世界理解 月間	17～24	第3回諮問委員会 国際協議会 [アナハイム]	第7回ガバナー補佐会議	地区情報・広報委員会 [佐賀]	
	3	11	地区委員長会議 [長崎](又は3/18)	第8回ガバナー補佐会議	地区クラブ奉仕委員会 (3月初旬)[佐世保]	
		25	PETS[長崎](又は4/1)			
		3月又は4月	第3回ガバナー会議			
	4 ロータリー 雑誌月間	13～15	地区大会[佐世保]	第9回ガバナー補佐会議		
		22	地区協議会[長崎] (5/12又は5/13)			
	5		第4回諮問委員会	第10回ガバナー補佐会議		
	6	24～27	国際大会 [米国 サンアントニオ]	第11回ガバナー補佐会議		

地区行事日程

2000.6.19現在

地区委員会プログラム(委員長召集会議)

社会奉仕部門	新世代部門	国際奉仕部門	ロータリー財団部門	米山記念奨学部門
前期合同地区委員会 (7/8)[武雄]	新世代部門前期合同 委員会(7/8)[武雄] IA年次大会(7/22~23) [大村]	国際青少年交換委員会 オリエンテーション(最終)(7/9) 国際奉仕委員会(7月下旬) 国際青少年交換委員会 派遣学生選考会(7/30) [佐世保]	GSE受入地区委員会	
	新世代部門クラブ指導者 研修会(8/5)[武雄]	第1回オリエンテーション(宿泊) (8/26~27)	第1回奨学生候補研修会 (8/27)[佐世保]	
社会奉仕部門クラブ 指導者研修セミナー (9/17)[武雄]		国際青少年交換委員会 第2回オリエンテーション(9/24) (帰国学生報告会、来日学 生歓迎会) [佐世保]		地区内クラブ米山委員長 セミナー(9/24)[佐世保]
	IA年次大会反省会(10/28) [大村] 九州4地区IA連合協議会 RA地区委員会	第3回オリエンテーション 長崎おくんち見学 (10/7~8)[長崎]	地区財団セミナー(10/1) [佐世保]	
	IA指導者研修会(中期) (11/18)[武雄]	九州一周研修旅行 (11月又は12月) 世界社会奉仕(11月下旬) 国際青少年交換委員会 第4回オリエンテーション(11/23) (クリスマス会、オーストラリア・ ブラジル学生送別会)		
	IA交換留学生短期国際 交流会		第2回奨学生研修会 (12/17)[佐世保]	米山奨学生一次試験 (12/10)[佐賀・長崎]
	RA地区委員会	ROTEX会議	2002~2003年国際親善 奨学生募集開始	米山奨学生新年のつどい (1/14)[佐世保]
	E・JキングスクールIACとの国際 交流会(2/11)[佐世保] IA指導者研修会(後期) (2/17)[武雄]	国際青少年交換委員会 第5回オリエンテーション(2/4) 国際奉仕委員会(2月下旬)		米山奨学生二次面接試験 (2/4)[佐賀]
後期合同地区委員会 (3/24)[武雄]	新世代部門後期合同 地区委員会(3/3)[武雄]		第3回奨学生研修会 (3/25) GSE来日(3/31)[長崎空港]	米山奨学生修了式 及び歓送会(3/4)[佐世保]
	IA新旧合同地区委員会 新世代部門新旧合同地区 委員会(4月下旬)[武雄]	第6回オリエンテーション (4/14~15)[佐世保]	GSE受入歓迎会(4/1) [雲仙] GSE送別会(4/27)[長崎] GSE帰国(4/28)	
社会奉仕部門新旧 引継会(5/27)[武雄]	IA指導者研修会(前期) (5月中旬)[武雄]	東京・京都研修旅行 (5月中旬)	GSE受入反省会 GSE壮行会 GSE出発(5/12)	新米山奨学生オリエンテーション (5/13)[佐賀]
	RA地区委員会	国際青少年交換委員会 第7回オリエンテーション(6/17) (来日学生送別会、 派遣学生壮行会) 国際奉仕委員会(6月中旬)	GSE帰国(6/12) GSE報告会 2002~2003年国際親善 奨学生選考会(6/17)	年度末委員会 (6/21)[佐世保]

R I 第2740地区 2000~2001年度

ガバナー公式訪問合同例会日程

例会日	時間	ロータリークラブ	例会場					
七月	13日 木	18:00 佐賀、佐賀西、小城、佐賀北、牛津、 多久、佐賀南、神埼、佐賀大和、 佐賀空港	マリトピア					
				八月	10日 木	18:00	島原、雲仙、島原南	九十九ホテル
					23日 水	12:30	伊万里、伊万里西	伊万里玉屋
八月	24日 木	18:00 諫早、諫早北、諫早西、 諫早多良見、諫早南	諫早観光ホテル「道具屋」					
				九月	1日 金	17:00	嬉野、有田	嬉野観光ホテル「大正屋」
4日 月	18:30	大村、大村北、大村東	長崎インターナショナルホテル					
6日 水	12:30	佐世保、佐世保西	佐世保玉屋					
7日 木	12:30	唐津、唐津東、唐津西、唐津中央	唐津シーサイドホテル					
8日 金	12:30	佐世保南、佐世保北	J A させば会館					
11日 月	17:00	武雄、大町	武雄センチュリーホテル					
12日 火	12:30	長崎西、東長崎	ホテルニュー長崎					
14日 木	15:30	松浦、平戸、北松浦、生月	松浦シティホテル					
18日 月	12:30	長崎北、長崎中央	長崎グランドホテル					
21日 木	12:30	長崎、長崎東、長崎琴海	ホテルニュー長崎					
26日 火	18:00	鹿島、白石、太良	鹿島シティホテル					
27日 水	12:30	長崎南、長崎北東、長崎出島	長崎東急ホテル					
28日 木		(第2分区 5クラブ懇談会)						
十月	3日 火	12:30	福江、福江中央	大波止ホテル				
	5日 木	13:00	佐世保東、佐世保中央、佐世保東南 ハウステンボス佐世保	ハウステンボスJR全日空ホテル				
			12日 木		(第2区分 5クラブ懇談会)			

ガバナー公式訪問に伴う例会変更

七月	10日 月	佐賀西	九月	6日 水	大村北、唐津西
	11日 火	佐賀南、神埼、佐賀大和		8日 金	唐津中央
	12日 水	小城、佐賀北、佐賀空港		11日 月	武雄
	13日 木	佐賀、多久		12日 火	東長崎、北松浦
	14日 金	牛津		13日 水	生月
八月	8日 火	島原		14日 木	大町、平戸
	9日 水	島原南		15日 金	松浦
	12日 土	雲仙		18日 月	長崎中央
	21日 月	諫早南		21日 木	長崎琴海
	22日 火	諫早多良見		22日 金	長崎東
	23日 水	諫早西		27日 水	白石、長崎北東
	24日 木	諫早北、伊万里西		28日 木	太良
	25日 金	諫早	29日 金	長崎出島	
九月	1日 金	嬉野	十月	3日 火	ハウステンボス佐世保
	4日 月	大村東、佐世保北		4日 水	佐世保東南
	5日 火	大村、唐津、佐世保西		5日 木	佐世保東、佐世保中央
		6日 金		福江	

国際ロータリー第2740地区 クラブ会長・幹事名簿

	クラブ名	会 長	勤務先電話番号	幹 事	勤務先電話番号
第一分区	唐 津	中小田 澄男	0955-73-7186	奥村 豊	0955-72-4564
	伊 万 里	飯田 正一	0955-23-2752	岩永 龍幸	0955-22-5271
	唐 津 東	山本 晴彦	0955-72-8981	古藤 弘武	0955-72-5266
	唐 津 西	富田 菊夫	0955-72-5131	笠原 浩幸	0955-72-2570
	伊万里西	福田 興造	0955-23-2246	堤 茂樹	0955-23-6333
第二分区	唐津中央	中島 伸次	0955-82-1085	松下 麗	0955-72-2564
	佐 賀	中原 靖二	0952-24-5454	織田 徳彌	0952-28-3333
	佐 賀 西	石橋 近四郎	0952-44-3267	森 茂樹	0952-23-8168
	小 城	川口 義明	0952-73-3801	小山 力生	0952-73-3311
	佐 賀 北	元村 敏明	0952-31-0026	福岡 英信	0952-31-4611
	牛 津	源五郎丸 茂	0952-66-0339	高塚 種雄	0952-66-3811
	多 久	木下 治夫	0952-76-2455	丸山 忠宏	0952-75-2837
	佐 賀 南	金武 良弘	0952-24-3232	橋口 浩敏	0952-29-2211
	神 埼	木原 豊	0952-52-2168	三好 勝喜	0952-53-2715
	佐賀大和	林 睦敏	0952-32-7300	寺崎 正三郎	0952-62-0224
第三分区	佐賀空港	北川 優	0952-71-1181	江口 文明	0952-45-0328
	有 田	岩尾 慶一	0955-43-2111	下 今朝隆	0955-43-2294
	武 雄	中島 佐一郎	0954-23-1129	池田 順秀	0954-20-1212
	鹿 島	小川 澄寛	09546-3-4191	国広 武治	09546-3-3389
	嬉 野	福井 久和	0954-43-1019	中島 修	0954-43-0207
	大 町	橋口 徳男	0954-36-2561	溝上 良夫	0952-86-2121
第四分区	大白石	武富 善弘	0952-84-2101	本告 伸好	0952-84-2755
	太 良	安藤 光生	09546-8-3078	牟田 則雄	09546-7-1333
	佐 世 保	中村 克介	0956-25-1111	円田 昭	0956-33-1515
	佐世保南	相良 紘一郎	0956-22-8181	圓田 治	0956-25-6336
	平 戸	百合 永保	0950-57-0135	石田 康臣	0950-24-2339
	佐世保東	戸田 辰彦	0956-33-2988	片瀬 省三	0956-85-6480
	北 松 浦	西田 守	0956-62-2874	伊藤 正己	0956-62-3236
	佐世保西	副島 研爾	0956-24-0303	山田 良助	0956-22-5310
	松 浦	山本 規仁	0956-49-3939	高橋 勝幸	0956-73-0170
	生 月	豊永 完治	0950-53-2390	大石 均	0950-53-0218
	佐世保北	川又 正樹	0956-22-2020	野畑 義博	0956-23-1533
第五分区	佐世保中央	鶴田 明敏	0956-22-3000	平瀬 栄	0956-23-7158
	佐世保東南	中嶋 徳昭	0956-31-5980	松田 士郎	0956-38-3932
	ハウステンボス佐世保	松尾 美知子	0957-54-7000	松田 裕二	0956-27-3000
	大 村	鶴田 陽春	0957-55-7390	西川 義文	0957-52-4152
	諫 早	嘉村 末男	0957-28-3267	藤本 俊春	0957-26-1230
	島 原	本村 博信	0957-63-7722	喜多 忍	0957-63-6711
	雲 仙	野口 邦夫	0957-73-3707	森 義春	0957-73-3541
	諫 早 北	鶴川 浩基	0957-25-0155	岩崎 修一	0957-21-0550
	大 村 北	佐古 亮景	0957-53-5510	比良 孝蔵	0957-53-4101
	諫 早 西	土井 満昭	0957-21-0018	清水 輝雄	0957-24-0146
第六分区	島 原 南	永田 博	0957-86-2160	竹下 豊秋	0957-84-2577
	諫早多良見	山崎 弘之	0957-43-4511	松本 尚武	0957-23-9141
	大 村 東	太田 靖臣	0957-55-3535	林田 佐重喜	0957-27-3333
	諫 早 南	片山 知之	0957-25-1150	岩永 則昭	0957-23-5717
	長 崎	有川 雅雪	095-824-0273	本田 時夫	095-827-6767
	長 崎 北	野口 司郎	095-820-3202	阿部 芳男	095-821-2111
	福 江	安永 克巳	0959-83-1037	寺岡 和雄	0959-72-7035
	長 崎 南	今村 親示	095-824-6100	藤原 久郎	095-824-3733
	長 崎 東	馬場 政廣	095-822-5181	松尾 豊明	095-814-0611
	長 崎 北 東	田中 紀男	095-822-2293	岩永 信昭	095-845-8666
福江中央	有川 喜三男	0959-72-2457	江頭 紀一	0959-73-5442	
東長崎	尾崎 隆	095-822-2916	佐藤 茂美	095-825-0077	
長 崎 西	久保 昌二	095-848-4318	馬渡 誠	095-826-3939	
長 崎 中央	中島 熊雄	095-821-0011	高村 慎一	095-847-8383	
長 崎 琴 海	山崎 春雄	095-882-8091	溝口 茂幸	095-884-1476	
長 崎 出 島	佐々木 達也	095-826-0121	服部 一弘	095-865-4527	

2000—2001年度 地区関係資金予算

1. 地区関係資金人頭分担金

《単位：円》

(1)地区資金	地区資金	6,200	
	地区大会分担金	6,000	
	日本SC 分担金	ロータリー文庫協力金	300
		全国ガバナー会運営費	200
	特別会計 繰入資金	GSE分担金	500
		2004年世界大会分担金	2,000
		世界社会奉仕資金	360
小 計		15,560	
(2)ガバナー 事務資金	ガバナー事務所分担金	3,200	
	月信費	1,900	
	小 計	5,100	
(3)国際青少年交換資金		1,600	
合 計		22,260	
平均会員数		3,100	

注意事項

1. 会計処理 ……99～2000年度の会計処理を変更なく採用した。
2. 人頭分担金 ……GSE分担金(積立)500円を99～2000年度に続き積み立てることとした。
3. 予算作成の会員数 ……3,100名…1999年12月31日現在の地区会員数により平均会員数を推定した。

地区協議会提出の最終予算作成までに大幅な変動が生じた場合は変更する。

2. 地区資金一般会計・収入の部

《単位：円》

(1)地区資金	地区資金	19,220,000
(2)地区大会分担金		18,600,000
(3)日本SC分担金	ロータリー文庫協力金	930,000
	全国ガバナー会運営費	620,000
(4)特別会計繰入資金	GSE分担金	1,550,000
	世界社会奉仕資金	1,116,000
	世界大会協力金	6,200,000
(5)その他		0
収入合計		48,236,000

地区資金一般会計・支出の部

《単位：円》

地区資金・大会分担金		37,620,000	
(1)ガバナー関係費	GN国際協議会	1,200,000	
	全国G・PG会議費	2,000,000	
	地区G・PG会議費	1,000,000	
	各種委員会会議費	1,000,000	
	ガバナー記念品代	200,000	
	渉外費・広報費	1,500,000	
	その他	100,000	
(2)地区活動費 補助金	地区大会	18,600,000	
	地区協議会	250,000	
	PETS	300,000	
	IM	420,000	
	インターアクト年次大会等	1,300,000	
	ローターアクト年次大会等	800,000	
	RYLA 年次大会	400,000	
	R財団学友誌	300,000	
(3)(分区代理)・ガバナー補佐費		1,200,000	
(4)地区委員会費(従来、活動費)	クラブ奉仕部門	1,000,000	
	職業奉仕部門	300,000	
	社会奉仕部門	450,000	
	新世代部門	650,000	
	国際奉仕部門	400,000	
	ロータリー財団	2,000,000	
	財団学友	0	
	米山奨学	300,000	
	拡大会員増強	0	
	国際青少年交換委員会 補助金	1,700,000	
	地区役員旅費/地区役員文献資料費	0	
	(5)予備費		250,000
	(6)日本サービスセンター分担金	ロータリー文庫協力金	930,000
全国ガバナー会運営費		620,000	
(7)特別会計繰入金			9,066,000
GSE分担金	1,550,000		
2004年国際大会	6,200,000		
世界社会奉仕資金	1,116,000		
規定審議会積立金	200,000		
支出合計		48,236,000	

3. ガバナー事務所会計

(単位：円)

収入の部	G事務所分担金	15,810,000
	RI補助金	2,000,000
	雑収入	0
	収入合計	17,810,000
支出の部	公式訪問旅費	1,400,000
	人件費	3,200,000
	月信費	5,890,000
	通信費	1,200,000
	消耗品費	1,200,000
	室料及び会議費	1,500,000
	ガバナーノミニー費	3,000,000
	直前ガバナー費	100,000
	その他雑費	200,000
	予備費	120,000
	支出合計	17,810,000

4. 国際青少年交換資金会計

(単位：円)

収入の部	国際青少年交換資金	4,960,000
	地区資金より補助	1,700,000
	その他	0
	収入合計	6,660,000
支出の部	学生滞在費補助	2,688,000
	学生合同旅行	900,000
	オリエンテーション費用	1,470,000
	学生歓送迎費他	100,000
	委員会費・全国委員会費	400,000
	ROTEX関係費	110,000
	印刷費他	460,000
	通信費	500,000
	予備費	32,000
	支出合計	6,660,000

5. 地区資金特別会計

(単位：円)

GSE分担金			
	繰入	支出	残高
95～96年度積立金			3,006,000
96～97年度決算	1,559,000	0	4,565,000
97～98年度決算	0	0	4,565,000
98～99年度決算	0	0	4,565,000
99～00年度予算	1,563,000	0	6,128,000
00～01年度予算	1,550,000	6,128,000	1,550,000

世界社会奉仕資金		
繰入	支出	残高
		589,000
1,122,000	0	1,711,000
1,470,000	2,015,000	1,166,000
1,106,000	485,000	1,787,000
1,125,000	0	2,912,000
1,116,000	0	4,028,000

規定審議会積立金			
	繰入	支出	残高
95～96年度積立金			200,000
96～97年度決算	200,000	0	400,000
97～98年度決算	200,000	600,000	0
98～99年度決算	200,000	0	200,000
99～00年度予算	200,000	0	400,000
00～01年度予算	200,000	600,000	0

2004年国際大会協力金			特別会計 合計残高
繰入	支出	残高	
		0	3,795,000
		0	6,676,000
		0	5,731,000
6,148,000	3,023,000	3,125,000	9,677,000
6,250,000	0	9,375,000	18,815,000
6,200,000	0	15,575,000	21,153,000

報告のしおり

報告物の種類	報告期日	摘要	報告先
半期報告	前期2000年7月1日 後期2001年1月1日	RI事務局から送付された用紙を使用	RI日本サービスセンター 財務室
出席報告	毎月15日必着	所定の葉書を使用	ガバナー事務所
次年度会長・幹事決定報告 (公式名簿掲載資料)	2000年12月31日	RI事務局から送付された用紙を使用	(白)RI日本サービスセンター 奉仕室 (桃)ガバナー事務所 (黄)ガバナーエレクト事務所
国際大会信任状	2001年4月末日	RI事務局から送付された用紙を使用、会長・幹事の署名が必要	ガバナーエレクト事務所
次年度クラブ事務所通知 (変更の場合)	2001年4月末日	書式自由	RI日本サービスセンター 奉仕室 ガバナーエレクト事務所 ロータリーの友事務所
会員の入会・退会・変更	都度速やかに	日本サービスセンター所定の用紙を使用	RI日本サービスセンター 奉仕室 ガバナー事務所
会長・幹事変更、例会日時・場所等	都度速やかに	書式自由	RI日本サービスセンター 奉仕室 ガバナーエレクト事務所 ロータリーの友事務所

報告先

◇サービスセンター(財務室、奉仕室)

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-36-12
サンカテリーナ1階
国際ロータリー日本サービスセンター
Tel.03-3355-5425
Fax.03-3226-4606

◇ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園2-6-3
abc会館8階
ロータリーの友事務所
Tel.03-3436-6651
Fax.03-3436-5956

◇ガバナー事務所

〒857-0875
佐世保市下京町7-10
武井医院内
国際ロータリー第2740地区
ガバナー事務所
Tel.0956-42-0081
Fax.0956-42-0082

◇ガバナーエレクト事務所 (福井 順ガバナーノミニー)

2000年10月開設予定

送金資金の種類		金額	期限	振込先		
人頭分	RI人頭分担金	(年額US\$35.00)		①		
	前期 2000年7月1日現在会員	US\$17.50	2000年7月1日			
	後期 2001年1月1日現在会員	US\$17.50	2001年1月7日			
	比例人頭分担金(中途入会会員)					
	前期 (7.2~9.30入会者分)	US\$8.75	2000年10月1日			
	後期 (1.2~3.31入会者分)	US\$8.75	2001年4月1日			
	規定審議会のための追加人頭分担金					
	2000年7月1日現在会員	US\$1.00	2000年7月1日			
	地区分担金	地区資金	年間 6,200円 (半期3,100円)		7月1日及び1月1日の会員数を基準に各7日以内に送金手続きを完了する	②
		ロータリー文庫協力金	" 300円 (" 150円)			
全国ガバナー会運営費		" 200円 (" 100円)				
GSE分担金		" 500円 (" 250円)				
世界社会奉仕資金		" 360円 (" 180円)				
国際大会協力積立金		" 2,000円 (" 1,000円)				
ガバナー事務所費		" 3,200円 (" 1,600円)				
ガバナー二月信購読料		" 1,900円 (" 950円)				
国際青少年交換資金		" 1,600円 (" 800円)				
小計		" 16,260円 (" 8,130円)				
地区大会分担金	" 6,000円	2000年9月15日				
寄付金	特別寄付		随時	③		
	ロータリー財団寄付金	ポールハリスフェロー-US\$1,000.00 マルチPHF US\$1,000.00追加毎 ベネファクター US\$1,000.00以上	クラブ寄付等 前期2000年7月1日 後期2001年1月7日			
	税制上の優遇措置扱い分寄付		随時			
	④					
米山記念奨学会寄付金	特別寄付 米山ファンデフェロー 15万円以上 準米山功労者 1回目 3万円以上 米山功労者 30万円以上	特別寄付 随時 クラブ寄付等 前期2000年7月1日 後期2000年1月7日	⑤			
	普通寄付 一人 年額千円以上 (RCIによる)	前期2000年7月1日 後期2001年1月7日				
その他	ザ・ロータリーアン誌購読料	1部・半期分 US\$6.00	前期2000年7月1日 後期2001年1月7日	①		
	「ロータリーの友」購読料	1部・半期分 1,200円 (消費税別)		⑥		
	文献資料代	表示価格	表示価格			

振込先

	銀行、支店名	口座番号	口座名	摘要
①	さくら銀行 新宿御苑前支店	普通預金6733244	国際ロータリー日本サービスセンター 所長 大島四郎	円建
	さくら銀行 新宿御苑前支店	普通預金0000167	国際ロータリー日本サービスセンター 所長 大島四郎	US\$建
②	親和銀行 京町支店	普通預金1573587	国際ロータリー第2740地区 会計長 円田 三郎	エンダ サブロウ
③	さくら銀行 東京営業部	普通預金0968049	国際ロータリー日本サービスセンター 所長 大島四郎	
	東京三菱銀行 本店	普通預金1528228	国際ロータリー日本サービスセンター 所長 大島四郎	
④	さくら銀行 東京営業部	普通預金8719834	国際ロータリー日本サービスセンター 日本ロータリー奨学金委員会 所長 大島四郎	
⑤	さくら銀行 京橋支店	普通預金0920373	財団法人 ロータリー米山記念奨学会	
⑥	さくら銀行 浜松町支店	普通預金6326314	ロータリーの友事務所	

私たちの使命は、私たちのクラブ、地域社会、
そしてあまねく広く世界において、
意識を喚起し — 進んで行動を、です。



2000—2001年のロータリーを率いる世界のリーダーたち [アナハイムにて]



リーダーたちを支えるご夫人方

編集後記

新しい年度となりました。ガバナー月信も新たなスタートです。ガバナー事務所の先輩ロータリアンの皆様方がご苦労なされた発行までの日々、これから私達も同じ道を辿ることになります。

ロータリーの心、フランクJ.デブリンRI会長の心、そして武井ガバナーのロータリーへの熱きおもいを月信にてお伝えできるのか、また、第2740地区のロータリアンの心と心をつなぐ場となることができるのか不安で一杯です。

心より皆様からのご支援、ご協力、加えてご指導をお願い申し上げます。

表紙写真

フランクJ.デブリン会長夫妻と
かたく握手を交わす、武井新ガ
バナー夫妻。



国際ロータリー第2740地区 2000—2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2000.8 vol. **2**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起しー
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



[西海メリカンフェスティバル]

● CONTENTS ●

■ 会員増強及び拡大月間によせて 2	■ コラム 12
■ クラブ紹介 5	■ ロータリー文庫ご案内 13
■ ロータリー財団国際親善奨学生 国際青少年交換学生一覧 10	■ 地区委員会だより 14
■ 米山記念奨学生一覧 11	■ IMの日程・その他お知らせ 15

会員増強及び拡大月間によせて



国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

国際ロータリーは8月を会員増強および拡大月間としています。95年前4人の会員で発足したロータリーは、現在1,170,000人、29,000余りのクラブとなりました。しかし、これは95年間順調に会員が増加してきたとは限りません。特に大恐慌、第二次大戦の時に減少しました。またこの3年間、連続して減少しております。この様な会員減少が、深刻な不況の続く日本をはじめ、アジア諸国で起こるならともかく、未曾有の好況に湧くアメリカ合衆国で一番多いそうです。パソコンが普及しているアメリカでは、社会の様相が変わり、集会やパーティがあまり必要でなくなった、という風潮も原因の一つと思われます。国際ロータリーだけでなく、他の奉仕団体においても減少しております。

今年度から、第2740地区でも地区リーダーシップ・プランを採用することになりました。ガバナーの仕事の重点を、これまでのようなクラブ公式訪問から地区のニーズに応える新しい方法の探求や開発に転換いたします。2002年度から、世界の全ての地区でこの地区リーダーシップ・プランが実施されることになりました。ガバナー補佐が任命され、ガバナーの仕事の一部を負担していただく事になりました。公式訪問例会が合同で開催することが出来、クラブ協議会には、ガバナー補佐が出席するようになりました。国際ロータリーとしては、随分思い切ったことを決めたと思います。国際ロータリーが

この様に大変化を遂げた理由は、会員増強に対処するためでもあります。

改めて申すまでもなく、地区にクラブが、そして会員が多ければ多いほど、地区は充実してきます。大きな地区には、地域社会ならびに世界で善行を行うために必要な人材が存在します。一般に会員数でも、奉仕事業のレベルでも、苦境にあるのは小規模の地区です。

大きな地区には、ガバナーやガバナー補佐や、他の地区指導者の人選の対象となる有資格のロータリアンも多くいます。また、地域社会に大きな影響を与えるプロジェクト、ロータリーの知名度を高めるプロジェクトを実施する能力もできます。会員数やクラブ数が多ければ、潜在的に地元や海外における人道的プロジェクトを実施する資金調達能力も高まります。そして大きな地区は、伝統的に、より大規模で活気に満ちた地区大会を開くことができます。

フランク・デブリン RI 会長は21世紀の会長特別要請事項として、会員増強を特に取り上げております。そして、これに対し国際ロータリーの会員増強・拡大賞が与えられます。

各クラブの会長に2000年7月1日から2001年5月15日の間にクラブの会員をどれくらい増やすことが出来るかと目標設定をしていただきました。

そして5月15日までの結果によって、

- ・ 地区内で最も高い増強率を示したクラブ
- ・ 地区内で最も多くの新会員を獲得したクラブ
- ・ 地区内で最も高い退会防止率を上げたクラブ
- ・ 新クラブを提唱したクラブ

が表彰されます。

また、会員増強目標を突破した地区にも特別地区会員増強賞が贈られます。

第2740地区の前年度末の会員数は残念ながら減少しております。私は、PETSや地区協議会で1クラブ1名純増お願いいたしました。また年度当初の会員数を3,100名と予定いたしておりました。この様な状況において、1名純増は確実に実現することを更にお願いと共、上積みをお願いする次第です。

会員の皆さんが入会されて、ロータリーの綱領の下、奉仕と自己研鑽をつまれ、多くの友情を得られてこられました。ロータリーの会員になったのは、会員があなたを推薦してくれたためです。あなたも、あなたの友人をロータリアンに紹介し、入会を勧めて下さい。あなたがロータリーで経験したことを、あなたの友人に話すことは、友人に入会を勧める説得力です。あなたが友人に入会を勧める時、ロータリーをどのように話されるでしょうか？ロータリーについていくつかの事柄を述べてみます。この中には、あなたが友人にお話しするいくつかの内容があると思います。アナハイムの国際協議会においてリチャード,D.キングRI会長エレクトは次の項目を上げられました。

- ・ ロータリーは、奉仕する団体です。従ってリーダーシップを身につけます。
- ・ ロータリーは、善良な成人であって、職業上良い世評を受けている者によって構成されており、地域社会における評価が高いのです。
- ・ 毎週の例会において、様々な情報が得られます。また感銘深い講演を聞くことができます。
- ・ ロータリーは、人前で話す機会を与えます。人によっては人前で話すことを嫌がるでしょうが、人前で話すことは、回数が増えれば上手になるものです。
- ・ ロータリーのバッジは、世界共通です。194か国、29,000のクラブに出席する機会があり、出席すれば歓迎されます。
- ・ 海外旅行中でもロータリーのバッジを見てロータリアンは、友人として困っていれば手助けしてくれます。
- ・ 種々の会合には懇親会があり、話し合っって友情を深めることができます。
- ・ 毎週の例会、行事、活動は会員同志や、関わりのある人たちとの付き合いを通じて、交際の方法を会得できます。
- ・ ロータリーは、青少年のためのプログラムとして青少年交換や、高校生、大学生のクラブ、奨学金制度があり青少年の育成を行います。
- ・ ロータリーは、各自の職業や専門職務の発展に貢献することが、期待されます。
- ・ ロータリアンは、各自の倫理基準である、四つのテストを実行します。ロータリアンは職業上および個人的関係において、倫理的であることが期待されます。
- ・ ロータリーが創設された理由の一つは友情です。ロータリーで会う会員は皆友達です。
- ・ 会員は、あらゆる職業の人々が参加しています。ビジネス社会を網羅する横断的な組織です。
- ・ ロータリアンは、人間関係を発展させ、自己開発するため教育を受け成長します。

- ・ロータリーは宗教、民族、国家、信条、言語に関係なくロータリアンになれます。
- ・ロータリーは、財界、芸術、専門職、宗教その他あらゆる部門の指導者で卓越した人々が集まっています。しかし誰もがロータリーへの入会を勧誘されるわけではありません。
- ・ロータリーは好ましい人々の集まりです。ロータリアンになればあなたもその色に染まることでしょう。
- ・ロータリーに公式信条はありません。また秘密の方針や会合もありません。開かれたクラブです。
- ・ロータリーは、奉仕クラブです。その事業は人、その製品は奉仕です。ロータリアンは、社会、すなわち地元地域社会と、国際地域社会の両方に奉仕します。このことはおそらくロータリアンになる第一の理由でしょう。すなわち誰か他者のために何かをする機会、そしてその過程での自己実現。そして、自己の人生への報い。ロータリアンは超我の奉仕を信じます。これは大変やりがいのあることです。「最もよく奉仕する者は、最も報いが大きい」のです。

会員増強と共に重要なのは退会防止です。せっかく入会した会員が退会するのであれば、会員増強の努力をいくらしても、水の泡となります。原因はいろいろ考えられますが、会員に十分なロータリーの理解がなされているかが大きな要素であると思います。入会時、また入会してから、ロータリーに関する情報を提供し、理解してもらえばロータリーがいかに会員にとってかけがえのない財産であるかお解りいただけるはずで

また、新しい会員にはロータリアンがフォローする体制をクラブに作ることも必要です。世

界の会員の90%は、一人の新会員も推薦したことがないと推定されています。会員一人ひとりが、会員増強の「意識を喚起し」進んで会員増強を実行に移していただきますようお願いいたします。

拡大については、前年度日本では14クラブが誕生しましたが、日本で初めて、1クラブがRIを脱会しました。第2740地区でも拡大は努力しております。前年度も新クラブがもう少しで誕生する兆しがありましたが、実現できませんでした。これを受けついで、今年度も新クラブ誕生に努力いたします。拡大は大きな会員増強となるからです。



第1分区 唐津西ロータリークラブ

2000-2001年の方針

会長 富田 菊夫

新しい世紀、21世紀を迎える節目の年度に会長を務める幸運に感謝し、次のことを目標に努力していきます。

□会員の親睦と自己研鑽の場となるような例会作りに努める。

近年会員増強が最優先され、上記のことがおろそかになってきたように感じる。ロータリアンとしての誇りを大切にしていきたい。

□RI会長のテーマ「意識を喚起し一進んで行動を」の推進

□第2740地区ガバナー方針の推進

会員増強 (純増1名)

退会防止

広報・情報

ロータリー財団および米山奨学会への寄付の推進
G・S・Eの受入



第1分区 伊万里ロータリークラブ

クラブ運営方針

会長 飯田 正一

新しい世紀に向かって、伊万里ロータリークラブ創立40周年を目前にして、ロータリーの原点を見つめ直そう。

今年度は、前半は20世紀最後の年であり、後半は21世紀最初の年となり、記念すべき年度であります。この期に当たり、ロータリーの原点を見つめ直し、新たな気持ちで40周年記念の年を迎えたいと思います。

- ・充実した例会のあり方を考えよう。
- ・会員の増強をはかり、クラブの活力を増大しよう。
- ・ロータリーの行事に積極的に参加しよう。
- ・創立40周年記念の行事を成功させよう。



第1分区 唐津東ロータリークラブ

もう一度原点をみつめよう

会長 山本 晴彦

我がクラブは創立時より脈々として流れる「親睦と融和」の精神が大切にされ、そして営々として築かれてきた素晴らしい良き伝統が守られています。

2000年1月に創立35周年という大きな節目が終わりました。

本年は現会員を維持し、更に会員増強を図ることが課題です。

若い良質の会員を増強して新しい考え方をクラブに注入して力を加えると共に奉仕の活力源とする。また、現会員への情報活動に努め「もう一度原点をみつめよう」というテーマで進めていきます。

特に、入会の浅い会員の方々には「ロータリーの良さ」「ロータリーの素晴らしさ」を知って、ロータリーライフを楽しんでいけるような事業を企画します。

本年度は28年振りにメキシコから青少年交換学生を迎えることになっております。

唐津滞在中、思いやりのあるバックアップ体制を整え、つつがなくすごせるようにしていきたいと考えています。



第2分区 小城ロータリークラブ

今年度は創立35周年

会長 川口 義明

小城クラブは、前年度当地区第二分区におけるIMのホストクラブを担当しました。

このIMのテーマにした「出席と親睦」という課題は、会員増強のことと合わせ、いつも執行部の頭を悩ませます。会員数は40名を何とか維持しながらも、なかなか増加に向きません。そして今年度は当クラブ創立35周年を迎え、記念事業を計画しております。

世紀の変わり目に小さいながらもこうしたイベントに取り組むことは幸いとも思います。

35年ともなると、チャーターメンバーも少なく、いわば第二世代に移って、社会、経済の環境も創立当初とは異なった状況にあります。いま最大の課題は「クラブの魅力」をどうして創り出すかにあります。

会員増強にしても、出席率向上にしても、クラブ参加の楽しさ、運営の面白さがなければ活性化は図れません。適度の緊張感が必要でしょうが、やはりリラックスできる雰囲気は大きな要素と考えています。経営の中枢にあり、重い責任を背負い、崇高な理念をかかげる会員ばかりです。

会員みんなが忙しい中ではありますが、この年度では、各委員会の活動強化から取り組みたいと思います。

委員長まかせでなく、会員すべてが参加し、満足感、達成感の充足を図ることからはじめようと思います。

まだ若輩の私です。諸先輩のご指導をよろしくお願いいたします。



第2分区 佐賀北ロータリークラブ

私の方針

会長 元村 敏明

21世紀、クラブが更に発展するため、今ここでクラブの基盤をより強化することが重要と考え、つぎのことを本年度の基本方針としたい。

1. 会員増強と退会防止
特に若い仲間の柔軟な思考と実行力に期待したい。
2. 親睦活動の強化。
親睦から生まれる連帯こそ活動の源。
3. 活動計画の実施は担当委員会だけに任せず、みんなです。



第2分区 牛津ロータリークラブ

出会いとふれあいを求めて

会長 源五郎丸 茂

2000年-2001年の会長を推挙されましてクラブ歴昭和53年に入会し、議員活動を20年していた為に会長を今回受けたしだいです。テーマである“意識を喚起し一進んで行動を”ですから各委員会と十分協力し合って会員増強を計り、例会は大変なごやかな例会になるよう努めます。夜の例会を月に1回会員の希望もありますので計画いたしたいと思っています。クラブ奉仕委員会の活動としては会員の教育と会員退会防止についての情報提供と奉仕理念に基づいて地域に確固たる基盤を築いて行きます。たとえば県立高校である牛津高校のインターアクトの活動運営が良くできている姿を広報で地域に知らせる。親睦と奉仕に満ちた活気あふれる運営をしたく意識を喚起し進んで行動をお願いし地域の皆様と共に手を取り合っていくたく理解を求める所存であります。会員の家族の人達にも奉仕と親睦の気持ちを大切に理解を深めたい。

最後に人との出会いとふれあいを求め、人との和を図り誠心誠意会員の協力をお願いしたい。



第3分区 有田ロータリークラブ

陶都有田ロータリー

会長 岩尾 慶一

当クラブは日本人初のロータリアン、福島喜三次翁の生誕の地であり、「有田焼」という全国に知られた地場産業を誇る町でもあります。私達有田のロータリアンは、この誇るべき歴史と伝統を大切にしながら活動を行っていきたいと思っています。

今期、RI会長は「意識を喚起し一進んで行動を」とテーマを掲げられました。我々はこれを踏まえ、ロータリーの綱領を再度認識し、今年度の活動目標を推進していかなければなりません。今年度の目標として、1.会員相互の意見交換と意識の活性化、2.積極的な広報活動、3.会員増強と出席率アップ、4.地域に根差した奉仕活動、5.受入学生をサポートし、「また訪れたい町、有田」の推進、を主に掲げています。

内外各位のご協力を仰ぎながら目標達成に邁進したいと思っております。



第3分区 武雄ロータリークラブ

クラブ紹介

会長 中島 佐一郎

武雄クラブはいで湯と陶芸のふるさと、人口3万8千人の温泉町で武雄市に所在します。例会場は武雄のシンボル御船山の麓武雄センチュリーホテルで毎週月曜日(12:30~13:30)例会がおこなわれています。会員は66名で地区大会は1977年と1996年の2回開催され、牟田ガバナーを選出した38年の歴史を持つクラブです。ロータリーの一番良い所は組織と人材だと思います。創立38年の歴史を持てば、その間に改正すべき点が出てくるのは当然でありましょう。ロータリーは自我に目ざめた人の集まりだから一生懸命にやれば自分一人でも何でもやってしまう傾向があり委員長が一人でやると言う事よりも委員全部でやれるように神経を使うべきでありましょう。

武雄クラブではまだ三世の会員の誕生はありませんが、二世の会員が随分多く誕生致しました。私達が入会した時はチャーターメンバーの方々から規約と委員会の仕事を随分勉強させられました。年代が若くなり会員が変わればクラブの空気もだいたい変わってきます。2000年、2001年の時こそ総点検し改革を打ち出す絶好の機会だと思ひ、21世紀の若い人につなげたいと思ひます。



第3分区 鹿島ロータリークラブ

意識変革で新時代対応

会長 小川 澄寛

35周年を迎えた鹿島ロータリークラブは、今日まで先輩及び会員の方々の努力で、数多くの実績が残されています。しかし現在は新しい世紀を前にして世の中の全てが大変革の方向へ進み、意味深い年度でもあります。

そこで新しい時代に対応するためにクラブ運営及び事業等を会員全員で見直し練り直し知恵を出し合い新しいスタートの年になる様になりたいと考えています。デブリンRI会長のメッセージ、「意識を喚起し一進んで行動を」が基本になります。

〈目標理念〉 仲良く楽しく、そして何かを学び得られるロータリー。

- 〈努力目標〉
1. 例会等出席率の向上 (90%以上)。
 2. 退会防止と会員増強 (純増5名以上)。
 3. 会員の意識向上 (クラブ協議会、炉辺談話等により)。
 4. 地域社会に密着した事業推進及びロータリー情報の広報活動。
 5. ローターアクトの再生と会員増強。
 6. クラブ財源の安定。
 7. RI財団、米山等への寄附。



第4分区 佐世保東ロータリークラブ

クラブ運営方針

会長 戸田 辰彦

21世紀初頭のクラブ会長を命じられましたが、もとより浅学非才の身にて、恐々として年初を迎えるに至っております。皆様のご交誼と御指導御鞭撻を頂戴しながら渾身の努力を傾注する覚悟でございます。本年度はIMのホストをはじめ盛り沢山の行事に明け暮れた前年度と、創立35周年を控えた次年度の狭間に在り、ホスト行事も佐世保地区ジュニア陸上選手権大会のみである処から、文字通り地区内中堅クラブとしてのステップアップを目指した充電専一の年度として位置付け、ロータリー情報委員会を本年度の重点委員会とすることでロータリーのベーシックな理解を更に深め、ひいては武井ガバナーが本年度活動方針として示された重点目標を完成し、RI会長賞を受賞できる様なクラブ運営を果たしたいと思えます。会員皆様のご協力と御支援を賜りたく、重ねて御願い申し上げます。



第4分区 北松浦ロータリークラブ

ロータリーの原点を見直そう

会長 西田 守

1969年3月佐世保RCをスポンサークラブとし、北松6町村をエリアとして発足しました。エネルギー産業の変遷に伴う、過疎化の波は避けられず、今は静かな農漁村の環境にあるといえます。従って小クラブの規模に属すると思いますが、先輩諸氏がそういう悪条件の中で創立した伝統を確実に引き継いでいく所存です。

今年の運営の意志として、小は小なりにも毅然とし、どこか「キラリ」と光るものを持っているなァーという印象を与えるクラブを目指したいと思っています。その「キラリ」の正体は何であろうかと自問自答して見た時、それはロータリーの原点に帰ることではないか!と思いついています。自浄能力を失ったとき万物は終わるときだと信じていますが…。原点に帰ることで「キラリ」度を増し自浄能力を高められれば、いずれ一般の人々にも理解され、やがてクラブの活性化と発展に寄与するものと思いたす次第です。



第4分区 佐世保西ロータリークラブ

我がクラブを語る

会長 副島 研爾

当クラブは昨年度、創立30周年記念式典を挙行政致しました。今年度は、副島研爾会長の強力なリーダーシップのもと、来るべき21世紀へ向かっての第一歩を歩み始めました。

副島会長は現職の産婦人科医であり開業医でもありません。大変忙しい身ではありますが、地域住民はもとよりクラブ会員の人望も厚く温厚誠実な人柄ですが、ロータリーに対しては常に前向きに取り組まれる情熱家でもあります。会長の方針は30年のクラブ歴史を基盤としつつも魅力あるクラブづくりの為、クラブの活性化、会員相互の融和に力を注ぎたいと願っています。当クラブの特色ある委員会として「フォローアップ委員会」があります。歴代会長がメンバーとして新旧会員の融和に努め、退会防止の為、常に他委員会と協力してクラブ会員同士の友好と融和につとめる組織で、正にクラブ活性化に寄与する委員会と言えます。

又、クラブ独自の国際交流基金も充実し、新世紀へむけての国際理解・国際交流に力を入れていく所存です。

(幹事・山田良助 記)



第4分区 松浦ロータリークラブ

今が旬、メイクアップは松浦で

会長 山本 規仁

当クラブは長崎県北の松浦市に結成されて27年、会員数53名の元気クラブです。各委員会ではそれぞれ、前任者が頑張ったので後がやりにくいとぼやきながらも、新委員長は独自のカラーを出すべく張り切っています。

今年度は温厚篤実、気配りの山本規仁会長がこぶしのきいた鼻歌まじりで舵取りをいたします。私たち船員は船長の鼻歌が止まないよう順風満帆の航海に努めるところです。

当クラブの居心地の良さはどこからきたのか。4名のチャーターメンバーをはじめいわゆる長老会員が、中堅、若手の会員の前向きな活動を温かく支持してくれるところにあると思ひ当たりました。(しては)ダメと(私はできない)NOがないクラブ、松浦。さらに目指します。今年度は当クラブから倉田友路ガバナー補佐が誕生しました。私たちはこれを名誉とし、全面的にバックアップいたします。I・M開催につきましては、近隣クラブのご協力を切にお願い申し上げます。

(幹事・高橋勝幸 記)



第5分区 大村ロータリークラブ

単純・明快な正論を、
速球で直球

会長 鶴田 陽春

常々会長曰く「例会をするための例会ではいけない」と。

例会とは時・所を選ばず常に緊張の連続を強いられている会員に、一時の憩いと安らぎを与えられるような「場」を持つべしという信念の下「ゆとり」と「旬」を大切に例会を行う様にしています。

「ゆとり」は慣例化されたものの見直しによる思い切った削減と効率化により会員同士の交流時間増と機会の拡大を図り、また諸活動事業や例会の催し物等に時節やタイミングという「旬」を優先させる例会や事業を目指そうというものです。

会長のお人柄が反映された明快なもので。されど、気配りと心配りはち密に、ゴルフ・麻雀は限りなく無頓着に。奥歯がないような言動故のユーモアセンスが若干直線的かなという欠点を含んでの実直・誠実・意気盛ん・奥が深い尚かつリーダーとして決断が早いという性格で、物事は単純に考え、正義には矢面に立ち、言葉は多からず少なからずの親分肌の会長です。

(幹事・西川義文 記)



第5分区 諫早ロータリークラブ

ロータリーを理解し、
ロータリーを楽しもう

会長 嘉村 末男

ロータリーに入会したものの1年を過ぎて退会する人が少なくないのが問題になっている。

その理由はロータリーの理解不足であり、自分の役割がよく分からないことにあると考えられる。

今年度の第一の目標はロータリーの理解を深めることである。具体的には例会毎に3分間のロータリー情報を(親しみ易い日本の言葉で)しっかりと実施する。人に話をするにより自らの理解度も高まる。

ロータリーの楽しみは委員会活動にあるといわれている。

第二の目標は委員も含めたミニクラブ協議会を作り、委員長だけの活動にしないことである。

具体的にはクラブ奉仕部門をAグループ〈会長エレクト指導・会員増強関係・情報〉Bグループ〈副会長指導・残りの委員会〉に分ける。他の三大奉仕部門・新世代に理事を配し委員会と理事会との連絡を密にし、活性化を図る。



第5分区 島原ロータリークラブ

地域と共に

会長 本村 博信

この度、島原RCの会長を受けました本村博信でございます。

幹事の経験はありますが、会長は初めての事ですから責任の重大さを痛感しています。

クラブの運営方針につきましてはガバナーの方針に添うように努力したいと思っております。

私達、島原RCの会員は、国際RCの一員ではありませんが、クラブの活動は地域に根付くもので無くてはならないと思います。

島原RCのテーマは幹事と相談しまして「ロータリーは地域と共に」としました。

これから一年間、会員みなさんの支援をお願いして、無事に任期を務めたいと思っております。



第6分区 長崎ロータリークラブ

2000-01年の方針

会長 有川 雅雪

昭和11年に誕生し、64年目を迎える輝かしい「歴史と伝統」を持つ我がクラブは、常に本年度のRIテーマを先達が実践して来られました。そこで「今年度の基本方針」としてこの1年、さらにこのRI提唱を推進し、それによってロータリーの理念「奉仕と親睦」を広く深く実践するという事を提唱します。ロータリーは、優れた異業種交流の場であり、三世代異なる交流の場であり、会員歴が異なり、人生歴が異なる人の交流の場があります。こんな素晴らしい集まりは他にありません。「奉仕と親睦」の実践によって、おおいに学ばせて頂きたいと考えます。そのためには、出席し参加しなければ何も得られません。会員としての権利行使と義務の遂行の厳しさを教え教えられ、また「奉仕と親睦」「素晴らしい交流」を実践する努力によって、長崎RCの良き「伝統と歴史」を学びたいと存じます。「地区方針・重点目標」の実施と成果を、各奉仕部門にお願いしています。



第6分区 長崎北ロータリークラブ

意識を喚起して

会長 野口 司郎

当クラブは創立以来40数年の歴史がありますが、新しい世紀を迎えるに当たり、その伝統を活かし品格を維持するとともに、RI今年度テーマ「意識を喚起し一進んで行動を」更に発展を期したいと思っております。

しかしながら、会員数はピーク時より2割程度減少しており、勿論、会員増強は急務であります。従前の事業活動も見直しの必要性に迫られています。

そのために、会員皆様の英知を結集して、新時代に相応しい方向性を見極める時機だろうと考えております。

ガバナーはじめ、地区役員皆様のご協力を切にお願い致します。



第6分区 福江ロータリークラブ

クラブ方針

会長 安永 克巳

人間は「成せば成る、成さねばならぬ何事も」のことわざ通り奉仕活動を堅実に行って地域の人達に信頼されるロータリアンをめざして、一年間努力して参りたいと思っております。

また幸いに本年度は職業奉仕の一環として玄海エネルギーパーク→農業電化試験場→長崎電気ピルの職場訪問を計画していますので、是非成功させて友好を深めたいと思っております。

ロータリークラブは出席に始まり、会員の親睦と融和、奉仕活動の実践にあると思っておりますので、楽しく明るい例会、皆の為になる例会を心がけて、一年間頑張りたいと思っております。

また、「意識を喚起し一進んで行動を」RIテーマのもと、計画された事業に一年間積極的にチャレンジし、活力ある福江クラブが運営できるよう各委員会と協力し合い立派に機能するクラブ形成に全力で取り組んで行きたいと思っております。



第6分区 長崎南ロータリークラブ

今年度の方針

会長 今村 親示

- (1)出席 ホームクラブへの出席
- (2)会員増強
- (3)委員会活動の活性化
- (4)財団・米山への寄付システム作成
- (5)地区リーダーシッププランへの協力

上記の通りですが、

(1)ホームクラブへの出席を重点目標に致しております。

すでに皆様、ご承知のことですが、良質な一業種一会員の職業人が集まる親睦団体と思っております。少しの時間を割いて、例会へ出席しお互い顔を見合わせたり、声を掛け合ったりしながら、クラブの例会を作ることです。

出席率向上の為のメイクアップなど意味がありません。お互いが自覚しながら、長崎南クラブの伝統を作り継承して行くことです。

そのことがロータリーの隆盛を来たし発展に繋がることでしょう。

2001-2002年 財団国際親善奨学生候補者一覧表

◇アカデミックイヤー（1学年間）

No.	氏名	性別	推薦RC	顧問ロータリアン	志望専攻分野	希望留学先
1	後藤 恵以子	女	佐世保南RC	江崎 梅太郎	国際教育開発学	アメリカ
2	中村 英樹	男	佐世保RC	三宅 清兵衛	基礎医学研究	アメリカ
3	山口 陽子	女	長崎琴海RC	前田 ヒロ子	英語	アメリカ
4	井手 安沙子	女	佐賀南RC	吉田 一夫	英語教育	イギリス
5	小島 美香	女	長崎RC	市川 雅夫	歴史学	ポルトガル
6	西村 直子	女	佐賀RC	池田 秀夫	音楽（フルート）	ドイツ

◇マルチイヤー（2学年間）

No.	氏名	性別	推薦RC	顧問ロータリアン	志望専攻分野	希望留学先
1	江藤 祐紀	女	松浦RC	武部 勝海	国際関係学	イギリス
2	新堰 由香	女	長崎RC	市川 雅夫	国際法	フランス

2000-2001年度 国際青少年交換学生

◇2000-2001年 派遣予定学生：13名

No.	氏名	スポンサーRC	学校名	派遣先
1	吉島 千尋	長崎琴海	佐世保中央	D-9460（西オーストラリア）1月派遣
2	山崎 浩久	伊万里西	伊万里高校	D-4580（ブラジル）3月派遣
3	濱本 梢	唐津	唐津西高校	D-1890（ドイツ）8月派遣
4	平岩佳名子	唐津東	唐津東高校	D-4100（メキシコ）7月派遣
5	嬉野 静香	佐賀	清和高校	D-7810（カナダ）8月派遣
6	西山抄友己	有田	聖和女子学院	D-7170（米・ニューヨーク州）8月派遣
7	深江 裕美	佐世保	佐世保北高	D-3060（インド）6月派遣
8	中村佳奈絵	佐世保西	佐世保北高	D-1520（フランス）8月派遣
9	山下 祥子	佐世保東	川棚高校	D-2420（トルコ・イスタンブール）8月派遣
10	吉村 理沙	佐世保東	川棚高校	D-7390（米・ペンシルベニア州）8月派遣
11	須賀 達哉	諫早北	鎮西学院	D-6420（米・イリノイ州）8月派遣
12	小村 沙織	長崎	長崎東高	D-5960（米・ミネソタ州）8月派遣
13	川本 康貴	長崎西	海星高校	D-1580（オランダ）8月派遣

◇2000年帰国予定学生：10名

No.	氏名	スポンサーRC	学校名	派遣先
1	石原 月	佐賀	佐賀北高	D-9460（西オーストラリア）
2	折敷瀬亜紗美	鹿島	嬉野商業	D-4580（ブラジル）
3	宮島 亜弓	神埼	神埼高校	D-5100（米・オレゴン州）
4	手塚 貴子	有田	武雄高校	D-1580（オランダ）
5	馬場 千尋	有田	武雄高校	D-2420（トルコ・イスタンブール）
6	蒲原 亜矢	佐世保	佐世保北高	D-7330（米・ペンシルベニア州）
7	金子 育子	佐世保南	佐世保北高	D-7810（カナダ）
8	吉村 智美	佐世保西	佐世保商業	D-7170（米・ニューヨーク州）
9	石橋 玲泉	長崎西	長崎商業	D-4100（メキシコ）
10	中辻 さやか	長崎東	活水高校	D-6290（米・ミシガン州）

◇2000-2001年 来日予定学生：11名

No.	氏 名	スポンサーRC	国 名
1	Jonathan Barton	唐 津	D-7390 (米・ペンシルベニア州)
2	Ruben Anaya	唐 津 東	D-4100 (メキシコ)
3	Elias H. Miana	伊万里西	D-4580 (ブラジル)
4	Nicholas Kanhai	佐 賀	D-7810 (カナダ)
5	Morgan Burrows	有 田	D-7170 (米・ニューヨーク州)
6	Jinang Parekh	佐 世 保	D-3060 (インド)
7	Lilian Praca	佐世保西	D-1520 (フランス)
8	Onur Salman	佐世保東	D-2420 (トルコ)
9	Errol Packard	諫 早 北	D-6490 (米・イリノイ州)
10	Gerard Dellemann	長 崎 西	D-1560 (オランダ)
11	Elisha A. James	長崎琴海	D-9460 (西オーストラリア)

2000年度 米山記念奨学生一覧表

氏 名	性別	国 籍	大学名	課程学年	専 攻	奨学金種類	世話クラブ
ブーンタナボン、ソムボン	男	タ イ	長崎大学	修士2	構造工学	YM	長 崎 南
ブンタン、タサナジョン	男	ラオス	長崎大学	学部4	構造工学	YU	長 崎 北
陳 光 利	男	台 湾	長崎大学	修士1	電子情報学	YM	長 崎 東
趙 賢 珍	女	韓 国	長崎大学	博士3	海洋生産開発学	YD	長 崎 西
趙 正 濟	男	韓 国	長崎大学	修士2	機械システム工学	YM	長崎出島
韓 仁 盛	男	韓 国	長崎大学	博士3	海洋生産開発学	YD	長 崎
イワヤン、スディアナ	男	インドネシア	長崎大学	学部4	管理工学	YU	東 長 崎
姜 弼 寧	男	韓 国	佐賀大学	修士1	教科教育学	YM	佐 賀 北
李 勝 文	男	中 国	長崎大学	医博4	外科系	YD	長 崎 南
盧 愛 晶	女	中 国	佐賀大学	修士2	教科教育学	YM	佐 賀 南
陸 建 明	男	中 国	長崎大学	修士2	経済経営政策	YM	長 崎
ミアン、ジャマール・タリク	男	パキスタン	長崎大学	博士3	海洋生産開発学	YD	長 崎 北
朴 成 淳	男	韓 国	佐賀大学	修士2	金融・経済政策	YM	佐 賀
ロンドヌーブ、イルファン・ライモン	男	インドネシア	長崎大学	学部3	機械システム学	YU	長崎北東
王 曉 琳	女	中 国	佐賀大学	修士2	金融・経済政策	YM	佐 賀 西
呉 卓 然	女	中 国	佐賀大学	修士2	企業経営学	YM	佐 賀 西
肖 俊	男	中 国	長崎大学	博士2	海洋生産開発学	YD	長 崎 西
辛 正 翰	男	中 国	佐賀医科大学	医博4	生体制御系	YD	牛 津
周 静	女	中 国	佐賀大学	修士2	金融・経済政策	YM	佐賀大和

佐世保経済漫談

須川 法昭 (佐世保RC)



友人との最近の挨拶はきまってきた。「景気はどう」「不景気でどうしようもないよ 何かあったら助けてよ」「どこもたいへんだなあ」「君のところはどう」「うちも同じだよ」難波の商人なら「もうかりまっか」「あきまへんわ」と言うところでしょうか。

生産指数は緩やかな上昇傾向にあること、雇用関連の指標が厳しい状況にあるものの改善の動きがみられること、消費関連の指標が低調であるものの持ち直しの兆しがみられること等報道はあるものの佐世保は相変わらずである。

佐世保の経済を喩えると裏の池の入り江の様なものである。少々雨が降っても水は池の中央部に集まり、入り江はお湿り程度である。「生産指数は緩やかな上昇傾向にある」というのはにわか雨のようなもの、中央はお湿りがあるかも知れないが入り江はからからに乾いている。

経済波及効果、池の真中に石を投げると波紋が広がる。その波紋も入り江の入り口で打ち消され影響がない。それなら不況の波紋はこないじゃないか。当たり前である、最初から不況の時は池全体に水は少ないのだから、入り江には水がない。波紋どころか最初から不況のどん底である。

入り江には、一番最後に水がくる。乾く時は一番最初、やりきれない。

入り江も景気の時もあった。特需景気、これを喩えれば、石垣が壊れて、直接水が流れて来たようなもの、めったにあることではない。崖が崩れたのだから水と一緒に泥が流れてくる。流れているときは良いけれど何時か入り江は砂ばかり、跡の始末が大変である。

入り江もよいこともある。池の真ん中はウキグサぐらいだけれど、入り江には菖蒲の花が咲き、鳥達が水飲みにやって来るし、緑が多く自然が美しい。

だから、ここに住んでいる生き物は、心豊かに生きられる。

文庫通信 (154号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆新着資料から☆

- ◎ 「1999～2000年度国際ロータリーゾーン1.2.3.4 (A) 第28回ロータリー研究会報告書」
京都R.C.(ホスト)2000 176頁 [申込先：京都R.C. TEL (075) 231-8738]
- ◎ 「新装・ようこそロータリーへ」佐藤千壽 東京江北R.C. 2000 87頁
[申込先：東京江北R.C. FAX (03) 3633-8729]
- ◎ 「本卦還り—新千年紀を展望して—」佐藤千壽 2000 61頁
[申込先：ニダック(株)・安里 TEL (03) 3256-0039]
- ◎ 「ロータリー情報資料集」D.2820 2000 70頁
[申込先：木村 功 TEL (0297) 62-1336]
- ◎ 「21世紀のロータリーを語る」小堀憲助 [2000] 23頁 (D.2500地区大会講演)
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリーの組織管理原則」齋藤 博 1999 33頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「会員増強について考える」鳴海淳郎 [2000] 8頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリーの視覚的イメージのための仕様の手引き」R.I. 1999 31頁
[申込先：サービス・センター TEL (03) 3355-5391]

【ビデオテープ】

- ◎ 「ロータリーとは」R. I. 1999 12分
- ◎ 「ポール・ハリス・フェロー：世界中で善行を行う人々」R. I. 1999 11分
- ◎ 「ポリオ・プラス：世界の子供たちへの贈物」R. I. 1999 11分
[上記購入：サービス・センター TEL (03) 3355-5391 借用：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

◆第1回 クラブ奉仕委員会 (情報・広報委員会、拡大・会員増強委員会)

平成12年7月7日(金) 16:00~18:00
ハウステンボスJR全日空ホテル (佐世保市)
議題: 本年度の方針および情報・広報セミナー、
拡大・増強セミナーについて打ち合わせ

◆第1回 社会奉仕・新世代委員会

平成12年7月8日(土) 14:00~17:00
武雄文化会館 (武雄市)
議題: 本年度の方針、委員会活動について打ち合わせ

◆第1回 国際青少年交換委員会並びに第7回派遣学生オリエンテーション

平成12年7月9日(日) 13:00~16:30
広田地区公民館 (佐世保市)

国際青少年委員会
古賀純一 委員長



—出発を目前に控え、最後のオリエンテーション—
古賀委員長の説明に目を輝かせ、真剣に聞きいる学生達
1年間の留学生活が実り多きものでありますように……

■本年度のIM日程について

本年度の各分区、IMの日程が下記のように決定致しました。

分 区	日 程	会 場
第1分区IM	2001年2月10日(土)	アルピノ(唐津市)
第2分区IM	2000年11月11日(土)	佐賀県医師会メディカルセンター
第3分区IM	2001年2月3日(土)	杵島JA会館
第4分区IM	2001年2月25日(日)	松浦市文化会館
第5分区IM	2001年3月10日(土)	九十九ホテル(島原市)
第6分区IM	2001年2月24日(土)	長崎グランドホテル

■公式訪問

公式訪問日程が下記のように変更になりました。

長崎西RC・東長崎RC → 9月19日(火)
9月12日(火)

日本のロータリーを海外に知らせる最も良い贈り物 『ロータリーの友』英語版 “THE ROTARY-NO-TOMO” 新年度分ご予約受付中

掲載記事内容

『ロータリーの友』誌より海外向けにふさわしい記事を転載。
日本の文化・社会・経済および一般事情の紹介記事などを掲載。
日本の地区別ロータリー地図と全クラブの例会日一覧表を折り込み。

活 用 方 法

1. グリーティングカードの付いた冬号は、クリスマスカードの代わりに、海外のロータリアン、友人、知人、取引先に贈呈。
2. 海外の姉妹クラブ、友好クラブなどに定期的に寄贈。
3. 国際大会参加、その他の海外旅行の際、おみやげとして携行。
4. 海外でのメークアップにおみやげとして訪問先クラブに、また貴クラブの例会で海外からのビジターに贈呈。
5. ロータリー財団国際親善奨学生、青少年交換学生、GSEのメンバー(派遣・受入とも)ご本人をはじめ、カウンセラー、関係クラブ・地区の方々に贈呈。
6. 地域や大学・高校の図書館に寄贈。
7. RI発行の公式名簿(Official Directory)を利用し海外のロータリークラブ会長に寄贈(一例:RI加盟承認が同じ年のクラブなど)

創 刊 / 1975年5月

刊行回数 / 年2回11月(冬号)と4月(春号)

発行部数 / 冬号:8,000部 春号:8,000部

今年度 / No.53(2000年11月1日)・No.54(2001年4月1日)を発行の予定

定 価 / 1部 500円 1口 1,000円(冬号・春号各1部年間で計2部)(消費税別・国内送料込)

注文方法 / 7月1日付で全クラブ幹事様あてにご案内状と注文書(返信用官製はがき)を郵送いたしましたのでご利用ください。

いよいよ始まったガバナー公式訪問 合同例会

2000年7月13日(木)18:00～ マリトピア

佐賀・佐賀西・小城・佐賀北・牛津・多久・佐賀南・神埼・佐賀大和・佐賀空港 10クラブ合同



武井ガバナーの第一声で始まる!!



草場バスターガバナーよりバトンタッチ!!



300人一同に会しての例会!!



新年度各クラブ会長・幹事の紹介。

編集後記

酷暑、猛暑、極暑、文字通りの暑い季節となりました。今年の夏は昨年よりもっと気温が上昇とのこと。そういえば最近、雪を見るのが少なくなり、私達の地球は確実に温暖化の方向に進行中のようなのです。

さて、8月は会員増強および拡大月間です。環境問題も大変ですが、こちらの問題も身近で、かつ深刻なテーマであり、毎年各クラブの皆さんも会員増強には鎬を削っておられることと思います。8月号掲載の武井ガバナーの具体的な増強マニュアルを参考にして、1名でも多くの仲間が増えることを願うばかりです。

「数もほしい」「質もほしい」とは今の時代欲張りなんではないでしょうか。

表紙写真

西海アメリカンフェスティバル
佐世保の夏の定番。今年は8月
5日(土)・6日(日)に開催される。



国際ロータリー第2740地区 2000—2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

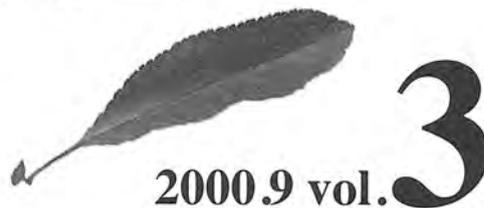
☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2000.9 vol.

3

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



九十九島観光遊覧船「海王」

● CONTENTS ●

■新世代月間によせて.....	2	■地区委員会便り・クラブ便り.....	14
■新世代のための会議.....	4	■コラム.....	15
■インターアクト年次大会報告.....	6	■7月の会員数・出席報告.....	16
■2001-2002年度		■新入会員紹介.....	17
派遣学生選考会（結果報告）.....	8	■寄付者紹介・訃報.....	18
■クラブ紹介.....	9	■ロータリー文庫ご案内.....	19

新世代月間によせて

月間標語「各ロータリアンは青少年の模範」



国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

9月は秋とはいえ、まだ暑さが続く日々です。7月の第2分区10クラブの公式訪問合同例会を初めとして、8月までに4回、20クラブの公式訪問を行うこととなります。

9月は「新世代のための月間」です。この月間は「青少年活動月間」と呼ばれておりました。異例なことですが、95年版手続要覧の第8章「青少年への奉仕」が「新世代のためのロータリー・プログラム」と私がクラブ会長をしていた96年に差し替えられました。そしてこの時から「新世代」、「新世代会議」という言葉がロータリーに登場してきました。ロータリーは職業訓練所の設置や、身体障害児の養護学校の設置など、奉仕の概念が確立した比較的早い時期から青少年に取り組んでおります。新世代とは、生まれたばかりの子供から30才までを対象として、「青少年への奉仕」の時よりその幅は広がっております。現在青少年のためのクラブの活動は多岐にわたっております。ロータリーは、1962年にインターアクトを、1968年にローターアクト、1971年にライラ提唱などが開始されております。また国際青少年交換プロジェクトは、1970年にその指針が決定されております。

「各ロータリアンの責務は、年齢30才までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために新世代に将来への準備をさせることである。すべてのクラブと地区は、新世代の基本的ニーズ（健康、人間の価値、教育、自己開発）を支援するプロジェクトに着手するよう奨励さ

れている。」と新世代のためのロータリー・プログラムの使命は書かれてあります。

手続要覧の「新世代のためのロータリー・プログラム」を見ますと、インターアクト、ローターアクト、ライラ、国際青少年交換、新世代のための会議について記載されていますが、ロータリーの四大奉仕である、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕について、いずれの奉仕についても青少年との関わりがあります。職業奉仕のプロジェクトについて多くの新世代のプロジェクトがあります。例えば、従業員研修、識字率の向上、職場の薬物乱用防止と治療、職業相談、職業活動表彰等いずれも新世代のためのプロジェクトです。

クラブが行う、青少年の組織作りを行って奉仕するプログラムとしてインターアクトとローターアクトが一番身近にあります。地区にはインターアクトクラブは22クラブ、約460人の高校生が会員となっております。ローターアクトクラブは12クラブ、約98名のローターアクターが地区で活躍しております。インターアクト、ローターアクトは、高校生や、30才の年齢制限のため会員増強に努めなければなりません。特にローターアクトについては、ロータリアンの会員増強についてご協力をお願いいたします。

地区が行う新世代のプロジェクトでは先月の月信で報告いたしておりますが、国際青少年交換プロジェクトでは10名以上の高校生の受け入れ、派遣を毎年行っております。ロータリー財団は8名を国際親善奨学生として海外に留学し

ています。また米山記念奨学会は20名近くの来日留学生に奨学金を贈っています。ロータリーは単に奨学金を贈ったり、派遣するだけではありません。スポンサー・クラブ、世話クラブ、カウンセラー等、奨学生や留学生についてお世話をするのがロータリーの特長です。

私たちが年老いていくと共にロータリアンが築いていく社会が、次の時代のために続くには、若い世代にきちんと引き継ぐことが必要です。若い世代に「思いやりの心」を伝承し、若い世代と共にある過程、地域社会、国家、世界を目指すのです。それにはロータリアンが新世代の教育、指導する立場でなく、同じ目線に立って、

新世代と共に手を携える必要があるのではないのでしょうか。お互いを理解し合える場として、新世代のための会議のプログラムが作られています。9月が「新世代のための月間」ですが、9月だけが、新世代のプログラムを行う月ではないのは当然で、毎月皆さんのクラブでは新世代について、何らかの関わりを持っていられます。今ロータリーにとって、問われる課題の中の一つとして、9月を新世代の取り組みについて、その重要性を認識する月として頂きたいと思います。

インターネット・コミュニケーション・オフィサーについて

ガバナー事務所を昨年10月開設する時、従来は、ワープロによる文書作成を行っていましたが、今後は、事務の合理化のためパソコンを導入すべきと考え、パソコンを導入いたしました。それと同時にパソコンによる通信が、ロータリでも行われるだろうということで、インターネットによる通信もするようにしました。またそれに伴ってホームページも開設しました。しかしホームページを作るのは慣れていなくては出来ないのです。佐世保北クラブの中島閏二君にお願いを致しました。このようなパソコン通信について取りかかっておりましたら、デブリンRI会長より、地区における会員増強の担当者、タスクフォースの担当者、インターネットの担当者をガバナーは任命すること、そして、その氏名を公式名簿に記載する旨、要請がありましたので、パソコンについて助けていただいた、中島閏二君を地区のインターネット・コミュニケーションオフィサー(ICO)に任命いたしました。デブリン会長はホームページを持っておりまし、インターネットによってロータリーの情報を流すのであれば、当然クラブとのつながりをインターネットで行うことは、私たちは考えておりました。やはり、デブリン会長はクラブにもインターネット・コミュニケーション・オフィ

サーをとの要請がありました。早速クラブ会長宛にクラブ・インターネット・コミュニケーション・オフィサー(CICO)を任命していただくよう、7月26日に文書を発送いたしました。またすでにホームページを持っているクラブもありますので、その問い合わせも同時に致しました。CICOの役割は、RI会長からの情報や、ガバナーが出す地区の情報を、会長に伝達することです。クラブでは、例会での三分間情報や週報に記載する等活用していただきます。インターネットの情報は、ファックスより鮮明で、そのまま印刷に使えることです。ガバナー月信の原稿は印刷会社にインターネットで送ります。レイアウトについては校正が必要ですが、字句については、校正はほとんど必要がなく、印刷会社はパソコンにより版組みをしていますので、手間が随分と省け、その分印刷費が安くなります。CICOが受けたRI会長からの情報を、週報に載せる時、印刷会社がインターネット対応であれば、そのまま原稿とすることができます。

現在インターネットによってロータリーの情報の交換が、盛んに行われております。通信料が安くなって来ていますのでインターネットの普及はさらに進むものと考えられます。



「新世代月間(9月)」を迎えて— 「新世代のための会議」の奨め

国際ロータリー第2740地区
新世代部門新世代委員長

増崎 幸一郎

残暑厳しい中にも、朝晩しのぎやすくなってまいりました。皆様お元気のことと拝察いたします。今年度の当部門行事予定も、7月8日の武雄市での新世代部門合同前期地区委員会(社会奉仕部門との共催)、7月22～23日の大村市におけるインターアクト(IA)年次大会、続いて8月5日の武雄市での新世代部門合同クラブ指導者研修会と目下のところ順調に推移しております。これも日頃の皆様のご協力とご尽力の賜物と厚くお礼申し上げます。

さて、9月は「新世代月間」です。「新世代月間」は、年齢30歳までの若い人の育成を支援するすべてのロータリー活動に焦点を当てる月間です。この期間中、クラブ会報(週報)や広報資料に、あるいは例会場に「各ロータリアンは青少年の模範」という標語の使用、掲示が奨励されています。地区内各クラブにおかれましては、標語の使用、掲示をお願いします。

また、当月間を契機として、地区内の新世代活動にこれまで情熱を傾けてこられた先輩ロータリアンの方々のご努力とその実績に目を向けていただきたいと思います。といたしますのも、今年のIA年次大会のホスト校大村工業高校IAC(大村北RC提唱)は、今から37年前の1963年11月30日の創立ですが、これは、米国フロリダ州メルボルンで最初のIACが発足したわずか1年1ヵ月後のことなのです*。そして大村北RC(創立当時は大村RC)は、今日まで37年間一貫してIACの提唱を継続されています。このようなすばらしいケースが、他にもまだまだたくさんあるのではないかとと思われるからです。

ところで、「新世代月間」を迎え、改めて1998年版手続要覧第8章「新世代のためのロータリー・プログラム」(p99)を紐解きますと、冒頭に使命が書かれており、続いて新世代の基本的ニーズ即ち健康、人間の価値、教育、自己開発のそれぞれについて具体的なプログラムが列記されています。そして、それに続いて個別のプロジェクトが記載してあります。今回は、これら個別のプロジェクトの内「新世代のための会議」について触れさせていただきたいと思えます。

1996～97年度、ルイス・ピセンテ・ジアイRI会長は、「次の世代を準備することによって未来を築きましょう」と呼びかけ、新世代育成の重要性を強調されました。そして手続要覧の章題も「新世代のためのロータリー・プログラム」に改定され、新たに「新世代のための会議」が加わりました。「新世代のための会議」については「ロータリークラブは、地域社会レベルで、新世代が地域の指導者と関心事を話し合い、希望、夢、抱負を表明し、自分と居住地域社会の問題の解決策を探るための討論の場を提供しなければならない。新世代のための会議の目的は、地元レベルで、地域指導者と若い人の対話の場をつくることである。」と記されています。

当地区では、当時(1996-97年度)の牟田勝輔ガバナーの下、直ちに「新世代のための会議」がスタートし、今年度で5年目を迎えます。「新世代のための会議」については、初年度よりアンケートをとってありますが、開催状況については、初年度87.2%、2年目70.9%、3年目63.8%、4年目73.9%となっています。「新世

代のための会議」の実施要領については、本地区1998.9、No.3のガバナー月信に当時の地区社会奉仕委員会新世代部門担当の島松孝夫委員が寄稿されていますので、それをご覧いただきたいと思います**。「新世代のための会議」を実施した場合は、当該会議の記録誌の作成が望まれます。そして、作成した記録誌は、ガバナー事務所をはじめとして、関係先に配布いただければと思います。

ともかく、「新世代のための会議」の開催を通じて、我々ロータリアンと若い諸君との物の見方や考え方の溝を少しでも埋めていく努力が大切なことに思われます。その上で、自分の生まれ育った地域や国を大事にし、他国の人々とも対等にフランクにお付き合いが出来るリベラルな人材の育成が望まれます。各クラブにおかれましては、「新世代のための会議」に取り組み、推進し、年行事化していただきたいと思えます。「新世代のための会議」の開催については、各クラブの新世代担当委員長が中心になって実行されると思われませんが、クラブの会長、幹事、会員の皆様のご理解とバックアップをよろしくお願いいたします。奉仕の実績の積み重ねが、個々のクラブの品格となるのではないのでしょうか。

話は変わりますが、戦後教育の抜本の見直しを検討している「教育改革国民会議」***の報告書案が最近の新聞に掲載されていました。この会議の第1分科会(人間性)は、「共同生活による奉仕活動の義務化—社会性を身に付けさせるため、小中学校で2週間、高校で1-2ヵ月の奉仕活動を義務付ける」ことを提言しています。また、同第3分科会(創造性)は、「視野の広い人材を育成するために大学の9月入学制度を導入し、高校卒業から大学入学までの間にボランティアなどの社会活動や海外でのホームステイを体験できる時間を設ける」ことを提言しています。これらの提言は、我々ロータリアンが、常日頃取り組んでいる新世代のための諸活動—

インターアクト(IA)、ローターアクト(RA)、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、及び新世代のための会議など—と軌を一にするものであり、我々の活動の追い風になることが期待されます。また、これらの提言は、我々の活動が時代のニーズに適った意義深い活動であることを私達に再認識させてくれるものでもあります。

これからも、地区新世代部門の4委員会一致団結して、地区関連委員会とも協力しながら、地区内各クラブの新世代グループの各委員会の方々と手を携えて、頑張っていきたいと思えますのでご指導とご協力をよろしくお願いいたします。

* IA 手続要覧によると38年前の1962年10月28日のことです。

** 当該寄稿文のコピーを必要な方は、新世代地区委員長までご請求下さい。

*** 森首相の私的諮問機関で江崎玲於奈 元筑波大学長が座長です。

2000-2001年度 第2740地区

インターアクト年次大会報告

実行委員長 西田 猛 (大村北)

去る7月22日(土)・23日(日)、大村市民会館を主会場に大村工業高校がホスト校として2000-2001年度 第2740地区インターアクト年次大会が開催されました。

大会テーマを『つなごう21世紀へ、インターアクターの心』と掲げ、21校 約270名の生徒さんと顧問の先生、ロータリアンを含め、総勢400名余りの大会となりました。

出来る限りインターアクトの生徒さん主体の大会を念頭に、ホスト校の大村工業高校とコ・ホスト校向陽高校の生徒さん、顧問の先生、提唱ロータリーの担当委員の方々と共に協議を重ね、思い出に残る意義ある大会にと企画致しました。大村にはインターアクトクラブは2校しか無く、3分科会の一つを諫早北RC提唱の鎮西学院高校にお手伝い頂きました。またTシャツでの大会参加で、ロータリアンも含めてカジュアルな雰囲気でも過ごせたのではないかと思います。

1日目(22日)午後2時点鐘により大会が始まり、国歌・インターアクトの歌斉唱、大会参加者の紹介と進み、国際ロータリー第2740地区武井洋一ガバナーより御挨拶を頂き、続いてIA地区委員会 増崎幸一郎委員長より御挨拶、ホスト校提唱RC大村北RCの佐古亮景会長より歓迎の御挨拶、最後にホスト校IAC大村工業高校の中山和也会長より歓迎の挨拶がありました。

次に御来賓紹介に続き、大村市長 甲斐田國彦様、大村工業高校校長 鶴谷昌弘様に御挨拶を頂きました。

表彰に移り、武井ガバナーより対象校に盾と表彰状がガバナーの堅い握手と共に授与されました。表彰校は、以下の通りです。

- クラブ運営部門(2校) 会員増強
最優秀クラブ賞…大村工業高等学校 IAC
優秀クラブ賞…長崎女子商業高等学校 IAC
- 社会奉仕部門(2校) 地域統一活動
最優秀クラブ賞…啓徳高等学校 IAC
優秀クラブ賞…唐津西高等学校 IAC
- 国際理解部会賞(1校)
最優秀クラブ賞…長崎北陽台高等学校 IAC
- 前年度年次大会運営の功績(4校)
特別功労賞・ホスト校…長崎北陽台高等学校 IAC
特別功労賞・コ・ホスト校…海星高等学校 IAC
特別功労賞・コ・ホスト校…長崎女子商業高等学校 IAC
特別功労賞・コ・ホスト校…長崎女子高等学校 IAC
- 前年度年次大会運営の功績
特別功労賞…ホスト校顧問教師
長崎北陽台高等学校 IAC 顧問 篠原輝治様

点鐘にて式典終了し、各分科会へ移動。

分科会は、クラブ運営部会(市民会館2F)は向陽高校IAC、社会奉仕部会(長崎空港観光ホテル)は大村工業高校IAC、国際理解部会(大村市民会館3F)は鎮西学院高校IACをリーダー校として午後4時より開催されました。事前に午後3時30分からウエルカムパーティーがあり、各校の自己紹介がありました。





クラブ運営部会では『クラブ活動の充実・会員増強』をテーマに各校より発表頂きました。社会奉仕部会では『わたしたちの奉仕活動』をテーマに多くの御意見を頂きました。国際理解部会では『私達の考える国際理解』をテーマに意見交換があり、アドバイザーのウエスレヤン短期大学のロメロ教授や交換留学生イリアス・ホーン・ミアナ君から国際理解について貴重なご意見を頂きました。

今回の分科会では、特別に発表校は限定をせず、全ての参加校に発表して頂きました。

各分科会とも最後に地区IA委員より所感を頂き午後5時30分終了致しました。

夕べの集いは、長崎空港観光ホテルにて午後6時30分より開会され、各校よりの出し物やビンゴ大会・ゲーム・カラオケなど楽しい時間を過ごせた様です。

指導者部会は、午後6時40分より同ホテル別室で開催され、各校顧問の先生方より自己紹介と分科会の感想・御意見を頂きました。

その後、永年勤続の顧問の先生方へ功績を称え、地区より表彰を頂きました。表彰者は以下の通りです。

- 5年…長崎北陽台高校IAC顧問
篠原輝治殿
- 5年…鎮西学院高校IAC顧問
田中敏幸殿
- 5年…大村工業高校IAC顧問
松本真信殿
- 22年…島原中央高校IAC顧問
中山ヤスエ殿

表彰後、懇談会に移り、顧問の先生方とロータリアン共に親睦を深めました。

2日目(23日)朝食後、午前8時20分より大村駅・市民会館周辺の空き缶・ゴミ収集を各校IACの生徒さん、顧問の先生、ロータリアン共に行いました。

大村市民会館にて午前9時10分より点鐘し、大会2日目が始まりました。

最初に昨年よりIACやRCでも取り組んでいる盲導犬基金についてもっと理解を深める意味で、福岡盲導犬協会の常務理事 大山徳次郎様に御講演頂きました。

共に3頭の盲導犬とその使用者の方にステージに上がって頂き、お三方からも盲導犬についてのお話を頂きました。また、盲導犬との触れ合う場も設定して頂き、多くのIACの生徒さんがステージへ上がりました。

続いて、国際ロータリー第2740地区パストガバナー佐古亮尊様より『あなたが主役』という演題で御講演を頂きました。色々な事例から心のお話をして頂きました。

休憩後、分科会報告があり、クラブ運営部会の向陽高校、社会奉仕部会の大村工業高校、国際理解部会の鎮西学院高校より発表。

大会所感を地区IA委員会 増崎幸一郎委員長より述べて頂きました。

次年度ホスト校の有田工業高校IAC会長 田中亮君より御挨拶で、次年度開催の意気込みを発表して頂きました。

インターアクトの歌斉唱、閉会の言葉に続き、大村工業高校IAC中山会長の点鐘により大会は、無事終了致しました。

インターアクトの年次大会は、基本的にIACの生徒さん主体の大会であり、運営・進行自らの手で行うのが一番であります。

大会の完成度より、未完成でも自分達の大会であったかが大事だと思います。

大会終了後、ゴミの撤収まで笑顔で共にやったIAC生徒さんに逆に何か教えられた様な大会でありました。

また、会場の都合で、大会会場・宿泊登録など当日御迷惑をお掛け致しました事を深くお詫び申しあげますと共に、御協力頂きました地区の皆様、顧問の先生方、各提唱ロータリーの皆様に厚く御礼申し上げる次第でございます。

ありがとうございました。

派遣予定学生14名を決定

7月30日(日)、佐世保市の西海パールシーセンターにおいて、武井ガバナー、福井ガバナーエレクト、ガバナー事務所関係者、地区国際青少年交換委員の出席のもと、2001-2002年度国際青少年交換派遣学生選考会を開催しました。

次の14名の皆さんが2001-2002年度の派遣予定学生として、1年間の研修参加が決定したことをまずご報告致します。

- 田中 桜 (伊万里高校2年・伊万里西RC)
- 大島 章 (西南学院高校1年・佐賀RC)
- 百武 敦子 (佐賀清和高校1年・佐賀南RC)
- 下 朝絵 (聖和女子学院高2年・有田RC)
- 松永 香織 (武雄青陵高校3年・武雄RC)
- 上戸 恵美 (致遠館高校2年・太良RC)
- 福田 勝 (西海学園高校2年・佐世保RC)
- 中園 優希 (佐世保商業高3年・佐世保南RC)
- 相良香南子 (佐世保北高1年・佐世保北RC)
- 山口 大介 (佐世保北高1年・佐世保中央RC)
- 網 飛鳥 (諫早商業高3年・大村RC)
- 松原 雅樹 (長崎日大高校1年・諫早RC)
- 熊沢 大士 (長崎東高1年・長崎西RC)
- 有森俊太郎 (長崎海星高校1年・長崎西RC)

(敬称略)

選考テストとして、1部で英文読後感想文及び一般常識テスト、2部で日本語面接及び英語面接を実施しました。英語面接は、米海軍佐世保基地よりDavid Tuckerさんをお招きして実施しました。

候補者の皆さんは、クラブの選考を通過してきただけに、全員が留学に対して強い決意を持っている点は充分評価できると思います。しかし、現時点での英語力は数名を除き、特にその会話力において心もとないものがあります。今後1年間、相当の努力を期待したいところです。その一方で、英会話能力抜群の人、生徒会長経



験者、スポーツに長じた人、楽器に長じた人、書道の名人、成績抜群の人等々個性派揃いで、1年後を想像すると、大変楽しみな気が致します。

さて、14名の皆さんは、厳しいようですが、あくまで派遣予定学生であり、派遣確定は1年後です。その間、英語力は勿論、派遣国の言語・文化・マナー・伝えるべき日本文化等について事前に知識の習得を図るのは勿論、日本を代表するロータリーの親善大使としてふさわしい社交性、考える力、討論をする能力、国際問題に対する知識、こうしたものを充分身に付けてもらわなくてはなりません。地区委員会では、1年間の研修を通じて出来る限りのバックアップをしていきますが、スポンサークラブにおかれましても、クラブカウンセラーを選任され、あらゆる面からのご助力を何卒お願い申し上げます。また、各種情報提供、連絡調整の場となる地区オリエンテーションのカウンセラー・ホストファミリー会議へのご出席をお願い致します。

最後に、今年は、太良RC、佐世保北RCの2クラブが初めてこのプログラムに取り組んで下さいます。感謝と敬意を表しますと共に、大きな成果を上げられますことをお祈りして報告を終わらせていただきます。

国際青少年交換委員会 委員長
古賀 純一 (佐世保)



第1分区 伊万里西ロータリークラブ

クラブ方針

会長 福田興造

千年紀、この1000年にたった一度きりの記念すべきミレニアム2000年度、RI会長フランクJ.デブリン氏のテーマは「意識を喚起し—進んで行動を」です。私達はロータリーを再認識する事でクラブ内部の充実を図ると共に、地域社会に対しても各委員会の活動を通じて交流を深め、ロータリアン以外の人々や他のグループとの行動を進んで起こして行かなければいけないと思っています。「温故知新」我がクラブのモットーでもあります「馬車クラブ」の伝統を守りつつ、親睦活動を原点に置き、奉仕活動を活発に行っていながらクラブの存在感を高めていかなければいけないと思います。どうかこの記念すべき年に輝かしい21世紀へ向けて意識を喚起し進んで行動を起こしましょう!

重点目標

1. 会員増強 (純増1名)
2. 例会出席率の向上
3. 親睦活動の充実
4. 奉仕活動の充実
5. 炉辺会議の充実



第1分区 唐津中央ロータリークラブ

新年紀を“親睦と融和”をもって迎えましょう

会長 中島伸次

私達のクラブは発足7年目、新世紀を迎える今年度、和をもって楽しい例会に努めて行きたいと考えております。

私は、クラブの目標として“親睦と融和”を挙げました。例会出席が有益な親睦の場になり、職業奉仕につながる事を念じております。そして、会員増加の難しい今、“退会者のない年度”を目指していききたいと思います。

今年度、第1分区において、当クラブがホストクラブでIMを開催します。多くのロータリアンの出席をお待ちしております。

今年度、会報委員会による手作り週報に挑戦しております。各奉仕委員会とも、楽しいプログラム、アイデアを出し合い、親睦の和を深める様に“進んで行動を”起こして行きます。

前年度、韓国麗水閑麗RCと姉妹締結を結びました。国際交流をしながら、ロータリーが願う世界平和を、無理せず歩いていきたい。まだまだ幼いクラブですが、先輩ロータリアンに一步でも近づける様に願っております。



第2分区 多久ロータリークラブ

会員の相互親睦と新会員の研修会

会長 木下治夫

当クラブは創立15周年を迎えたばかりのまだ若いクラブです。

これまで夫婦同伴の例会等は実施されたことがありませんでしたが、15周年の記念式典を夫婦同伴としたところ多数の参加者があり、和気藹々のうちに終了しました。その際「ロータリークラブの内容が少し分かった」とか「年1回でも同伴の会にして欲しい」との声があり、今後は要望に沿って予定を立てたいと思っています。

昨年度から新入会員の研修会を行っています。研修の方法としては、ベテラン会員が講師となって、ロータリーとは何かという事から四つのテストについて説明をしました。

研修後の感想として、ロータリアンが何をなすべきか少しは理解ができた等好評でした。

今後も入会后3年未満の会員について研修を行うと共に、全会員が切磋琢磨、自己研鑽で奉仕の心を育てて真のロータリアンになる事をクラブの目標にする所存です。

(幹事・丸山忠宏 記)



第2分区 佐賀南ロータリークラブ

クラブ紹介

会長 金武良弘

我が佐賀南ロータリークラブは、発足当時より開始時間が午後6時30分からの夜の例会で、会員は一日の仕事を終えほっとした気分で集まって来ます。第3例会のみが懇親を主体としてアルコールが出ます。午後7時30分にはきちんと閉会しますので懇親の時間が足りない会員は場所を変えてEndlessの会が行われることもあります。当クラブとしては禁止はしていません。

さて、2000-2001年のロータリーは前半の6ヵ月は20世紀最後の年として、又後半の6ヵ月は21世紀の初めとして国際ロータリーのテーマ「意識を喚起し—進んで行動を」を重んじ、会員が協力しあって、地域社会に貢献していきたいと思っています。今期の当クラブの方針としては特に目新しいものではありませんが、

1. 会員増強
2. 退会の防止
3. 広報、情報の拡大
4. 新世代会議の推進

を掲げて努力していくことにしております。



第2分区 佐賀大和ロータリークラブ

クラブ紹介

会長 林 睦敏

佐賀大和クラブは、佐賀北クラブをスポンサーとして、平成6年3月21日に承認され、チャーターメンバー26名でスタートしました。

当クラブの位置する佐賀大和は九州の嵐山ともいわれ、美しく豊かな自然と歴史と人情味あふれる町であります。

さて、運営面では、まず『親睦』からということで、クラブ奉仕委員会を中心に他の委員会と連携しながら、緊張感の中にも和やかで楽しい例会づくりに努めてまいりたいと思っております。特に当クラブには女性会員も6名と多く、例会も和やかで和気藹々とした雰囲気が漂っています。継続的な活動として、肥前大和巨石パークの記念植樹（ロータリーの森）と地域の美化運動の一環としての空き缶拾いを今年も実施していきたいと思っております。

他クラブの皆様も時々はお立ち寄り頂ければ幸いです。



第3分区 嬉野ロータリークラブ

ロータリーを知ろう

会長 福井久和

私のロータリー歴は早や丸11年。年齢規定のお陰か、抵触か、今年度からはシニアアクティブという事になりました。年齢と歴だけは会長として不足はないのですが、中味は大いに問題です。「ロータリーとは何ぞや」「ロータリーの魅力を述べよ」という問に即座に答えることができないのです。

この問題は、実は我がクラブが頭を悩ませている退会者の多発と大いに関係があるのではないかと思います。各々の会員が「ロータリーは凄い」「あの会員は格好いい、あんな人になりたい」「あゝロータリアンでよかった」と心の中で呟く経験が乏しいのではないかと感じるのです。

それなら手続要覧の勉強をという事になりますが、これが読んで面白いものではありません。やはり現代の勉強は視聴覚！と思ひまして、サービスセンターからビデオ13巻取り寄せました。果たしてこの中に感動や憧れや満足のヒントが見つかるか？それは見ての後のお楽しみです。



第3分区 大町ロータリークラブ

私の目標

会長 橋口徳男

大町ロータリークラブは、昔から横辺田3町と称される江北、大町、北方の旧産炭地を経済の基盤にしてきた町ですが、今では商業、産業の町に変わって頑張っております。

創立28年目を迎えての会長就任ですが、今まであまりロータリーに時間を取ってないぶん、苦勞の一年になるだろうと覚悟はしております。まず、会長としての努力目標は

1. 会員増強、純増2名
2. 退会防止、会員同士のコミュニケーションを図り、I.Mに向けて全会員で取り組む。
3. 広報、情報などの活動
4. ロータリー財団及び米山記念奨学金への寄付の推進

以上ですが、これも会員みなで力をあわせなければ目標どおり達成できるはずありません。まず、私から進んで行動を起こし、決して無理なく“大町クラブの良さ”をなくさぬよう“元氣”“根氣”“やる氣”を合言葉にして頑張っていこうと思ひます。



第4分区 佐世保南ロータリークラブ

若々しく明るい クラブづくり!!

会長 相良紘一郎

会員数100名を超えていた当クラブもここ2年間に著しく減少し、90名で新年度を迎えることとなりました。

『若々しく明るいクラブづくり』をテーマに以下の3項目を重点目標と致しました。

1. 市内8クラブの共催事業に協力
2. 姉妹クラブとの関係強化
3. RI会長賞への挑戦

ロータリー歴の長い会員には、ロータリーの豊富な知識と知恵を。新しい会員には新鮮なそして斬新な意見を。

また、委員会活動においては、関連する委員会とのチームワークによってその活動を大きく展開していくこと。

これらを推進することにより、クラブが一つにまとまったチームワークのとれた団体になることを目指して一年間を過ごしたいと考えます。



第4分区 平戸ロータリークラブ

創立40周年—進んで行動を

会長 百合永 保

平戸RCは、平戸市と田平町をエリアとし現在正会員25名、シニア・アクティブ会員21名で構成しています。

今期は、創立40周年を迎えます。この記念すべき年に当たり先人が築いた歴史的偉業を継承し、平戸としてのカラーを保ち、進んで行動して参ります。

そこで、今期は先ず40周年記念事業をとおして、更に地域社会へ奉仕内容をPRしていきます。

特に、平戸市が進めている「つつじ公園整備事業」へ協賛して、つつじの記念植樹をおこないます。

また、姉妹RC台湾の台南RCを招き国際交流を深め、友好親善に努めます。

台湾からも「苗木」を持参し、記念植樹に華を添える予定です。

会員増加については現会員46名が意識を喚起し、楽しいクラブ、和やかなムードを保つことに心掛け、退会防止を図り、2名の純増に努めます。



第4分区 佐世保北ロータリークラブ

Join, Act and Enjoy Rotary

会長 川又正樹

創立17年目の私共佐世保北クラブは、歴代の会長・幹事のもと、会員全員の精進と努力の賜物として活気のある、和気藹々とした大変良いクラブに育ったと自負しております。

いよいよ21世紀という節目の年に当たる本年度は、今一度現状を見直し、21世紀にも生き残れるクラブの足固めの年になりたいと思っております。

各委員会での活発な意見交換と周到に準備された行動、行きたくなくなるような楽しい例会作りこそが、その足固めには不可欠だと思います。

そこで今年度は、委員会に、例会に、そしてあらゆるロータリー活動に、積極的に参加(Join)し、行動(Act)し、そして大いにロータリーを楽しみ(Enjoy)ながら、

21世紀に何を持ってゆくべきか

21世紀に何を持ってゆきたいか

21世紀にどうやって持ってゆくかを

捜したいと思っております。

本年度より、新たに国際青少年交換学生プログラムに参加し、21世紀を支える若者の応援をしていきたいと思っております。

1年間の奉仕活動を通じ、何でも話せる友が得られ、心からの親睦が出来、充実した時を過ごし、今後の人生をより豊かなものにする、そのようなクラブにしてゆきたいと思っております。



第4分区 佐世保中央ロータリークラブ

クラブ紹介

会長 鶴田明敏

私達のクラブは1990年9月29日チャーターメンバー40名、平均年齢45歳という若さで産声をあげました。それに呼応するが如くその年の11月17日雲仙普賢岳が約200年ぶりに噴煙を上げた年でございます。その後着実に歩みを重ねて本年度は創立10周年を、しかもミレニアムで迎えるという節目の年にあたります。現在62名の会員を擁し若さと行動力をもとに存在感と影響力のあるクラブに着実に成長しつつあると思っております。

例会場も名前の通り市の中心部に位置しメイクアップの方々にも大変好評です。永遠のテーマ「親睦と奉仕」のもと①会員増強、②新世代を中心とした奉仕事業の見なおしと活性化、③本年度当クラブスローガン『さあ集まろう—君が来ないときさびしいよ』のもと出席と親睦を重点目標に、一年間楽しく活動させていただきます。



第4分区 佐世保東南ロータリークラブ

2000-2001年の運営方針

会長 中嶋徳昭

我が佐世保東南ロータリークラブは創立以来歴史の浅いクラブでは有りますが歴代会長、幹事さんをはじめ、各会員の皆様の努力と協力のもとに、クラブとしての輝かしい歴史と伝統を築きつつ有ります。私もこの業績を傷つける事無く責務に邁進していく決意であります。

さて、今年度の運営方針でありますけれども2000—01年度国際ロータリー会長のフランクJ.デブリンさんが会長メッセージの中で提唱されております。「意識を喚起し—進んで行動を」というメッセージを十分に念頭に置き、第一に会員を増強し、第二に会員相互の親睦と調和という事を考えております。会員増強については、会員数30名を必達目標とし、新会員さんが入会がしやすい雰囲気作りのために親睦と調和を図ってゆきたいと思っております。その中の一環として毎週の例会のうち月に一度はロータリーの品位を汚す事無く注意を払いながらノーネクタイの日を設け会員相互の胸襟を開き、リラックスした雰囲気の例会を催していく事も考えております。全会員、協力と調和のもとに力を合わせて輝かしい未来に向かって前進する事ができる様に細心の努力をしてゆきたいと思っておりますので皆様の御協力を宜しくお願い致します。



第5分区 雲仙ロータリークラブ

本年度の基本方針

会長 野口 邦夫

新しい世紀、新千年紀に入っていく2000～01年度に、又当クラブにおいても30周年も過ぎ、新たなスタートの年に会長を務める事になり、誇りにも思いますし、大変緊張もし責任を痛感して居ります。フランクJ.デブリンRI会長は本年度のテーマに『意識を喚起し 進んで行動を』をかかげておられます。その意味をよく把握し実際の活動に生かせる様、会員の皆様と一緒に努力してまいりたいと思っております。

新世紀に入り世界も変動の時を迎えている。我々2740地区でもロータリーに新しい命を吹き込まなければと言われて居ります。例会やクラブの諸行事、活動において、若い人、新入会員の出る機会、あるいは発言の場を多くつくりたいと思っております。そして親睦を深めながら、クラブの活性化を図り、地域にあった奉仕活動を進めて行ければと思っております。それが武井ガバナーの方針の一つ、会員増強、退会防止にもつながるのかなと思っております。



第5分区 諫早北ロータリークラブ

楽しいクラブ運営を

会長 鶴川 浩基

我が諫早北ロータリークラブは近年会員数が増減を繰り返し、65名で新年度を迎えましたが、ロータリー活動の根源は会員増強にあると考え、増強委員会の下、全員体制でのぞみたいと思っております。

小さなことかもしれませんが、度々提唱されています例会欠席の事前連絡を徹底して、食事の無駄を省いたり、家庭集会等を重視して意見の交換をし、懇親を深めあえるクラブにしたいと思っております。

当クラブは、来年2月、満30歳になります。

武井ガバナーの重点目標に添い、委員長、委員会は言うに及ばず“みんなでやろう30年”をスローガンに、節目の30周年を祝いたしたいと思います。

経済混迷の厳しいときではありますが、楽しいクラブ運営に全力を尽くしたいと思います。



第5分区 大村北ロータリークラブ

2000-2001年の方針

会長 佐古 亮景

John. F. Kennedy の言葉を借り、What you can do for your Club? クラブに対して自分に何が出来るかを20世紀から21世紀の橋渡しの年にクラブテーマとし、大村北RC25周年を迎える記念すべき年度にしたいと考えて居ります。

それには定例会を大事にして、親睦の中に相和し、人格の形成、実力の涵養を目指して、切磋琢磨し、その成果を事業に生かし、社会に奉仕し、又その実績をクラブに持ち帰り、クラブの親睦の密度を増し、互いに向上を遂げて行く、そのようなクラブで有りたいと思っております。

そうすれば今年度RI会長の『意識を喚起し 進んで行動を』のテーマにも叶うのではないのでしょうか。

会員それぞれが、委員会に対して、クラブに対して、社会に対して、何が出来るのかを考えて行動することにより、更なるロータリーの発展が有ると考えて、21世紀に向けての素晴らしいステップとしていきたいと思っております。



第5分区 諫早多良見ロータリークラブ

干支は申、心は亥

会長 山崎 弘之

我がクラブの一大事業でもあった、10周年記念事業も会員皆様の御協力のもとに大成功に済ませ、新たな道を踏み出しました。

山崎新会長は、原点に戻り会員の親睦を今一度強固なものにと考えておられます。又会員にとっては一番大事な奥様や家族の為に、婦人の会に、そして家族同伴の行事を多く取り入れたいと願っております。山崎新会長は自分が信じるものには突進するタイプですので、必ずや、やりとげられると確信しております。又会員の皆様方の御協力のもとに大いに盛り上げていきたいものです。

(幹事・松本尚武 記)



第6分区 長崎東ロータリークラブ

今年度の目標設定!!

会長 馬場 政廣

- ① 楽しい例会にしよう
楽しい例会は出席を向上させ、延いては退会防止へと繋がります。
- ② 運営改善によるコスト低減を図ります。
昨今ロータリアンを取り巻く環境は大変厳しく会費は有効に使われるべきです。
- ③ I・Mのホストクラブです。
第6分区IMは松山ガバナー補佐ご指導のもと万全の準備を致しましょう。
- ④ 会員増強を図ります。
各委員会に目標を与え、増強に関心を喚起し、純増5名を達成したいと思います。

世紀末から新世紀へと記念すべき時代に入りました。RI会長と武井洋一ガバナーの方針を踏まえ、私も長崎東ロータリークラブ会員一同一丸となってより良きロータリー活動に努めたいと思います。皆様の大なるご支援、ご指導をお願い申し上げます。



第6分区 長崎北東ロータリークラブ

「楽しいロータリー」を
モットーに

会長 田中 紀男

1974年創立、本年度で27年目を迎えた、歴史的には地区内でも中堅クラスのクラブです。昨年度はインターアクト年次大会、来年5月には2001～02年度地区協議会のホストと、地区レベルの行事を務めさせて頂けるクラブへと成長して参りました。創立以来無欠席の3名のチャーターメンバーを中心に、小規模ながらまとまりのあるクラブです。会員増強に関してはなかなか思うに任せない状況ですが、昨年度末、待望の女性会員(青山浩子氏)が入会しクラブに新風を吹き込んでくれています。会長の田中紀男氏は、当クラブ初の戦後生まれの会長です。温厚、誠実そのもののお人柄で、会員からの人望は厚く、93年から7年連続の米山功労者など、まさにロータリアンの鑑のような方です。和気あいあいとした楽しいクラブづくりをモットーに、家庭集会などを増やし、より一層会員間の親睦を図り、有益な奉仕事業へとつなげていく方針です。

(幹事・岩永信昭 記)



第6分区 福江中央ロータリークラブ

やはり
「楽しいロータリー」に

会長 有川 喜三男

我がクラブは長崎県の最西端に位置し、長崎港より日帰り出来る程度の東シナ海に静かに浮かぶ風光明媚な夢のような島の国です。

昭和50年5月、二つめのクラブ、二階建方式として、福江クラブがスポンサーとなり、27名のチャーターメンバーで創立されて以来、ロータリー精神を学び、新会員へ引き継ぎながら今年25周年を迎えました。

五島は、昔は捕鯨、そしてサンゴで沸き、いまでは、海のグルメと観光を中心にセット販売されています。

クラブの雰囲気ですが、先輩は若い人達に大変気持良く、気さくに話しかけていただき、和気あいあいの中で例会、行事が進められています。

「国際交流 IN 五島」と称して、留学生を招待し、インターアクトとの交流「ゆうやけマラソン」福江祭の「ネプタ」への参加は大変好評です。

地域の人、若い人、外国の人たちと共に奉仕の心を学びながら親睦をさらに深め楽しいロータリーを目ざします。



第6分区 東長崎ロータリークラブ

クラブ運営と奉仕活動

会長 尾崎 隆

私はRIテーマである「意識を喚起し一進んで行動を」の総てを呼び起こし、会長としての責務を果たしていきたいと考えています。①会員増強を成し得るためには、退会者の防止に努めなければなりません。増強と防止の双方の成果を得てこそ、会員の純増になると考えています。②創立20周年記念事業として桜苗木50本を植樹した長崎東公園は、雑草が生い茂っていますので市の公園課と協力し、創立30周年を迎える時にはロータリー桜公園と銘打てるように、又、地域の人々の憩いの場となることを期待し、奉仕したいと考えています。③長崎市長要請によるコガタペンギン入手協力について、国際的組織を有する団体ということを活用させて頂き入手できれば幸いであると共に、RCの広報に繋がると確信しています。④国際奉仕については、地区委員長の指示に協力し、速やかな行動をしたいと考えています。又、当クラブ地域内の大学留学生に対し、前年同様の支援をしていきます。

報告 ◆新世代部門

地区内ローターアクトクラブ第1回会長・幹事会

と き／平成12年7月23日(日) ところ／観光ホテルアゼリア

地区内クラブ指導者研修会

と き／平成12年8月5日(水) ところ／武雄市文化会館

予定 ◆クラブ奉仕部門

拡大・会員増強委員長 研修セミナー

と き／平成12年9月16日(土) ところ／武雄センチュリーホテル

予定 ◆国際奉仕部門

国際青少年交換委員会 第2回オリエンテーション
(帰国学生報告会、来日学生歓迎会)

と き／平成12年9月24日(日) ところ／サンビア佐世保

予定 ◆米山記念奨学部門

地区内クラブ米山委員長セミナー

と き／平成12年9月24日(日) ところ／ハウステンボス JR全日空ホテル(佐世保)

予定 ◆社会奉仕部門

地区内クラブ指導者研修セミナー

と き／平成12年9月30日(土) ところ／武雄市文化会館

第2回 ゆめ駅伝 in ハウステンボス 支援

チャリティーゴルフ大会



【競技日程】 平成12年9月26日(火)

◆9:30 スタート ◆17:00 表彰式・寄付金目録贈呈式

【会場】 ハウステンボスカントリークラブ (TEL 0959-28-1800)

【参加予定】 30組／120名

【参加費用】 15,000円 (参加費、利用税、消費税込み)

〈内訳：●プレー料金／9,500円 ●表彰式雑費／500円 ●チャリティー金額／5,000円〉

【参加資格】 本大会の趣旨にご賛同いただける、チャリティーゴルフ大会実行委員会推薦の方

【表彰・賞品】 楽しい趣向と賞品をご用意いたしております。

【お申し込み・お問い合わせ】

ゆめ駅伝チャリティーゴルフ大会 事務局

〒859-3243 長崎県佐世保市ハウステンボス町4-3 ハウステンボス佐世保ロータリークラブ事務局内
TEL 0956-58-4008 / FAX 0956-58-4008

ナンテンの花 その1

堤 和之 (佐賀大和RC)



佐賀空港は、ほぼ30年かかって1998年7月28日に開港しました。そのことを書いた2740地区各クラブあての一枚のハガキがあります。ハガキの日付は10月13日。文面に、…佐賀空港開港の7月28日、有明海を背にした空港南の防波堤で一人の老画家が飛び立つ一番機を描いていました。居合わせた私の知人Iさんがその訳を聞きました。すると老画家はこう説明してくれたそうです。今は亡きS町長の奥さまが「仏壇に供えて報告しますから」と頼まれましたと。いま亡きS町長のご苦勞を胸に刻むべし。…

昨年、S町長のご子息が佐賀工業高校の教頭先生であることを知り、このハガキをまとめた冊子を校長先生に託しました。あれから半年ほど経過した今年7月14日、唐津工業高校に用事で出向いたら、そこにご子息が校長先生として赴任されていました。その席でくだんの冊子のお礼をいわれ、「母がこのように赤鉛筆でいく筋もの棒線をひいて、何度も何度も読んでいます」と、ページを開いて見せていただきました。傍らには老画伯が描いた、いままさに飛び立つ一番機の絵が、写真として添えてあったのです。私は、すっかり感激しました。同時にハガキを書く苦勞が報われ、とても嬉しくなりました。

早速、わがクラブのe-mail仲間に、ことの次第を書いて送りました。そのとき、他クラブだけどe-mailを送るまいかと躊躇した知人Kさんがいます。関係ないことだからです。だからKさんには最後に送りました。そのKさんから折り返し返事が届き、S町長は佐賀市立勸興小学校卒業のときの校長先生で、素晴らしい校長先生であったということが書いてありました。Kさんの亡きご両親とも親しく、校長先生と一緒に写った写真もあるということです。私は、このめぐり合わせにすっかり驚きました。人の出会いの不思議さと、いい話は歴史の襞にどこか残されていることを感じました。われわれロータリアンも、親睦と社会奉仕の道をてくてくと歩いています。ひょっとしたら後世に芽生える、きれいな花の種まき人生ではないかと思うのですが、いかがですか。

7月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	0	0	0	0	56	0	93.05%	4
	伊 万 里	48	0	0	0	0	0	48	0	98.44%	4
	唐 津 東	63	0	0	0	0	0	63	0	99.32%	3
	唐 津 西	51	0	0	0	0	0	51	0	96.25%	4
	伊 万 里 西	52	0	2	0	0	0	54	0	93.68%	3
	唐 津 中 央	55	4	0	0	0	0	55	4	95.00%	4
	小 計	325	4	2	0	0	0	327	4		
第 二 分 区	佐 賀	92	0	0	0	6	0	86	0	94.89%	3
	佐 賀 西 城	56	0	3	0	1	0	58	0	94.23%	4
	小 城	41	0	0	0	1	0	40	0	98.17%	4
	佐 賀 北	53	0	2	0	0	0	55	0	91.73%	4
	牛 津	38	0	0	0	2	0	36	0	85.23%	4
	多 久	40	3	2	1	1		41	4	89.30%	3
	佐 賀 南	46	0	0	0	0	0	46	0	93.96%	4
	神 埼	35	1	0	0	0	0	35	1	86.00%	4
	佐 賀 大 和	32	6	1	0	1	0	32	6	92.18%	4
	佐 賀 空 港	28	2	2	0	0	0	30	2	63.00%	3
	小 計	461	12	10	1	12	0	459	13		
第 三 分 区	有 田	45	1	0	0	1	0	44	1	82.56%	4
	武 雄	65	0	0	0	0	0	65	0	91.39%	5
	鹿 島	50	1	3	0	1	0	52	1	88.92%	4
	嬉 野	37	1	0	0	0	0	37	1	83.78%	4
	大 町	38	0	3	0	1	0	40	0	88.30%	3
	白 石	32	0	2	0	1	0	33	0	76.80%	4
	太 良	19	1	0	0	0	0	19	1	62.75%	3
	小 計	286	4	8	0	4	0	290	4		
第 四 分 区	佐 世 保	93	0	0	0	0	0	93	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	90	0	2	0	0	0	92	0	100.00%	4
	平 戸	46	0	0	0	0	0	46	0	83.33%	3
	佐 世 保 東	53	0	1	0	1	0	53	0	92.43%	3
	北 松 浦	37	0	0	0	2	0	35	0	94.02%	4
	佐 世 保 西	61	1	0	0	0	0	61	1	91.62%	4
	松 浦	51	0	2	0	1	0	52	0	96.68%	4
	生 月	23	1	1	0	0	0	24	1	80.21%	4
	佐 世 保 北	64	0	1	0	1	0	64	0	98.71%	5
	佐 世 保 中 央	61	0	1	0	0	0	62	0	100.00%	3
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	76.19%	4	
ハウスインホス佐世保	30	3	1	0	0	0	31	3	78.22%	4	
	小 計	630	5	9	0	5	0	634	5		
第 五 分 区	大 村	59	2	4	0	2	0	61	2	92.23%	4
	諫 早	71	0	2	0	3	0	70	0	93.64%	4
	島 原	51	1	2	0	1	0	52	1	90.84%	4
	雲 仙	41	0	0	0	0	0	41	0	88.29%	5
	諫 早 北	64	0	0	0	0	0	64	0	88.54%	3
	大 村 北	40	0	0	0	0	0	40	0	100.00%	4
	諫 早 西	52	0	0	0	0	0	52	0	88.23%	4
	島 原 南	29	0	0	0	0	0	29	0	82.10%	4
	諫 早 多 良 見	42	0	1	0	1	0	42	0	82.73%	4
	大 村 東	47	0	0	0	1	0	46	0	82.40%	5
諫 早 南	38	0	0	0	1	0	37	0	73.00%	5	
	小 計	534	3	9	0	9	0	534	3		
第 六 分 区	長 崎	105	0	1	0	1	0	105	0	92.03%	3
	長 崎 北	81	0	1	0	0	0	82	0	86.63%	5
	福 江	57	0	3	0	1	0	59	0	92.11%	4
	長 崎 南	88	0	0	0	0	0	88	0	86.17%	4
	長 崎 東	85	0	2	0	2	0	85	0	98.82%	4
	長 崎 北 東	41	1	2	0	0	0	43	1	94.34%	4
	福 江 中 央	50	0	1	0	0	0	51	0	92.58%	4
	東 長 崎	46	0	1	0	1	0	46	0	81.82%	0
	長 崎 西	83	0	1	0	0	0	84	0	85.84%	4
	長 崎 中 央	70	0	1	0	1	0	70	0	94.22%	5
	長 崎 琴 海	23	2	1	0	0	0	24	2	78.80%	3
長 崎 出 島	56	10	0	0	0	0	56	10	82.40%	4	
	小 計	785	13	14	0	6	0	793	13		
	總 合 計	3021	41	52	1	36	0	3037	42		

新入会員紹介

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
伊万里西	土井俊一	S.23.1.24	商業銀行	ゴルフ、読書	H.12.7.13
〃	兼子修	S.31.7.18	プラントメンテナンス	読書、ソフトテニス	H.12.7.27
佐賀西	宮崎孟展	S.10.2.3	リース業	古陶磁鑑賞	H.12.7.17
〃	福田征二	S.19.2.23	ガス販売	ゴルフ	H.12.7.17
〃	西津邦彦	S.30.4.22	印刷業	ゴルフ、アマチュア無線	H.12.7.17
佐賀北	榑田富美男	S.30.10.31	マンション分譲	ジョギング	H.12.7.5
〃	黒木伸哉	S.46.4.6	医科・理化学器械販売	映画観賞	H.12.7.5
多久	宮原博文	S.27.12.20	土木業	スポーツ、ソフトボール	H.12.7.6
〃	副島律子	S.26.7.4	設計士	スポーツ	H.12.7.6
佐賀大和	芹田泉	S.35.6.8	商業銀行	海釣り	H.12.7.13
佐賀空港	野口和廣	S.29.9.29	飲食業		H.12.7.26
〃	小林孝治	S.40.3.31	自動車タイヤ販売		H.12.7.26
鹿島	久保英継	S.23.7.25	商業銀行	魚釣り、読書	H.12.7.25
〃	力田賢次	S.21.11.21	百貨店		H.12.7.4
〃	愛野時興	S.34.2.4	バス事業		H.12.7.4
大町	友野博巳	S.21.9.3	建築	ゴルフ、ソフトボール	H.12.7.6
〃	三宅嘉治	S.15.6.29	電気工具販売	ゴルフ	H.12.7.6
〃	田代道	S.45.6.17	液化ガス配布	ゴルフ	H.12.7.6
白石	中村正勝	S.26.3.10	商業銀行	釣り	H.12.7.1
〃	岸川享仙	S.28.3.16	印刷業	映画鑑賞、パソコン	H.12.7.12
佐世保南	藤井徹	S.16.10.25	信用金庫及組合	ゴルフ	H.12.7.7
〃	神谷博	S.33.2.15	外国為替銀行	スポーツ観戦	H.12.7.21
佐世保東	岡部伸二	S.31.11.17	商業銀行	読書、パソコン、釣り	H.12.7.1
松浦	田口義博	S.21.12.8	電気供給業	日曜大工、ゴルフ	H.12.7.7
〃	濱崎堯行	S.14.9.8	港湾管理	陶磁器鑑賞、ゴルフ	H.12.7.21
生月	山下雅巳	S.30.3.27	内科医		H.12.7.5
佐世保北	久米重治	S.21.3.1	普通銀行	読書、茶、ボート、散歩、スポーツ鑑賞	H.12.7.1
佐世保中央	松本慎吾	S.34.3.3	調剤薬局	読書、水泳、ゴルフ	H.12.7.6
ハウステンボス佐世保	和田光史	S.3.11.7	学校		H.12.7.4
大村	俣野正仁	S.33.12.5	歯科医	柔道、映画観賞	H.12.7.1
〃	橋田村俊	S.3.11.18	宗教	史跡探訪	H.12.7.11
〃	山下正孝	S.26.6.26	産業銀行	釣り、マージャン	H.12.7.25
〃	森元豊	S.22.8.13	電気事業	旅行	H.12.7.25
諫早	山元智	S.19.9.29	郵政事業	特になし	H.12.7.1
〃	田中健治	S.19.2.20	電気事業	詩吟、ゴルフ	H.12.7.1
島原	西勝彦	S.18.1.28	郵便	ゴルフ	H.12.7.1
〃	山田真一	S.27.8.10	電気事業	ゴルフ	H.12.7.11
諫早多良見	浅川文規	S.31.3.17	損害保険		H.12.7.4
長崎	青木富一	S.22.5.24	鉄道	バドミントン、ソフトボール、ゴルフ	H.12.7.6
長崎北	柴田文雄	S.17.3.30	金属加工製作販売	音楽鑑賞、ゴルフ	H.12.7.10
福江	大申恵志郎	S.20.2.23	電力配布	ゴルフ、登山	H.12.7.21
〃	猶崎裕	S.23.1.1	バス事業	海外旅行	H.12.7.21
〃	出口一夫	S.18.9.7	郵政事業普通局	読書、卓球、ソフト	H.12.7.28
長崎東	岡野幹雄	S.22.3.2	写真	釣り、読書	H.12.7.7
〃	江島喜二郎	S.23.9.28	建設資材販売	ゴルフ	H.12.7.28
長崎北東	麻生昭雄	S.17.5.2	輸入車両販売	音楽鑑賞、麻雀	H.12.7.12
〃	内藤義昭	S.13.12.23	旅館	ゴルフ、麻雀	H.12.7.12
福江中央	川口翎四郎	S.10.11.16	信用組合		H.12.7.21
東長崎	荒木光典	S.26.6.29	商業銀行	山登り	H.12.7.25
長崎西	山崎薫	S.25.10.8	産業銀行	ゴルフ	H.12.7.25
長崎中央	小森康生	S.18.4.11	工作機械製造	ゴルフ	H.12.7.31
長崎琴海	野崎英和	S.16.8.18	郵便事業		H.12.7.13

寄付者紹介・訃報

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。(7月分)

米山功労者



相良 紘一郎君
(佐世保南)



飯田 昌美君
(佐世保南)

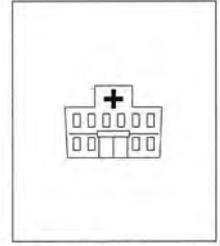


林 睦敏君
(佐賀大和)



森 邦芳君
(長崎南)

米山功労法人



(医)大坪クリニック
(長崎南)

米山ファンドフェロー



千葉 健史君
(伊万里)

ポールハリスフェロー



松尾 隆一郎君
(佐世保南)



福郷 宗惇君
(唐津中央)



毎熊 滋君
(諫早)

マルチプルポールハリスフェロー



野田 三地之君
(佐世保南)



前田 一彦君
(佐世保南)



増本 智君
(佐世保南)



松添 皓一君
(佐世保南)



木原 弘治君
(佐世保南)



村島 二郎君
(大村北)



森 邦芳君
(長崎南)

謹んでお別れいたします。



故 陣内 慶雄君
(牛津RC)
H12.7.11 逝去 (享年85歳)

文庫通信 (155号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆職業奉仕に関する資料☆

- ◎ 『『職業奉仕』会員意識調査 アンケート集計結果』 米子東R.C. [1998] 8頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「職業奉仕(地区のまとめ)」 D.2650 [1998] 100頁
[申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎ 「あなたの地域社会における職業奉仕」 R.I. [1998] 42頁
[申込先：サービス・センター TEL (03) 3355-5391]
- ◎ 「職業奉仕心得*増補版*」 瀬川茂夫 津名R.C. [1999] 37頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリーの綱領と職業奉仕について」 漆崎義雄 D.2750 [1999] 23頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 『『職業奉仕』の小史』 D.2660 [1999] 17頁
[申込先：近藤浩司 FAX (06) 6534-0637]
- ◎ 「会員事業所の経営理念(社是・社訓)集」 D.2700 [1999] 25頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「職業奉仕の現実的な在り方について」 高橋堯昭 D.2790 [2000] 30頁
[申込先：D.2790 TEL (0439) 55-2790]
- ◎ 「職業奉仕その理解と実践のために」 D.2780 [2000] 98頁
[申込先：D.2780 TEL (0468) 20-2780]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

インターアクト年次大会

2000年7月22日（土）、23日（日）

ホスト：大村工業高校インターアクトクラス

コ・ホスト：向陽高校インターアクトクラス



早朝よりみんなで空き缶、ゴミ回収



アクターの前でガバナー挨拶



全員集合で式典開始



盲導犬を前にデモンストレーション

表紙写真

九十九島観光遊覧船「海王」
海王は九十九島巡りの遊覧船
で、西海パールシーリゾートから
出航しています。
潮風に吹かれながらの50分間の
クルージングは気分爽快。

編集後記

この月信第3号、9月号は残暑厳しき折の編集となります。夏の甲子園、青春をかけた熱き戦いが、国民の熱い応援を呼び起こしています。その最中、またも日本中を震撼させた少年の事件。9月は新世代のための月間。「私達の地域社会で、適切に対処されぬまま放置されている問題がたくさんあります。ロータリアンとして私達はこれを見過ごし、無視できるでしょうか。直面している問題に何かしようと望むならば、意識を喚起することが必要です」デブリン会長のテーマです。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2000.10 vol.

4

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し—
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



サンセット99ライブ サセボ

● CONTENTS ●

■ガバナーメッセージ.....	2	■クラブ紹介・地区委員会だより.....	13
■職業奉仕月間.....	4	■コラム.....	14
■米山月間をむかえて.....	5	■ロータリー文庫ご案内.....	15
■情報・広報セミナー.....	6	■8月の会員数・出席報告.....	16
■拡大・会員増強セミナー.....	7	■新入会員紹介.....	17
■R財団奨学生候補第一回研修会.....	8	■寄付者紹介・訃報.....	18
■クラブ紹介.....	9	■クラブ便り・大先輩を偲んで.....	19



国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

今年は、殊の外暑い日が続きました。また、台風も例年通り来ましたが、あまり被害がなくほっとしています。

この月信が皆様のお手元に届く頃には、私は、福江2クラブ、佐世保市内4クラブの公式訪問例会、第2分区10クラブの会長・幹事・会長エレクトとの懇談会を残すのみとなります。10月半ばで公式訪問は終わります。公式訪問では皆様に大変歓迎していただきました事に感謝申し上げます。

今年度より地区リーダーシップ・プランの採用によりまして、クラブ協議会にガバナー補佐が出席され、また公式訪問例会は複数クラブ合同で開催していただきました。ガバナーがクラブ協議会に出席しない、公式訪問を合同で行う

等、問題となる点があるかと思いますがその反面、次の2点については、期待以上のものがありました。第1に、予めガバナー補佐がクラブ協議会に出席され、報告書を提出していただき、報告書に基づき会長・幹事・会長エレクトとの懇談会に出席しますので、クラブの内容をよく把握することができたことです。また、近隣クラブと合同例会を行うことは他クラブの会員と交流ができることです。

地区リーダーシップ・プランは本年初めてのことであり、手さぐりで実施しましたが、ガバナー補佐の皆様が熱心に取り組んでいただきましたので、当初懸念していた以上に公式訪問の成果を上げたのではないかと思います。

10月は「職業奉仕月間」です。

ロータリーは一業種一人が選ばれた職業人の団体であり、職業を通して会員各自が奉仕する団体、即ち職業奉仕が主な目的のクラブであります。社会奉仕の団体や、青少年育成の団体、国際親善の団体はあっても、職業奉仕の団体は、ロータリーの特色です。

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、育成することとあり、その第2項に事業および専門職務の道徳的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が、業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること；とあります。これは、正しく職業奉仕は倫理基準の昂揚であります。皆様方の企業では、毎朝または、月曜の朝礼で社訓や社是を唱和されて

いると思います。単に利益の追求を掲げているのみではなく、社員のために、企業のために、また社会のために会社がある事が書かれてあると思います。利益追求だけが事業の目的ではないことは、この綱領でもおわかりと思います。また第3項では、国際奉仕についても、奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。と書かれてあります。

職業奉仕について、前述と同じ記述になりますが、Vocation（職業）という言葉は社会人の「定職、稼業、事業、専門職務、あるいは業務」を指すものである。ロータリーは、職業奉仕という言葉を使用するに当たって、Service（奉仕）という文字をその一番広い意味に使っており、単に事業あるいは専門職務における取引行為や

販売された商品を指すのみでなく、相手のニーズと境遇に対し、いつも思いやりの心を持つことを指している。Vocationという言葉には単に職業の意味だけでなく、天職、神の思し召しの意味もあります。

1905年、ロータリーが創立されて、その目的が奉仕と親睦を大きな柱とし、その奉仕も社会奉仕、職業奉仕と細分化されて、職業奉仕について、倫理綱領は時代と共に議論され、変化していくという、紆余曲折があり、1989年に規定審議会は「職業宣言」を採択しました。

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘ぜよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳規準に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的規準を推進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの格別の要請に応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7) 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

10月はまた「米山月間」でもあります。

米山記念奨学会の米山は日本に初めて東京ロータリークラブを創設した、米山梅吉氏の功績を称えてつけられたことは、ご存知のことと思います。東京RCは、1952年「米山奨学制度」を設定し、その後全国的組織となって、1967年現在の財団法人米山記念奨学会となりました。

前年度は、47ヵ国の1,100名の学生に奨学金を支給しており、累計93ヵ国の約1万人の学生に奨学金を支給してきました。

外国人留学生に対し、奨学金を支給し、ロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することが目的であり、主に東南アジアの諸国の学生が日本で学び、故国での文化、技術の向上に役立てて、指導者の役も果たし、また日本とのかけはしとなることが期待されています。

奨学会では、単に奨学金を支給するだけでなく、世話クラブとカウンセラーを決めて、経済的援助とともに、生活や精神的な援助についても心を配っているのが、この奨学会の特長です。財団はロータリークラブからの普通寄付と、ロータリアンが寄付する特別寄付とあり、税制上の免税措置が受けられます。

当地区の前年度は皆様より、37,807千円の寄付をいただきましたし、本年度は19人の留学生に米山記念奨学金を支給いたします。

9月24日には、地区米山記念奨学セミナーが開催されております。クラブの委員長におかれては、セミナーの内容を例会等でご報告いただき、米山記念奨学会に対する会員のご理解を深めていただくようお願いいたします。



10月はロータリー職業奉仕月間

国際ロータリー第2740地区
職業奉仕委員会委員長

福田 金治

職業奉仕は次のことに焦点を当てます。

- ※全ての職業に最高の倫理的基準を置き、それを遵守し推進します。
また従業員、雇用主、同業者、競争相手、そして一般大衆に公平に接するという事も含みます。
- ※自分自身の職業やロータリアンが従事している職業のみでなく、全ての有用な職業の価値を認めること。
- ※自分の職業の能力で社会の必要性や問題に貢献すること。

10月の月間、ロータリアンはロータリーの本質的要素に眼を向けるよう奨励されています。クラブや地区での職業奉仕に関する討論を重ねることにより、ロータリアンの倫理観や職業上の技能を高めるようなプロジェクトを進展させるばかりでなく、自分たちの地域に潜在している才能を発掘する月間でもあります。職業奉仕月間は1年間の職業奉仕活動を開始するときであり、その活動はロータリー内の討論から実施された地域のプロジェクトを表彰することに至る一連のものであります。

- (1) 10月の最初の会合では4つのテストや事業、職業宣言を含み、第2の奉仕部門であるこの奉仕を吟味検討することに専念して下さい。

会員の意識を高めた後で、年度中の残りの期間の間のプロジェクトを計画するのに力を注いでほしい旨会員に懇請します。

- (2) 「ミニ職業分類別の小話」のシリーズを導入し、各会員が各自の職業について5分間話をします。目的はロータリアンの中に職業に関する意識を高め、彼らが全ての有益な職業の価値を認める一助とします。

- (3) 非常に高い倫理観を持ちながら卓越した職業上の業績をなした地域の人物を職業表彰します。
地域内での職業に関する講話を推進し、これを10月の年中行事にすることを考慮してください。

- (4) 地域でどのような職業が必要とされているかに関する講話をしてくれる専門家を招き、その必要性に応じるようなプロジェクトを開発してください。

可能性のあるプロジェクトとしては、人格を鍛え、青少年にキャリア情報を伝え、小企業のビジネスを指導啓発し、従業員が新しい技能を身に付けるような講習会を組織するといったことに焦点を当てるものです。





米山月間をむかえて

国際ロータリー第2740地区
米山記念奨学委員会委員長

堤 和之

米山梅吉翁の講演録の一つをご紹介します。

私は、わが国の実業界と言わず社会各方面の老人株に向かって隠居することを勧告いたします。戦国時代には降参謝罪の意味において隠居しました。また、近世にいたっては全くその人一個の平和安楽のため隠居は行われていたのです。言うなれば歳を取ればみな隠居したのです。然るに新たな日本は、幸か不幸か世界の文明各国と猛烈な競争をしなければならない時代に入りました。従って老人も隠居することなく社会の各方面で活躍するようになり、そのような人たちの気組みによって、日本の文明は進歩し国運も発展したに違いありません。

しかし、明治も45年を経て大正時代に入り三星霜を経た現在は、指折り数えれば47年の歳月が経過しています。当時、国家のために大きな活躍をした人も、ときの勢力を有する人も、現在では一様に歳をとっています。このまま老人株がいつまでも頑強で何事も干渉するとなると、若く志ある人たちの出番がなくなり幾分その弊害もでてきます。若者は、いま社会的に必要なことがいつまでも実行できずに、やがて実行責任の観念が希薄になってしまいます。

わが国の隠居は、一般に世間から隠れてしまうことを意味しますが、西洋では自分の事業をはやく壮者に譲って、公共団体の世話や学校病院などのお世話を務めることが一般的なようです。私は特にわが国の実業界の元老に向かって、その名誉、信用、加えるに貴重な経験を持って、大きな公共事業の世話など

焼いてもらいたいのです。よく見ると現今の日本社会には改善を要するところが多くあります。第一に日常生活上の公德というものがとんと重んじられず、乱暴狼藉がいたるところにあります。社会に弊害を矯正するというようなことは、最も観察注意の行き届くはずの老人株にして、はじめてこれに当りうるのであります。云々…。大正3年の講演録より(長文のため一部割愛)

お読みいただきどのように感じましたか。世界的な携帯電話の普及率を一例として見ると、日本(44.94%)に対して韓国(50.4%)、台湾(52.14%)、香港(57.71%)、シンガポール(47.5%)と軒並みに出遅れてしまいました。これはあきらかに世代交代の遅れが、世界的なIT革命の遅れに一役かっているのではないのでしょうか。米山梅吉翁の演説がつい先日のように聞こえるのは私だけでしょうか。1967年設立以来、財団法人米山記念奨学会が送りだした奨学生は約9,000名、世界91カ国に及んでいます。奨学生達はさまざまな立場で、かつてのロータリアン精神を思いだし、世界平和に尽力していることでしょう。米山月間にあたり、さらなるご協力をお願いいたします。





地区情報・広報セミナーを終えて

国際ロータリー第2740地区
情報・広報委員会委員長

瀬頭 昭治

去る8月26日(土)、JRハウステンボス全日空ホテルにおいて、第2740地区のロータリー情報、広報、雑誌、会報の担当委員長を対象とするセミナーを開催しました。当日は地区内58クラブ中、53クラブより130名の多数のメンバーに参加していただきました。

セミナーは2部に分け、第1部を情報部門、第2部を広報部門として開講しました。

第1部情報部門は、地区委員 音成日佐男さんがリーダーを務め、カウンセラーとして本年度の地区「ロータリーの友」委員である安福鴻之助さん(佐世保RC)を招き、「ロータリーの友」の活用について事例発表を基にすすめられました。

まず地区委員の安福さんより、ロータリアンとしてロータリーの公式誌「ザ・ロータリアン」並に「ロータリーの友」を読む事が、会員としての必須要件であるとした上で、「ロータリーの友」の編集概況について説明がありました。事例発表では、大町、島原、佐賀南、長崎西、佐世保北、大村東の各クラブより発表をしていただきました。その主な内容は、域内の公共施設へ配布をして、活動をPRする。雑誌委員長には、申し込めば2週間前に直接送ってもらえる特権を利用し、例会時に前もって興味深い記事の事前紹介をする等の意見が出されました。ロータリー情報の入手については最近普及がめざましいインターネットの活用等、貴重な発表をしていただきました。音成リーダーの軽妙な進行により、場内からは飾らない率直な意見発表(注:世の中で最もたいくつな雑誌でアル!)等もあり、爆笑を誘う一幕もあり、地味なテーマの割には活気のある第1部を終了しました。

第2部は広報に関するテーマで3つのクラブの事例発表をしていただきました。まずハウステンボス佐世保RCよりハウステンボスで行わ

れる身障者による「夢駅伝」大会の紹介と、この大会の支援を通じて自RCの広報に役立っているとの発表がありました。地区内では、創立の若いクラブでありながら、優れた事例として多くの関心を集めていました。

2番目に佐賀北クラブより、良い広報活動をするにはマスコミとの良い関係を築く事が重要であり、事業を計画するにあたり、他団体等との共催を行う事によって、その事業が更に社会的により多くの関心を持たれるよう、立案に留意するようアドバイスがありました。

つづいて諫早西RCより、ネパールに小学校を建設する事業を達成され、現在も支援をしている経緯と計画から実行までをNHKの取材と放送された事例の発表があり、近年まれな国際的な奉仕活動として諫早西RCの存在を大きくアピールした、大変有意義な発表をいただきました。

この3クラブの特徴的な事業、手法以外にも地区内には優れた広報対象になるクラブはまだまだ沢山あるかと思えます。要は広報に腐心をする以前に、優れた事業を行う事が肝要であるとの感を深めました。

基調講演の佐賀新聞社 吉野徳親専務よりは御自身がロータリアンとしての立場をふまえ、これからのロータリークラブやその事業の広報に関して、有言実行の姿勢で積極的に我々の存在をアピールすべきとの力強いアドバイスと、情報化社会におけるインターネットの活用等を主とした基調講演を聞き、セミナーを終了いたしました。

本セミナー開催につき、多忙の処を快諾いただいた吉野専務、ガバナー事務所の皆様、お手伝いいただいた佐世保RCのスタッフの皆様に深甚の謝意を表します。



拡大・会員増強セミナーを終えて

国際ロータリー第2740地区
拡大・会員増強委員会委員長

太田 義史

日 時：平成12年9月16日(土)
場 所：武雄センチュリーホテル
出席義務者：58RC会長、会員増強委員長

第2740地区58RC会長並びに会員増強委員長出席のもと、武井ガバナー、福井ガバナーエレクトを始め地区役員各位のご出席を賜り、活発な議論がなされました。

1998年度以降、国内外を問わず会員数の減少傾向が顕著になってきています。当地区も6月末と年度初め、7月の会員増減は、60名の減となっています。RIも危機感を募らせ、色々な方針を出し、来るべき21世紀に向けて大胆な変革を打ち出しています。

憂慮すべき問題が多いなか、今回のセミナーはグループ討論を行い、58RCの会長・委員長を各6つのグループに分け、会長部門「魅力ある楽しい例会にするには」、委員長部門「量と質を考えた時の増強について」の各テーマで討論し、活発な意見を賜りました。その中より一部抜粋し、ご紹介致します。

会長部門

1. 各クラブとも親睦を第一と考え、特に夜の例会(月一回程度)、ご夫人同伴例会(年3~4回)等で会員相互の融和を図る。
2. 例会時の食事時間を長くし、会員間の雑談、情報交換の場を十分に取る。
3. 新会員に対する配慮として、入会1年間はバスター会長がお世話し、ロータリーの意識を持って貰う。



4. 役割が分からなくて退会者がいる為、委員会活動を活発にし、委員長だけでなく委員全員が参加するシステムを作る。
5. 若い人を入れるには、一時的に出席率が落ちてもしょうがない。徐々に教育し、向上に努める。又、女性会員を積極的に入れる。
6. 例会時、会員に3分間スピーチ(演題自由)をして貰い、参加意識を高める。

委員長部門(会長部門と重複したご意見が多くありました)

1. 新会員候補者に対し、ロータリーの事前情報が必要である。余りにも、安易に入会の誘いをしていないか?
量は入会・質は退会しない人。
2. ロータリーの魅力があれば、もっと会員が増える。
それが何なのか! 魅力あるクラブ作り、会員全員で熟考する時期がきたのでは!
3. 単に会員を増やすだけで、クラブの発展になるのでしょうか?
会員自身の意識の不足を、参加する意識に変えるには如何にすれば良いか。カウンセラーを導入してはどうか!
(各クラブ参考にして頂ければ幸いです)

武井ガバナーも会員減少には危機感をお持ちであり、年度方針の純増1名達成。退会防止にも積極的に取り組んでほしいとの事でございます。

福井ガバナーエレクトは、ロータリー会員は財産であり、財産を増やすのが一番と言われました。各クラブにおいて減少原因を分析され、今後の増に向かって参考にされれば如何でしょうか!



2001-2002年度ロータリー財団 国際親善奨学生候補者 第1回研修会報告

国際ロータリー第2740地区
ロータリー財団委員会委員長

野田 三地之

2000年6月25日実施された選考会で、2001-2002年度ロータリー財団国際親善奨学生候補者として認定された、8名（応募者15名）の諸君を対象とする、第1回研修会が8月27日、ハウステンボスJR全日空ホテルに於いて開催されました。

当日は、殊のほか残暑厳しいなか、武井ガバナー始め、財団地区委員、財団奨学・学友委員、元奨学生の財団学友並びに、別表の様な8名の候補者と夫々の顧問ロータリアンの皆様に御出席を頂いて、約2時間に亘る極めて密度の高い研修が行われました。

冒頭、武井ガバナーから「国際親善奨学生の意義と責務について」の御挨拶を頂き、続いて小職と学友委員長からロータリー財団の使命、各種の活動プログラムを挙げ、就中、最も関係の深い国際親善奨学金制度について、その目的・種類・支



給条件等々詳細に説明を行い、併せて、親善奨学生としての自覚と責任、権利と義務について特に厳しい論評を加えた次第でございます。

無理からぬ事とは言え、国際ロータリーの奉仕活動が何たるかも理解せず、只、奨学金のみに関心を持って応募して来たであろう奨学生諸君にとっては、自らの国際親善使節としての責務の重大さを改めて認識し、留学に対する決意を新たにする良い機会ではなかったかと思えます。

彼等は、今後1年間、財団委員会指導のもとに国際親善使節としての資質の向上を目指して研修を重ね、2001年9月前後には、ロータリー財団本部が指定する、希望の大学に留学する予定になっております。

今回の研修でも、過去に奨学生として留学経験を持つ先輩の財団学友から、色々懇切なアドバイスを頂き、候補者本人は勿論、顧問ロータリアンからも色々具体的な質疑応答があり、大変有意義な研修であったと喜んでおります。

来年、出発までには御推薦頂きましたクラブの例会等にも挨拶に寄せて頂き、又、無事帰国が叶いました折には御礼と報告に訪問するよう指導しておりますので、例会等でその機会をお与え頂きますようお願い申し上げます。

彼等が、今回の貴重な体験を通して国際親善の実を上げ、同時に自らの専門的研修が十分に遂行出来、将来の方向に輝かしい展望が開けますよう、ロータリアン各位の格段の御協力と御指導を賜りますことを心からお願いして、研修会の報告といたします。



No.	氏名	スポンサー R・C	留学国	専攻分野	顧問ロータリー
アカデミックイヤー（1学年間）					
1	西村 直子	佐賀	ドイツ	音楽 (フルート)	池田 秀夫
2	中村 英樹	佐世保	アメリカ	基礎医学	三宅清兵衛
3	山口 陽子	長崎琴海	アメリカ	英語	前田ヒロ子
4	小島 美香	長崎	ポルトガル	歴史学	松本 勝
5	井手安沙子	佐賀南	イギリス	英語教育	吉田 一夫
6	後藤恵似子	佐世保南	アメリカ	国際教育開発学	江崎梅太郎
マルチイヤー（2学年間）					
1	江藤 祐紀	松浦	イギリス	美術史	武部 勝海
2	新堰 由香	長崎	フランス	国際法	市川 雅夫



第1分區 唐津ロータリークラブ

クラブ方針

会長 中小田 澄男

新しい世紀、本年度伝統ある唐津クラブの会長に就任させていただき感謝しております。当クラブも昭和32年に創立され、今年で44年目を迎えます。年間行事として姉妹クラブとの交流、韓国麗水RC結縁30周年記念事業や台湾大甲RC第3460地区大会への参加、国際青少年交換学生の受け入れ決定（アメリカより）、さらに唐津西高インターアクト創立30周年記念事業・活動支援を行ってまいります。尚、現在会員減を生じておりますので、本年度の活動は出席率の向上、会員増強、退会防止に重点をおき、地域や会員の皆様にご協力、ご指導を仰ぎながら、この一年間クラブの充実発展に取り組んでまいりますので、よろしく願います。



第2分區 佐賀ロータリークラブ

今年度の方針

会長 中原 靖二

21世紀を迎えるこの年度、RI会長は「意識を喚起し一進んで行動を」をテーマに掲げられクラブ、地域社会等において一意識して行動する一必要性を強く要請されております。クラブと致しましては多くの先輩の方々により築かれた歴史を基盤とし、この年度のテーマの実践に向けて次の様に意識して活動を行って行きたいと思っております。

- 1) 地区重点目標の推進
- 2) 新しいテーマの奉仕活動への取り組みを行い、地域社会にとって価値あるものとし、その活動が広報・情報活動に広く結びついて行く事を目指す。
- 3) 姉妹クラブ及び青少年交換、ロータリー財団国際親善奨学生派遣等の機会を通して相手クラブとの交流をより充実したものとする。
- 4) 例会及び親睦活動を通して会員相互の交流を深め、併せて五十周年へ向けて体制づくりのスタートとしたい。各委員会のご協力をお願い致す次第です。



第2分區 佐賀西ロータリークラブ

クラブ運営方針

会長 石橋 近四郎

我が佐賀西ロータリークラブは、現在会員数59名で、この2000年度にクラブ発足以来、第2000回の記念すべき例会を迎えます。RI会長の「意識を喚起し一進んで行動を」の方針のもとに、私達のクラブ、地域社会、そして広く世界に於いて直面する諸問題について、まず明確に問題点を意識することです。その問題意識こそが問題解決に至る第一歩であるからです。

21世紀最初の年度を迎えるにあたり、私達会員は、常に問題解決の為には、どうすれば良いかという意識を持って行動解決しようではありませんか。

クラブ運営方針として、①クラブ会員の増強に努め、明るく楽しいクラブ運営と退会防止を心掛ける。②姉妹クラブである台湾岡山RCとの親密な交流を行う。③ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付を推進する。④スポンサー関係である神埼RC並びに佐賀空港RCとの親睦交流を行う。⑤夜の例会、夫人の集い等、楽しい交流の場を設ける。以上5点を掲げ、会員皆様のご協力のもとに奉仕と親睦を実践していきたいと思っております。



第2分區 神埼ロータリークラブ

今年度の方針

会長 木原 豊

今年のRIテーマである「意識を喚起し一進んで行動を」の言葉は、「自分達がロータリアンである事を一人一人意識し、地域社会の為になる事を実行する」事だと思っております。その為には、地域のボランティアの方々とは話し合いをしながら、行動に移すことも必要です。又、例会には多くの会員に出席してもらい、月一回は地域の行政、事業所の方々に卓話をして頂きたいと思っております。欠席がちな会員には、炉辺会議などに出席してもらい、ロータリーを再度理解してもらったり、メーカー情報を送り、出席率の向上に努めたいと考えております。さらに職業分類未充填部分を検討し、多くの入会者を選出したいと思っております。



第2分区 佐賀空港ロータリークラブ

会長方針

会長 北川 優

佐賀空港ロータリークラブは、佐賀西ロータリークラブのご支援を得て発足しました。“ロータリアンの良き伝統を学んで、社会への奉仕を心掛けなければ”と思いますが、まだ発足して日は浅く、会員同士の親密な交流にはいたっていません。今後もゴルフや小旅行を重ねながら、心の触れ合う交流会をできるだけ多く心掛け、早くロータリーとしてひとり立ちしたいと思っています。

〈基本方針〉

1. ゴルフ・小旅行・懇親会などを重ねながら、会員同士の心の交流を図る。
2. “奉仕の心掛け”に関する講演会の開催や講師の招聘。

以上の項目を基本として、委員長、理事、幹事さんと共に協力して、会員の交流の輪を広げましょう。



第3分区 太良ロータリークラブ

クラブ運営方針

会長 安藤 光生

2000-01年度、国際ロータリー会長のメッセージに「私たちの使命は、私たちのクラブ地域社会、そしてあまねく広く世界において、意識を喚起し、進んで行動を」と発表されています。

太良クラブの現在の状況は、会員数が減少し、クラブの運営に不安もありますが、クラブの活性化をめざし、会員増強、退会防止に努め、会員が奉仕活動の意識を喚起し、進んで行動を起こし得る様に努力し、運営したいと考えています。

重点目標

1. 会員増強は純増2名。
2. 出席率の向上につとめる。
3. ロータリー財団、米山奨学金への理解と協力。



第3分区 白石ロータリークラブ

クラブ紹介

会長 武富 善弘

白石ロータリークラブは、佐賀県のほぼ中央部ののどかな田園地帯に位置する白石、福富、有明の三町をエリアとする、合わせて人口3万人の中のクラブです。チャーター年月日は1983年、鹿島、大町の先輩クラブにより誕生させていただきました。当初、22名の会員でスタートし、現在32名、田舎ののどかさ故に、遅々として進まぬ会員増強ではありますが、アットホームな和気あいあいとしたクラブです。親睦もさることながら、発足以来17年間、緑を多くするための「楊柳の里づくり」、地域小学校とのミニバスケットボール大会の協賛など、他にもいろいろな奉仕活動を行ってきました。そしてまた、次なる目標として「実のなる木々の植樹」を計画し、ここ数年、このプロジェクトの成功のために会員一同で取り組みたいと思っています。



第4分区 佐世保ロータリークラブ

創立50周年を迎える

会長 中村 克介

昭和26年に設立された佐世保ロータリークラブは、先輩各位のご努力、真摯な奉仕活動の下、着実に実績を積み重ね、内外の評価を得てまいりました。本年は創立50周年の節目を迎え、全会員一致して新たな第一歩を踏み出す重要な年であります。

また本年は当クラブより武井ガバナーを輩出させていただきます。クラブとして全力を挙げてご支援いたして参ります。

運営方針は

1. ロータリーの基本は会員相互の友情と信頼です。心の通う親しさと、楽しさの溢れるクラブ運営を致します。
2. 佐世保ロータリークラブの歴史と伝統を次代に継承していきます。
3. 21世紀を迎える年度、新しい形のロータリー活動を研究していきます。

具体的な事業として

1. 50周年記念行事
2. 姉妹クラブとの緊密な交流
3. 地区大会及び地区事業の主管と支援等を進めて参ります。



第4分区 生月ロータリークラブ

**キラリと光るクラブを
目指して**

会長 豊永完治

人口18,200人という一島一町の区域の中で、増強という2文字を高く掲げることは、多大の労苦を要求される。それなりの果実を得られるのであれば報いられるのだろうが、ほとんどの場合、実を結ぶに到らない。

最大34人の会員を有する時代もあったのだが、今は24人を維持するのに懸命である。けれども嘆くまい。超我の奉仕を实践する姿が、今以上に町民の心情に訴え得るときが来れば、増強などたいした問題じゃないのかもしれない。

創立25周年を間近に迎えようとするとき、我がクラブの諸活動には、より一層の前進が求められている。そのためには例会の充実を図ることこそが全てに優先する最重要事項であり、今期会長として特段の努力を注がねばならないと思っている。

小さいクラブだと卑下することなく、小さいクラブにしかできない、小さくともキラリと光る、そういう自信に満ちあふれたクラブを目指して、一歩ずつ歩んでいくことが大切なのだ。



第4分区 ハウステンボス佐世保ロータリークラブ

初心にかえって

会長 松尾美知子

今年は西暦2000年という記念すべき年であると共に私達ハウステンボス佐世保RCにとって創立5周年の意義深い年に当たります。この様な時、晴れがましく西日本初の女性会長という大役をいただき只々緊張して居ります。

私達のクラブはハウステンボスという最高の環境にあり、その環境にぴったりの一寸お洒落で楽しい会員が集まっています。神近名誉会員外31名の会員数で、うち3名の女性会員も花を添えて居ります。

佐世保南RCを親クラブとして誕生し何かとご支援をいただきながら今日となりました。親睦を一番の目標にスタートしただけに和気藹々夢の様な4年間でした。しかし「新しいクラブは3年でワンステップ、5年で立ち上がる」と言われている様に本年度は今までの伝統を大切にし乍ら更にロータリーの初心に帰って勉強に取り組むべき時機かと思っています。又、財政面の改善上ハウステンボスに事務所を移転、会員手づくりの事務所づくりに着手した所でございます。



第5分区 諫早西ロータリークラブ

活気あふれる楽しいクラブ

会長 土井満昭

当クラブは創立16周年。最年長者80歳、最年少者39歳、平均年齢54歳、活気あふれる楽しいクラブです。昨年はIMも担当させていただき皆様方には大変お世話になりました。今年度は入会2年目3年目の、比較的若い会員さんに委員長になってもらい活性化をはかっています。皆様よく頑張ってください。識字率向上をめざし、ネパールの小学校建設後の支援の為、毎年、御夫人方の協力をいただきチャリティーバザーも行っています。

又今年より、会長の時間を毎例会でなく各月第1例会時(必要な時は随時)だけで、他の週は会員の時間を設け、一人もれなく壇上で話をさせていただきます。

メイクアップは是非、諫早西ロータリークラブへお越し下さい。お待ちしております。



第5分区 島原南ロータリークラブ

例会の活性化!!

会長 永田 博

新世紀、21世紀を迎える年度に会長を務めさせていただき、厚く感謝申し上げます。

島原南ロータリークラブは創立14年目を迎えます。近年、どこのロータリークラブでも「会員数の減少」、「例会出席の低下」、「クラブ活動の低迷」と云う状況のようです。

私達のクラブも同様で、今までの会長、幹事のご苦労もさぞ大変だったことと思われまます。

これらの事を打破する為には、「例会の活性化」が必要です。形式にとらわれず、誰でも自由に発言し、お互いの情報交換の機会が増えれば、当然「出席の向上」につながり、ひいては「会員の増加」へと波及して行くと思われまます。

当クラブは「1人5分間スピーチ」の時間を設け、会員の情報提供に役立ててもらうことにしました。又、欠席の多い会員宅へ出向き、そこで家庭集会を行い、その家庭を知り、又、家族の皆様にも会員を知っていただく工夫をしたいと思います。そういう意味を持って(含んで)、本年度の活動方針を「バイタリティーな例会を」とし、クラブ独自の特色を発揮して行きたいと思ひます。

この一年間、皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。



第5分区 大村東ロータリークラブ

会員増強を全力で!!

会長 太田 靖臣

大村東ロータリークラブは、今年度が創立5年、未だロータリーの精神がよく判らないというのが本音の会員が多いクラブです。その為に先ず各々の職業を大事にし、例会に出席する事を基本方針にしています。毎週の例会に出来る限り出席し、その中から会員との交わりを深め、奉仕の精神を共に学んでいきたい。次にクラブ強化の為、会員の増強を図りたい。現在在籍会員48名であります。最低2名の増強を目標としています。会員を増やす事で、会に活気が生まれると思います。国際奉仕部門では、ロータリー財団、米山奨学金の強化に力をいれます。この4年間会員の積極的な協力で目標を達成してまいりました。今年度もポールハリス、米山記念奨学会特別功労者の輩出目標を達成したい。今年度創立5周年の式典を行います。お忙しい中、皆様にはご迷惑をおかけすることと思っておりますが、宜しく願いいたしておきます。



第6分区 長崎西ロータリークラブ

「原点に立ち返り、今一度見直す」 ことに「挑戦」

会長 久保 昌二

当クラブは昨年で創立15年を迎え、目下次なる20周年に向けて各種事業に取り組んでいます。創立時、25名で発足しましたが今や86名を擁するクラブに成長致しました。

先達の偉業を継承し年々、各種奉仕事業に充実を重ねている近年であります。親睦良好クラブを自認してやみませんが、15年を経た今日例会などそのあるべき姿の探求を今、求められている様な気が致します。

ロータリーとは何ぞや? と構えるつもりは毛頭ありませんが、記憶を呼び起こす事こそ肝要と考え、今年度RI会長の提唱された「意識を喚起し一進んで行動を」に呼応し、クラブ方針として「「原点に立ち返り、今一度見直す」ことに「挑戦」」を採択致しました。当然の事としてキーワードは「親睦の中からすべてが始まる」であります。26委員会がこれに挑み、和やかな例会で且つ、実り多いロータリー年度を諸兄共々享受出来ればと願う次第です。何卒のご指導をお願い致します。



第5分区 諫早南ロータリークラブ

クラブ紹介

会長 片山 知之

諫早地区で5番目に誕生した最も若いクラブです。3年目に入りました。会員数も何とか皆の努力で増加を辿っています。若いだけに先輩クラブの皆さんから見れば天衣無縫であぶなっかしいと思われるところがあるかも知れませんが、会員の一人一人は熱心で向上心に富んでいますのでよろしく御指導下さい。今年度は諫早地区5クラブの幹事クラブにあっています。新世代会議など協同事業の幹事クラブとして、5クラブの意見を集約しながら計画実施に向けて努力しています。

今年度は会員増強、クラブ例会出席率向上、そして何よりも新入会員に「この会に入会して本当によかった!」と言ってもらえる会にしたいと、とくに若手会員達が張り切っています。11月の5クラブ合同例会では従来のゴルフコンペの他に囲碁の5クラブトーナメントなども計画しております。友和(フレンドシップ)・前進・創造の精神をもって四大奉仕部門の事業も、会員の力のもとに成果を収めて行く所存です。



第6分区 長崎中央ロータリークラブ

21世紀に向けて

—本年度の運営方針

会長 中島 熊雄

昨年度の6月、当クラブは創立10周年を迎えました。今年度は、これまで築いてきました10年の礎を大切にしながら更に、クラブ・地域社会・世界が直面している諸問題に積極的に取り組んでいこうと思っております。

方針としましては、

- (1) 会員増強(純増1名)
- (2) 積極的な広報活動
- (3) ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付の推進
- (4) 地区リーダーシップ・プランの導入
- (5) GSE(研究グループ交換)の支援です。

GSEは、当クラブの岡部会員がリーダーとしてドイツに随行する事が決まっております。

又、今年度はRYLAのホストクラブとなっております。青少年の皆さんにとりまして、意義ある会議となりますよう全会員で取り組んで参りますので、各クラブのご協力をお願い申し上げます。



第6分区 長崎琴海ロータリークラブ

輝かしい新世紀スタートの大役にかける

会長 山崎 春雄

先ず我がクラブは、基本的メンバーづくりが急務であろう。

拡大増強、出席率向上、現状を踏まえ危機感を持ってあたる。

小さなクラブだからできることがある。

小さなクラブしかできないことがある。

会員による積極総参加で、地域への認知度を深め、飛躍向上の年となりますように。

先輩クラブの皆さん、ご指導の程をよろしくおねがいします。



第6分区 長崎出島ロータリークラブ

本年度のクラブ方針について

会長 佐々木 達也

「長崎出島ロータリークラブ」は、今年度より二期目の理事・役員体制に入る新設クラブであります。一期目はスポンサークラブ「長崎南ロータリークラブ」と福井特別代表の温かいご指導のもと、手探りながらも活動を進める事ができました。お力添えに報いるためにも、少しでも先輩クラブに近づけるように努力致します。

本年度は、武井ガバナー、松山アシスタント・ガバナーのご指導のもと、まずは長期的視野に立ったクラブ運営の基盤確立、財政の基盤確立に主眼をおき、活動を進めてまいります。具体的には、設立年度はクラブの立ち上げに多くの時間を要し、思うように活動できなかった事もあり、各委員会の活性化、また、新しい出会いと財政基盤の確立の為に新会員の積極的な拡大といった二点に特に重点を置き、活動してまいります。

幸い、現会員のお力添えのもと「自由闊達で爽やか」な雰囲気ができあがっております。この素晴らしい会員の皆様とロータリーへの理解を深めながら活動を進めて参ります。

地区委員会便り

予 定 ◆ロータリー財団部門

地区ロータリー財団セミナー

と き／平成12年10月1日(日) 14:00～ ところ／武雄センチュリーホテル

予 定 ◆国際奉仕部門

国際青少年交換委員会 第3回オリエンテーション (長崎くんち見学)

と き／平成12年10月7日(土)・8日(日) ところ／長崎市

予 定 ◆職業奉仕部門

地区職業奉仕研修セミナー

と き／平成12年10月14日(土) 13:00～ ところ／セントラルホテル佐世保

「ダーンゴロゴロドンガラヤ」

松本英介 (佐世保RC)



日のうちは、まるでゼンマイ仕掛けのおもちゃのように、疲れを知らず駆け回っていた孫たちも、夜になればジサマのベッドに集まってきて、妖怪話に目を輝かせて聞き耳を立てる。(注1)
「ダーンゴロゴロドンガラヤ」とは、妖怪が出てくる時に聞こえて来る音である。

今夜の話は、一人で留守番を頼まれたお寺の小僧さんが、和尚さんから夕食にと買った餅を焼いて食べようとしていると、妖怪が現れてその餅を全部食べてしまった。

そして、「明日は小僧、お前を食うぞ。」と、言い残して去ったが、翌日も「ダーンゴロゴロドンガラヤ」とやって来て、今度は小僧を食べてしまった。

寺に帰った和尚さんが小僧の仇を討ち、妖怪の正体を暴くという話だ。
童話も、昔話も、なぜかむごい話が多い。

幽霊と妖怪の違いは民俗学上、幽霊が人の形で夜出現し、特定の相手を選ぶのに対し、妖怪は異様な姿で人を選ばず場所を選び、昼と夜の境目、つまり“逢魔が時”(黄昏時—タソガレドキ)に出現をすると、区分している。

そして、かつて信仰や畏敬の対象となっていたものが、星霜を重ね、力を失ってしまったナレノハテが妖怪だという。(注2)

ところで、今夏初めて孫と連れだち、精霊流しを見に行った。幼いながらもそれなりの理解をしたとみえて、千灯籠流しではボートに乗った係員が暗がりにおいて、流れてきた灯籠を片っ端から拾い上げ片付けている様子を目敏く見付け、「バキッ、バキッと、最後は哀れだね。」と呟いた。

ある町内の人口凡そ300人の内、約半数が70歳以上の高齢者が占め、小学生の数は僅かに10人ほどである。このため、公民館活動の一大イベントは敬老会となった。

古い木造二階建ての公民館での敬老懇親会は、床が抜ける心配があり、結局バスを連ねて、近場の温泉日帰り旅行になる。

人生も“黄昏時”になり、もはや畏敬や愛情の対象でなくなり、そのうえボケでもしようものなら、妖怪にされかねない。

ともあれ、孫たちとの暑かったこの夏は終わった。

来年、ジサマは父親と同じトシになる。そのせいか、見えにくくなった目にはティターニヤ(注3)の影がちらつき、遠くなった耳にも少し聞こえてきた。

「ダーンゴロゴロドンガラヤ」と。

(注1) 昔話や妖怪の話には、本来厳しい禁忌制約があって、夜に語られなければならぬという約束事がある。我が国では、「ヒルムカシ」(昔話や民話などは、ムカシムカシで始まるから、昼間に語る昔話ということからヒルムカシというのではなからうか)をひどく厭がった。

そして、その「ヒルムカシ」に対する報復制裁の態様は各地で異なるが、一般的にはネズミによるワルサが多く、その中で特徴的なものには、長崎県下五島地域では「ネズミが梁の上から夫婦の夜の生活を覗き見していて、その様子を隣の家に告げる。」と言って、殊に「ヒルムカシ」がされることを忌んだ。(昔話・伝説小辞典19頁)

(注2) 柳田国男ほかの民俗学者の説による。

(注3) 死の予兆者として知られている、エルフェの女王。(精霊の森・ハイネ)

文庫通信 (156号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆米山月間に関する資料☆

- ◎「東一郎」 米山梅吉編 1921 124頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「八十七日」 米山梅吉 1922 92頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「藍壺覚書」 坂本豊美 1999 170頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎「財団法人米山梅吉記念館一覧」 坂本豊美 1999 98頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎「米山奨学生の声―留学生活、ロータリアンとの交流の記録―」ロータリー米山記念奨学会 1999 20頁
[申込先：米山記念奨学会 TEL (03) 3434-8681]
- ◎「米山記念奨学生・青少年交換受入学生合同研修旅行記 山口県の歴史と自然を訪ねて」
D.2710 2000 31頁
[申込先：D.2710 TEL (0824) 31-3888]

【ビデオテープ】（購入：申込先 借用：ロータリー文庫）

- ◎「水漫々の…米山梅吉 その生涯」 SBS静岡放送 1991 47分
- ◎「財団法人 米山記念奨学会」 D.2770 1994 14分
- ◎「財団法人 米山記念奨学会」 米山記念奨学会 1999 20分
[申込先：米山記念奨学会 TEL (03) 3434-8681]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

8月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	0	0	0	0	56	0	96.76%	4
	伊 万 里	48	0	2	0	0	0	50	0	99.50%	4
	唐 津 東	63	0	0	0	0	0	63	0	97.96%	5
	唐 津 西	51	0	1	0	0	0	52	0	98.17%	4
	伊 万 里 西	54	0	0	0	1	0	53	0	93.22%	5
	唐 津 中 央	55	4	0	0	1	0	54	4	96.36%	4
小 計	327	4	3	0	2	0	328	4			
第 二 分 区	佐 賀	86	0	0	0	0	0	86	0	95.12%	4
	佐 賀 西	58	0	1	0	0	0	59	0	92.59%	3
	小 城	40	0	0	0	0	0	40	0	95.62%	4
	佐 賀 北	55	0	0	0	0	0	55	0	90.76%	4
	牛 津	36	0	0	0	0	0	36	0	81.94%	4
	多 久	41	4	0	0	0	0	41	4	93.60%	5
	佐 賀 南	46	0	0	0	0	0	46	0	89.38%	4
	神 埼	35	1	0	0	0	0	35	1	82.30%	4
	佐 賀 大 和	32	6	0	0	0	0	32	6	85.93%	4
	佐 賀 空 港	30	2	0	0	1	0	29	2	55.00%	4
小 計	459	13	1	0	1	0	459	13			
第 三 分 区	有 田	44	1	0	0	0	0	44	1	86.78%	4
	武 雄	65	0	0	0	1	0	64	0	92.82%	3
	鹿 島	52	1	0	0	0	0	52	1	87.50%	4
	嬉 野	37	1	0	0	0	0	37	1	85.80%	4
	大 町	40	0	2	0	1	0	41	0	84.35%	5
	白 石	33	0	0	0	0	0	33	0	82.58%	4
	太 良	19	1	0	0	0	0	19	1	68.24%	5
小 計	290	4	2	0	2	0	290	4			
第 四 分 区	佐 世 保	93	0	0	0	0	0	93	0	100.00%	5
	佐 世 保 南	92	0	0	0	0	0	92	0	100.00%	
	平 戸	46	0	1	0	0	0	47	0	86.79%	5
	佐 世 保 東	53	0	0	0	0	0	53	0	93.96%	5
	北 松 浦	35	0	5	0	0	0	40	0	97.36%	4
	佐 世 保 西	61	1	0	0	0	0	61	1	93.40%	4
	松 浦	52	0	0	0	0	0	52	0	91.85%	4
	生 月	24	1	0	0	0	0	24	1	78.12%	4
	佐 世 保 北	64	0	0	0	0	0	64	0	96.72%	3
	佐 世 保 中 央	62	0	0	0	0	0	62	0	100.00%	5
佐 世 保 東 南	21	0	1	0	1	0	21	0	85.00%	4	
ハウス ステン ボス 佐世保	31	3	1	0	0	0	32	3	77.25%	4	
小 計	634	5	8	0	1	0	641	5			
第 五 分 区	大 村	61	2	0	0	0	0	61	2	93.75%	4
	諫 早	70	0	0	0	0	0	70	0	90.89%	4
	島 原	52	1	0	0	0	0	52	1	89.90%	4
	雲 仙	41	0	0	0	1	0	40	0	87.67%	4
	諫 早 北	64	0	1	0	0	0	65	0	87.10%	4
	大 村 北	40	0	0	0	0	0	40	0	100.00%	5
	諫 早 西	52	0	0	0	1	0	51	0	86.61%	4
	島 原 南	29	0	0	0	0	0	29	0	81.00%	4
	諫 早 多 良 見	42	0	2	0	1	0	43	0	74.99%	4
	大 村 東	46	0	0	0	0	0	46	0	88.40%	3
	諫 早 南	37	0	0	0	0	0	37	0	73.87%	3
小 計	534	3	3	0	3	0	534	3			
第 六 分 区	長 崎	105	0	3	0	1	0	107	0	92.06%	4
	長 崎 北	82	0	4	0	0	0	86	0	73.25%	3
	福 江	59	0	0	0	1	0	58	0	90.34%	3
	長 崎 南	88	0	0	0	0	0	88	0	78.42%	4
	長 崎 東	85	0	0	0	0	0	85	0	98.82%	4
	長 崎 北 東	43	1	1	0	0	0	44	1	92.59%	4
	福 江 中 央	51	0	0	0	1	0	50	0	90.00%	4
	東 長 崎	46	0	0	0	0	0	46	0	87.02%	1
	長 崎 西	84	0	0	0	0	0	84	0	86.31%	4
	長 崎 中 央	70	0	0	0	0	0	70	0	94.29%	3
	長 崎 琴 海	24	2	0	0	0	0	24	2	72.92%	4
	長 崎 出 島	56	10	0	0	0	0	56	10	92.30%	4
小 計	793	13	8	0	3	0	798	13			
総 合 計	3037	42	25	0	12	0	3050	42	88.54%		

新入会員紹介

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
伊万里	森戸靖憲	S.8.10.4	ケーブルテレビ事業	読書、旅行	H.12.8.2
々	藤邑俊克	S.36.3.30	内科医	ワイン、食べ歩き	H.12.8.2
唐津西	樋口勝彦	S.17.1.13	電気事業(原子力発電)	ヨット、陶芸、木工、園芸、自転車	H.12.8.2
佐賀西	富吉敏充	S.23.9.27	総合印刷	釣り、アマチュア無線	H.12.8.1
大町	立石良作	S.33.2.20	土木請負業	ゴルフ、麻雀	H.12.8.3
々	西川宏	S.16.10.15	電子部品製造	ゴルフ	H.12.8.3
平戸	恋塚一一	S.11.7.1	土木	魚釣り、ゴルフ	H.12.8.3
北松浦	平梅博	S.19.4.2	電気業	魚釣り、登山	H.12.8.1
々	藤原秀隆	S.29.7.13	地方銀行	歴史読書	H.12.8.1
々	松本良弘	S.32.6.25	エクステリア工事業	ゴルフ	H.12.8.1
々	満井正直	S.27.11.5	建設請負業	読書	H.12.8.1
々	吉村洋	S.31.12.17	醤油味噌製造業	ゴルフ	H.12.8.1
佐世保東南	田中昭浩	S.35.10.14	調剤薬局	ゴルフ	H.12.8.30
ハウステンボス佐世保	松尾要	S.16.2.5	熱供給		H.12.8.8
諫早北	山田耕一	S.27.2.28	地方銀行	テニス、ゴルフ	H.12.8.3
諫早多良見	宮崎正美	S.32.1.1	製缶業	釣り	H.12.8.1
々	城谷伸一	S.24.1.17	リサイクルショップ	ゴルフ	H.12.8.1
長崎	上田良樹	S.16.9.9	民間放送	囲碁	H.12.8.10
々	北原健児	S.13.9.15	商業放送	旅行	H.12.8.10
々	石中富雄	S.17.10.15	電気供給	読書、ゴルフ	H.12.8.24
長崎北	高田浩司	S.18.4.21	地方銀行	ドライブ、海釣り	H.12.8.7
々	中島克	S.12.4.25	商業放送		H.12.8.7
々	田口政博	S.18.10.28	郵便事業	俳句、囲碁	H.12.8.21
々	和泉元衛	S.12.2.6	内科医	ジョギング	H.12.8.21
長崎北東	鳥羽幸治	S.26.1.24	商業銀行	麻雀	H.12.8.2



寄付者紹介・訃報

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



山下政郎君
(東長崎)

ベネファクター



山下芳美君
(諫早北)

ポールハリスフェロー



中島伸次君
(唐津中央)



池上清司君
(有田)



有川喜三男君
(福江中央)

ポールハリスフェロー



山口二郎君
(佐世保東南)



黒岩洋義君
(佐世保東南)



阿部芳男君
(長崎北)



福本雄三郎君
(佐世保西)

マルチプルポールハリスフェロー



松尾雄次郎君
(唐津)



村里愛子君
(大村)



九玉攻一君
(長崎中央)



塚崎寛君
(長崎中央)



高木聰一郎君
(長崎)

マルチプル
ポールハリスフェロー



每熊滋君
(諫早)

※諫早RCの毎熊滋君は9月号にポールハリスフェローとして掲載されましたが、マルチプルポールハリスフェローの誤りにつき再掲載致します。

メモリアル
コントリビューター



田中千津枝
(故夫 田中實のために)

謹んで
お別れいたします。



故 岡部昌彦君
(佐世保南RC)
H12.9.5逝去 (享年57歳)

◆RI ニュース!

RI 会長候補指名委員会は9月11日、2002～2003年のRI 会長候補としてタイ・バンコク（3350地区）のドンブリ・ロータリークラブ（Rotary Club of DHONBURI）のビーチャイ・ラタクル（Bhichai Rattakul）氏を指名いたしました。

◆全日本ロータリークラブ 親睦合唱祭のご案内

日 時／2001年5月26日(土) 13:00～ 合唱祭
18:00～ 懇親会
会 場／合唱祭…別府ビーコンプラザ フィルハーモニアホール
懇親会…別府ビーコンプラザ レセプションホール

※詳細についてのお問い合わせは

実行委員会 TEL 0977-23-9000
ガバナー事務所 TEL 0956-42-0081

大先輩を偲んで

松浦ロータリークラブ 会長 山本規仁



故 岩崎満智夫氏
(享年88歳)

故 岩崎満智夫先生が8月15日、突然、不帰の客となりました。

先生は、当クラブのチャーターメンバーであり、27年以上の連続出席の実績を残されました。厳正な性格ながら会員には慕われる大先輩で私共も、もう少し季節が良くなれば例会、そして先生が大好きだったゴルフのお供ができるものと楽しみにしておりましたのに、大変残念でなりません。今年の暮れに退院され、1月7日の新年例会に元気な姿で出席され筆談にて、年賀の挨拶をされた時の様子が昨日のように目に浮かびます。その時書かれた「命を拾って、声を失いました。」という名文句が未だに心に残っております。

この名文句、これからも清廉潔白だった岩崎先生と共に、一生忘れることはないでしょう。そして、会員全員が期待していた先生のあの独特の間、笑いを誘い、興味を引く絶妙な話術で語られる絶品の卓話を聞くことも、もう出来ません。

今年度、7月より名誉会員になられた岩崎先生は、人生の3分の1をロータリーと共に歩んでこられ、数々の功績を残されました。特に孫みたいな若い会員にも温かく接して頂き、若い者が先輩を敬い、先輩は若い者を温かく見守るといふ、和気あいあいとした、すばらしい当クラブの構図を築きあげるのに、ご尽力いただきました。まさに、こういう歳のとり方をするものだといふ、人生のお手本を示されたと思っております。

私共、先生が残された功績を無にすることなく、心新たに、さらなる努力を重ねる所存でございます。そうすることで、きっと先生も、天上より私達を見守って下さることでしょう。

先生の生前の功績とご指導に深く感謝いたします。

国際青少年交換オリエンテーション

2000年8月27日(日)・28日(月)

県立佐世保青少年の天地 及び 有田焼絵付け教室

来日学生・帰国学生・派遣予定学生・派遣学生 計32名 (保護者、ロータリー関係者を含めて合計105名)



熱心に話を聞く学生及び保護者たち。



お皿やコップに自分で絵付け!!



有田絵付け教室で只今特訓中!!



みんな一緒にハイ、ポーズ!

表紙写真

「サンセット99ライブ 佐世保」
一流ミュージシャン達によるジャズの祭典。佐世保を一望できる佐世保市干尽公園特設ステージで毎年催されています。
今年は10月15日(日)開催。

編集後記

佐世保の烏帽子岳で開催された交換学生のオリエンテーションに参加した。外国から来たばかりの学生、これから出発する日本人学生等約30人ばかり。どの顔もみんないきいきとしているが、その中であって日本男児のおとなしさが一寸気にかかる…。この若者達が全ロータリアンの支援を受け、担当委員の人達やホームステイ先のご家族の献身的な苦勞のうえでこのプログラムが成り立っていることを忘れてもらいたくない。

近い将来、日本と世界との「かけはし」として活躍してくれれば、「進んで行動を」起こしたロータリアンにとって満足であろう。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内
☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2000.11 vol. **5**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起しー
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



● CONTENTS ●

■ ガバナーメッセージ	2	■ 9月の会員数・出席報告	9
■ ロータリー財団月間	3	■ 寄付者紹介・訃報	10
■ 国際青少年交換委員会	4	■ 新入会員紹介	12
■ 社会奉仕研修セミナー	5	■ 地区だより・クラブだより	13
■ 職業奉仕研修セミナー	6	■ ロータリー文庫ご案内	17
■ 留学生の論文	7		
■ コラム	8		



公式訪問合同例会を終えて

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

7月13日に第2分区（10クラブ）の合同例会を皮切りに、全てのクラブの公式訪問を終えました。今年度より地区内58クラブの公式訪問を、18回で済むようにして頂きました。会長・幹事・会長エレクトとガバナーとの懇談会は、これまで通りガバナーが行いますが、クラブ協議会の出席は「ガバナー補佐」が行うことになりました。

想い返しますと昨年7月、ガバナーノミニーを命令された時、私が一人で営んでいる診療所を留守にする事が一番気がかりでした。公式訪問だけでも58回、その他委員会や周年行事等ガバナーの出番があります。私が悩んでいると、草場立太郎・直前ガバナーと故 富永雄幸・バストガバナーから「地区リーダーシッププラン」というRIの新しい方式を紹介して頂き、ガバナーの仕事に時間的融通ができるようにして頂きました。このRIの新しいプランを採用させて頂き、地区諮問委員会・PETS・会長幹事会のご了解を得ました。しかし几帳面なバストガバナーや長老の方々の中には「公式訪問だけは、従来通り一クラブずつ行った方が良いがなあ」と申される方もありました。これらの方々が発せられる通り、これまではクラブの運営は「ガバナーの公式訪問」が年間の一番重要な行事で、それを中心にして他の行事が行われていました。その中心となる行事を複数のクラブで合同で行うのは、厳粛さや純粋さが失くなる気が致します。私もその様に思うのですが、背に腹は代えられません。このような理由で各分区から選出された6人の「ガバナー補佐」のご協力をお願いしました。その結果、地区内58クラブを、各クラブの会長・幹事さんの了解を得ながら、18回の公式訪問で終わるように取り計らって下さいました。

この事は言葉で申せぬ程感謝の念でいっぱいであり、まさに「ロータリーの友情」と言えるでしょう。感激しました。

この間の事情は6人の「ガバナー補佐」の方々と山縣義道・地区幹事の涙ぐましい困難な交渉の様相がありましたが、この話は別の機会に述べさせて頂きます。

そしていよいよ合同例会が始まりました。何しろ初めての事ですからどの様に仕事を進めてよいかも不明な点があります。山縣地区幹事は色々な資料を漁って研究された様です。同様に大変困られたのは、6名の「ガバナー補佐」の方々です。受け持ちのクラブを一クラブずつ訪問され、クラブ協議会に臨席され、その状況を報告書にしてガバナーに報告しなければなりません。それぞれのクラブも、ガバナー補佐の訪問をどの様な形式で迎えてよいものか戸惑われた事と思います。

これまで95年間続いてきた形式を変えるわけですから、大袈裟に言えばこれは「革命」です。その反面ガバナーの私は大変幸運でした。

昨年度までの分区代理、今年度からの「ガバナー補佐」に選任された方々は、非常に勉強家で視野の広い方々でした。新しい制度を独自で勉強され、革命的に大きく変化したロータリーの仕組みをそれぞれ作りあげられました。何しろ初めてのことばかりで、ガバナーの私も大まかな事は理解していても、具体的な事にはアドバイスすら難しいことでした。この期間当地区の「ガバナー補佐」の方々には大変ご迷惑をかけ心からお詫び申し上げ、残された期間のご協力をよろしくお願い致します。



ロータリー財団月間に寄せて

国際ロータリー第2740地区
ロータリー財団委員会委員長

野田 三地之

1964～'65年度 RI理事会とR財団管理委員会は、毎年11月15日を含む1週間を、ロータリー財団週間と定め、その後、1983～'84年度に11月をロータリー財団月間と改めました。

国際ロータリーでは、夫々のロータリー活動がマンネリ化しないよう、年度初めの7月は識字率向上、8月は会員増強、9月は新世代月間等々、毎月のテーマを決めロータリー活動にメリハリを付け、その活性化を期待しているのは皆様御承知の通りでございます。

11月は、所謂財団委員会の出番となっており、この月間は、クラブが財団プログラムを支援・推進・参加する特別な期間であります。

我々のロータリー活動の中で、なぜ財団寄付を必要とするのか、なぜそれ程までに財団寄付が重要なのかを、そしてこの月間の中で、改めて財団の奨学事業及び人道的諸事業についての知識と理解を深め、ロータリアン自身と一緒に考えて直し、実行に移す良い機会として受け止めなければならないのではないのでしょうか。

また、千宗室R財団管理委員は、ロータリーは善意の人の集りであるから、自分の持てる力(時間・浄財・知識・技術)を社会のために奉仕するよう心がけ、努力してもらいたいと日頃申しておられます。

年次寄付については、1991～'92寄付年度(1994～'95プログラム年度)から、その60%が地区財団活動資金(DDF)として、次に、2001年1月から地域社会援助プログラム(*CAP)として、新しく夫々の地区のプロジェクトに直接還元されることになり、クラブや地区は従来の教育的、人道的、或いは文化交流、GSEなどの大きなプロジェクトに参加できるだけでなく、自分達の寄付したお金が、自分達の地元の身近

な地域社会に貢献する奉仕活動に、直接使用できるようになったことは大きな改善であり進歩だと考えております。

昭和20年から30年代にかけて、敗戦後の日本が食糧は勿論のこと、衣類も住宅も何一つ満足なもの無かった荒廃の中から立ち直って、今日の繁栄があるのも、当時諸外国からのいろいろな面での援助があったればこそと考えられるのであります。その様な過去を振り返って見た時、現在貧困、飢餓、疾病等によって、大変な苦しみを味わっている開発途上の国々に対し、我が国が援助をする側に立たねばならない状況にあることも、充分ご理解いただけるものと存じます。

国際ロータリーは、政府間では到底成功することの出来ない、ポリオ撲滅という歴史に残る一大プロジェクトを、1985年から20年間の歳月をかけ、5年後の2005年には完全に成功させようとしています。その他、医療、教育、文化、生産性の向上等々、国境を越え、人種を問わず援助の手を差し伸べている、ロータリー財団の崇高なまでの奉仕活動に対し、国際ロータリーの一員である者として、暖かい善意の寄付をもって協力することは、重要な奉仕活動の一つではないのでしょうか。理解のないところに協力は生まれないと云われております。

第2740地区の会員一人一人が「意識を喚起し一進んで行動を」取られることを心から期待申し上げます。

よろしく願い申し上げます。

※CAP…Community Assistance Program
(地域社会援助プログラム)



RI第2740地区 国際青少年交換委員会 第2回オリエンテーション

国際ロータリー第2740地区
国際青少年交換委員会委員

鈴木正昭

第1回オリエンテーションは佐世保市の青少年の天地で開催され、来日学生、帰国学生、派遣予定学生ともに初めての顔あわせということもあり各自緊張ぎみでしたが、第2回のサンビア佐世保でのオリエンテーションではそれぞれうちとけあいながらの研修とパーティーになり、楽しい一日ではなかったかと思えます。当日のスケジュールは午後3時～5時までが来日学生、ホストファミリー、派遣予定学生と分かれてのオリエンテーションと午後5時から6時30分までの来日学生歓迎会、帰国学生報告会のパーティーというスタイルで開催されました。

第一部の各オリエンテーションでは派遣予定学生の部で豪州、ブラジル、フランスへの学生が決定し、各人ともに留学に対しての緊張感が少し出てきたのではないかと存じます。帰国学生達の生で温かみのある報告とアドバイスを保護者の方々共々聞きいる予定学生の顔は、真剣さの中に留学に対する期待と不安が交錯していたようです。担当委員としても複雑な思いで学生達へのアドバイスに努めてまいりました。

来日学生の方は来日して2ヵ月目になる安堵感もあり、又、ホストファミリーの温かいもてなしも重なって余裕さえ感ずる顔になっていました。来日学生のRCへの提言として例会場で



のタバコの煙が気になったようです。くしくも今月は新世代月間で“ロータリアンは青少年の模範”という標語をかかげていますので、ロータリアンの一人として返事につまったところもあります。ホストファミリー会議では来日学生も慣れてきたと同時に持病がでたりのトラブルもあったようですが、全員がカウンセラー、ホストファミリーから上々の評価を頂きました。

第二部のパーティーでは、お忙しい中、武井ガバナー、山縣地区幹事にも御出席いただき、来日学生には励ましのことばを、帰国学生にはねぎらいのことばをいただき、各人ともに感激いたしておりました。又、帰国学生の滞在先母国語でのスピーチは一年前とはうってかわってのひとまわり大きくなった学生達の姿にガバナーはじめ、委員長、保護者の方々、各ロータリアンともにこの国際青少年交換の大切さを再度認識を新たにすることと存じます。

又、来日学生のたどたどしい日本語スピーチは場内をわかせて本当に楽しいパーティーとなりました。かたわらで見ていた派遣予定学生達もいま一度心ひきしめられた一日で有意義なオリエンテーションになったことと存じます。





社会奉仕研修セミナー報告

国際ロータリー第2740地区
社会奉仕委員会委員長

岡部 景光

と き：平成12年9月30日(土)

ところ：武雄市文化会館

出席者：牟田 勝輔 パストガバナー
泉 毅 第3分区ガバナー補佐
山縣 義道 地区幹事
島松 孝夫 社会奉仕アドバイザー
増崎幸一郎 新世代地区委員長
吉田 正和 新世代地区委員
総勢114人

出席クラブ：51クラブ

欠席クラブ：7クラブ

内 容：「21世紀の社会奉仕はどうあるべきか」
を念頭に置き、新規事業は、地域に密着
した社会奉仕活動を実行するよう各クラ
ブにお願いした。

概要

- 基調講演：牟田パストガバナー
「社会奉仕の事業を含むロータリーの継続について」
社会奉仕の継続事業は長く続けていたらロー
タリーに頼りきってしまう。それに助成をやめ
たら、前よりひどく衰退するのでそうならない
ように事業打ち切り後を考慮しながら、5～6年
位で新たな事業に移るべきだ。
- 島松アドバイザー
「地区委員会の組織とその変遷について」
日本全国の社会奉仕の地区組織を調べてゾー
ン毎にまとめたら、第4ゾーン、特に九州4地
区はRI方針に沿った見事な組織になっている。
- 岡部地区委員長
人間尊重、地域発展、環境保全の全般に亘っ
て、奉仕活動を行い、継続は3～4年位を目処に
して、長くて5～6年程度にした方がよい。
「盲導犬育成のための募金」は前年度からの
継続ですが、目標の300万円に55万円程が足り

ませんので、満額になる迄ご協力下さい。多額
の募金のクラブがありますが、募金の無いクラ
ブも9クラブあります。直接盲導犬協会に送金
したクラブは募金なしに含めています。

社会奉仕部門は4人しかいません。人員が少
なくて各クラブへの対応が出来ずにいますの
で、次年度では分区担当委員の増員をしてい
ただけるようガバナーノミニース務所にお願
いします。

- 人間尊重：田口委員
人間尊重委員会は弱者救済委員会です。援助
を必要とする人々に力を貸し、支援すること
によってすべての人が生涯にわたり幸福に暮ら
せるように心を配ることでです。
- 地域発展：白倉委員
ロータリー単独では出来ることでは無いので、
行政に改善を申し立てて地域の発展を考
えて下さい。
- 環境保全：朝永委員
環境保全をロータリーで言うようになったの
は1980年頃からです。
世界的に破壊されていく環境を、真剣に考
えて環境保全に努めて下さい。
- 実例報告
ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
「ゆめ駅伝inハウステンボス」の実施
諫早西クラブ
「ネパールに小学校建設」
発想から実現まで、さらに継続中であることを、
途中の経過と合わせて話していただきました。



職業奉仕研修セミナー報告

国際ロータリー第2740地区
職業奉仕委員会委員長

福田 金治

10月14日午後1時より、させぼセントラルホテルで、職業奉仕研修セミナーを開催しました。

当日は武井洋一ガバナー、山縣義道地区幹事にも出席していただき、西村正一郎地区副幹事の司会で議事を進行しました。ガバナーの御挨拶に続き、宮島傳兵衛バストガバナーに基調講演をして戴きました。内容はロータリーの綱領についての説明の後、ロータリー活動の原点は職業奉仕であることについて、詳しいお話をされました。続いてインターネットをロータリーの奉仕活動に活用することや、各クラブホームページを作成することを勧められました。最後にロータリーボランティアについて、能力を持っている人と、助けを必要とする人々との橋渡しをすることが、ロータリーボランティアであると講演を終えられました。

次に記念講演として、須川法昭さんにお話をさせていただきました。

須川さんは西方寺の住職で、佐世保RCの会員でもあります。

また、佐世保刑務所教誨師、佐世保学園篤志面接委員、長崎県家庭裁判所佐世保支部調停員等、多方面に亘って活動をされています。

ご自分が仏教を通じて経験された体験を基に、人間の生き方について話されました。続いて刑務所の職員の論文を話され、ある服役囚の刑務所内での更正過程が話の内容でした。

休憩の後、横井八百喜地区委員の司会で、クラブの活動状況について討議が進められました。アンケートの集計に基づいて、25万円以上の予算をつけられている伊万里西、北松浦、佐世保北、福江、長崎南クラブが詳しい活動内容について発表されました。

その後、活動内容が活発な鹿島、松浦、雲仙、大村クラブに、アンケートに記載された奉仕活動について、詳しい報告をしていただきました。

次に質疑応答に移り、アンケートで質問が出ているクラブに対して、宮島傳兵衛バストガバナーより回答をいただきました。質問事項としては、ロータリーボランティア活動をどの様に進めたら良いか分からないという質問がかなりありました。

最後に武井洋一ガバナーより総括のお話があり午後3時45分全スケジュールを終了し、無事研修会を終了致しました。

御協力をいただきました講師の方々、ガバナー事務所の皆様方、御出席いただきました各クラブの皆様方に厚く御礼申し上げます。



国際ロータリー第2740地区
職業奉仕研修セミナー
2000年10月14日





たくさんの事を考えさせられた一年間

1999-2000派遣学生(オランダ)
武雄高校2年

手塚貴子

私がすごしたオランダでの留学の一年間は本当に早く、あっという間に帰ってきたというふうな気持ちでいっぱいです。この一年間で経験したことは、私にすごい影響を与えいろんなことを考えさせられ、そしてまた、一生のうちで重要な年になったと思います。

私は留学する前、文化、生活、言葉の違うところで一年間も過ごすということは心配でした。しかし、それよりもっと怖く、不安で心配だったことは、友達ができるのか、いい人々に出あうことができ、自分にとっていいホストファミリーのところで生活ができるのかということでした。私は、日本では友達、家族に一番お世話になっていてみんなをたよりにしていました。だからこそオランダに行き、一人になるということは、私にとって大きなことでした。

しかし、一人になるという考えは間違いだったということが、オランダに行ったらすぐに分かりました。それは、人には必ず出会いがあるということです。私は、カウンセラー、ホストファミリー、そして、友達に出会い、いつも私のそばにいてくれ、何でも話を聞いてくれました。私は、一年間で一回も一人ぼっちになったことはありませんでした。一人になることはないと分かっていたら、私はこれからどこへ行くのも怖くないと思えるようになりました。

私は、この一年間本当にいろいろなことを体験し、たくさんの思い出を作りました。例えばスキーやヨーロッパ旅行などです。しかし、私にとって、一番の大切な思い出は、学校と学校の友達とすごした時間です。9月7日、学校の始業式でその日はクラスの確認などだけの日で、もちろんクラスには知っている人もなく、私に話しかけてくれる人もなくて次の日からの授業や一日中学校にいないなら不安でいっぱいでした。だけど学校にいてみるとたくさんの人が私に話しかけてくれて、一日

目から友達ができ、私は嬉しくて幸せな気持ちでいっぱいになりこの学校に来てよかったと心から思いました。最初のころ私は、友達に迷惑をかけているのではないかと考えていて、やっぱり気をつけていて、本当の自分の気持ちや、やりたいこと、やりたくない事など正直には言えませんでした。9月の終わりごろに私が頭がいたくなつた時があり、その時友達が授業中なのにいっしょに事務室へ薬をもらいに連れていってくれて、気分がよくなるまでずっとそばにいてくれました。私は、迷惑かけてると思い「ごめんネ。」と言おうと彼女は、ニコリと笑い「大丈夫。私はタカコが好きだからいいんだよ。」と言ってきて、もうその言葉には、涙がでるほど嬉しかったことを今でも覚えています。たった一つの言葉が、私をここまで嬉しい気持ちにさせてくれるのだということが分かり、私も思いやりのある言葉、それでいて本当の自分の気持ちを言えばみんな嬉しい気持ちになるのではないかとすることに気づき、それからは、自分をかくさず、気持ちをはっきり言うようになりました。その事に気づいてから友達から本当の友達になれた様に思います。

そして、この様な素晴らしいチャンスを与えて下さった、ロータリークラブの方々に感謝と私の家族へありがとうという気持ちでいっぱいです。

一年間ありがとうございました。



スキー旅行

途上国における ヒヤリング・インタナショナルの 難聴予防活動

江上 徹也 (長崎西RC)



1. ヒヤリング・インタナショナル(HI)の設立の背景

開発途上国では、耳鼻科専門医の不足や衛生状態の悪さから、わが国の戦前の状態と同様で中耳炎から内耳炎に進んで聾になったり、脳膜炎をおこして死に至ることも少なくない。難聴は他人にわかりにくい障害で視覚障害程には同情されず、対策が遅れているが、学習や就業の機会が制限されるので社会的影響も無視できない。国際耳鼻咽喉科学会連合は難聴者の過半数は予防可能であるという判断のもとにHearing International(HI)というNGO組織を設立し世界保健機構(WHO)と協力して途上国における活動をおこなってきた。日本HI(HIJ)は東南アジアを担当して、タイ、フィリピン、バングラデシュ等で既に耳科学センターを設立し、難聴対策に実績をあげている。

2. インドネシアにおける活動

インドネシアは人口2億にたいして、耳鼻咽喉科医は450人余(日本は1万人)、耳科を専門とし、聴力改善手術の訓練を終たものは十指に満たない。悪性の中耳炎とされる真珠腫性中耳炎が特に多く、進行例が多いが、放置されているのが現状である。インドネシア大学の要請の下に、1995年以来HIJはボランティアの耳鼻咽喉科医を2名ずつ2~3ヵ月ごとに派遣している。現地の医師に中耳手術を中心に耳科学教育、実技指導をおこなってきた。若手現地医師の意欲、質は十分に高いが医療機器の不足もあり、研修条件は大変に厳しい。従って活動の目的は若手耳鼻咽喉科医の養成の場を提供して、難聴対策の医療レベルを上げようとするものである。着々と成果が上がリー昨年は保健大臣からHIJ鈴木淳一代表に表彰メダルが贈られた。

3. ロータリークラブの支援

活動資金は郵政省の国際ボランティア貯金や外務省のNGO事業補助金など公的なものや企業、篤志家、耳鼻咽喉科医会など寄付があるが十分なものではない。その中でこの10年間のロータリークラブ(RC)の支援は大変に有難いものであった。2750地区(東京都)からは継続的に東南アジア各国の耳科センターの設立に支援を受けた。高松を中心にした四国、大阪、仙台、札幌、岐阜、三重、広島、山口などの各RCや地区からの支援は診療機器の寄贈に主要な役割を果たした。

4. 今後の活動と2740地区ロータリアンへの期待

インドネシアは広大な国である。ジャカルタでの事業を他地域に拡大中で、海軍クルーザーによる僻地診療への参加、ソロ、ウジュンパンダン、マカッサル等の大学で活動が始まっている。本年9月には長崎大学耳鼻科の重野助教授、言語聴覚士の城丸さん、中尾さん(五島リハビリセンター)が本事業に参加して専門分野での講義、実技指導をした。

江上(長崎西)と藤原(長崎南)はHIJ会長との師弟関係で折にふれて個人的な支援を行ってきた。1998年には高松西RCを中心にジャカルタRCと合同で国際RCの同額補助金申請の際、それぞれの所属クラブの名前を拝借して合同提唱クラブとなった。今回長崎大学耳鼻科チームが活動したマカッサルのウジャバンタンRCは日本のRCから援助が得られれば地域保健センターに耳鼻科診療機器のセットを共同で寄贈したいと言っている。

地元長崎大学の耳鼻咽喉科のスタッフが本事業に参加し、耳鼻咽喉科医である武井ガバナーが誕生した機会に2740地区のロータリアンが中心になって世界社会奉仕同額補助金申請を提案したいと思います。その節は共同提唱クラブとして手を挙げていただくことをお願いします。

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	1	0	0	0	57	0	91.75%	4
	伊 万 里	50	0	0	0	0	0	50	0	99.00%	4
	唐 津 東	63	0	0	0	0	0	63	0	97.92%	4
	唐 津 西	52	0	0	0	0	0	52	0	93.90%	4
	伊 万 里 西	53	0	0	0	0	0	53	0	94.57%	4
	唐 津 中 央	54	4	0	0	0	0	54	4	95.83%	4
小 計	328	4	1	0	0	0	329	4			
第 二 分 区	佐 賀	86	0	0	0	0	0	86	0	93.56%	4
	佐 賀 西	59	0	0	0	3	0	56	0	91.07%	4
	小 城	40	0	0	0	0	0	40	0	93.12%	4
	佐 賀 北	55	0	0	0	0	0	55	0	91.79%	4
	牛 津	36	0	0	0	1	0	35	0	76.76%	4
	多 久	41	4	0	0	1	0	40	4	87.50%	4
	佐 賀 南	46	0	0	0	1	0	45	0	91.61%	4
	神 埼	35	1	0	0	0	0	35	1	91.40%	4
	佐 賀 大 和	32	6	0	0	0	0	32	6	86.40%	4
佐 賀 空 港	29	2	0	0	0	0	29	2	57.75%	4	
小 計	459	13	0	0	6	0	453	13			
第 三 分 区	有 田	44	1	1	0	0	0	45	1	85.40%	4
	武 雄	64	0	1	0	0	0	65	0	91.16%	4
	鹿 島	52	1	0	0	0	0	52	1	84.50%	4
	嬉 野	37	1	1	0	0	0	38	1	83.97%	4
	大 町	41	0	1	0	0	0	42	0	83.90%	4
	白 石	33	0	0	0	0	0	33	0	81.82%	4
	太 良	19	1	0	0	0	0	19	1	68.06%	4
小 計	290	4	4	0	0	0	294	4			
第 四 分 区	佐 世 保	93	0	2	0	0	0	95	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	92	0	1	0	1	0	92	0	100.00%	4
	平 戸	47	0	0	0	0	0	47	0	81.38%	4
	佐 世 保 東	53	0	0	0	0	0	53	0	91.08%	4
	北 松 浦	40	0	0	0	0	0	40	0	90.12%	4
	佐 世 保 西	61	1	0	0	0	0	61	1	91.04%	4
	松 浦	52	0	0	0	0	0	52	0	93.48%	5
	生 月	24	1	0	0	0	0	24	1	72.92%	4
	佐 世 保 北	64	0	0	0	0	0	64	0	95.08%	4
	佐 世 保 中 央	62	0	0	0	0	0	62	0	100.00%	4
佐 世 保 東 南	21	0	1	0	1	0	21	0	76.01%	4	
ハウステンポス佐世保	32	3	1	0	0	0	33	3	74.84%	4	
小 計	641	5	5	0	2	0	644	5			
第 五 分 区	大 村	61	2	0	0	0	0	61	2	90.88%	4
	諫 早	70	0	0	0	0	0	70	0	91.81%	4
	島 原	52	1	0	0	0	0	52	1	87.02%	4
	雲 仙	40	0	0	0	0	0	40	0	85.00%	4
	諫 早 北	65	0	0	0	0	0	65	0	90.66%	4
	大 村 北	40	0	0	0	0	0	40	0	100.00%	4
	諫 早 西	51	0	0	0	1	0	50	0	87.50%	4
	島 原 南	29	0	0	0	0	0	29	0	77.70%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	76.73%	4
	大 村 東	46	0	0	0	1	0	45	0	88.60%	4
諫 早 南	37	0	1	0	0	0	38	0	80.92%	4	
小 計	534	3	1	0	2	0	533	3			
第 六 分 区	長 崎	107	0	1	0	1	0	107	0	93.00%	4
	長 崎 北	86	0	2	0	0	0	88	0	83.91%	4
	福 江	58	0	0	0	0	0	58	0	98.58%	3
	長 崎 南	88	0	1	0	0	0	89	0	80.80%	4
	長 崎 東	85	0	0	0	0	0	85	0	98.82%	4
	長 崎 北 東	44	1	0	0	0	0	44	1	90.39%	4
	福 江 中 央	50	0	0	0	0	0	50	0	92.00%	4
	東 長 崎	46	0	0	0	0	0	46	0	83.52%	4
	長 崎 西	84	0	0	0	1	0	83	0	80.65%	4
	長 崎 中 央	70	0	2	0	0	0	72	0	95.08%	4
長 崎 琴 海	24	2	0	0	0	0	24	2	82.29%	4	
長 崎 出 島	56	10	3	2	0	0	59	12	87.20%	4	
小 計	798	13	9	2	2	0	805	15			
総 合 計	3050	42	20	2	12	0	3058	44	87.96%		

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



福田輝機君
(佐世保西)



鴨川 潔君
(佐世保西)



佐藤龍太郎君
(長崎)



塩飽志郎君
(長崎)



猪口紀州君
(長崎中央)

米山ファンドフェロー



植松俊徳君
(長崎中央)



吉田茂視君
(長崎中央)



大田大穰君
(長崎)

ベネファクター



金子卓也君
(佐世保南)



大坪嘉昭君
(長崎南)



一山卓也君
(長崎南)



尾崎 隆君
(東長崎)

ポールハリスフェロー



山本良勝君
(福江中央)



山本 登君
(福江中央)



故岡部昌彦君
(佐世保南)



山内秀利君
(佐世保西)



田中直英君
(長崎)



友永博史君
(長崎中央)



松本 博君
(長崎出島)

/// マルチプルポールハリスフェロー



松尾弘司君
(佐世保)



逸見嘉彦君
(佐世保南)



相良紘一郎君
(佐世保南)



福田俊郎君
(佐世保北)



塩飽志郎君
(長崎)

/// ポリオプラスパートナー



大坪嘉昭君
(長崎南)



辻 洋三君
(佐世保南)



岡崎敏幸君
(佐世保南)



故 橋口弘之君
(佐賀西RC)
H12.9.25 逝去 (享年63歳)

謹んでお別れ
いたします。



故 瀬戸辰雄君
(佐賀南RC)
H12.9.14 逝去 (享年80歳)

2000~2001 地区大会のご案内

と き：2001年4月13日(金)~15日(日)

ところ：アルカスSASEBO

ホスト：佐世保ロータリークラブ



新入会員紹介

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
唐津	中島喜博	S.24.12.6	商業銀行	園芸(庭いじり)、ゴルフ	H.12.9.12
有田	古荘裕典	S.27.9.6	薬剤師	囲碁、読書	H.12.9.1
武雄	杉原浩司	S.19.12.10	硬質陶器製造配布	旅行、スポーツ観戦	H.12.9.4
嬉野	原田金廣	S.14.8.10	ゴルフ場	麻雀、ゴルフ	H.12.9.8
大町	松本日出邦	S.17.4.28	冷暖房配管工事		H.12.9.7
佐世保	白垣好信	S.32.7.27	火災保険	ゴルフ、映画鑑賞	H.12.9.6
々	中村徳裕	S.35.7.6	印刷業	スキー、音楽	H.12.9.6
佐世保南	石橋政宏	S.19.2.9	普通銀行	旅行、園芸	H.12.9.1
佐世保東南	森竿祐一	S.44.8.4	舗装業	ゴルフ	H.12.9.6
ハウステンボス佐世保	小野瑛三	S.13.7.5	リゾートホテル		H.12.9.5
諫早南	樋口征司	S.40.11.2	中古自動車配布	ゴルフ	H.12.9.11
長崎	山崎義明	S.17.12.20	建築工事	読書、美術鑑賞、ゴルフ	H.12.9.21
長崎北	田畑一生	S.29.5.11	海上保険	水泳、ジョギング、映画鑑賞	H.12.9.4
々	横江健次	S.30.9.26	商業銀行	読書、テニス、ゴルフ	H.12.9.4
長崎南	尾上徹	S.27.1.1	工業材料販売		H.12.9.6
長崎中央	稲澤陽三	S.22.9.2	口腔外科	ゴルフ	H.12.9.4
々	鍵山日出幸	S.29.8.13	材木資材	ゴルフ、クルージング	H.12.9.4
長崎出島	今村茂雄	S.37.11.6	税理士	野球	H.12.9.22
々	神崎裕子	S.39.12.9	観光ホテル	旅	H.12.9.22
々	檜垣千鶴子	S.7.3.26	建築材料販売		H.12.9.22

佐世保中央ロータリークラブ 地区最初の快挙!! 「100%ポールハリスフェロークラブ」

ロータリー財団管理委員会は8月3日、佐世保中央ロータリークラブを「100%ポールハリスフェロークラブ」として認定しました。

これは2740地区で過去例がなく、10月19日の例会で武井ガバナーより大型バナーが贈呈されました。



佐世保中央ロータリークラブ 創立10周年記念式典・懇親会

去る2000年9月30日、玉屋7階文化ホールにて、ご来賓 20名、姉妹クラブ釜山蓮山RC会員 16名、記念事業表彰者 4名、物故会員家族及び退会会員 10名、会員並びにご夫人 85名、合計135名の参加をいただき創立10周年記念式典を開催いたしました。

武井洋一ガバナー、野田三地之特別代表、チョ・ノックレイ蓮山RC会長。御三方より来賓祝辞を頂戴し、特に当クラブ会員100%ポールハリスフェロー達成を祝福していただき、会員皆、大変感激いたしました。その後、ホストクラブの佐世保南RC、コ・ホストクラブの佐世保北RCへ感謝状を贈呈し、記念事業の発表へと進みました。記念事業は「地域社会への奉仕」をテーマに、地域活動所や障害者支援センターそしてYOSAKOIさせぼ祭り実行委員会への寄附と、佐世保市に対しては、周辺公園ベンチの寄贈を行いました。

そのあと、懇親会の部へと進み、参加者全員、和やかな雰囲気の中に10周年の祝賀を終了しました。



長崎南ロータリークラブ 生演奏の中で 創立記念日を迎える!!

長崎南ロータリークラブは去る9月26日で創立36周年をむかえましたが、今宵は二六会の懇親会。

ペア31組を含む会員が総勢99名参加しました。今回は、チャーターメンバー7人とご夫人の全員がご出席下さり、感激もひとしお。また、ホテル開業時から、例会に美味しい食事を供してくださった長崎東急ホテルは11月をもって閉館することになり、淋しさもひとしおですが、総料理長の素晴らしいフランス料理のフルコースに、時のたつのも忘れて歓談の輪が広がりました。最後に、九響メンバーによる三重奏があり当夜の秋風のようにさわやかなひとときでした。家路に急ぐご夫人の笑顔で会員の皆さんの点数がアップしたのは、確かです。楽しい36周年記念のひとときでした。



国際ロータリー第2740地区 ガバナーエレクト事務所開設のご案内 2001~'02年度



ガバナーエレクト 福井 順

開設日：2000年10月2日(月)

所在地：〒850-0861 長崎市江戸町9-5 江戸町安達ビル7F

TEL 095-822-1400

FAX 095-822-7438

執務時間：10:00~16:00 (土・日・祝日は休日)

尚、当事務所は2001年7月1日よりガバナー事務所となります。

長崎出島ロータリークラブで 「サマーパーティー」を開催。

平成12年8月19日(土)、稲佐山観光ホテル屋上にて親睦委員会主催、毎年恒例のバーベキュー大会を開催しました。昨年は「バーベキュー大会」と題しましたが、今年度は親睦委員会が名前を変え、「サマーパーティー」としました。これは年に1度、子供を含めた家族で楽しむ為の会であり、出席人数はロータリアン21名、ご同伴者13名、子供8名、事務局2名の合計44名となりました。お盆明けの日程だった為、会員の出席率低下に伴い、子供の参加が少なくなりました。会費は大人4,000円、子供2,000円としています。



Rotary
News

ロータリアンの昼食離れ

創立時点で、ロータリーは初の奉仕クラブであったばかりでなく、昼食会クラブとしても初めてのものでした。日中の例会は、米国とカナダの約64パーセントのクラブで今でも実施されていますが、他地域のクラブの大半は昼食離れの傾向にあります。世界的に52パーセントのクラブが夕刻から晩にかけて例会を開いています。

遅い時間に例会を開くことは中南米で最も人気が高く、5時以降に例会を開くロータリー・クラブは88パーセントに上ります。オーストラリアとニュージーランドでは、約79パーセントが夕刻に例会を開き、ヨーロッパやアフリカではこの数字が69パーセント、

アジア、英国、アイルランドでは53パーセント以上です。晩型が少数派なのは米国とカナダのみで、約15パーセントです。

米国とカナダのロータリアンが他地域のロータリアンと異なるもう一つの点は、朝に例会を開くクラブが多いことで、ほぼ21パーセントが朝食時に集まっています。続いて朝食の人気が高いのは、オーストラリアとニュージーランドのクラブ(約10パーセント)です。英国・アイルランド、アジア、中南米では朝食型は2~3パーセント止まりで、ヨーロッパやアフリカでは1.2パーセントに過ぎません。

(ロータリーワールドより)

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ 第2回チャリティーゴルフを開催

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ
社会奉仕委員会委員長

前田 宏子

昨年9月に「対外的な、奉仕活動らしい奉仕活動をやろう。」ということで「ゆめ駅伝inハウステンボス」を支援するチャリティーゴルフを開催しました。今年はその2回目で、当初は参加者がなかなか集まらず心配したものの、周辺クラブの皆様や地域の皆様方の深いご理解と温かいご支援・ご協力をいただき、130余名の参加のもと好天にも恵まれ、盛会裡に幕を閉じることができました。

準備の段階での苦労もありますが、できれば年中行事として、これからも続けていきたいと考えています。

収益金約55万円は全額同実行委員会に寄贈、それとは別にハウステンボス佐世保ロータリークラブからも10万円を寄贈しました。



「ゆめ駅伝inハウステンボス」について

12月8・9の両日、ハウステンボスで開催される知的障害者参加ゆめ駅伝国際大会。知的障害者が中心となり、たすきを渡しながらかハウステンボスの中をリレーして走る駅伝大会で、九州を中心に全国から120チームが参加、今年にはオランダからも3チームが参加予定。

主催：(社)長崎県知的障害者福祉協会・ハウステンボスゆめ駅伝CTD実行委員会

◆佐世保東南ロータリークラブ住所変更のお知らせ

事務所新住所／〒857-0841 佐世保市大宮町7-8-102

TEL&FAX 0956-32-1163

事務局員／正木和恵

◆国際青少年交換委員会からのお知らせ

第4回オリエンテーション

(クリスマス会、オーストラリア・ブラジル学生送別会)

と き：11月23日(祝)

ところ：JR全日空ハウステンボスホテル

文庫通信 (157号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆WCSに関する資料と新着資料☆

- ◎ 「学校を救おうプロジェクト活動の記録」 D.2580 2000 32頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「地区W.C.S報告書」 D.2790 2000 50頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「サンガイジウネコラギみんなで生きる為に一支援から親善へ、25年の歩み」
D.2830 2000 58頁 [申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「WCS事業報告書 ソーイングマシン160プロジェクト」
大阪城東R.C. 2000 5頁 [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「Millennium Smile」 鳥取西R.C. 2000 26頁
[申込先：鳥取西R.C. TEL (0857) 22-4418]
- ◎ 「プロバス・クラブ創設と運用の実際一」 D.2680 2000 584頁
[申込先：D.2680 TEL (0798) 40-2680]
- ◎ 「井坂 孝—日本ロータリーのセカンド・ランナー」 鈴木清次 2000 64頁
[申込先：鈴木清次 FAX (044) 844-6021]
- ◎ 「よみがえれ諏訪湖」 D.2600 2000 95頁
[申込先：岡谷R.C. FAX (0266) 23-6939]
- ◎ 「環境フェスタ2000」 京都山科R.C. 2000 26頁
[申込先：京都山科R.C. TEL (075) 255-0588]
- ◎ 「ロータリーにおける奉仕」 新居浜南R.C. 1999 24頁
(パネルディスカッション：中島治一郎・秋山 一・深川純一・渡辺好政)
[申込先：新居浜南R.C. TEL (0897) 37-3330]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

長崎くんち見学旅行

日時：10月7日、8日

参加者：来日学生9名、国際青少年交換委員会4名

来日学生の長崎くんち見学は、長崎商工会議所と長崎ロータリークラブのご協力により、例年実施させて頂いております。関係の皆様にも熱く感謝申し上げます。



くんちパレードをバックに!



長崎名所 眼鏡橋の上で。



本場 長崎ちゃんぽんはうまかあ〜!!



くんちのメインステージで。もってこーい!!

編集後記

7月13日の第2分区のガバナー公式訪問合同例会を皮切りにしての武井ガバナー公式訪問、ガバナー補佐の各クラブ協議会訪問等、そして恒例である地区委員会主催による地区情報・広報、拡大・会員増強、米山記念奨学委員会、社会奉仕委員会、ロータリー財団、職業奉仕委員会の各委員長研修セミナー、国際青少年交換委員会オリエンテーション等々、暑い暑い盛りの中、クラブ会長、委員長さんと地区役員との熱い討論、研修が続く!! ようやく、これらも一段落。時はもう秋。

でも、クラブ会長、委員長さん達の熱い闘いはまだまだこれからです。

表紙写真

「おくんち佐世保祭り」
毎年11月1日～3日開催される
県北最大の祭り。今年から
「YOSAKOI佐世保祭り」（11月
1日～5日）が新しく加わりさ
らに賑わいをみせています。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2000.12 vol. **6**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し—
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



「きらきらフェスティバル」メイン会場島瀬公園のイルミネーション

CONTENTS

■ガバナーメッセージ.....	2	■コラム.....	8
■米山委員長セミナー.....	3	■10月の会員数・出席報告.....	9
■IM報告.....	4	■新入会員紹介.....	10
■女性会員の声.....	5	■寄付者紹介.....	11
■GSEプログラム紹介.....	6	■地区だより・クラブだより.....	12~16
■交換留学生レポート.....	7	■ロータリー文庫のご案内.....	17



折り返し点に立って

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

今年も残り少なくなってきました。公式訪問、部門別研修セミナー等と慌ただしく過ぎて、ほっと一息ついたら、半年が経ってしまいました。今年度の折り返し点となりました。

この半年を回顧し、残りの半年を更に充実するようご努力下さい。

クラブでは、次年度の役員が決まり、次年度

へ向けての準備が始まる頃です。地区においても2002-2003年度のガバナーノミネーが今年中に決定するでしょう。また、福井順ガバナーエレクトは、ガバナーエレクト事務所を開設され、次年度の準備を着々と進められています。

第2回ガバナー諮問委員会

去る、10月26日ハウステンボスジェイアール全日空ホテルにおいて、第2回ガバナー諮問委員会を開催いたしました。

高橋章文大会委員長より地区大会の概要について説明がありました。「地区大会は、新しくでき上がったアルカス佐世保を本会議場として、4月14、15日の両日開催する。昨今の経済情勢を鑑み、登録料は10,000円とし、簡素で有意義な大会としたい」と計画を説明されました。これに対し、経験豊かなパストガバナーより、多くのアドバイスをいただきました。

RI理事指名委員には、辻洋三パストガバナーを決定いたしました。

地区活動については、会員数の推移、部門別の研修セミナーの開催が殆ど終了した事、GSEの準備状況、IMの開催予定等についての報告を行いました。

福井順ガバナーエレクトより、次年度の地区組織、運営、計画等について、DLP採用2年目として、更に充実していく事について説明がありました。

また、ガバナー指名委員会を併せて開催し、2002-2003年度ガバナーノミネー候補者として、伊万里ロータリークラブより推薦がありました。隅田達男君を決定し、各クラブへ通知することにいたしました。

クラブへアンケートを出しました。

11月1日、クラブ会長宛に10月末現在でのクラブの主な項目について、現況のアンケートをお送りしました。その項目は、RI会長賞、会員増強、ロータリー財団寄付等について回答いた

だきます。これは、今までにどれだけ達成されたかをチェックしていただく事と、ガバナー補佐が再度クラブを訪問される時の資料とするものです。



全国米山記念奨学会 地区委員長セミナー

国際ロータリー第2740地区
米山記念奨学会委員長

堤 和之
(佐賀大和RC)

さる9月7日、東京で35地区の地区委員長会議が開催されました。私は、はじめての参加です。今回のセミナーは、テーマ別に分かれて討議がなされました。テーマ別とは、専門委員会、財務委員会、学務委員会、学友委員会、広報委員会などです。私は、広報委員会に参加してもらって情報収集に努めました。委員会のなかで幾つかをご紹介します。

1. 財務委員会

寄付増進について…

- ① ガバナーからのアピールが一番効果がある。
- ② 地区クラブで目標額を設定して、委員長によるPRを図り、会員の意識を高める。
- ③ 奨学会の運営方針、活動目標、展望などを明確にし、情報の提供、具体的な提案をして寄付増進をはかる。
- ④ 遺言寄付金のケースが幾つか揃ってから、専門家を含めたタスクグループを組織して検討をする。
- ⑤ 当会は、ロータリアンからの寄付により運営されており、公益性の高い団体であるため、基本財産は安全確実な新発国債、運用財産は安全性と収益性を考え、10年以内の定期預金、新発国債、AA以上の社債で運用する。

2. 広報委員会

- ① 2001年9月までに新しい米山奨学会ビデオを配布するように検討中。
- ② 一部の意見として新たなシンボルマークの提案がありましたが見送られる。
- ③ 学友会、米山記念奨学会などが、横の連絡を密にしてネットワーク作りを進める。
- ④ 各地から情報を発信する担当者を「地区米山レポーター」と呼称する。
- ⑤ 「ロータリーの友」「よねやまだより」の編集方針が決定した。来年5月の特集号では、地区米山記念奨学委員長などによる「寄付増進」をテーマにした座談会の模様を掲載する。

私の感想です。

1. 米山記念奨学会に熱心な方々ばかりの集まりで、いささか緊張しました。
2. 少しですが各地の情報が入手できました。
3. セミナー時間が短く、全体を知るまでにはいきませんでした。
4. 各地区委員長は、寄付金集めにたいへん努力されていました。
5. もっと地区委員長同士の情報交換があればと今後期待します。

次年度米山記念奨学生の一試験について

会場名	佐賀会場	長崎会場
試験日	12月10日(日)	同左
集合時間	11:00	同左
学生集合時間/試験開始	12:30/13:00 (試験時間90分)	同左
会場	イリス(九電コミュニティプラザ) 電話 0952-33-0800	長崎グランドホテル 電話 095-823-1234
出席委員	堤委員長・森永委員・榑島委員 佐保委員・中島地区副幹事	村上副委員長・常多委員 木下委員・濱本委員
試験問題保管責任者	堤委員長	村上副委員長
採点開始	15:00から佐賀ワシントンホテルにて 電話 0952-25-1111 11階	17:20から 佐賀ワシントンホテルにて
合格者発表	19:30から	
夕食	19:30	



Intercity Meeting

2000～2001年度 第2分区 インターシティミーティング

大会副委員長 岡崎 信一郎

11月11日(土)、会場を佐賀県医師会メディカルセンターとして今年度は、佐賀南クラブがホストクラブとなり分区内10クラブから多数の参加者を迎えて開催されました。

テーマ 『国際奉仕とGSE』

第一部 ローターリー財団とGSE

司会の地区GSE北島恭一委員長は“とかく馴染みの薄い制度なので入会3年未満の会員にも分かりやすく進めます”との出だしでセミナーが始まりました。地区R財団 野田三地之委員長は、WHO、国家でも対策が難しいとされたポリオプラスについて1985年以降ロータリー財団の寄付で2005年には撲滅宣言ができるまでになった貢献度や財団として人道的(ポリオや飢餓・衛生・人権尊重の3Hなど)プログラム、教育的(奨学生など)プログラム、文化交流(GSEなど)プログラムなどの推進状況を説明し、制度の周知と寄付の種類、応募の勧奨などが講じられました。

本田圭助地区GSE委員からは、GSEはグループ・スタディ・エクスチェンジの意味のとおり、今年度にドイツ1900地区より6名受け入れ、地区内で専門的職業研修を実施し、併せて当地区よりリーダー1名をふくむ6名が同地へ派遣される、受け入れ委員会の発足などの説明がありました。

第二部 若い世代が語るロータリー事業に参加して

コーディネーターに吉野徳親 佐賀西RC会員、パネリストは中国からの米山奨学生 廬愛昌さん、ロータリー財団から米国留学して現在は鹿児島実業高校英語教師の田中大子さん、今年度GSE派遣生で医療関係従事の岩石圭太さん。以下は3人の発言要旨。

*侍・芸者・桜・着物のイメージしか無かったが、日本は国の文化を大事にしている。相撲・茶道・博多どんたく・唐津くんち。中国の文化は豊富だけど国の事情で破壊されつつある。(廬愛昌)

*大学の寮にいたが、カルチャーショックが多かった。例会参加では日本のRCとの違いを良く聞かれた。Rの発音の特訓を受けたりで、発音には自信を持っている。生徒には自分が外国人になったつもりで話す。(田中大子)

*介護保険が始まったので先進のドイツの事情を勉強したい。GSEのことは職場の上司から勧められた。(岩石圭太)

終了後、武井ガバナー、南里IMリーダーの感想、次期開催の佐賀大和クラブ会長の挨拶などで閉会しました。

今回は、登録料の値下げを敢行し、すべてに簡素化を図りました。儀礼的な物、事を縮小し、記念誌もガバナー事務局のHPに掲載されるのでアクセスしていただきたいと思います。

[URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ロータリアンとなって

長崎出島ロータリークラブ 樋口 美枝子

国際ロータリー第2740地区で新しく誕生させて頂いた私達のクラブは、長崎南ロータリークラブの先輩方によって、「若い会員と女性会員を入れた新しいクラブを」と特別に目を掛けて設立されたとお聞きしています。私のように高齢者も認めて頂いたのは、偏見がない寛容な人選がなされた事と受けとめ、感謝いたしております。設立3年目に入り、これから若いエネルギー溢れる活動が始められるものと期待しております。

こうして出来た長崎出島ロータリークラブが何かと話題にされる一方、他のクラブではどうして女性に門戸が開かれぬのか少し疑問に思っています。

1945年8月15日、日本の敗戦によって国の在り方が変わりました。忠君愛国の思想が否定され、家制度も変わりました。女性の人権が認められ、参政権が与えられ、男女の差なく同等の教育が受けられるようになりました。一人一人の人権を守る事が社会の基本理念となるよう憲法が変わりました。こうして社会の枠組みは変わりましたが、皆の意識まで変わるのには随分時間がかかるものです。

先日、精神科の女性医師の話を書く機会があり、女性の側にも差別意識があると言われたので、聞き耳をたてました。精神科の病院では男性看護師さんが次々に増えてきて、始めのうちは男性では駄目だとか何とか文句が出ていたようですが、その数が増えてくると個人が見えてきたそうです。看護婦さんは始めから多くて、個人それぞれの特徴が見えて、それによって評価されていたので、「男性に始めは厳しかった」とやっと分かってきたのだそうです。女性医師についても始めは少数だったので、女性は戦力にならないとか、「女は…」という束ねて物を言われてきたようですが、今ではその数が大変

増えてきたので、それぞれに評価されるようになったそうです。女性は勝手な事をいって纏まり難く、一方男性は序列化しやすく、縦に繋がりがやすいから纏めやすい。女性の価値観は多様で、発想の違いや自由な発想を持つのは欠点ではなく、長所といえるのではないかと、何か事が起こった時、弱そうに見えてつぶされないのは反って女性の方で、欠点とされているところが長所なのですというお話でありました。

長崎出島ロータリークラブの女性メンバーは恵まれた環境に育って、女性だから引っ込んでいなさいという教育を受けず、仕事の上でも女性の特質を生かして、苦勞もされ、努力もされて、職業を通して社会によく奉仕されていらっしゃる尊敬申し上げる方々ばかりです。皆さん大変お美しいので、眺めているだけでも充分楽しいのではないのでしょうか。久米の仙人も落ちて悔やんだかどうか、想像するのも楽しいです。

どのクラブにもこれから女性の会員が増えてゆかれることですが、願わくば武井ガバナーのように、女性にも大いに関心を持たれて、共に学び、共に働き、世界に貢献し、仲間として受け入れられる日本男性と共に女性もロータリアンとして育ててほしいことです。そのことがこれからのロータリーの活動を楽しくし、また広める原動力となるのではないのでしょうか。



前列左から2人目が樋口会員



ドイツ1900地区とのGSEプログラム

国際ロータリー第2740地区
GSE委員会委員長

北島 恭一
(佐賀南RC)

3年前から準備して参りましたGSE（研究グループ交換）プログラムをいよいよ来年春に実行します。現在の状況を報告し、皆様のご支援を御願い申し上げます。

派遣

2001年5月12日～6月11日の予定でドイツ西北1900地区へ派遣します。既に当地区在住の事業および専門職務に携わる（25歳～40歳）優れた5名を選出し研修中です。そして長崎中央RC岡部道夫チームリーダーが引率してドイツの各種

施設、経済及び生活様式について学び、ドイツにおける自身の専門職業を視察し、友情を深め、地域社会の指導者とアイデアを交換します。

受入

ドイツ1900地区からは下記の日程でリーダーを含め6名来日します。現在、各分区で受入小委員会を設立中です。これより更に詳細の日程を検討し、ホームステイ先を御願いすることになります。

GSEチーム研究日程（予定）

日	曜	主たる行事	移動	担当分区・RC	宿泊
3/31	土	福岡（長崎）→長崎 休養日	→長崎	地区	H 長崎市
4/1	日	打合せ及びガバナー歓迎会	〃	地区	H 長崎市
4/2	月	△	〃	第6	H.S長崎市
4/3	火	△	〃	第6	H.S長崎市
4/4	水	○	〃	第6	H.S長崎市
4/5	木	○	〃	第6	H.S長崎市
4/6	金	△	〃	第6	H.S長崎市
4/7	土	自由時間（半日）	〃	第6	H.S長崎市
4/8	日	自由時間（1日）	→佐世保	第4	H 佐世保市
4/9	月	△	〃	第4	H.S佐世保市
4/10	火	△	〃	第4	H.S佐世保市
4/11	水	○	〃	第4	H.S佐世保市
4/12	木	△	〃	第4	H.S佐世保市
4/13	金	△	〃	第4	H.S佐世保市
4/14	土	地区大会	〃	第4	H 佐世保市
4/15	日	地区大会 懇親会	→雲仙	第5	H 雲仙
4/16	月	完全休養日（1日）	〃	第5	H 雲仙
4/17	火	△	→諫早	第5	H 諫早市
4/18	水	○	〃	第5	H.S諫早市
4/19	木	△	→大村	第5	H.S諫早市
4/20	金	△	→唐津	第1	H.S唐津市
4/21	土	自由時間（半日）	伊万里	第1	H.S唐津市
4/22	日	自由時間（1日）	有田	第3	H.S唐津市
4/23	月	△	→佐賀	第2	H 佐賀市
4/24	火	○	〃	第2	H.S佐賀市
4/25	水	△	〃	第2	H.S佐賀市
4/26	木	自由時間（半日）	〃	第2	H.S佐賀市
4/27	金	自由時間（1日） 歓送会	〃	地区	H.S佐賀市
4/28	土	佐賀→福岡（長崎）帰国	空港	地区	H.S佐賀市
4/29	日				
4/30	月				

○…職業研究日 △…各分区の裁量（観光・見学）

H…ホテル H.S…ホームステイ



日本の思い出

エロル・パッカード

日本に来てから、もうたくさんおもしろい経験がありました。ロータリーの交換留学生のプログラムのために、本当にありがとうございました。日本に住んでいる間に楽しんでいます。

まず、自分について、私の名前はエロル・パッカードです。今年の12月16日に18歳になります。アメリカの高校はもう卒業しましたが、今諫早の鎮西高校で、私は高校2年生です。アメリカの高校で、4年間日本語を勉強しました。続けて習うように、日本へ行きたかったです。毎日鎮西高校のとなり、ウエスレアン短期大学に他の外国人と一緒に日本語のクラスを受けています。日本語がもっと上手に話せるようになります。

アメリカのイリノイ州のシャンペイン市から来ました。シャンペイン市とアパナ市は2つで“twin cities”と言います。双子の意味です。両方の町の人口は、10万人ぐらい、諫早と同じです。イリノイ州の第1産業は農業ですけど、私の町の一番有名な所は、イリノイ大学です。その大学は、すごく大きい、学生が26,000人です。工学は、アメリカでとても有名です。

私の家族は、お父さん、お母さんと弟が2人です。お父さんは、イリノイ大学で中国語を教えています。お母さんは、病院で働いています。



パッカード君のファミリー



長崎平和公園にて

日本に来てから、ロータリアンと一緒に色々なおもしろい所へ行きました。この間、長崎を見学しました。平和公園と出島と中国の町を見ました。くんちの踊りも見て、とても珍しいと思いました。すぐ九州の旅行もあります。

今、諫早北ロータリークラブの瀬頭さんの家に滞在しています。毎日少しずつ日本の生活に慣れていきます。本当は、アメリカの食べ物より日本料理のほうが好きです。最初はとても暑かったから、ちょっとたいへんでした。毎日高校へ行くし、家族と食事するし、時々日本人みたいと思います！たぶん、それは本当じゃないですけれども、日本の生活にいるように私の考え方を変えなければなりません。もう、色々な日本人と外国人の友達ができました。でも、日本人とアメリカ人の違いは大きいですから、この文化と自分の文化を理解するように頑張っています。

私のために、皆ロータリアンは、いつもやさしく手伝ってくれます。このいいチャンスを与えてくれてありがとうございました。

創世の神々（一服の清涼剤）

棧 猪一郎（佐世保南RC）



国生みの神々は（舌を嚙む様なお名前であるので省くとして）先ず高天の原に三柱の独身の神としてお現れになった。次に、国が幼くて、水に浮いた脂のようにただよっていたときに、葦の芽のように萌え上がったものによって二柱の独身の神として現れ、お姿を隠された。以上五柱を別天つ神と言う。その後、神代七代として、二柱の独身の神様と五組の妻帯された神々がお現れになる。そして、やっと私達が知る、伊耶那岐神とその妻伊耶那美神が登場される。先輩の神様達の御命令は、この二柱の神に、「このただよって不完全な国を整えてほしい」とおっしゃって、天の沼矛を下さり、お二人は天の浮橋に立って矛をもってかき回し、引き上げなされたときしたたり落ちた塩が重なってオノゴロ島が出来た。ここに新居の御殿をかまえられた。

そこで伊耶那岐命は、伊耶那美命に「おまえの身体はどんなになっているか」と問われ、妻の命は「わしの身体は良く出来ていますが、足りない所が一ところあります」続いて「わしの身体も上等だが余ったところが一ところある。じゃによって、わたしの身体の余った所をおまえの身体の足りないところに刺し入れ、塞いで、国を生みたいと思う。どうじゃ」とおっしゃった。妻命は、「それがいいわ」とお答えになり、御柱をまわり、「あなにやし、えをとこを」「あなにやし、えをとめを」と呼びながら国生みを営まれたのである。「しかれども、くみどに興して生みたまへる子は水蛭子。その子は葦舟に入れて流し去てき。次に淡嶋を生みたまひき。この子も例には入れず。（原文）」とある。

中学一年の時に「くにのあゆみ」が回収された。多分、古事記を中心とした神話が原典であったからではないだろうか。しかし文部省の思いやりで、この部分は、掲載されていなかったのが成長が遅れたのである。古事記を、ロマンの香り高い、文学とし紹介しました。

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	57	0	0	0	0	0	57	0	90.54%	5
	伊 万 里	50	0	1	0	0	0	51	0	100.00%	4
	唐 津 東	63	0	0	0	0	0	63	0	97.92%	3
	唐 津 西	52	0	0	0	0	0	52	0	94.51%	4
	伊 万 里 西	53	0	1	0	0	0	54	0	93.59%	4
	唐 津 中 央	54	4	0	0	0	0	54	4	97.00%	4
小 計	329	4	2	0	0	0	331	4			
第 二 分 区	佐 賀	86	0	2	0	1	0	87	0	93.98%	4
	佐 賀 西	56	0	1	0	0	0	57	0	94.54%	4
	小 城	40	0	0	0	1	0	39	0	94.80%	4
	佐 賀 北	55	0	0	0	0	0	55	0	91.78%	4
	牛 津	35	0	0	0	0	0	35	0	73.57%	4
	多 久	40	4	0	0	0	0	40	4	85.60%	4
	佐 賀 南	45	0	0	0	0	0	45	0	86.82%	5
	神 埼	35	1	3	0	1	0	37	1	83.90%	5
	佐 賀 大 和	32	6	1	0	1	0	32	6	86.16%	5
	佐 賀 空 港	29	2	0	0	0	0	29	2	56.89%	4
小 計	453	13	7	0	4	0	456	13			
第 三 分 区	有 田	45	1	0	0	0	0	45	1	87.04%	5
	武 雄	65	0	2	0	0	0	67	0	86.49%	4
	鹿 島	52	1	0	0	0	0	52	1	90.18%	5
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	82.88%	4
	大 町	42	0	2	0	1	0	43	0	80.75%	4
	白 石	33	0	0	0	1	0	32	0	85.61%	4
小 計	294	4	4	0	2	0	296	4			
第 四 分 区	佐 世 保	95	0	0	0	1	0	94	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	92	0	0	0	0	0	92	0	100.00%	4
	平 戸	47	0	0	0	1	0	46	0	85.49%	4
	佐 世 保 東	53	0	0	0	0	0	53	0	92.93%	4
	北 松 浦	40	0	0	0	0	0	40	0	95.78%	5
	佐 世 保 西	61	1	0	0	0	0	61	1	88.16%	5
	松 浦	52	0	1	0	0	0	53	0	90.52%	4
	生 月	24	1	0	0	0	0	24	1	72.92%	4
	佐 世 保 北	64	0	1	0	0	0	65	0	96.34%	4
	佐 世 保 中 央	62	0	0	0	0	0	62	0	100.00%	4
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	74.18%	4	
ハウスケンホス佐世保	33	3	0	0	0	0	33	3	73.33%	5	
小 計	644	5	2	0	2	0	644	5			
第 五 分 区	大 村	61	2	0	0	0	0	61	2	96.33%	5
	諫 早	70	0	2	0	1	0	71	0	88.10%	4
	島 原	52	1	1	0	2	0	51	1	87.45%	5
	雲 仙	40	0	0	0	0	0	40	0	87.50%	4
	諫 早 北	65	0	0	0	0	0	65	0	81.47%	4
	大 村 北	40	0	0	0	1	0	39	0	100.00%	4
	諫 早 西	50	0	0	0	0	0	50	0	83.50%	4
	島 原 南	29	0	0	0	0	0	29	0	78.40%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	79.64%	4
	大 村 東	45	0	0	0	0	0	45	0	90.00%	4
諫 早 南	38	0	1	0	0	0	39	0	72.82%	4	
小 計	533	3	4	0	4	0	533	3			
第 六 分 区	長 崎	107	0	2	0	0	0	109	0	92.05%	4
	長 崎 北	88	0	0	0	1	0	87	0	87.29%	4
	福 江	58	0	0	0	1	0	57	0	92.10%	5
	長 崎 南	89	0	0	0	0	0	89	0	77.42%	4
	長 崎 東	85	0	0	0	0	0	85	0	98.82%	4
	長 崎 北 東	44	1	0	0	0	0	44	1	91.28%	4
	福 江 中 央	50	0	0	0	0	0	50	0	90.40%	5
	東 長 崎	46	0	0	0	0	0	46	0	86.57%	5
	長 崎 西	83	0	0	0	1	0	82	0	82.17%	5
	長 崎 中 央	72	0	0	0	0	0	72	0	93.35%	4
長 崎 琴 海	24	2	0	0	0	0	24	2	78.13%	4	
長 崎 出 島	59	12	0	0	0	0	59	12	78.50%	4	
小 計	805	15	2	0	3	0	804	15			
総 合 計	3058	44	21	0	15	0	3064	44	87.38%		

新入会員紹介

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
伊万里	粕田和信	S.33.6.18	生・損保険	ゴルフ	H.12.10.11
伊万里西	池田貞司	S.33.8.25	工業磁器		H.12.10.5
佐賀	赤坂幹雄	S.18.3.15	乗用自動車販売	ゴルフ	H.12.10.12
々	大矢勝秀	S.23.9.26	損害保険	釣り、ゴルフ	H.12.10.12
佐賀西	岩永泰三	S.29.2.7	総合保険	ゴルフ、サッカー	H.12.10.16
神埼	福地善孝	S.24.10.16	建設		H.12.10.1
々	瀬戸島久司	S.34.9.28	外食産業		H.12.10.1
々	池尻勝美	S.40.7.9	土砂販売		H.12.10.1
佐賀大和	広橋芳行	S.23.9.27	地方銀行		H.12.10.10
武雄	石丸実	S.33.8.14	司法書士		H.12.10.16
々	山崎耕史	S.24.11.25	情報処理		H.12.10.16
大町	井出日出男	S.18.6.25	料理店(中華)	ゴルフ	H.12.10.5
々	古瀬直樹	S.25.12.29	商業銀行	ゴルフ	H.12.10.1
松浦	今里烈	S.16.2.2	タクシー業	旅行、映画鑑賞	H.12.10.13
佐世保北	小川一貴	S.35.8.6	道路工事	釣り、ダイビング、読書、水彩画	H.12.10.16
諫早	芦塚猛	S.19.3.26	ガス供給	ゴルフ	H.12.10.20
々	山口稔	S.21.10.19	食品製造	釣り、落語、水泳、読書	H.12.10.20
島原	谷川正文	S.23.3.14	自動車販売	書道、	H.12.10.24
諫早南	山中徹也	S.42.12.4	自動車整備	スキューバダイビング	H.12.10.2
長崎	天本俊太	S.34.4.3	社会福祉		H.12.10.5
々	吉岡保之	S.27.4.30	航空運輸	読書、音楽鑑賞	H.12.10.5



故 高木 忠一郎君
(長崎RC)
H12.11.7 逝去 (享年71歳)

謹んでお別れ
いたします。

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功勞者



小山力生君
(小城市)



江頭泰幸君
(佐賀北)



島内定義君
(牛津)



武井洋一君
(佐世保)



築城士郎君
(長崎北)

米山功勞者



浜中洋君
(長崎北東)



中尾伸夫君
(東長崎)



中島熊雄君
(長崎中央)



安永克巳君
(福江)



押漣禮子君
(長崎出島)

米山ファンドフェロー

ベネファクター



川又正樹君
(佐世保北)



野畑義博君
(佐世保北)

ポールハリスフェロー



村山優君
(唐津中央)



増本一也君
(佐世保)



須田昇君
(佐世保北)

ポールハリスフェロー



藤本俊春君
(諫早)



マルチプルポールハリスフェロー



千住雅博君
(佐世保)



福田金治君
(佐世保)



溝口孝君
(佐世保)

マルチプルポールハリスフェロー



山北恭行君
(佐世保北)



鈴木正昭君
(佐世保北)



木下隆君
(小城市)

ポリオプラスパートナー



國崎忠臣君
(佐世保南)



佐世保ロータリークラブ 創立50周年を迎える



◀物故会員51名を偲び、ご家族と会員で慰霊式を開催した。
(平成12年10月18日 於 西方寺)

▶姉妹RCの台南クラブと懇親ゴルフコンペを楽しむ。
(平成12年10月21日 於 ハウステンボスC.C)



◀姉妹クラブの台湾・台南クラブとアメリカ・ラ・ホイヤクラブの歓迎会にて両クラブ会長と!!
平成12年10月20日
(於 ハウステンボスJR全日空ホテル)

記念式典で謝辞を述べる 中村克介 会長▶
(平成12年10月21日 於 九十九島観光ホテル)



◀記念事業として市立図書館に500万円(目録)を寄付。笑顔でお礼を述べられる光武佐世保市長。
(平成12年10月21日 於 九十九島観光ホテル)



◀辻洋三バスターガバナーの音頭でカンパニー!!

出席者260名全員で▶
50周年を祝う!!





ロータリーのIT革命

国際ロータリー第2740地区
I C O

中 島 閔 二
(佐世保北RC)

IT革命が怒涛のごとく押し寄せてる今日、ロータリーにも同様ITの波はいやおうなしに押し寄せてきてます。

RIでは昨年あたりからインターネットを利用した情報の提供に積極的に取り組みはじめました。

特に本年度RI会長のフランク・デブリン会長は、みずからのホームページを開設し、情報の発信を開始し、世界のロータリアンがこのホームページから情報を収集してます。

これとは別のRIのホームページは以前から開設されており、世界のロータリーに関する情報を適時発信いたしております。

ただ、これらのホームページは全て英語で書かれており日本のロータリアンにとっては見にくいにも若干のためらいがあります。

フランク・デブリンRI会長のホームページも同じく全て英語で書かれてますが、フランス語、スペイン語、イタリア語、ドイツ語などといった言語については、翻訳ボタンを押せば即翻訳が可能となっているのいいところですが、残念ながら日本語への対応はされてません。

また、インターネットを世界の地区やロータリークラブが一斉に開始するにはまだまだ問題があり、すぐにとはいかないのが現状のようです。

言葉の問題、そしてなにより大きな障害は、インターネットを使いこなす知識がまだまだ浸透してないということです。

そこでフランク・デブリンRI会長は、今年世界の各地区にDICO(地区インターネット・コミュニケーション・オフィサー)を設置しインターネットの運用を容易にしてもらおうと指示をだしました。

そして各地区ICOへ直接E-Mailを送りRIの情報や会長自身の情報を提供しています。

現在ゾーン1～4全国35地区のほとんどのガバナー事務所では、E-Mailアドレスを取得しRIからさまざまな情報を受信しています。

RI会長やRIからのE-Mailによる情報発信はRI自体の大きな経費の削減となり根本的に情報の発信のあり方を変えてしまいました。

また、その情報の新鮮さには以前とは比べものにならない情報の新鮮さがあります。例えばRI会長の昨日の行動が即座に伝えられてくるといった具合です。

ただ、このE-Mailで伝えられてくる情報も全て英語で配信されます。残念ながら日本サービスセンターにおいてはこれら頻りに送られてくる情報を日本語に翻訳し各地区に再配信するといった余裕と経費がないということで我々DICOがそれに代わり翻訳業務を各地区持ち回りで行ってあります。

翻訳された情報は即座に全国DICOのホームページに掲載され、それを各地区のDICOがガバナーに直接伝えまた各クラブに設置されているCICO(クラブICO)にE-Mailを通じ伝えるといったシステムを構築したわけです。

各地区DICOの皆さんはインターネットに精通し、かつホームページの作成、翻訳業務、そして仕事と何枚ものわらじを履き奮闘しながらクラブ奉仕の一端を担っております。

来年、もしかするとRIからの全ての情報はその国の言語に翻訳されたものを配信すると聞いておりますがまだ確かなものではありません。でもそれが実現されれば我々ロータリアンは更なる新鮮な情報を手に入れることとなり、世界のロータリーの本当の意味でのIT革命が実現するのではないのでしょうか。



2000-2001年度 インターアクト九州4地区 合同委員会報告

国際ロータリー第2740地区
新世代部門インターアクト委員会委員

岩永信昭

日時：平成12年10月28日

場所：福岡朝日ビル

出席者：2700地区、2720地区、2730地区

2740地区(増崎幸一郎地区委員長 他2名)

主なる現況報告

1. 他の3地区では、韓国、台湾で海外研修を実施している。
2. 当地区では、米海軍佐世保基地内にあるキングスクールと交流を続けている
3. 宿泊の関係で年次大会は、1日で済ませている。(2700地区福岡)

4. インターアクトの卒業生がローターアクトに入会し、奉仕活動を継続している。
5. キングスクールへ学校単位で訪れたり、逆に同スクールの生徒がアクター家庭へホームステイをしたりして交流を深めている。
6. 日本初のインターアクトクラブである仙台育英高校の創立会長 今野茂正君が大学進学後、我が国初のローターアクトクラブの初代会長になっています。

大村ロータリークラブ親睦活動事業報告 会員、家族で 「ミレニアムグラウンドゴルフ大会」を開催

大村ロータリークラブ
親睦活動委員会委員長

石坂和彦

大村ロータリークラブでは、鶴田陽春会長の「ゆとりと旬」を大切にするクラブ運営及び親睦活動の活性化を図るという方針に添い、本年度、重点的事業の一環として、誰もが楽しく参加出来る、表記のミレニアムグラウンドゴルフ大会を8月29日、夜の例会終了直後よりカクテル光線に照らされた大村市陸上競技場の芝のグラウンドにて、会員と家族総勢90名近い参加を得て、開催しました。

この大会を開催するに当たり、我がクラブ会員がメンバーでもある、大村市グラウンドゴルフ協会とルールやコースの設定等々の事前の打ち合わせ会を執り、また、当日も早くから準備、成績集計に加勢を賜り、尚かつ、競技の方法や各ホールでの指導等、メンバーのためのご指導まで頂き、感謝の念に絶えません。

開会式を終え、地元ケーブルテレビ局の取材の中、鶴田会長のピストルの音と共に16ヵ所より一斉にスタートいたしました。

さて、競技の方ですが、ほとんどが初心者ということでクラブの握り方が逆だったり、打力の強弱の無判断者やカップの周りを何回も往復し、普段のゴルフとの違いをひたすら強調する会員もあり、片やホールインワンのナイスプレーや笑いを誘う珍プレー、将来への希望を繋ぐ幼児のかわいいプレーもあり、参加者一同和気藹々と楽しく愉快に、賑わいました。

その中でも、お孫さんと揃いの「マイクラブ」持参の最年長会員 佐藤君(82歳)のがんばりは見事でした。

1時間30分位で2ラウンド終了し、表彰式、閉会式をそれぞれ実施し、多くの方々より提供されました賞品により、小学生も中学生も会員夫人にも景品をあげることが出来、受賞者の笑顔と拍手で大いに盛り上がりました。

委員会メンバーにとっても大村ロータリークラブにとっても、会員家族含めて、思い出深い1日となりました。



地区大会のご案内

会 期／2001年4月14日(土)・15日(日)
会 場／アルカスSASEBO (県民文化ホール)
懇親会場／ハウステンボスジェイアール全日空ホテル

■ホストクラブ 佐世保ロータリークラブ
■コ・ホストクラブ 佐世保南RC
佐世保東RC・佐世保西RC・佐世保北RC
佐世保中央RC・佐世保東南RC・HTB佐世保RC

大会前日 記念ゴルフ大会
歴史探訪(平戸街道ウォーキング)

記念講演 田中 毅 元パストガバナー(4月14日)
作家 五木寛之氏(4月15日) ※予定

大会事務局開設のご案内

地区大会実行委員会事務所
〒857-0055 佐世保市湊町2-8 石井海陸興業ビル6階
TEL 0956-29-0511 FAX 0956-29-0577
e-mail tikutaik@themis.ocn.ne.jp
事務局員/帖 佐 幸 子

◆米山記念奨学生的一次試験

12月10日(日) 佐賀会場/イリス(九電コミュニティプラザ)
長崎会場/長崎グランドホテル

※詳細は3ページ

◆ロータリー財団国際親善奨学生候補者第2回研修会

12月17日(日) 13:00~16:00
ハウステンボスJR全日空ホテル

◆伊万里RC 社会奉仕委員会が寄贈

伊万里RC 社会奉仕委員会は、今年度事業として、世界子供読書年にちなみ、伊万里市民図書館へ児童絵本作家 川端 誠氏の原画(樹令百年)の購入金を寄贈した。

10月18日(水)、例会に於いて。

(クラブ月報より)



地区国際青少年交換委員会

第4回 オリエンテーション

(クリスマス会、エリアス君送別会)

- 日時：11月23日(木・祭日)
- 場所：ハウステンボスJR全日空ホテル

派遣予定学生、来日学生、帰国学生、スポンサークラブ等、総員70名の参加をいただき、オリエンテーションやクリスマス会、エリアス君送別会のパーティを開催いたしました。



古賀委員長と帰国するエリアス君



オリエンテーション



クリスマスパーティ&エリアス君送別会



国際青少年交換留学生の九州一周バスの旅!!

期間：11月7日(火)～10日(金)

- 1日目 佐世保→佐賀・吉野ヶ里→鹿児島水族館
- 2日目 知覧特攻平和会館→桜島→熊本市
- 3日目 熊本城→水前寺公園→ホンダ熊本工場→阿蘇
- 4日目 阿蘇山→柳川観光→佐世保



福岡 柳川下り



佐賀 吉野ヶ里



熊本城にて

文庫通信 (158号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

このたびは、昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

☆ロータリー文庫 1999-2000年度会計報告☆

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	87,318	雇用保険料預り金	7,072
普 通 預 金	7,887,877	社会保険料預り金	11,433
定 期 預 金	15,000,000	(負債合計)	18,505
(現金預金額)	22,975,195	正 味 財 産	
		次期繰越剰余金	22,956,690
(合 計)	22,975,195	(合 計)	22,975,195

(収支計算書)

収 入		支 出	
前年度繰越金	25,255,114	委 員 会 費	2,571,620
ク ラ ブ 協 力 金	36,621,600	業 務 費	6,970,958
コピー関係収受金	517,325	賃 貸 管 理 費	15,264,889
受 取 利 息	33,766	人 件 費	15,559,232
雑 収 入	895,584	予 備 費	0
		次期繰越剰余金	22,956,690
(合 計)	63,323,389	(合 計)	69,323,389

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階

TEL (03) 3433-6456 ・ FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

公式訪問終了

半期を終えて、それぞれの思い出がうかんできます。



武井洋一ガバナー公式訪問 平成12年9月19日 於 ニュー長崎ホテル

バナー公式訪問
大村北ロータリークラブ



入会式でバッジをつける武井ガバナー



編集後記

今年からリーダーシッププランが採用され、すでに10月5日58クラブを19回の公式訪問、合同例会で終了しました。(写真掲載)

さていよいよ本格化してきたのが来年4月開催される地区大会の準備です。21世紀最初の地区大会はガバナーの意向により時代に合わせ、出来るだけ「無駄」を省き「質」を落とさず、登録料を思い切って低くおさえるべく研究が進んでおります。月信でも今後は「地区大会だより」として近況をお知らせする予定です。

表紙写真

「きらきらフェスティバル」毎年11月下旬より翌年1月までの間、美しくライトアップされた島瀬公園をメイン会場に様々なイベントが開催されます。12月8日には、日本一長いアーケードで5000人パーティーが開催されます。

表紙写真撮影 水田孝氏 (佐世保市在住)



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2001.1 vol. **7**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起しー
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



ハウステンボス「カウントダウンショー」©HUISTENBOSH/J-5067

CONTENTS

■ガバナーメッセージ.....	2	■新入会員紹介・訃報.....	13
■ガバナーエレクト新年ご挨拶.....	3	■寄付者紹介.....	14
■2002-2003ガバナーノミニー.....	4	■ローターアクト地区代表.....	15
■パストガバナー新年ご挨拶.....	5	■地区だより・クラブだより.....	16
■ガバナー補佐新年ご挨拶.....	9	■ロータリー文庫ご案内.....	17
■コラム.....	11	■地区大会だより.....	18
■11月の会員数・出席報告.....	12		



年頭所感

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

地区内ロータリアンの皆様は、新しい年を迎え、更なる発展へと心ふくらませていただけることと存じます。

21世紀への第一歩を踏み出し、この一年がロータリーで意義ある充実した年であるようにと念じております。

昨年2月のアナハイムの国際協議会に始まり、PETS、地区協議会と期前の準備に追われました。7月13日の第2分区の公式訪問例会を皮切りに10月12日まで18回の公式訪問を行いました。皆様のおかげで、公式訪問を全部合同で行うことができました。

今年度より採用いたしました地区リーダーシップ・プランについては、暗中模索の中でスタートいたしました。ガバナー補佐の皆様が、文字通り補佐していただき当初予想していたより効果的な公式訪問ができたと確信しています。それには、ガバナー補佐が予めクラブ訪問をし、クラブについて報告していただいたためです。ガバナー補佐のご努力に対し感謝申し上げます。また、ガバナー補佐には分区代理の時と違って、ほとんど毎月ガバナー補佐会議に出席していただき、ロータリーに関する研修を受けていただきました。

地区委員会も、それぞれクラブ委員長研修セミナーを開催していただきました。あと一委員会の研修セミナーを1月に行うのみと順調に進んでおります。あと大きな行事としては、佐世保クラブのホストによる地区大会があります。4月14、15日に新装なったアルカス佐世保を本会議場として開催いたします。この様な経済情勢ですので登録料等の参加費を抑え、簡素にしますが、内容は、より充実するように計画しております。詳しくは、高橋地区大会委員長の記事が今月の月信に掲載されておりますので、ご一読ください。多くの会員の地区大会にご参加くださいますようお願いいたします。

ロータリー財団寄付の10月末迄の実績の報告を受け取っています。地区の実績は、230,000ドルの目標に対し74,250ドルで10月末までの4か月で、32.3%の達成率です。また、各クラブ行事遂行状況についてご報告をいただきました。この報告に基づいてガバナー補佐はクラブを訪問し、会長、幹事、また次年度の準備をされている会長エレクト等との懇談が行われる予定となっております。

今年度従来と変わったのは地区リーダーシップ・プランの採用でありましたが、それと共に、インターネットによるロータリー情報の提供であります。ホームページの開設により国際ロータリーから届くニュースバスケットを始め、多くの情報をホームページに掲載しております。例会の会長の時間や、ロータリー情報の時間、週報の掲載にご利用いただけます。

今年度は、国際ロータリーにとって、大きな変化の年になると思われれます。4月に開催される規定審議会にこれまでにない、多くの議案が出されます。単に議案の数が多いだけでなく、内容がロータリーが変わるほどの内容であります。今年度採用しました、地区リーダーシップ・プランを始め、地区の再編成について、クラブの運営面からの見直し、現在の標準定款によらないクラブの承認等、今までロータリーにはなかった制度案が出される予定です。

2005年のロータリー創立100周年に向けて、国際ロータリーは、拡大を目指し、今年度の規定審議会によって、大きな曲がり角に来ています。流れの速い時代の中で、95年の歴史のロータリーが創立時と同じでは勿論ありません。4人の会員で創立したロータリーは1,180,000人の会員となりました。ロータリーの歴史の中で、時代と共に変わってきましたが、今年のロータリーの変化がロータリー発展への礎となることを希望します。終わりに皆様にとって、残りの半期がより充実したロータリーライフでありますことを祈念いたします。



2001年 新年のご挨拶

国際ロータリー第2740地区
ガバナーエレクト

福井 順
(長崎南RC)

21世紀初の新年を迎えることができましたことを、皆様と共に心より寿ぎ申し上げます。

今世紀こそ戦争のない平和な人類社会であり、全ての生物が健やかな地球環境の中に生存できる世界であるようにと祈ってやみません。

20世紀は科学・文明が著しく発達し、人類にとって豊かさをもたらした時代であったと同時に、他の一面では悲惨な戦争と環境破壊を招いた時代でもあったという認識がなされています。

20世紀の初頭、1905年に僅か4人の集まりの中からロータリーは生まれました。そして今、世界の163の国家に拡がり、会員は約120万人に達しようとしています。やがて21世紀の初頭となる2005年にはロータリー創立100周年を迎えることとなります。

ロータリーは、20世紀と共にその100年の歴史を歩み続けて今日にあると言っても差し支えないと思いますし、その組織その陣容から言っても20世紀を支えた一方の旗頭であったと表現しても決して過言ではないと存じます。

現在、人類社会のあらゆる分野で21世紀を担う旗手が求められています。その中で、あらゆる職業職種を横断し選考された会員により構成されるロータリーはどうか。果たして21世紀の旗手たり得るでしょうか。ロータリーの現況がいま問われています。

「初心忘るべからず」ロータリーは今こそこの諺を良く考えてみる必要があるのではないのでしょうか。

ロータリーは、奉仕の機会として知り合いを拡め、その親睦により得たエネルギーによって、より良い社会のために努力し貢献しようとする善意の人々の集まりです。その組織は1職業・1会員制度を基本として、相互の親睦・信頼・尊重・協調・啓発により例会で結ばれた横の連帯

による民主的かつ公平な集まりであり、決して命令や管理することを目的とした縦の系列による上意下達の組織ではない筈です。

ロータリーが創立し発展を続けて約1世紀、最近になって組織が肥大・強化するにつれ、従来の横の連帯が、RI理事会をはじめとしてややもすると縦の命令・管理組織のような傾向を呈しつつあるのは、ロータリー組織の発展のためにも、その未来を予測する上でも甚だ遺憾なことだと思います。

RIが最も大切にすべきは、ロータリーの理念であり思想であり、人類愛の哲学であり、これを全世界にどの様に拡大し、平和な地球社会の実現にどう具体的に貢献するかにあると思います。

RIの地区における唯一の役員がガバナーであることは間違いありません。しかしそれは、RIの指導・管理、或いは命令に準ずる推奨を地区のロータリークラブに伝え遵守させるための役員ではなく、地区の会員の皆様と共にロータリーとは何か、何を考え何をなすべきかを話し合い横の連帯を強化し、RIを架け橋として世界のロータリークラブと手を繋ぐための役員だと認識しています。

21世紀は地球環境を大切にして生命を尊重する世紀だと言われています。これこそロータリーの最も得意とする分野ではないのでしょうか。21世紀初のロータリー年度は、地区ロータリアンの皆様と共に友愛の精神を以て自発的に横の連帯を拡大強化し、他から管理され命令されることなくあくまでも自主的に努力を続けたいと考えています。

末筆ですが皆様の益々のご健康をお祈りして新年のご挨拶といたします。

ガバナーノミネー決定宣言



隅田達男君
(伊万里RC)

2002-2003年度RI第2740地区ガバナーノミネー候補者については、2000年10月26日、地区ガバナー指名委員会委員全員の合意により、RI細則第13条第2節の定めに基づき、隅田達男君(伊万里RC)を推薦することを決議し、この旨を2000年10月27日付で地区内各クラブに書状にて告示いたしました。その後、所定の期日12月13日までに地区内のいずれのクラブからも他の候補者の届出がありませんでした。

従いまして、RI細則第13条第2節9項に基づき、本日付をもって隅田達男君を2002-2003年度RI第2740地区ガバナーノミネーとして宣言します。

2000年12月14日

国際ロータリー第2740地区
ガバナー 武井洋一

隅田達男君の経歴は、下記の通りです。

-
- | | |
|------|-------------------|
| 氏名 | 隅田達男 |
| 生年月日 | 1935年(昭和10年)2月27日 |
| 現住所 | 佐賀県伊万里市南ヶ丘2-14-25 |
| 職業分類 | シニア・アクチブ(内科医) |
- 【学歴】 昭和35年3月 長崎大学医学部卒業
昭和40年3月 長崎大学大学院医学研究科修了
- 【職歴】 昭和40年 山口済生会病院内科 部長
昭和42年 長崎胃腸クリニック 所長
昭和48年～現在 医療法人精仁会 隅田病院 理事長
- 【団体歴】 伊万里有田地区医師会 理事
佐賀県医師会 代議員
佐賀県医師会病院部会 理事
全日本病院協会 代議員
佐賀県結核予防法 審査委員
- 【ロータリー歴】
1982年(昭和57年) 伊万里ロータリークラブ入会
1995年(平成7年) 伊万里ロータリークラブ幹事
1999年(平成11年) 伊万里ロータリークラブ会長

1984年(昭和59年) ボール・ハリス・フェロー
1996年(平成8年) 米山功労法人(医精仁会)
-



1983～84年度ガバナー
逸見嘉彦
(佐世保南RC)

謹賀新年

ロータリーに寄せる思い

- ① 国際ロータリーはRI理事会でどんどん決議され実行される。RIの支配力は強力になっている。規定審議会などはどうなっているのかと思う。
- ② ガバナー補佐制度は誰でもガバナーになり易くなったので良いこと。世界的高齢で年配者にも役割をしてもらうには、この制度は結構。ただガバナーに対するご苦労さま的畏敬は乏しくなる。
- ③ ロータリアンを増やし、財団寄付額もあげてという至上命題はムリな話。世界的な弱者底あげの流れは、中上流者を少し貧しくする。ロータリアンは減るとも増えない。寄付もしかりである。
- ④ ロータリーも100年を迎え転換期。ポール・ハリスの原点に戻って、まず各業種の人が集まるクラブ例会を大事にして、人間的フレンドシップを育みなおそうではないか。



1990～91年度ガバナー
内田 衍
(佐賀RC)

島原の火砕流

「10年1日の如く」と申しますが、あの忘ましい島原の大火砕流からはや10年の月日が経ちました。しかし私達は決して忘れる事はありません。

普賢岳の溶岩の流れは暗黒の夜空を赤々と染めて、地鳴りと共に此の世とも思えぬ景観を呈していました。貴い生命を奪った火砕流は、更に、民家を押し潰し、島原の再起はとて不可能とまで思われました。

ガバナー事務所では地区内のクラブ会長はじめ、RI日本支局や同期のガバナーの方々に此の惨状を報告し、救援をお願い致しました。

同時に、島原RCの高城会長にお願いして、溶岩などまだ見られた事もない同期のガバナーの方々に、火砕流の写真と大人の頭程もある溶岩を送って頂きました。

横浜で桐蔭学園の理事長をなさっている鶴川昇ガバナーはひどく心配されて、早速、学校のクラブ活動にとりあげられ、その溶岩を学校の玄関に展示すると共に被災者の救援活動をはじめられました。

パウロ・コスタRI会長は世界の森林が伐採されて、やがて地球上から自然が失われようとしているのを大変心配されまして、“地球の緑を救え”をターゲットに挙げられました。

私は各クラブの公式訪問に植樹のお願いばかりしてまわりました。

今日の普賢岳はテレビで見るとかぎり、火砕流の爪跡もすっかり補修されて、街は美事に復興し、以前にも増して立派になったようにみうけられます。

被災後10年の月日が経ちましたが、今日の島原は立派に火砕流から立ち直りました。島原のロータリアンはじめ皆様に心から敬意を申し上げます。

地区のロータリアンはもとより、全国のロータリアンから寄せられた支援は有難うございました。

鶴川PG及び桐蔭学園の皆様にも厚く御礼を申し上げます。

就中、島原RCの皆様のご今日の復興に対する御努力には心から感謝と敬意を表します。





1993～94年度ガバナー
宮島 傳兵衛
(唐津東RC)

新世紀を迎えて

明けましておめでとうございます。

いよいよ待望の21世紀を迎えました。新世紀の発足です。この歴史的瞬間に遭え、素晴らしい体験ができる喜びを噛みしめています。そして例年の新年とは違った緊張感を覚えます。周囲の皆さまから与えられた仕事を完了すべくその意欲をかりたてられています。新世紀のロータリアンは如何にあるべきか。誇りと自覚をもって、そして意識を喚起し、進んで行動を。

新世紀は「IT革命」という大きな変動の中に幕を開けました。第4次産業革命と唱われています。情報技術という新しい分野の開拓が革命を呼んでいます。予想を超えた新しい体験をなし得ています。数限りない情報を記憶し集約し分類し、そして望むところに望む人に伝播してくれます。素晴らしい科学技術の新世紀を体験しています。

新世紀のロータリー。この情報技術の波に乗って新しい奉仕活動の分野が展開できないでしょうか。今や情報ネットが全世界を一つの集団として結んでいます。このネットを奉仕活動のツールとして活用できたらこんな素晴らしいことはないでしょう。自らの時間と労力を提供したいと意欲あるロータリアンと、奉仕を求める人々を結ぶ手だてとしてこのネットを使えたらロータリーの奉仕の分野は更に新しく広く展開することでしょう。

ロータリアンとして新世紀を迎えた喜びと、併せて新しい活動に意識を喚起すべく心に銘しながら新春を迎えます。



1994～95年度ガバナー
市瀬 久米嘉
(佐世保東RC)

ロータリーの信用を取り戻そう

21世紀最初の年のお慶びを申し上げます。

昨年度のRI会長カルロ・ラビッツァさんは「ロータリーの衰退が始まっている、一番の問題は会員の減少である。不況も原因の一つかもしれないが、ロータリーに魅力が無くなったのが最大の原因である。ではなぜ魅力がなくなったのか、それはロータリーの原則が守られなくなり、ロータリーの信用が落ちたためだ」と言われました。

ロータリーの原則が守られていない例として例会出席があります。

例会変更をしたらサインだけのメーキャップが非常に多い、もう一つはシニア会員で出席免除になったら例会になかなか出席しないなどがあります。出席と親睦はロータリーの基礎です。原則です。出席はロータリアンの義務です。

クリスチャンは日曜毎に教会へ行き礼拝をして信仰心を新たにします。ロータリアンも毎週例会に出席してロータリーの奉仕の精神を新たにしようではありませんか、親睦を深め楽しい例会にしてロータリーの魅力を取り戻そうではありませんか。今年度のRI会長フランクJ. デブリンさんのテーマ、ロータリアンとしての「意識を喚起しー進んで行動を」起こしてロータリーの信用を取り戻そうではありませんか。





1995～96年度ガバナー
佐古亮尊
(大村北RC)

新年おめでとうございます

今年がロータリーにとって、2740地区にとって、ロータリークラブにとって、そしてロータリアンの皆様にとって、一段と飛躍する佳い年でありますようお祈り申し上げます。

明治の初め頃、住友の大番頭広瀬幸平は正月のお祝いの席で、主人に「相変わりましたおめでとうございます」と挨拶の言葉をのべました。並み居る重役たちは「何と不吉なことを…」と非難しましたが、幸平は「今世の中が一日一日と大きく変わっているのを御存知なさらぬのか。その中で我が住友家が昔の俣変わらぬにいたらどうということになるか、とくとお考え願いたい。わが住友家にとっても、現在一番大事なことは古きを改め新しきを取ることではないかと存ずる。だから本年こそ相変わりに行く年でおめでとくと申し上げたのじゃ」と言ったそうです。

ロータリーも今大きく変わろうとしております。いや変わらねばなりません。しかし、ロータリーの根本理念を曲げるような変わり方はいけません。ロータリーの基本まで曲げたらそれはもうロータリーではなくなるからです。

人格の形成実力の涵養を目指して切磋琢磨、各人各人が奉仕のエネルギーを充溢して、時代の変化を先取りするより精悍なロータリークラブ作りを目指そうではありませんか。

皆様の御健闘をお祈りします。



1996～97年度ガバナー
牟田勝輔
(武雄RC)

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

意識を喚起し一進んで行動しながら輝かしい2001年の新春を迎えられたロータリアンの皆様方には、ますますご健勝のことと、心からお慶び申し上げます。

ロータリーも新しい世紀を見据えて、何か変わらなければならないのでしょうか。ポール・ハリスは、ロータリー誕生間もない頃の出版物に、次の様に述べております。『今から100年後にロータリーはどうなっているのでしょうか？ 生きている人には想像もつきません。現在のロータリーにとって不可能なことはありません。私はロータリーは生き続けると信じています。生きているなら、発展するでしょう。』

いつか現在の会員資格によって課せられた責務を遂行できなくなるときが来ます(私たちは、冷酷な掟に従い、年老いていくに違いありません)。そのとき私たちはどうするのでしょうか？ 退会しますか？ 多分退会しないでしょう。もし退会しなければ大なるロータリーの夜明けが多分そのとき来るでしょう』

100年後の今日、ロータリーの夜明けは素晴らしい発展を見ることが出来ました。

21世紀のはじめに当たって、急速に変化をしてゆく国際社会に合わせて、ロータリーも先輩たちが残した「超我の奉仕」という言葉に要約された教を基調として、更に発展を遂げるためにはどうあるべきか問われる年になりそうです。

会員の皆様方のさらなるご健勝とご多幸のほどを祈りあげます。



1997～98年度ガバナー
辻洋三
(佐世保南RC)

明けましておめでとうございます

ご案内の通りロータリーは、1905年の創立以来、世界中の多くの国々に拡大され、会員数も100万人を超す大きな組織に発展を遂げてまいりました。

しかし、この3、4年前から我が国を含めて、世界中で会員数の減少傾向が見られるようになりました。

これまでに無かったような会員数の減少傾向は、色々な観点からロータリーを見直す転換期に来ているような感じが致しますが、創立以来、時代の様々なニーズや変化に的確に対応しながらロータリーの発展を支えてきたロータリアンの英知で、この事態も解決されるものと信じます。

フランクJ・デブリンRI会長の「意識を喚起し一進んで行動を」のテーマにそって、これからの下半期に於ける地区内各RCの更なるご発展を心より祈念申し上げます。



1998～99年度ガバナー
野崎元治
(長崎RC)

希望を高く持ちましょう

2001年の新春を慎んでお祝い申し上げます。
20世紀に別れを告げ、21世紀を迎えました。
20世紀は、戦争の世紀であった。大量生産、大量消費、大量廃棄の世紀、環境破壊の世紀であった、ともいわれます。21世紀は、平和の世紀に、また、資源循環型社会にならなければならないし、環境保全を図らなければならないとされています。日本の場合も、行財政改革、経済構造改革、教育改革、社会保障改革などが叫ばれる一方で、IT革命が急速に進展しています。

いま、まさに変動期にあります。
20世紀は、非常に大きな課題を残した世紀でありました。21世紀は、これらの課題に適切に対応して、人類社会の明るい未来が展望できるようにしなければなりません。

ロータリーも、まさに変革期にあります。
ポール・ハリスも、「世界は絶えず変化しています。そして、私たちは、世界とともに変化する心構えがなければなりません」。「ロータリーは、常に革新的でなければなりません。時には革命的でなければなりません」といっています。
ロータリーのあり方について、RIのあり方について、ロータリー・クラブのあり方について、もっと討論され、変革がなされるべきです。それが、ロータリーの明るい未来のためでもあります。ポール・ハリスの言を借りれば、「心を強く、熱意を新たに、希望を高く持ちましょう。この精神が心にある限り、ロータリーは決して滅びません」。



1999～2000年度ガバナー
草場立太郎
(佐賀西RC)

迎春

果して21世紀まで生きられるか危惧していたのが、図らずも直前ガバナーという肩書を担って迎えることになりました。昨年度は第2740地区の皆様には大変お世話様になりました。お蔭様でガバナーの任期を無事終えることが出来、ここに皆様とご一緒に21世紀に入れたことを、共に慶び合いたいと思います。

いよいよ21世紀の幕開けです。20世紀の96年間発展し続けてきたロータリーですが、21世紀のそれはどうあるべきか、既にラビッツア前会長は年度中より、「古き時代遅れの伝統に安住する余裕などない、このような節目の時に人々は何かの変化を求めるものだ」と言ってこられました。確かにロータリーは肥大化し、その機構は複雑化して、規則体系は硬直化しているように思われます。そして事有るごとに“変化する勇気を持つ”と言われ、更に“組織の簡素化を”とも提唱されています。

99-00年度の“堅実、信望、持続”と00-01年度の“意識を喚起し—進んで行動を”は持続したRIテーマです。今一度ロータリーの原点に戻り奉仕活動の草の根レベルを喚起し、ロータリーの理念を一貫して持続しながら行動に移せということではないでしょうか。21世紀のロータリーはより柔軟性に富み、流動的にありたい、その為には若い方々の新しい血が必要になってきます。

新世紀のロータリーを夢みながら、今年もどうかよろしく願い申し上げます。

アイ・エム IM = Intercity Meeting

インターシティ・ミーティングの略称で、語源としては、複数の都市のクラブで実施する都市連合会のことですが、大都市の場合、一つの都市内の数クラブの会員が集まり、ロータリーの特徴と計画を検討するものです。

その目的の第一は会員相互の親睦と面識を広め、会員にロータリー情報を伝えることにあります。一般的には分区単位で行われますが、複数の分区で実施される場合もあります。



福郷 宗惇
(唐津中央RC)

四苦八苦

早いものでガバナー補佐を引き受けて半年経過しました。
その間、会議等の出席も出来ず皆様には大変ご迷惑をおかけしております。
私の心は、四苦八苦しております。四苦八苦とは仏教の言葉です。四苦は、「生老病死」です。八苦は、「会いたいと思う人に会えないという苦しみ、会いたくないと思う人には毎日会うという苦しみ、自分がほしいと思うものは、自分の物にならない、ほしくない物は、黙っていてもたまる（例えば塵、ゴミ等）」、お金の欲、名誉欲一切含めて四苦八苦である。
現代は、先輩をたてるとか、両親に感謝するとか、お年寄りを敬う気持ちが無くなりつつある。
今の日本は精神的に不安などん底の時代です。食事の時に合掌して「いただきます」「ごちそうさま」。玄関を上がる時履き物を揃える。トイレに行ったらスリッパを揃える。こんな簡単な事はありません。
然し、私達はこんな簡単な事が出来なくなっているのです。
手を合わせるという事は、自分を見つめる事です。平素私達は、人の悪口、人の噂をしながら生活しています。
今の私はこれで良いのだろうかと思いを反省し、命の尊さ、有り難さを自然に素直に感じる事、本当の自分を見つめる事、さあ、2001年です。原点を見つめましょう。



南里 和成
(佐賀南RC)

上半期を過ぎて

平成11年12月、第2740地区第2分区のガバナー補佐を引き受けるよう要請されて、早くも、1年が経過致しました。
昨年1月、佐世保にて、初めて各分区の六名のガバナー補佐、武井ガバナーエレクト、山縣地区幹事エレクトとの初会合があり、ガバナー補佐の任務が次第に判り、これはとんでもない役目を引き受けたのだと後悔しましたが、自分の出来る範囲で頑張ってみようと思いをくくりました。
2月に、第2分区10クラブの次期、会長・幹事の方々にお集まり頂き、協力をお願い致しました。
まず、地区リーダーシッププランに基づく、合同例会、ガバナーの合同公式訪問を、任期初めの7月13日に、10クラブ全部での合同方式で行う事を決断致しました。この方式には、色々な批判や危惧もありましたが、各クラブの会長、幹事、会員、皆様の賛意を得て、各クラブ80%以上の会員のご出席を得て、成功裡に終わることが出来、心から感謝しております。
その後、8月～9月にかけて、ガバナー補佐として一番心痛しました各クラブ協議会に出席しました。各クラブの会長、幹事、あるいは会員の間にも、ガバナーとガバナー補佐との違いに対して応接、対応をどうするべきか、苦慮されたようであります。しかし、各クラブによって、温度差はありましたが、大人の対応をして頂き、乗りきることが出来まして、各クラブの概況や、活動方針を武井ガバナーに報告いたしました。
それに基づき、10月後半と11月前半に、武井ガバナー、山縣地区幹事と各クラブの会長、会長エレクト、幹事との懇談があり、私も陪席させて頂きました。
武井ガバナーの各クラブ毎での見事な分析と、アドバイスに感嘆致しました。
その後、11月11日に各クラブ会長、幹事と私との懇談会を開き、武井ガバナーのロータリー財団への協力要請などを伝え、併せて11月11日の第2分区IMへの協力を、お願いしました。
11月11日、武井ガバナー、草場直前ガバナー、山縣地区幹事をお迎えし「ロータリー財団とGSE」のテーマのもとに、コーディネーター、パネラーと会場の会員との間に素晴らしいミーティングが行われ無事終了。ホッとしました。
来年6月までの、下半期には、1900地区からのGSEの方々への歓迎行事や、地区大会への参加などがあります。
5月～6月にかけて、各クラブへのガバナー補佐としての訪問も残っております。気を引き締めて、職責を果たしたいと考えております。



泉 毅
(武雄RC)

前半期をふりかえって

21世紀の幕開けです。新年明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願いします。
国際ロータリー2000年～2001年度の前期を終了しこの役職に慣れない私にご指導いただきました皆様にお礼申し上げ後半を懸命につとめたいと思います。
皆さんご存じの国際ロータリーは創立100周年が目前に迫って来ています。こんなにながく続く組織は他にないと思います。すばらしい一言に尽きます。
この組織の会員が昨今、非常に減少しつつあると聞き及んでいます。原因はなんでしょう。
21世紀初期は節目年度ではないでしょうか。
当地区は今期より地区リーダーシッププランを導入され、一つの大きな改革がなされた事と思っています。
RIのテーマであります「意識を喚起し一進んで行動を」の下に地区重点目標（会員の増強、退会防止、広報情報の拡大、R財団、米山奨学金への協力、地区リーダーシッププラン導入）等々の事業期間はまだ半年もあります。
ガバナー補佐の仕事は今でも模索中ではありますが、私で出来る事を積み重ねて後期を頑張ります。
さらに2005年は国際ロータリーがもっと立派な組織になり、世界において最も必要な組織となる事を願っております。
皆さんの温かいご助言と友情をお願いします。

悔いを残さぬ様ガンバルのみ



倉田 友路
(松浦RC)

頼まれたことはこばまぬ主義だが、ガバナー補佐だけは拒みに拒み最後に寄り切られての就任だったが半期は無事終了。

とは言うものの、IMを義務登録にすべきか希望登録にするか悩み苦しんだ（分区で唯一の親睦中心の全体会であり、第4分区以外はすべて義務登録で実施されている）。

私の不手際もあって結果は希望登録で実施することにしたが一人でも多くの人に参加いただくため、私はじめ松浦クラブより各クラブへ訪問お願いを続けている。その中である熱誠クラブが全員登録を約束いただき感激することしきり。

それにしても地区リーダーシッププラン、ガバナー補佐制度の採用が初めてだけに補佐本人は勿論ガバナーも地区幹事も試行錯誤の連続だったと思う。

何事も慣習を破り新しい事への挑戦は必ず不満が生じるものだが、ガバナーの負担を少しでも軽くし、細かいところに目を配る様にするための制度乍ら、ガバナーは本当に楽になったのか？又それを受ける各クラブでは遠地での合同例会やクラブ協議会へのガバナー不参加など不満は多い。この制度が定着するのにかかなりの時間が必要の様だ。何はともあれ発足した以上皆に愛される制度にするためトップバッター初代補佐の責任は重い。

1月に就任以来この1年間で会議とクラブ訪問の日数は丁度48日、この数字は多いか適正かは別にして残り半年を己に悔いを残さない様に努めるのみである。



高城 昭紀
(島原RC)

ガバナー補佐として、早や6ヶ月

第一回日のガバナー補佐を仰せ付かりまして、早や6ヶ月が過ぎました。その間武井ガバナー、山縣幹事のご指導を受けましたことを、とても嬉しく思います。(武井ガバナー、山縣幹事の時にガバナー補佐であったことはとても幸運でした。)

五分区の各クラブの例会、協議会へ出席させていただきましたが、各クラブで歓迎していただき有り難うございました。

また、大村地区、諫早地区、島原地区での合同例会へのガバナーの公式訪問にお伴致しましたことは、今思えば楽しい行事でした。いい思い出となりました。

また、2ヵ月毎にハウステンボスで開催されるガバナー補佐会議は、とても有意義で、出席することが楽しみでした。(介護保険の認定審査会には、欠席してもこの会には出席しました)。のようにガバナー補佐の仕事は、楽しい仕事が多いので、クラブの会長を経験された会員の方は、ガバナー補佐に応募してください。

残りの行事は、I・Mを開催することですが、3月10日、島原市で「21世紀におけるロータリーのあり方」について、武井ガバナー、福井ガバナーエレクト、永田会長(島原南)嘉村会長(諫早)、鶴田会長(大村)で、忌憚のないディスカッションを企画しています。ぜひ御出席ください。あと6ヵ月間宜しくお願い申し上げます。



松山 要
(長崎北RC)

前半期をふりかえって

思わぬ重荷を背負ってスタートしたガバナー補佐の任務もあと半分の任期となりました。その間、第6分区の会員各位には大変お世話になりました。

申し上げるまでもなく初めての制度であり自分自身の戸惑いもありましたが、武井ガバナーの御指導と各クラブ会員各位の温かい御協力と御支援で、曲りなりにも任務の一端を果たし得たかとも思います。

そこで各クラブを訪問して私なりに感じた事のいくつかを羅列してみたいと思いますが、ただ私の主観のみですから間違い等に就いては後程御指摘を頂ければと存じます。特に各クラブを訪問させて頂いて感じた事は各クラブ共に活動が前年の踏襲で、年度毎の独創的活動が少ない様に感じました。

つまり活動計画は前年のまま、従って予算も前年と同じというクラブも散見されます。更に前年の活動の成果について正しい評価がないままに次年度の行動が計画されている様に思えました。前年の反省、そして計画、実行総括と進むべきでしょう。

次に各クラブ共通して見られる事は他のクラブの活動の状況なり成果、失敗等が他のクラブに情報として伝わっていない様に思います。他クラブの現実の活動から自分のクラブの活動の糧を見出す事も、大切だと思えます。

以上紙面の都合で舌足らずですが、私自身不勉強で御迷惑をかけ、申し訳なく存じます。あと6ヶ月!! 何分よろしくお願い致します。

天神様への途すから

坂田邦壽 (佐世保RC)



孫の入試が近づくと家内共々太宰府天満宮に合格のお願いに参ります。往復の途次、天神様の作られた漢詩を思い浮かべます。庶民の敬愛を受けられると同時に当代最高の漢詩人であられた天神様もお若い時は、仲々のロマンチストであられたのではないのでしょうか。

商賈^{シヤウカ}颯々として葉^ハ軽々 壁^{カキ}蝨の流音^{リウオン}數処^{スウジョ}に鳴く
 暁^{アカツキ}の露^{ツキ}に鹿^カ鳴いて花^{ハナ}始めて^{ハジメテ}発^{ハツ}く 百^{ヒャク}般^{パン}攀^{ヒキ}じ折^マる一枝^{イツシ}の情

第3、4句は「暁の露の中で牝鹿を求めて鳴きつつさまよう牡鹿を見ていると、私も可憐な処女を百たびもいつくしみつつ折りとり度い」と云う意味だそうです。^注 右大臣としての堅苦しいイメージより遙かに人間味と親しみを覚えます。

最近、韓国で片仮名に類するような符号が発見されて色々な議論を呼んでいるようですが、それはそれ。平仮名、片仮名を創造発展させ、日常の用に供すると同時に、漢字と三位一体組み合わせ自由に操って文章を作成し、心情を吐露すると言うのは日本民族だけのようです。

また、英語を必須課目にしようとの意見もあるようですが、文字や文章に伝統のあるこの国で果たして本当かなと思います。英語の必要な人が進んでやればよいのでは。

立花隆氏が「現代の教養は大正時代的、岩波文庫的なものでなく、英語・インターネット・高分子生物学の知識です」と云う意味のことを書いています。本当に教養的な英語でいいんでしょう。

さて、我が故郷の佐世保ですが、「美しき天然」の歌詞誕生の地だけに山も海も眺望絶佳、また、散策に適した小じんまりとした佇まいです。少年時代は、この天然自然の中で腕白に育ち、イベントと云えば八幡さんのお宮日位でしたか。時代は移り若手経済人の活動で、夏はサンセットライブ、アメリカンフェスティバル、秋はYOSAKOIさせぼ祭り、冬はキラキラフェスタと街興しと新しい文化創造が始まりました。

これに子供のためにも美術館、博物館の整備が進めば楽しいのではないかと思います。

また、安心して住める街の条件は教育・医療・福祉の充実だそうです。情報技術の応用が大いに役立つでしょう。ここら辺りのシステム技術をベースにして、情報発信が進展することを期待します。なお、環境整備、新しい文化創造には、今後市民の活動がキーポイントとなることもあり得ます。ロータリーの社会奉仕を考える上で、内容によってはNPO・NGO等の動きを注視することも必要ではないのでしょうか。

新世紀幕明けの中で若手ロータリアンの方々が夢を膨らませ、新しい芽を実らせて行かれることをお祈りいたします。

(注)「詩人菅原道真：大岡 信 岩波書店」

11月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当月出席率	例会数
		前月末会員数		当 月 異 動				当月末会員数			
				入 会		退 会					
		内女性	内女性	内女性	内女性	内女性	内女性				
第 一 分 区	唐 津	57	0	0	0	0	0	57	0	89.09%	4
	伊 万 里	51	0	1	0	1	0	51	0	99.61%	5
	唐 津 東	63	0	0	0	0	0	63	0	97.25%	3
	唐 津 西	52	0	0	0	0	0	52	0	95.61%	5
	伊 万 里 西	54	0	0	0	0	0	54	0	93.00%	4
	唐 津 中 央	54	4	0	0	0	0	54	4	94.45%	3
	小 計	331	4	1	0	1	0	331	4		
第 二 分 区	佐 賀	87	0	0	0	1	0	86	0	92.94%	4
	佐 賀 西	57	0	1	0	0	0	58	0	92.72%	4
	小 城	39	0	0	0	1	0	38	0	96.41%	5
	佐 賀 北	55	0	0	0	0	0	55	0	92.26%	4
	牛 津	35	0	0	0	0	0	35	0	87.62%	3
	多 久	40	4	0	0	0	0	40	4	91.87%	4
	佐 賀 南	45	0	0	0	0	0	45	0	90.91%	4
	神 埼	37	1	0	0	1	0	36	1	87.80%	4
	佐 賀 大 和	32	6	0	0	0	0	32	6	89.06%	4
佐 賀 空 港	29	2	0	0	0	0	29	2	48.00%	5	
	小 計	456	13	1	0	3	0	454	13		
第 三 分 区	有 田	45	1	0	0	0	0	45	1	80.85%	4
	武 雄	67	0	0	0	0	0	67	0	87.31%	4
	鹿 島	52	1	0	0	0	0	52	1	86.76%	4
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	85.96%	3
	大 町	43	0	1	0	0	0	44	0	78.80%	4
	白 石	32	0	0	0	0	0	32	0	85.63%	5
	太 良	19	1	0	0	0	0	19	1	57.35%	4
	小 計	296	4	1	0	0	0	297	4		
第 四 分 区	佐 世 保	94	0	1	0	0	0	95	0	100.00%	5
	佐 世 保 南	92	0	0	0	1	0	91	0	100.00%	3
	平 戸	46	0	0	0	0	0	46	0	84.88%	4
	佐 世 保 東	53	0	0	0	1	0	52	0	92.41%	4
	北 松 浦	40	0	0	0	0	0	40	0	92.76%	4
	佐 世 保 西	61	1	0	0	0	0	61	1	89.77%	4
	松 浦	53	0	0	0	0	0	53	0	91.19%	3
	生 月	24	1	0	0	0	0	24	1	74.17%	5
	佐 世 保 北	65	0	1	0	0	0	66	0	98.41%	4
	佐 世 保 中 央	62	0	0	0	0	0	62	0	99.60%	4
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	74.28%	5	
ハウスステンボス佐世保	33	3	0	0	0	0	33	3	70.08%	4	
	小 計	644	5	2	0	2	0	644	5		
第 五 分 区	大 村	61	2	0	0	0	0	61	2	90.05%	4
	諫 早	71	0	0	0	0	0	71	0	91.09%	3
	島 原	51	1	0	0	1	0	50	1	90.00%	4
	雲 仙	40	0	0	0	0	0	40	0	81.67%	3
	諫 早 北	65	0	0	0	0	0	65	0	86.92%	4
	大 村 北	39	0	1	0	0	0	40	0	100.00%	5
	諫 早 西	50	0	1	0	0	0	51	0	88.59%	5
	島 原 南	29	0	0	0	0	0	29	0	80.40%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	83.13%	4
	大 村 東	45	0	0	0	0	0	45	0	86.70%	4
	諫 早 南	39	0	0	0	0	0	39	0	80.77%	4
	小 計	533	3	2	0	1	0	534	3		
第 六 分 区	長 崎 崎	109	0	0	0	2	0	107	0	92.35%	4
	長 崎 北	87	0	1	0	1	0	87	0	86.18%	4
	福 江	57	0	0	0	0	0	57	0	92.59%	3
	長 崎 南	89	0	1	0	1	0	89	0	71.70%	5
	長 崎 東	85	0	2	0	0	0	87	0	98.85%	3
	長 崎 北 東	44	1	0	0	0	0	44	1	89.28%	5
	福 江 中 央	50	0	0	0	0	0	50	0	92.90%	4
	東 長 崎	46	0	1	0	0	0	47	0	83.19%	4
	長 崎 西	82	0	1	0	1	0	82	0	79.88%	4
	長 崎 中 央	72	0	0	0	0	0	72	0	96.53%	4
	長 崎 琴 海	24	2	0	0	0	0	24	2	70.83%	4
長 崎 出 島	59	12	2	1	0	0	61	13	80.30%	3	
	小 計	804	15	8	1	5	0	807	16		
	総 合 計	3064	44	15	1	12	0	3067	45	87.29%	

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
伊万里	田中丸 治 樹	S.37.10.18	情報処理事業	パソコン	H.12.11.1
佐賀西	藤 吉 民 夫	S.22.12.7	企業保険	ゴルフ	H.12.11.6
大町	古 川 秀 憲	S.27.4.5	事務所用品	ゴルフ	H.12.11.9
佐世保	新 穂 博 文	S.39.10.31	仏壇佛具販売	車、音楽	H.12.11.15
佐世保北	梶 原 喜 徳	S.21.11.26	眼科医	ヨット	H.12.11.13
大村北	小 柳 格	S.32.10.17	産業銀行	推理小説、スポーツ観戦	H.12.11.1
諫早西	稲 永 滋 行	S.28.4.6	仏教	ゴルフ	H.12.11.1
長崎北	亀 尾 晃	S.26.6.29	投資銀行	ドライブ、旅行	H.12.10.2
長崎南	筒 井 秀 充	S.35.7.26	タクシー業	アウトドア(山登り、キャンプ)	H.12.11.15
長崎東	城 尾 忠 明	S.27.6.18	レストラン	食べ歩き	H.12.11.10
々	石 橋 安 広	S.24.12.6	郵便事業	旅行、森林浴	H.12.11.10
東長崎	渡 部 芳 信	S.32.12.31	食肉配布	読書	H.12.11.14
長崎西	早 坂 孝 吉	S.23.11.2	制御系システム設計	ゴルフ	H.12.11.7
長崎出島	荒 木 実 子	S.19.6.21	オフセット印刷	山登り、押し花、ししゅう	H.12.11.10
々	満 井 康 記	S.45.10.10	シティーホテル	旅行、映画、音楽、他	H.12.11.10

謹んでお別れいたします。

パストガバナー



故 上原 寛君
(長崎東RC)

H12.12.8逝去(享年79歳)



故 本田 一民君
(佐世保東RC)

H12.11.18逝去(享年74歳)



故 友廣 嘉久君
(佐世保RC)

H12.10.14逝去(享年76歳)

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



富田 菊夫君
(唐津西)



袖岡 正利君
(佐世保西)



牟田 廣公君
(佐世保西)



諸熊 武康君
(長崎南)



前田 一彦君
(佐世保南)

米山功労者



圓田 治君
(佐世保南)



木原 弘治君
(佐世保南)



富高 道敏君
(佐世保南)



竹田 礎智夫君
(佐世保南)



太田 靖臣君
(大村東)

米山功労者



松尾 栄之進君
(長崎北)



大原 玉瑞君
(長崎北東)



中島 多十郎君
(諫早多良見)



佐々木 達也君
(長崎出島)



圓田 治君
(佐世保南)

米山ファンドフェロー

ポールハリスフェロー

マルチプルポールハリスフェロー

マルチプルポールハリスフェロー



野田 三地之君
(佐世保南)



浦川 正保君
(佐世保南)



鶴田 陽春君
(大村)



岩永 信昭君
(長崎北東)



入江 千昭君
(長崎北東)

ポリオプラスパートナー

メモリアルコントリビューター



竹田 礎智夫君
(佐世保南)



田端 茂君
(佐世保中央)
故 田端照正様の為に



海江田 晃君
(大村北)
故 海江田千秋様の為に



ローターアクト活動について

国際ロータリー第2740地区
ローターアクト代表

松尾 泰史
(鹿島RAC)

はじめまして。今期ローターアクトの地区代表を務めています松尾泰史と申します。今回ローターアクトについて色々とお話しさせていただきます。今期の地区テーマとして、「笑顔・行動・信頼 そして友情」とあげさせて頂きました。これは最近のローターアクトに足りないものです。色々な活動を行う前に個人が考えなければならないテーマでもあります。年々会員数も減り、存続が危ぶまれるクラブも出てきました。こういった現状の中で出した方針が、①会員増強 ②クラブ同士の協力 ③提唱ロータリークラブへの活動の報告 と大きく3つ掲げています。会員増強については目標人数を150名とし、今期100人からスタートして、現在127名になっております。会員増強といっても、ただ増員するだけではなく、会員増強をするためのプログラム作りや、見学者に対してのフォロー等の体制作りといった内容を含め、各クラブが日夜頑張っております。

次に、大半のクラブが10人以下で運営されており、奉仕活動等の縮小化、個人の負担の増加などが目につきます。少人数で盛り上がり欠けるクラブに会員増強の問題は逆効果な場合もあります。クラブ同士の協力によって少しずつではありますが、会員個人のつながりを含め、色々な活動の方向が見えつつあります。現在のローターアクトははっきり言って良くはありません。それでも微力ながら各クラブでは色々な活動を行っています。その活動を提唱ロータリ

ークラブへ何らかの形で報告する指示を出しております。よろしければ、各提唱ロータリークラブで集まるきっかけを作っていたら幸いに存じます。

以上が会員に述べたテーマ・方針であります。次に代表個人のことを話したいと思います。私は、ローターアクトに入会して11年になります。今期が最後の年です。先輩のアクターから鍛えられ、やっと代表をさせて頂けるようになりました。しかし周りを見ると、今まで一緒に頑張ってきた同期の仲間の姿はなく、頑張れば頑張るほど寂しくなる時もありました。殆どの会員は、経験年数が少なくほんの数年前の出来事でも分からないことがあり、ニュアンス的に通じない事もたびたびで、苛立ちさえ覚える事もありました。活動より運営の問題で、地区的に伸び悩む現実があり、今自分に何が出来るのかを考えました。次世代への引継ぎ、これが今ある一番の課題です。代表事務局の体制の確立、分区の体制の確立、地区広報を通じて会員の意識の確立、近年の代表事務局では出来ていなかったものをノミニーからはじめて2年で盛り返そうとしています。自分たちが動いてみせてアピールすることによって、会員の意識が少しずつですが変わりつつあります。これからはどうかローターアクトを温かく見守って欲しいと思います。さらに多くの会員が集まる強いアクトを目指し、頑張っていきますのでどうぞ宜しくお願いします。

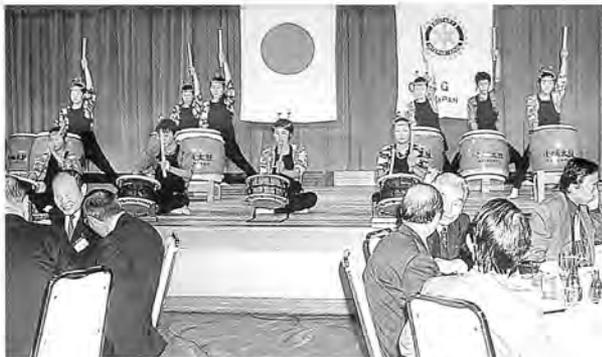


小城ロータリークラブ 創立35周年を迎える

二十世紀最後の今年、小城ロータリークラブは創立35周年を迎え、12月2日(土)、記念式典を行いました。会場の佐賀市内「バル21」には約200人の参加をいただきました。記念事業として、①ロータリー財団へ100万円の寄付、②地域への奉仕活動として、交通事故防止のため横断歩道の旗、③小城公園に桜植樹、④三日月町農村公園にベンチ、⑤地域の文化創造グループ「小城太鼓」「小城神楽」にそれぞれ締太鼓を寄贈しました。



川口義明会長の挨拶



文化創造グループ「小城太鼓」



全員で35周年を祝う

長崎南ロータリークラブで ワイワイ・ワイン・チャリティーオークションを開催

11月22日(木)、新世代IAC委員会と社会奉仕人間尊重委員会と合同でワイン、音楽とバザー、オークションの夕べを企画、開催しました。会員の親睦は勿論ですが、バザー、オークションの売り上げで長崎ボランティア協会と長崎女子商IACに、ロータリアン自身が汗をかいて集めたお金を寄付しようとする試みです。会員から180点以上のオークション、バザーの品々を提出していただきました。

場所は文化財施設である旧上海銀行。料理は東急ホテルの超豪華版。家族、知人等総勢約120名に集まっていたが、ワイワイワインを飲みながらワインのお話(出島RC 吉田会員友情出演)を拝聴し、長崎ボランティア協会の声楽を楽しみました。招待は長崎女子商IACの学生さんと米山奨学生と市内私費留学生達でしたが、彼らにも会場設営から、バザーなど手伝って頂きました。

さて、盛り上がったところで、会員奥様の隠し芸、おひねりも沢山でした。これはニコニコへ。杉田会員の軽妙な進行でオークションタイムへ。最高にナイトフィーバー、盛り上がりました。商品は全て完売。目標以上の42万円もの収益がありました。皆さん、ニコニコしてお帰りになりました。今回は2回目ですが、ロータリアンが集まれば、素晴らしい事が出来るものです。



ウイットに富んだ話し方でオークションを進行される杉田佑保君「ほんとお医者さん？」



会場はたくさんの出席者でいっぱい!!



長崎音楽ボランティア協会の皆さん

◆PETS及び地区協議会の日程

- P E T S 開催日/2001年4月1日(日)
 開催場所/ホテル・ニュー長崎 長崎市大黒町14-5
- 地区協議会 開催日/2001年5月12日(土)
 開催場所/ホテル・ニュー長崎 長崎市大黒町14-5

文庫通信 (159号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆21世紀への展望☆

- ◎ 「21世紀におけるロータリー活動」 今井鎮雄 2000 5頁 (D.2680地区大会講話)
- ◎ 「新世紀を迎えるロータリーの姿」 2000 11頁
(D.2580地区大会シンポジウム：加美山 節・松島寛容 他3人)
- ◎ 「21世紀へ向けて、ロータリーの夢」 西澤潤一 2000 10頁 (D.2520地区大会講演)
- ◎ 「21世紀の夢」 堀場雅夫 2000 5頁 (D.2780地区大会講演)
- ◎ 「ロータリー2000—新しい道をめざして」 2000 7頁
(D.2520地区大会シンポジウム：小川 惇・青木喜彦・栃内松四郎 他6人)
- ◎ 「大国の衰亡と日本」 中西輝政 2000 13頁 (D.2790地区大会講演)
- ◎ 「人生、惚れてこそ」 米長邦雄 2000 8頁 (D.2570地区大会講演)
- ◎ 「日本の危機と世界『いま世界では』」 櫻井よしこ 2000 3頁 (D.2790地区大会講演)
- ◎ 「2000年の世界と期待される日本の役割」 平野次郎 2000 14頁
(D.2510地区大会講演)
- ◎ 「21世紀にわれらがなすべきこと」 堀田力 2000 4頁 (D.2520地区大会講演)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

地区大会に多くの会員の参加を!!

地区大会委員長 高橋 章 文

今年度の地区大会は佐世保ロータリークラブのホストで、4月14日(土)、15日(日)に新築される「アルカスSASEBO」を本会議場として開催いたします。

本大会は、できるだけ多くの会員が参加されるように計画いたしました。まず、第一に無駄を省き簡素な大会とし、登録料を9,500円といたしました。しかし、内容については、参加された会員に満足いただけるようにいたします。

第1日は芦屋川RCの田中毅パストガバナーにロータリーに関する講演をお願いいたしております。田中パストガバナーはロータリージャパンウェブ委員長でインターネットに「ロータリーの源流」を出されロータリーに大変詳しい方です。

「新世代アワー」では、インターアクター、ローターアクター、交換留学生、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生など新世代との交流を行います。また会長幹事会を開催いたします。第1日は会員全員を対象としておりますが、特に会長、幹事を始め、クラブ役員、3年未満の会員の参加を望むものです。

RI会長代理歓迎晩餐会はハウステンボスジェイアール全日空ホテルで開催いたします。

第2日の15日(日)は午前10時より本会議が始まります。昼食をはさんで本会議を行います。その後記念講演を作家の五木寛之氏をお願いいたしております。

記念懇親会は、ハウステンボスジェイアール全日空ホテルで開催いたします。

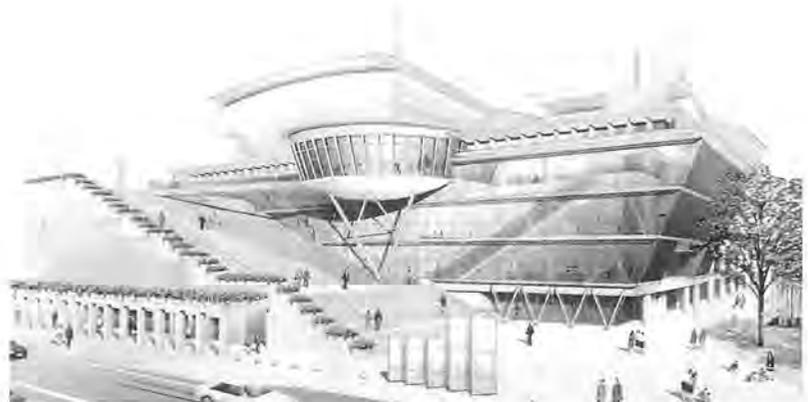
RI会長代理は未だ決定いたしておりませんが、大会2日間ともに中身の濃い、充実した大会にしたいと計画いたしております。従来の大会はいずれか1日に出席すればと言う風潮になっておりましたが、今回は是非2日ともご参加いただける大会にと思っております。

ロータリーを市民の方々に知っていただくために、第1日の「新世代アワー」、第2日の五木寛之氏の記念講演を一般公開いたします。

記念懇親ゴルフ大会は、地区大会の前日13日(金)に佐世保カントリー倶楽部において開催いたします。また同日、今回新しい企画として北松4クラブのご協力により、歴史探訪「平戸街道を歩く」を行います。長崎県北のロータリークラブが建てました平戸街道の一里塚を田平より江迎までの約9kmを探訪しながら歩きます。

佐世保クラブが本大会のホストを務めますが、久しぶりのホストで、ほとんどの会員が地区大会を経験いたしておりません。しかしそれだけにフレッシュな気持ちで大会に取り組みます。有意義な大会になりますよう努めてまいります。地区内会員の皆様のご参加を心より歓迎申し上げます。

地区大会のメイン会場となる
「アルカスSASEBO」
(今年3月1日に佐世保駅そばにオープンします)



地区大会記念懇親ゴルフ

- 開催日 : 平成13年4月13日(金)
- 開催場所 : 佐世保CC (乗用カート有)
- スタート時間 : AM8:00 (アウト・インスタート)
- 人数 : 140名前後
- 会費 : 5,000円 (参加者のみ)
(プレーフィー、食事代は各自支払い)



※プレー後の表彰、及びパーティはありません。
 ※表彰式及び成績発表は地区大会会場(アルカスSASEBOの受付会場)にて賞品を渡し、成績は掲示します。

地区大会 記念行事

歴史探訪「旧平戸街道を歩く」

平成11年に県北のロータリークラブが旧平戸街道に一里塚を建立いたしました。これを記念いたしまして、殿様の参勤交代の往時を偲び、庶民の哀歓の場でもあったであろう旧平戸街道を、家族連れでもよし、友達とでもよし、お歩きになってみてはいかがでしょうか。

- 開催日 : 平成13年4月13日(金)
- 集合時間 : 午前10:00
- 集合場所 : 江迎中央公園(駐車場) MR江迎鹿町駅より約10分
- 出発時間 : 午前11:00 (日ノ浦宿本陣跡)
- コース : 日ノ浦宿本陣跡～江迎宿本陣跡(約9km)
- 所要時間 : ゆっくり約4時間 (昼食・説明時間を含む)
- 到着時間 : 午後3:00予定 (江迎中央公園 駐車場)



※当日は、弁当は各自ご持参下さい。
 ※詳細については地区大会案内書でご案内申し上げます。
 ※江迎中央公園に集合後、MR江迎鹿町駅より平戸口駅までMRを利用して日ノ浦出発地点までご案内致します。

平戸街道

一里塚模式図



長崎街道の支線として、旧平戸藩である西九州北部地域とを結ぶ道路が「平戸街道」である。平戸藩は、長崎に出島が築かれるまでは外国との交易も盛んで、独特の文化が形成されており、幕末の雄・吉田松陰も西九州遊学のおり平戸街道を経て平戸藩を訪れている。平戸街道は平戸(現・田平町日ノ浦)と長崎街道(現・東彼杵町)を結ぶ14里23町19間(57.52km)で、この間、本陣6カ所、一里塚13カ所、駕籠立場8カ所があったとされている。詳細については吉井町史談会から発行された「平戸街道は蘇る」に詳しい内容が掲載されている。

「ゆめ駅伝inハウステンボス」を開催!



12月9日(土曜日)ハウステンボスにおいて 長崎県知的障害者福祉協会ならびにハウステンボスゆめ駅伝CTD実行委員会主催による知的障害者参加夢駅伝国際大会「ゆめ駅伝inハウステンボス」が開催されました。

知的障害者が中心となり、たすきを渡しながらハウステンボスの中をリレーして走る駅伝大会で、九州を中心に全国から70を超えるチームが参加、今年はオランダのチームも参加しました。

開会式・交流会・アトラクションなどが行われた前夜祭に続きこの日も終日好天に恵まれ、ハウステンボスの園内を彩る街路樹もまるでこの日を待ちわびたようにきれいな紅葉を見せる中で、走者も伴走者もそしてボランティアや応援の人たちもがひとつになってとても有意義な大会となりました。

以前にもお知らせいたしましたように私共のクラブでは、この大会のために少しでもお役に立ちたいと考えチャリティーゴルフ大会を開催し、たくさんの方々の深いご理解とご協力をいただいてその収益金を寄付させていただきましたが、選手達の懸命に走る姿を見て、来年もぜひチャリティーゴルフを実行したいと思いました。

ハウステンボス佐世保ロータリークラブ社会奉仕委員会 委員長 前田 宏子

編集後記

新年明けましておめでとうございます。
いよいよ21世紀。昨年、2000年の世相を表す漢字は「金」、半年を過ぎて、この月信は会員読者諸兄にとっては何だったのでしょうか。武井ガバナーはいつも「皆さんに愛される、読んで頂ける月信」と言われておりますが…、「金」には程遠いとは知りつつも、これからもよろしくご愛読そしてご指導をお願いするのみであります。各クラブの活動状況等、今年もよろしくお祈りします。

(編集部)

表紙写真

「ハウステンボス カウントダウンショー」

第9回目を迎えた今回は、新世紀を迎えることもあって花火も21000発とパワーアップ。時間にして20分以上の間、これまでにないスケールで佐世保の夜空を華麗に彩りました。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2001.2 vol. **8**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起しー
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信 クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



● CONTENTS ●

■ガバナーメッセージ.....	2	■新入会員紹介・訃報.....	10
■ロータリー財団国際親善奨学生募集要項..	4	■12月の会員数・出席報告.....	11
■RIニュース.....	5	■寄付者紹介.....	12
■女性会員の声.....	6	■地区だより・クラブだより.....	14
■米山記念奨学生レポート.....	7	■ロータリー文庫ご案内.....	15
■コラム.....	8	■地区大会だより.....	16
■上原パストガバナー追悼文.....	9		



世界理解月間にむけて

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

世界理解月間

1905年2月23日シカゴでポールハリスなど4人がロータリークラブを創立しました。これを記念して2月23日をロータリー創立記念日及び世界理解と平和の日と決められています。2月は世界理解月間です。また2月の第2週は家族週間で、RI理事会はプロジェクトや活動、祝賀会行事を通じて、家族と地域社会への献身を示すようロータリアンに奨励しています。

1905年にシカゴに産声を上げ、1908年にサンフランシスコに2番目のクラブが誕生して以来、米国内にクラブが出来ていきました。ロータリーが国際的になったのは、1910年にカナダにクラブができましたが、国際奉仕の概念が明文化されたのは、1922年ロサンゼルス大会で、「ロータリーの綱領」に「奉仕というロータリーの理想に結集した職業人の世界的友好による理解、善意および国際的平和の増進」という項目が加えられて以来です。

現在の「ロータリーの綱領」では、第4項「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」となっております。

世界は民族、思想、宗教、経済などの違いによって、いつも大小の紛争があり、ロータリーが目指す平和の実現ははてしなく遠いものであるように思われます。しかしロータリーは民族、思想、宗教、経済などの違いはあっても、お互いを容認し、助け合う団体です。世界の平和を願わないロータリアンはいません。ロータリーが国際的な組織であり紛争に対し、国際ロータリーが一国の立場に立つことはできません。紛争が起きてからでは、国際ロータリーとしては為すすべを持っていません。常日頃、ロータリ

ーの理想である奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和の推進に努力することが、紛争の抑止力となると思います。ロータリー財団、世界社会奉仕、青少年交換などのプログラムによって世界に存在する国家間のハードルを越えて、人々の国際親善によって、世界理解と平和の実現に寄与しています。

ロータリーは、自由、正義、真実、宣誓の神聖、人権の尊重が原則にあり、国際平和と秩序の維持および人類の発展に不可欠であります。

国際奉仕は次の四つの分野に分類されます。

1. 世界社会奉仕活動 (WCS)
2. 国際レベルの教育および文化交流活動
3. 特別月間と催し
4. 国際的な会合

世界社会奉仕

ロータリアンは、世界社会奉仕プログラムを通じて人々の生活を改善し、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施し、物質的、技術的、専門的援助を通じて、国際理解と親善を推進します。

世界社会奉仕プロジェクト交換をするには、世界本部に社会奉仕プロジェクトに援助を求めているクラブは、その内容を提出し、またプロジェクトを支援したいクラブは、提供できる援助の種類や、希望地域を申し出ます。世界本部からは、支援したい分野に沿って情報を送ります。

また、現物を寄贈しようとする場合は、その寄贈品を活用できるロータリー・プロジェクトとを結びつける情報システムを提供することで

す。ロータリー財団のカール・ミラー助成金、同額補助金、ロータリークラブがない地区に援助するヘルピング・グラントの資金を使うことができます。

ロータリー財団

1917年 RI 6代会長アーチ・クランプの提唱により「アーチ・クランプ基金」が創設され、現在のロータリー財団へと変わりました。寄付は10億ドルを超えるまでになりました。ロータリー財団は、博愛、慈善、教育、または人道的なプログラムの推進を通じて、さまざまな国の国民のあいだに理解と友好的関係を助長することを目指しています。またその使命は地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じてロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ成果理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。

ロータリー財団のプログラムは多岐に涉っています。皆様の身近では国際親善奨学金があります。一年または二年間、ロータリークラブの所在する他国で勉学するために授与する奨学金です。また文化研修、職業研修、ジャパン国際親善奨学金等があり、ジャパン・プログラムでは、現在2740地区にはロシアから長崎に留学しています。

研究グループ交換プログラムは、本年度ドイツの1900地区と交換を行います。約1ヵ月間ずつ相手国を訪問し専門職務の技量と指導力を磨きます。チームリーダーと5名のメンバーが地区大会をはさんで地区を訪問し、その後1900地区へ5月から派遣致します。

ヘルピング・グラントは、ロータリークラブがない地域に対し、奉仕プロジェクトを実施する場合、ロータリー財団が援助に応じて補助金を授与するものです。同額補助金、ヘルピング・グラント等と同種の補助が新しくできました。地域社会援助プログラム (CAP) は、それぞれの地域社会や自国内においてプロジェクトを実施するために、地区財団活動資金 (DDF) を活用することができるようになりました。従来 DDF は海外に対してのみ使用する事ができたの

ですが、例えば国内の災害援助にも使えるようになりました。

人道的物資の輸送補助金 (3年間のパイロットプログラム) は、寄贈された人道的支援品、例えば、衣類、学用品、医療器具、医療品、保存食品を、ある国から他国へ輸送する費用を賄うための補助金です。

1985年に発足したポリオ・プラス・プログラムは、めざましい成果を上げロータリー100周年の2005年までに世界からポリオを撲滅することを目指しています。

青少年交換

このプログラムは国際レベルの教育的、文化的な人的交換プログラムで、青少年が海外の文化に接し、また、国際理解と親善に成果が期待されます。当地区では、1962年より始め、約200名を派遣しました。現在10名余りを10か国に派遣しています。

ロータリー米山記念奨学会

在日留学生に勉学と生活の援助のために奨学金を支給しています。それと共にロータリーはカウンセリングを行い、クラブ例会や諸会合への出席等、ロータリアンとのふれあいの中で国際理解と親善を深めています。

2740地区では現在19名の奨学生に奨学金を支給しています。

クラブにおいても、海外のクラブと姉妹クラブとしての交流により、また在日外国人との交流の機会を持つことにより、一層の世界理解と国際親善に尽くされ、ひいては、世界平和への一歩としていただきます。

ロータリー用語辞典

【名誉会員】 Honorary Member ロータリーの理想推進のために称賛に値する奉仕をした人を、クラブの名誉会員に選んできた。名誉会員は、入会金および会費の納入を免除されるが、投票権をもたない。クラブのいかなる役職にもつくことができない。しかし、クラブのあらゆる会合に出席することができ、クラブの特典を享受することができる。名誉会員の会員身分は6月30日に終結するが、決議によって、年々、継続させることができる。

国際ロータリー第2740地区 2002～2003年度 ロータリー財団国際親善奨学生募集要項

- 種 類**
- ① 1 学年度国際親善奨学生（アカデミック・イヤー）
 - ② 2 学年度国際親善奨学生（マルチ・イヤー）
（学位を得る為の海外留学奨学金）

- 募集人員**
- ① 1 学年度国際親善奨学生……………6名
 - ② 2 年マルチ・イヤー国際親善奨学生……………2名

奨学生資格

	大学院	大 学	高 校
教育課程	大学卒	大学2年終了（短大卒）	高校卒
職業体験	不要	不 要	専門職業に2ヵ年従事
年 齢	18歳以上		

応募条件

- ① 申請者（応募者）の現住所、本籍地、就学校、勤務先の何れかが、佐賀県内又は長崎県内であること。
- ② ロータリアンの血族家族（実子、継子、兄弟姉妹、孫）、扶養家族、若しくはその配偶者は、応募資格がありません。
- ③ 過去において、6ヵ月以上滞在したか、留学したことのある都市、州、地方に留学することはできません。

奨学金金額

- ① 1 学年度国際親善奨学生…………… \$ 25,000
- ② 2 年マルチ・イヤー国際親善奨学生…………… \$ 12,000（1学年につき）

支給期間

- ① 1 学年度国際親善奨学生…………… 2002年9月～2003年5月までの9ヵ月間
- ② 2 年マルチ・イヤー国際親善奨学生…………… 2002年9月～2003年・2004年の2年間

支給対象

- ① 奨学生の居住地と留学先都市の往復旅費
 - ② 必要とされる全学費、教材、宿舍の部屋代
 - ③ 食費
 - ④ 一定限度の見学旅行費
- ※衣料、家財購入費、教材以外の書籍代、レンタル料、個人的生活費は、支給対象となりません。

申請（応募）手続

- ① 応募者のクラブへの申請提出期限……………平成13年4月20日
※申請者は、所定の「2002～2003年度ロータリー財団国際親善奨学金申請書」に必要事項を記入し、規定の同時提出書類を添付の上、ロータリークラブに提出して下さい。
（注）申請書は、和文・英文の2通を作成し、2通とも提出して下さい。
※申請書用紙はガバナー事務所にありますので、クラブは同事務所に必要部数を請求して下さい。
- ① クラブのガバナー事務所への申請書提出期限……………平成13年5月10日
提出申請書を受理したロータリークラブは、顧問ロータリアン1名を指定し、申請書にクラブ会長署名の上、地区ガバナー事務所へ提出して下さい。
- ① 地区選考会……………平成13年6月17日（日）
地区では、提出された申請書に基づき、2001年～2002年度国際親善奨学生選考会を、佐世保市に於いて実施します。日時・会場は、後日、申請者へ通知します。
- ① 選考結果の通知……………平成13年6月末日
地区選考会の結果は、本人及び推薦ロータリークラブ会長宛に通知します。
- ① ロータリー財団本部からの指定教育機関決定通知
ロータリー財団本部では、全世界より提出された申請書の審査を平成13年10月1日より開始します。その結果の通知は、12月初め、本人及び地区ガバナー宛に通知されます。

会員および拡大に関する決議事項

国際ロータリー理事会は、全てのロータリークラブにおいて最低基準を達成させるための計画案を承認いたしました。2001年7月1日をもって、効果的に機能していると思われるクラブは、人頭分担金を納入し、定例会合を開き、全会員がザ・ロータリアン誌あるいは公認の地域雑誌を購読し、また地元あるいは他の地域社会のどちらかにおいて奉仕プロジェクトを実施することを確約するクラブです。計画案は、上記の基準に照らして、効果的に機能していないと考えられるクラブに対し幾つかの選択を設定しています。そうしたクラブは、自主的にクラブを終結するか、賛同する近隣クラブと合併するか、ロータリーの指導役員と協力してクラブを強化するか、3年の期間を限度として、クラブ最低基準の適用を免除してもらうよう会長へ要請するかの方法を選択することができます。

RI 2004年(関西)国際大会について

【大会概要】

1. 開催理念

2004年は、シカゴの青年弁護士、P.ハリスが第1回目の会合を1905年に開いてから100年目の年である。2004年RI国際大会(関西)は、100周年の記念大会となる2005年シカゴ大会を直前に控えた大会となる。ロータリークラブのこれまでの1世紀を総括するとともに、今一度ロータリーの綱領を再確認することで、100周年更には次の1世紀に向けての決意を新たにす素晴らしい機会である。この節目の大会に、ホストとなるRI関西4地区の力を総結集し「関西力」とでもいうべき実践力を世界に示すとともに、日本及び関西の文化に根差した奉仕の精神を最大限に発揮し、ユニークな大会を実現することが、ロータリーの綱領の実践となる。

2. 開催概要

■大会名称

2004年RI国際大会(関西)
〔以下 2004年RI国際大会と表記〕
英語表記 THE 2004 CONVENTION OF
ROTARY INTERNATIONAL

■開催日程

2004年5月20日(木)～27日(木) 8日間

■開催会場

- 国際研究会、青少年交換役員会議、ロータリーアクト会議、ライラ委員会
2004年5月20日(木)～22日(土)
インテックス大阪、ATC
ハイアットリージェンシー大阪 等
- ウェルカムイベント、本会議、開会式、閉会式、フェアウェルイベント
2004年5月22日(土)～27日(木)
 - ・神戸市内開催/ワールド記念ホール、ポートアイランド周辺エリア 等
 - ・大阪市内開催/インテックス大阪、大阪ドーム、ATC、ハイアットリージェンシー大阪 等
 - ・京都市内開催/岡崎エリア、平安神宮 等

■参加人数

目標50,000人(家族共)
(海外参加20,000人 国内参加30,000人)

■主催

2004年RI国際大会 国内委員会



初の女性会長を引き受けて

国際ロータリー第2740地区
ハウステンボス佐世保RC会長

松尾 美知子

平成7年5月であったかと思う。ハウステンボスにロータリークラブ設立の事でお話し合いがあると言うので、商事ビルに営業所を持つ㈱オムロプリントの専務取締役 松尾巖にお声がかかった。彼は丁度その頃多忙を極めていたので、社長の私が出席した事がご縁の始まりとなった。

もっともRCと言えば、今までに無縁の事ではなく、主人が昭和35年、大村RC設立の時ロータリーに入会したので、あちこちのチャーターナイトに参加させていただいたり、宮崎の地区大会に出席したり、交換留学生を預かったり、娘を預けたり馴染み深いことではあった。主人もいわゆるロタキチで、幹事を2年続けたり、会長をしたり、19年間100%の出席だったが昭和53年、病の為やむなく退会した。

そして再び平成7年5月、大村で3番目のクラブ、大村東RCの設立と共にシニアで入会させていただく事になった。

よもや私自身がロータリアンになろうとは夢にも思わないことであった。しかし、殆ど時を同じくして私もハウステンボス佐世保RCに入会することになったのである。何の違和感もなく、魅力溢れる皆さんの中にいつの間にか溶け込んでいた。例会が楽しくて楽しくて心が弾んだ。間もなく、㈱まえだの取締役部長 前田宏子会員（キラキラの東京育ちの才女）と㈱まるなか本舗の取締役副社長の中村美恵子会員（ピカピカの良妻賢母）をお迎えし、クラブは益々華やいだ。1年目は夢の様に過ぎた。

2年目は広報の係りとなってしんどかった。辻洋三ガバナーのガバナー訪問の時の長いスピーチ。テープを片手に汗びしょでよちよちワープロを打った。この修行が役に立って今ではパソコンも何とか使えるようになり感謝、感謝。

さて5年目、何も知らない私に突然会長のお役が回ってきたのである。困った。困った。何と恐ろしい。年齢順ということなのである。太田副会長は有無を言わせない強引さ。パスト会長のお3人はにこにこ顔で励まして下さる。透析中の主人までが「何事も勉強、勉強。ロータリーの事が良く解るよ」等としきりにハッパをかける。まさに清水の舞台からの心境である。「やって見よう」持ち前の楽観主義でお引き受けと言う事になってしまった。

上半期をふり返って「只々会員の皆様の温かい友情に支えられて」と言う言葉しか見つからない。本当に尊い体験を授かせていただいた事を感謝している。「素直な気持ちで何事にも勇敢に当たって見る。そこから必ず力が湧いてくる」と信じている。

しかしあんなに協力を約束してくれた筈の主人の病状が急速に進展となった。一時はやや気も動転したが、皆様のお陰で今は私自身しっかり平常心を取り戻すことが出来た。残りの半期をRI会長賞の目標に向かって充実した日々でありたいと願っている。





小さなことで、自分を鍛える

米山記念奨学生 ^{ジョウ}周 ^{ジン}静

(世話クラブ 佐賀大和RC)

卒業まであと残すところ2ヵ月となりました。時間が経つのは本当にはやいものです。日本での三年間の留学生活は、あっという間でした。卒業の日が近づき、また米山奨学生としてロータリーの皆さんとお付き合いの日々も、残り僅かとなりました。“人との出会いがその人を育てていく”という言葉の意義を、一年間のロータリアンとの交流を通して実感しています。

昨年5月14日、佐世保の新規奨学生オリエンテーションの会場で、カウンセラーの堤和之先生に会いました。その後、堤先生に“今度の例会から、我がクラブの事務の仕事を手伝ってくれないか”と尋ねられ、私はすぐに“はい、是非やらせていただきます”ときっぱりと答えましたが、その時、堤先生の心遣いが理解できませんでした。この小さな仕事は、私の初めての例会出席の日から始まりました。いつも早めに会場に着き、当日の資料を会員さんに渡ししながら、自然に挨拶をします。食事中も皆に囲まれて、中国と日本の食文化の違い、学校、勉強などの話題をめぐって愉快地話をします。例会の後、会員さんに“周さん、どうもありがとう。お疲れ様でした”と声をかけて頂くなどなど、このようにごく普通の、素朴な言葉は、私にとっては最高のご褒美です。見た所では大したことのないこの受付の仕事のお陰で、意外に早くロータリークラブの会員との付き合いを深めることができ、この機会を与えてくれた堤先生に感謝しております。若い人はいつも、首を仰向けて大きな希望を語ります。きちんと目標をたてることはもちろん素晴らしいことです。しかし、

歌の歌詞の言うように、“夢はいつも、いつも空高くあるから”、なかなか手が届きません。だからそればかり考えると、身近にある小さいことを見落としてしまうのではないのでしょうか。

例えば私は人の前で堂々と話すことがとても苦手です。あがり症ですもの。でも、昨年5月から、米山奨学生として皆の前でスピーチすることにチャレンジし始めました。長崎諫早RC、佐賀有田RC、2740地区研究セミナーなどの場で、米山奨学生として研究状況の報告及び日本での留学生活の感想などを米山奨学会の事業を温かく見守っているロータリアンに発表していました。それはもちろん奨学生としての私の肉声であり、このことによりロータリアンの皆さんから米山ロータリー記念奨学会事業へのより深い理解を得ることができまして、また自分のあがり症も治って、個人としても成長しました。

希望を実現するために、どんなチャンスでも見逃さないように全力を尽くし、頑張っていければ、必ず目標に近づいていくにちがいないと、私は信じております。だから、皆さん、その“水滴石穿”の力を自分の行動で確かめてください。“継続は力なり”、やればそれなりの成果を得ることができると信じております。皆さんも是非小さなことから、自分を鍛えてください。

ナンテンの花 その2

堤 和之 (佐賀大和RC)



日本の古い言葉に「人は家をつくり、家は人をつくる」(佛母寺住尼・安井玉峰)というのがあります。私は、久しぶりに味わいのある言葉に出会ったとうれしくなりました。そうだ、人は家をつくり、まさに家は人をつくるのだと、なにか新鮮な驚きと感動がありました。続いて「人は校舎をつくり、校舎は人をつくる」とあります。素晴らしい言葉ですが、はたして現今の校舎は人をつくっているのでしょうか。疑わしいです。

大手プレハブメーカーのM社長が「赤ん坊を単色の壁で仕切った部屋で養育すると痴呆症の子どもになります」「建築における部屋の間取りや色彩は、一面では英雄を生み出すこともできるのです」と言われました。私は、かつて高い天井の部屋に寝転んで、ただ一点を見つめていると、不思議な力がわいてきたことを経験で知っています。このように環境は、人間にさまざまなエネルギーを与えつづけているのです。

いま社会のあらゆる階層がいたるところで傷み、リーダーであるべき政官界、経済界、教育界などの意識疲労からきしみが見えてきました。それを見て国民は一抹の不安を将来に抱くようになりました。少年犯罪の多発もその一端であることに違いありません。

「人は国家をつくり、国家は人をつくる」という、くくり方をすると見えてきたのが、昨今の政治家の器量ではないでしょうか。国会議員には三通りあると言われます。つまり政治家、政治屋、政治業者というのです。ひどいことを発言する人もいるもんだと感心したり嘆いたりしています。わが国は大東亜戦争後の復興を経済立国と位置付けたことで見事な成長を遂げましたが、他面では人として生きる規範などがすっかりぼやけてしまいました。魚は頭から腐るといい、人間もしかりといえます。至言ではないでしょうか。

「人はロータリーをつくり、ロータリーは人をつくる」という文言におきかえると、ロータリアンのあるべき姿がうかんできます。ロータリーが人をつくるのであれば、多くの方々に参加をよびかける必要があります。ポール・ハリスが、1905年にロータリークラブを創立したときは、まさに「ロータリーは人をつくる」という理念があったからだと思います。いま一度原点に立ちかえり、親睦と社会奉仕を通して、よりよき二十一世紀の人間と社会創造を目指す人たちの集団となりたいものです。



上原パストガバナーを偲んで

国際ロータリー第2740地区
'87-'88パスト会長

新部 富夫

(長崎東RC)

昨年11月中旬頃、風邪をひかれて入院加療中であると同っておりましたが、心配する程のこともないときほど気にもせずおりました。

大学病院に転院されてから肺炎を併発して楽観できない状態にあると奥様からの説明を聞いて愕然としました。とるものも取り敢えず駆けつけましたところ、かなり息苦しそうなお様子でしたので十分な話もすること叶わず帰りました。が、5日程して伺った時にはすでに生きる力を失いかげ、臨終の場に居あわせることになった私は呆然と立ちつくすのみ、何か大きなものが音をたてて崩れ去ってゆき、そして深い悲しみにおそわれました。

時あたかも大東亜戦争勃発の12月8日その日であります。

上原さんは戦争末期神宮球場にて「雨の大行進」に祖国のため若き命を捧げる覚悟で参加し、戦地へ送り出された35,000人の一人であります。亡くなられた今、穏やかな中にも毅然たる面影がなつかしく思い出されます。

上原さんは上原石油(株)、長崎貨物自動車運送(株)の経営に当たられるかたわら1971年長崎東ロータリークラブに入会され'75-'76当クラブ幹事、'84-'85会長、そして'92-'93 2740地区ガバナーに就任。文字通り全精力をロータリーの奉仕活動に注がれ地区のリーダーとして縦横の活躍をされました。RI会長ダクターマンの掲げられた'92-'93年度国際ロータリーのテーマ「まことの幸福は人助けから」でありました。

当時、ユーゴスラビアのクロアチア及びボスニアからの難民10万人余、飢餓救済及び救援要請に対し、いち早く応分の救援を実施するべく地区会員に呼びかけリーダーシップをとられたことは奉仕の実践を身をもって示されたものと感慨深いものがあります。

東クラブ会長の時、入会間もない私は親睦活動委員長を命ぜられロータリーの奉仕活動は親睦融和にあり、とのご指示でした。この一年間で私は奉仕について数多くのことを学ぶ機会に恵まれたと思っています。そして'92-'93上原ガバナー就任、東ロータリークラブにとっても誠に名誉なことでクラブをあげて支援態勢がとられました。

地区幹事に永石克己さん(故人)が、地区大会々長に私、大会幹事に馬場政廣さん(現クラブ会長)が夫々任命され年度内の事業はすべて上原ガバナーを中心として動いた一年でした。大会の成否を左右する登録数は各クラブ公式訪問の際にガバナーの熱心な勧誘と地区会員皆様のお陰をもちまして2000名余の参加をいただきました。ロータリアンの熱い友情に支えられた事も忘れ得ぬ思い出です。

華美に走らず分相応に、そして心からのもてなしを皆で示そう、と我々に示された上原ガバナーの意志に従って全員が頑張りました。大会の成功はクラブ内に強い連帯感を醸成し活力の漲るクラブへと発展したと思います。

上原ガバナーの存在は地区活動の活性化と東クラブには計り知れない活力を与えて下さったのであります。

上原さんのロータリーに残された奉仕の心は我々の中から消えることはありません。亡くなられた今、温厚な笑みをたたえた面影が幾重にも重なって去来します。どうぞ見守って下さい。心からご冥福をお祈り申し上げます。

新入会員紹介・訃報

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
伊万里	渡辺俊正	S19.6.7	冠婚葬祭業	ボウリング、小旅行(裏通り散歩)	H12.12.6
佐賀	野口修一	S21.7.14	再就職支援事業	テニス・ゴルフ	H12.12.7
々	國崎英雄	S18.1.4	テレビ放送	ゴルフ、釣り	H12.12.14
々	浅間敬明	S26.4.18	ビール製造	読書	H12.12.21
佐賀北	坂本徹哉	S28.12.23	農産物輸入		H12.12.20
平戸	吉武健一	S24.9.24	ホテル業	ゴルフ	H12.12.7
々	渡辺和弘	S28.3.29	商業銀行	釣り	H12.12.7
生月	辻潤一郎	S30.9.2	商業銀行	スポーツ、映画鑑賞	H12.12.27
佐世保東南	森永泰彦	S35.6.27	不動産業	ドライブ	H12.12.1
々	田中国博	S23.8.15	自動車大型整備業	釣り	H12.12.1
々	土居泰利	S42.2.16	石碑業	スポーツ	H12.12.1
ハウステンボス佐世保	和田優	S28.7.15	調整食品製造	ゴルフ	H12.12.12
諫早	半嶋和憲	S22.8.22	貯蓄銀行	山歩き	H12.12.15
諫早西	宮崎正美	S29.9.13	コンビニエンスストア	自動二輪、柔道	H12.12.13
長崎南	南部義徳	S16.11.10	ホテル	魚釣り	H12.12.6

謹んでお別れいたします。



故 寺澤一憲君
(長崎RC)

H13.1.12逝去(享年46歳)

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	57	0	0	0	1	0	56	0	89.09%	4
	伊 万 里	51	0	1	0	1	0	51	0	99.04%	4
	唐 津 東	63	0	0	0	1	0	62	0	97.92%	4
	唐 津 西	52	0	0	0	1	0	51	0	96.34%	4
	伊 万 里 西	54	0	0	0	2	0	52	0	93.48%	4
唐 津 中 央	54	4	0	0	2	0	52	4	93.06%	4	
小 計	331	4	1	0	8	0	324	4			
第 二 分 区	佐 賀	86	0	3	0	0	0	89	0	92.85%	4
	佐 賀 西	58	0	0	0	0	0	58	0	94.54%	4
	小 城	38	0	0	0	0	0	38	0	99.34%	4
	佐 賀 北	55	0	1	0	0	0	56	0	89.48%	4
	牛 津	35	0	0	0	0	0	35	0	85.00%	4
	多 久	40	4	0	0	0	0	40	4	90.83%	3
	佐 賀 南	45	0	0	0	0	0	45	0	92.05%	4
	神 埼	36	1	0	0	0	0	36	1	83.90%	4
	佐 賀 大 和	32	6	0	0	0	0	32	6	85.93%	4
	佐 賀 空 港	29	2	0	0	2	0	27	2	53.00%	4
小 計	454	13	4	0	2	0	456	13			
第 三 分 区	有 田	45	1	0	0	0	0	45	1	83.11%	4
	武 雄	67	0	0	0	5	0	62	0	85.07%	4
	鹿 島	52	1	0	0	0	0	52	1	86.06%	4
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	86.18%	4
	大 町	44	0	0	0	1	0	43	0	83.60%	3
	白 石	32	0	0	0	1	0	31	0	89.00%	4
	太 良	19	1	0	0	0	0	19	1	72.55%	3
小 計	297	4	0	0	7	0	290	4			
第 四 分 区	佐 世 保	95	0	0	0	1	0	94	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	91	0	0	0	1	0	90	0	100.00%	4
	平 戸	46	0	2	0	1	0	47	0	87.77%	4
	佐 世 保 東	52	0	0	0	3	0	49	0	90.31%	3
	北 松 浦	40	0	0	0	1	0	39	0	92.03%	4
	佐 世 保 西	61	1	0	0	3	0	58	1	80.19%	4
	松 浦	53	0	0	0	1	0	52	0	92.20%	4
	生 月	24	1	1	0	1	0	24	1	83.33%	4
	佐 世 保 北	66	0	0	0	2	0	64	0	96.83%	4
	佐 世 保 中 央	62	0	0	0	2	0	60	0	100.00%	4
佐 世 保 東 南	21	0	3	0	3	0	21	0	73.97%	3	
ハウステンホス佐世保	33	3	1	0	1	0	33	3	71.30%	4	
小 計	644	5	7	0	20	0	631	5			
第 五 分 区	大 村	61	2	0	0	3	0	58	2	91.33%	4
	諫 早	71	0	1	0	1	0	71	0	92.37%	4
	島 原	50	1	0	0	1	0	49	1	86.00%	4
	雲 仙	40	0	0	0	1	0	39	0	84.17%	3
	諫 早 北	65	0	0	0	0	0	65	0	81.15%	4
	大 村 北	40	0	0	0	0	0	40	0	100.00%	4
	諫 早 西	51	0	1	0	0	0	52	0	85.69%	4
	島 原 南	29	0	0	0	0	0	29	0	81.00%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	80.81%	4
	大 村 東	45	0	0	0	0	0	45	0	85.00%	4
諫 早 南	39	0	0	0	1	0	38	0	72.44%	4	
小 計	534	3	2	0	7	0	529	3			
第 六 分 区	長 崎 崎	107	0	0	0	0	0	107	0	93.25%	3
	長 崎 北	87	0	0	0	0	0	87	0	84.33%	4
	福 江	57	0	0	0	1	0	56	0	92.22%	4
	長 崎 南	89	0	1	0	1	0	89	0	70.00%	4
	長 崎 東	87	0	0	0	1	0	86	0	98.84%	4
	長 崎 北 東	44	1	0	0	1	0	43	1	90.08%	4
	福 江 中 央	50	0	0	0	0	0	50	0	89.79%	4
	東 長 崎	47	0	0	0	0	0	47	0	83.92%	4
	長 崎 西	82	0	0	0	1	0	81	0	82.01%	4
	長 崎 中 央	72	0	0	0	1	0	71	0	94.03%	4
長 崎 琴 海	24	2	0	0	0	0	24	2	72.22%	3	
長 崎 出 島	61	13	0	0	0	0	61	13	86.20%	4	
小 計	807	16	1	0	6	0	802	16			
總 合 計	3067	45	15	0	50	0	3032	45	87.35%		

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



上瀧長久君
(伊万里)



横田揚成君
(佐賀西)



田中丸善保君
(佐世保)



渡辺進君
(佐世保東)



山崎善弘君
(佐世保西)

米山功労者



倉田友路君
(松浦)



栗林英雄君
(諫早北)



鶴川浩基君
(諫早北)



南野康君
(大村北)



中島直人君
(諫早西)

米山功労者



西村金造君
(長崎)



田嶋英夫君
(長崎北東)



千綿国彦君
(東長崎)



田中克憲君
(長崎西)



平山禎巳君
(福江)

米山ファンドフェロー

米山ファンドフェロー



古賀末實君
(東長崎)



中原靖二君
(佐賀)



秋山昭雄君
(佐賀)



森山寿美男君
(牛津)



斉藤稚一郎君
(牛津)

ポールハリスフェロー

ポールハリスフェロー



丸山忠宏君
(多久)



駄原靖博君
(多久)



森上正成君
(多久)



松尾清治君
(北松浦)



平田昭三君
(松浦)

ポールハリスフェロー



前田宏子君
(ハウステンボス佐世保)



南野 淳君
(大村北)



堤 繁人君
(福江)



井上 隆君
(東長崎)



吉川幸俊君
(東長崎)

マルチプルポールハリスフェロー



山口信義君
(唐津中央)



中村克介君
(佐世保)



井手孝邦君
(佐世保)



石井正剛君
(佐世保)



芥川浩一郎君
(佐世保中央)

マルチプルポールハリスフェロー



長富寿人君
(佐世保中央)



牟田憲市君
(佐世保中央)



福田英彦君
(佐世保中央)



平瀬和史君
(佐世保中央)



松尾英機君
(佐世保中央)

マルチプルポールハリスフェロー



黒木隆亨君
(大村)



栗林英雄君
(諫早北)



本田清秀君
(諫早北)



辻田武徳君
(大村北)



高木聰一郎君
(長崎)

マルチプルポールハリスフェロー



嵩 則雄君
(福江)



才津祐造君
(福江)



寺岡和雄君
(福江)



藤原久郎君
(長崎南)



計倉幸二君
(長崎北東)

ベネファクター メモリアルコントリビューター



鴨川隆夫君
(北松浦)



馬場政廣君
(長崎東)
(故 父馬場政吉のため)



◆地区行事日程

- 2月 4日(日) 国際青少年交換委員会 (佐世保市)
第5回オリエンテーション (広田地区公民館)
- 2月 4日(日) 米山奨学生二次面接試験 (佐賀市)
- 2月12日(祝) E・JキングスクールIACとの国際交流会 (佐世保)
- 2月17日(土) 諫早北RC 創立30周年記念式
- 2月17日(土)~24日(土) 国際協議会 (アナハイム)
- 2月17日(土) IA指導者研修会〈後期〉(武雄)
- 2月24日(土) 大村北RC 創立25周年記念
- 2月24日(土)・25日(日) RAC研修会 (鹿児島市)

- 2月 3日(土) 第3分区IM (杵島JA会館)
- 2月10日(土) 第1分区IM (唐津シティホテル)
- 2月24日(土) 第6分区IM (長崎グランドホテル)
- 2月25日(日) 第4分区IM (松浦シティホテル)

◆定例会場変更のお知らせ

- 佐賀北RC ▶〒840-0857 佐賀市鍋島町八戸1369 (マリトピア)
- 佐賀南RC ▶〒840-0054 佐賀市水ヶ江1丁目2-2 (佐賀観光ホテル 山水荘)
- 長崎南RC ▶〒850-0057 長崎市大黒町14-5 (ホテルニュー長崎)
- 長崎出島RC ▶〒850-0057 長崎市大黒町14-5 (ホテルニュー長崎)

文庫通信 (160号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆新着資料抜粋☆

- ◎ 「真のロータリアンになるために」 渡辺好政 2000 11頁 (D.2780地区大会)
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリーにおける奉仕」 中島治一郎・秋山 一・深川純一・渡辺好政
1999 24頁 (D.2670地区大会パネルディスカッション)
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリーが志すもの」 田辺賢三 東京新南R.C. 2000 83頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「論語ロータリー」 北 弘美 2000 320頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「ポリオプラスの展望」 梅内拓生 2000 7頁 (D.2520地区大会講演)
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「虹 RAINBOW ROTARY」 小林 茂 2000 111頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリー 職業奉仕の解説」 D.2750 2000 77頁
[申込先：D.2750 FAX (03) 5472-2750]
- ◎ 「History of The 2650 District」 D.2650 2000 233頁
[申込先：ロータリー文庫]

【ビデオテープ】

- ◎ 「Welcome to Gobo Rotary Club」 御坊R.C. 1998 25分
—海外姉妹クラブ向け広報ビデオ—
- ◎ 「世界寺子屋運動『書きそんじハガキ回収キャンペーン』—ロータリークラブによる支援活動—」
日本ユネスコ協会連盟 1998 14分
[上記借用：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日



国際ロータリー2740地区

2000～2001年度 地区大会概要

とき：4月13日(金)、14日(土)、15日(日)



地区大会委員長
高橋 章文

大会前日 4月13日(金)

- ◎ 記念懇親ゴルフ大会 (佐世保カントリー倶楽部)
- ◎ 歴史探訪「平戸街道を歩く」

大会第1日 4月14日(土)

- ◎ 本会議 12:30～16:20 (アルカスSASEBO)

12:30 開会点鐘、ガバナー挨拶、RI会長代理挨拶

13:10 ロータリーセミナー

RI第2680地区

講師 田中 毅 バストガバナー (芦屋川IRC) 「21世紀のロータリー」

14:30 休憩

14:40 新世代の時間 「21世紀—新世代のさらなる挑戦」

16:20 閉会点鐘

会長・幹事会 16:40～17:40 (アルカスSASEBO)

各委員会 (登録、信任状、選挙管理、決議各委員会)

16:40～ (アルカスSASEBO)

新世代の夕べ 16:40～18:00 (アルカスSASEBO)

レディスエクスカーション 11:00～14:00

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

18:40～ (ハウステンボスJR全日空ホテル)

大会第2日 4月15日(日)

- ◎ 本会議 10:00～14:40 (アルカスSASEBO)

10:00 開会点鐘、ガバナー挨拶

来賓祝辞 (県知事・市長)

RI会長メッセージ伝達及びRI現況報告

ガバナー第2740地区現況報告

12:00 昼食 (海上自衛隊音楽隊による演奏)

13:00 委員会報告、大会決議採択、記念事業発表、表彰

14:00 RI会長代理所感、ガバナー挨拶

14:40 閉会点鐘

- ◎ 記念講演 15:00～16:30 (アルカスSASEBO)

五木 寛之氏 (作家) 「日本人のころ」 【一般公開】

- ◎ 記念懇親会 17:30～ (ハウステンボスJR全日空ホテル)

地区大会で講演をお願いいたしております講師の方をご紹介します。

講師プロフィール



4月14日(土)
13:10～

RI第2680地区

田中 毅 パストガバナー (たなか たけし)

芦屋川ロータリークラブ会員
シニア・アクチブ (眼科医)

【経歴】

1933年5月10日 函館市生まれ
1961年 神戸医科大学 (現神戸大学) 卒業
田中眼科医院 院長

【ロータリー歴】

1970年10月 芦屋ロータリークラブ入会
1988～89年度 芦屋ロータリークラブ会長
1989～91年度 ガバナー特別代表 (芦屋川RC創立)
1990年8月 芦屋川ロータリークラブ入会
1996～97年度 第2680地区ガバナー
2000年～ ロータリー・ジャパン・ウェブ委員長



4月15日(日)
15:00～16:20

五木 寛之 氏 (いつき ひろゆき)

1932年、福岡県に生まれる。
1947年、北朝鮮より引揚げ。早稲田大学文学部ロシア文学科中退。1966年、『さらばモスクワ愚連隊』で小説現代新人賞、『蒼ざめた馬を見よ』で第56回直木賞受賞。『青春の門』で吉川英治文学賞をうける。代表作は『朱鷺の墓』『戒厳令の夜』『蓮如』『大河の一滴』など。翻訳にチェーホフ『犬を連れた貴婦人』、リチャード・バック『かもめのジョナサン』等がある。

第一エッセイ集『風に吹かれて』は刊行33年をへて、現在総部数約450万部に達するロングセラーとなっている。

1981年より休筆、京都の龍谷大学において仏教史を学ぶが、1985年より執筆再開し、現在、直木賞、泉鏡花文学賞、吉川英治文学賞その他多くの選考委員をつとめる。

横浜市在住。

地区大会事務局

〒857-0055 佐世保市湊町2-8 石井海陸興業ビル6階
TEL 0956-29-0511 FAX 0956-29-0577
e-mail tikutaik@themis.ocn.ne.jp
事務局員／帖佐 幸子

ロータリー用語辞典

【規定審議会】 Council on Legislation 審議会は、RI定款第10条とRI細則第8条に定めるようにロータリーの「議会」である。審議会は、各地区のクラブ代表議員が出席するもので、クラブ、地区大会、RIBI審議会または大会、規定審議会、RI理事会が提出した制定案と決議案を審議、決定するために3年に1度開かれる。立法を採択するに当たっての決定は、全クラブの再審議を経て、最終となる。

米山記念奨学生 新年のつどい

と き：2001年1月14日① 16:00～18:00

と ころ：ハウステンボスJR全日空ホテル



編集後記

2001年に入り、いよいよ本格化したのが地区大会の準備だ。本会議場のアルカスSASEBOは3月オープン予定で会場側も受け入れ準備で大変のようだ。実行委員会の動きも活発化し、あっちこっちで激しい議論も聞こえてくる。大会に参加される2002～2003年度のガバナーノミネーもすでに決定され、ロータリーは常に前へ前へと進んで行くのが実感される。それに反して月信編集部は毎月の締切に遅れないために必死でロータリーの動きを追っかけている状態です。いつになったら「進んで行動」を起こすことができるのか、いつも不安と緊張の連続です。

(編集部)

表紙写真

「長崎ランタンフェスティバル」

長崎市新地中華街を中心に「春節祭」といわれる中国の旧正月を祝うために始められた一大イベントです。メイン会場となる湊公園では、中国独特の技法を凝らしたいろいろなランタンが楽しめます。皇帝・皇后を乗せた2台の御輿を中心に街中を練り歩く「皇帝パレード」や、「媽祖行列(まそぎょうれつ)」など、祭りムードを更に盛り上げる催しも開催されます。今年は1月24日～2月7日まで開催。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2001.3 vol.

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信 クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



アルカスSASEBO全景



大ホール



中ホール



● CONTENTS ●

■ ガバナーメッセージ	2	■ 1月の会員数・出席報告	10
■ 第3回諮問委員会	3	■ 新入会員紹介・訃報	11
■ 第1分区IM報告	4	■ 寄付者紹介	12
■ 第3分区IM報告	5	■ 地区だより・クラブだより	13
■ 国際奉仕部門研修セミナー	6	■ 地区大会だより	18
■ コラム	9	■ ロータリー文庫ご案内	19



ガバナー雑感

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

寒かった季節も3月になると春を感じるように木の芽も顔を出すようになります。

3月には、世界ローターアクト週間があります。世界ローターアクト週間は、3月13日を含む一週間となっています。1968年3月13日に最初のローターアクトクラブが米国ノースシャーロットロータリークラブの提唱により設立したのを記念してRIで決めたものです。ローターアクトクラブは、18歳から30歳までの青年で構成され、その目的は個々の能力の開発に当って役立つ技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々のあいだによりよい信頼関係を推進するための機会を提供することにあるとされています。

ローターアクトは、インターアクトと同様にロータリークラブの提唱によって設立されており、ロータリークラブによる管理、指導が行われています。

ローターアクトクラブは、例会の開催、奉仕などロータリーに似てはいますが、年齢に制限があり会員増強を常にする必要があります。4年間ローターアクトクラブの元会員は、年齢が上限に達した後であればロータリークラブのアドイショナル会員に選ばれる資格があります。

ローターアクトは、世界の146カ国に6,903のクラブと151,900人の会員が奉仕に国際親善にまた親睦に活躍しております。

2740地区のローターアクトは、ロータリーのガバナーに相当する地区代表に鹿島RACの松尾泰史君を中心に12RAC100名の会員が活動しております。複数ロータリークラブによる提唱RACもありますが、どうぞ会員の増強、RAC拡大にもロータリーの援助をお願いいたします。

クラブでは、次年度の準備がスタートしています。

今年度も仕上げの時となってきました。RI会長賞の進捗状況はいかがでしょう。今年度

のクラブの活動がどうであったか今一度チェックして下さい。

地区の目標も皆様方と共に決定しお願いいたしておりますが、会員増強については2000年12月31日で3,030名と9名の増加に止っております。例年12月は退会者が多く、今年度も7月より増加している会員が12月だけで52名の退会者があったために僅かに9名の純増となっております。後半にも会員増強についてお願いいたします次第です。

ロータリー財団寄付については、\$230,000の目標に対し11月30日現在\$89,833、また米山記念奨学寄付は34,000,000円の目標に対し12月31日現在23,040,000円の実績となっております。目標には程遠いように感じられますが、皆様のたゆまぬ努力により毎月実績の報告をいただいております。続けてご努力いただきますようお願いいたします。

4月に地区大会が開催されます。地区大会について少し触れさせていただきます。

RI会長代理は、台湾台中RCの林士珍様です。東京大学大学院修士課程を出られた方で電話でお話しましたら日本人以上の日本語で話されました。

RIでは、第4ゾーンで活躍されておりますし、台湾に於ける日本の米山記念奨学会に相当する教育基金会の理事長をされている方で、デブリンRI会長はすばらしいRI会長代理を委嘱されたと喜んでおります。

前回の地区大会とは少し日程等変わっておりますが、中身の濃い大会にしたいと企画しております。また1900地区のGSEチームも大会に出席することになっております。参加される会員の皆様にとって大会の2日間がロータリー活動の源となることを期待いたします。

是非、多数の参加をお願いいたします。

2000～2001年度 第3回諮問委員会

日 時 2001年1月18日(木)
 諮問委員会 16:00～17:15
 福井ガバナーエレクト壮行会 17:15～
 場 所 ハウステンボスジェイアール全日空ホテル

■諮問委員会ご出席者

逸見 嘉彦	パストガバナー	野崎 元治	パストガバナー
井田 圓之	パストガバナー	草場 立太郎	直前ガバナー
宮島 傳兵衛	パストガバナー	武井 洋一	ガバナー
市瀬 久米嘉	パストガバナー	福井 順	ガバナーエレクト
佐古 亮尊	パストガバナー	山縣 義道	地区幹事
牟田 勝輔	パストガバナー	小宮 康彦	次期地区幹事
辻 洋三	パストガバナー		

■諮問委員会議事内容

- ① 前回諮問委員会以降の地区活動報告 武井ガバナー
- ② 次年度地区運営方針の概要について 福井ガバナーエレクト

■福井ガバナーエレクトご夫妻国際協議会ご出席壮行会

逸見 嘉彦	パストガバナーご夫妻
井田 圓之	パストガバナー
宮島 傳兵衛	パストガバナーご夫妻
市瀬 久米嘉	パストガバナーご夫妻
佐古 亮尊	パストガバナーご夫妻
牟田 勝輔	パストガバナーご夫妻
辻 洋三	パストガバナーご夫妻
野崎 元治	パストガバナーご夫妻
草場 立太郎	直前ガバナー ご夫妻
武井 洋一	ガバナー ご夫妻
清島 和枝様	(故 清島 省三 パストガバナー令夫人)
岩永 信子様	(故 岩永 光治 パストガバナー令夫人)
田中丸 基子様	(故 田中丸 善一郎 パストガバナー令夫人)
富永 一子様	(故 富永 雄幸 パストガバナー令夫人)
山縣 義道	地区幹事
小宮 康彦	次期地区幹事



■壮行会次第

開宴・壮行のご挨拶	武井 洋一	ガバナー
出発のご挨拶	福井 順	ガバナーエレクト
乾杯	逸見 嘉彦	パストガバナー
万歳三唱	井田 圓之	パストガバナー



第1分区IM報告

国際ロータリー第2740地区
唐津中央RC会長

中島伸次

2001年2月10日(土)、21世紀初頭の年、唐津中央ロータリークラブがホストクラブとなり第1分区6クラブ会員全員登録をして、IMを例会場である唐津シティホテルで開催いたしました。

式次第としては、基調講演と親睦懇親会とし、IM 実行委員会では、肩のこらない楽しいプログラムを作りあげようと努力いたしました。

福郷宗惇ガバナー補佐は、平成の世になってから痛ましいニュースが相次いでいます。幼児虐待、嫉のいきすぎ、母性喪失、育児能力の不足、あるいは、21世紀中には、北極海の氷がなくなり自然等の生息地が無くなってしまおうというニュース等々を聞き、今回のIMのテーマを「地球の命を大切にしよう」として、基調講演の講師に京都府福知山長安寺閑栖正木義完師にお願いしました。

正木義完師は、福知山RC入会、福知山西南RCのチャーターメンバー（キーメンバー）として、ロータリー会員歴29年の長きにわたり奉仕活動に従事されておられます。

テーマ 21世紀の地球環境
自然 人類 動物 も…

演題 人類が人類に目覚める世紀…心
として話をさせていただきました。

自然のものは自然のままがよいのか、自然を動かす事は、真実かどうか、目覚めるには頑張ること—自然に目覚める—何に目覚めるのか人は貧に苦しむ 貧は人を苦しめる

父母に生んでもらった自分が幸せであるには、自分自身の心が、たすけあいの心がある社会—人間の心の中には、生かされ活かされる…生活人は人に生かされる—人は人のために活かされる自我身をどこでおちつかせることができるか。

ロータリークラブは違った価値観を持った人々が集う会であろう。ご自身のロータリークラブで、会員増強も大切であるけれども、あなたはなぜロータリークラブを退会しないのかとのテーマで話し合いが行われました。この問題提起に会員の皆さんはどう答えをだされますか？

心の中に心あり…心の奥に心あり

師が常に考えておられることの一つに“心の奥に心あり”と、地球の裏側に地球があるように、心の奥にももう一つの心があるのです。それは善い心と悪い心とにわけられます。今の心が善い心であっても、その奥には悪い心もあるのです。今の心が悪い心であっても、その心には善い心が存在しているのです。どちらの心で生きてゆきましようか。と問いかけておられました。

21世紀は心の時代になってくる。ロータリークラブの温床は、愛の心・真の心・敬う心・許す心であると思う。

最後に次の言葉で講演を締めくくられました。『非理法権天』（理は法にかなわず、法は権にかなわず、権は天にかなわず）

武井洋一ガバナーによる講評があり、講演の部を終了しました。

懇親会においては、親睦と融和に努め、有意義な1日ではなかったかと、思っております。

第1分区会長幹事会の会議において、IMの意義を確認しあい、登録費を減額し、会員全員の登録、参加をお願いしよう。儀礼的な物は廃止しよう。記念誌についても簡素化しよう。と話し合いを行いました。

RI会長のテーマである

意識を喚起し—私達のクラブで進んで行動を興してみました。とまどいもありましたが、登録参加を頂き有り難うございました。

2000~2001年度 国際ロータリー第2740地区
IM)インターシティ ミーテ





第3分区IM報告

国際ロータリー第2740地区
IM実行委員長

ひで
秀

かつ ぜん
潤 全

2月3日(土)、泉毅ガバナー補佐のもと、ホスト大町RC、コ・ホスト鹿島RC、白石RCで杵島JA会館を会場に、分区内7RCから多数の参加者を迎えて開催しました。

今年度は、武井洋一ガバナー、福井順ガバナーエレクト、山縣義道地区幹事に臨席いただき、牟田勝輔パストガバナーに「クラブ奉仕について」の基調講演をお願いし、部門別協議会では第1部門を牟田勝輔パストガバナー、第2部門を草場立太郎パストガバナーにカウンセラーを務めていただきました。

長期不況下の現在、分区内に於いてロータリークラブの団体存続の根幹である「クラブ奉仕」を見つめ考えようと言うテーマを設定し、第1部門は「出席、親睦、プログラム、雑誌、会報」について馬場謙吾リーダー(鹿島RC)、第2部門は「会員増強、会員選考、職業分類、R情報、広報」について片渕正人リーダー(白石RC)の進行で協議会を行い、ベテラン新人共々「ロータリークラブを維持して行く大変さ」を実感しました。

奉仕の理想と不況の現実の狭間で出席、会員増強の問題点(悩み)に協議は集中しました。

「出席はロータリアンの義務の一つである」という事は全員承知している。しかし、地域経済の長引く低迷の下で、事業主である各ロータリアンは自社事業の存続を掛けて飛び回っている。事業存続が最優先、例会出席は二の次の現状では「規則正しい出席の重要性について強調」は無理である。

身近かに事業不振により退会された会員も一人二人ではなく、会員増強の努力も空振りになる回数が増える傾向にある。

カウンセラーの提言 — 「以前はロータリーを斜めに見ていた。つまり自分の仕事が縦で、そこからロータリーを見ていたが、そういう時にはロータリーを窮屈に感じていた。ロータリーを自分の中に受け入れて、自分に出来るロータリーとの付き合いを考えるようになったら楽になった。出席については、例会を欠席する場合、どのようにしたらメイクアップ出来るかの気持ちを持ち続ける事が解決の糸口になると思う」 — は「出席の義務」と言うロータリーの堅苦しさを解かず良薬となりました。

3時間半の勉強の後、ガバナー、ガバナーノミニエを交えての懇親会はジャンケンゲーム、ビンゴゲーム等、和気藹々の内に進み、次期開催の白石クラブ全会員による挨拶に続き、全員「手に手つないで」を合唱し、閉会致しました。



～国際奉仕部門研修セミナーの報告～



世界社会奉仕の取り組み方について

国際ロータリー第2740地区
国際奉仕委員会委員長

山田 吉喜

去る1月21日(日)、午後1時より佐世保シティホテルにおいて国際奉仕部門のセミナーを開催いたしました。当日は武井ガバナー・福井ガバナーエレクト・山縣地区幹事にもご出席いただきました。今回は世界社会奉仕と青少年交換プログラムについて地区内55クラブよりご出席いただきWCSについて長崎西クラブの江上徹也君のもとで現在計画中のプログラムについて説明をしていただきました。内容はインドネシア(バリ島)のクラブと当地区内クラブが協力して「難聴者救済(ヒアリングインターナショナル)」で同額補助をとりつけたWCSを実施するための地区内クラブへのお願いです。国際奉仕の今年度のWCSの中心課題としての認識を新たにしました。



国際青少年交換の取り組みについて

国際ロータリー第2740地区
国際青少年交換委員会委員長

古賀 純一

【国際青少年交換委員会】

現在の問題点を踏まえ、募集・推薦が各クラブ単位であるという前提を取り払い、参加クラブを輪番制にし地区全体で組織的に運営できないかという提案があり、実現の可否を討論した。

【現在の疑問点・問題点】

(地区委員会)

- ① 真の意味で地区全体の取り組みとなっているか？—参加クラブの偏り
- ② 地区内の高校生に均等な機会が与えられているか？

- ③ 優秀な人材の発掘が出来ているか？
- ④ ロータリアン子弟を特権化していないか？
- ⑤ ロータリーの奉仕活動として真に認知されているか？
- ⑥ 派遣希望者がいてもスポンサークラブが見つからない。
- ⑦ 年によって参加クラブの数が一定しない。→ 派遣先確保の問題

(クラブ)

- ① 新たに参加するのに学生募集の仕方が解らない。
- ② ホストファミリー探しなど来日学生受け入れが大変だ。
- ③ 資金の問題

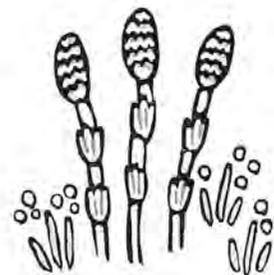
【RI第2740地区国際青少年交換プログラム運営についての試案】

1. 参加クラブを輪番制で決定し、当番クラブには一定額の予算を配分する。
2. 派遣学生募集は地区委員会の責任において行う。地区内全高校に対し案内状及びポスターを配布。

3. 派遣学生の願書受付は地区委員会に一元化し、選考会はガバナー及びガバナーエレクトが主催し、地区委員会が担当する。
4. 地域的条件も考慮し、合格者を決定する。
5. 本人及び当番クラブへの合格通知。
6. 担当カウンセラーの決定 (当番クラブ)
7. オリエンテーション (地区委員会・当番クラブ)
8. 派遣・受け入れの実施

【輪番制方式の利点】

1. 初期の募集・選考というクラブの負担が軽減される。
2. 地区内全クラブが数年に一度このプログラムに参加できる。
3. 定期的に当番が廻ってくるのでホストファミリーの確保が計画的にでき、準備期間に余裕がある。
4. 毎年一定数の交換が見込めるので派遣先の確保がしやすい。
5. 募集範囲が広がり、人材発掘の可能性が高まる。



【珍しい例会場のRC】

例会場といえばホテル、銀行、市民会館、大型レストランが多く利用されておりますが、全国の例会場を調べてみますと仲々珍しい処もあります。北海道の小樽銭函RCはニシン場、焼津RCはカツオ節会館、利尻島RCは国民宿舎で開催されます。又、福島の船引RCは神社の社務所、寒川RCは神社の参集殿、四条畷RCは社務所が例会場となっております。寺院関係では川崎大師RC信徒会館、東京日野RCは不動尊講堂、門前RC(石川)では大本山祖院で例会が開かれます。米人の司祭が会員に在る為か横浜鶴見北RCではカトリック教会で行われております。又、ゴルフクラブで開かれている柴田RC(宮城県)もあります。岡山県真庭RCではクラブで建築したロータリー会館があり、会員40名だが自分たちの城(会館)をもっているのは極めて珍しいことであります。又、草津RC(群馬)は日本一高い処(海拔1200m)で開かれる例会場(ホテル大東館)であります。

「日本のロータリークラブあれこれ」より



インドネシアにおける難聴予防事業 世界社会奉仕同額補助金申請の御賛同を !!

国際ロータリー第2740地区
長崎西ロータリークラブ

江上 徹也

1. はじめに

従来から個人的に支援してきた途上国の難聴対策を本誌第5号（2000年11月発刊）のコラムに「途上国におけるヒアリング・インターナショナル（HI）の難聴予防活動」という表題で紹介をさせていただきました。2740地区のロータリアンが中心になって現地のロータリークラブと共同で同額補助金の申請をする計画を提案しましたが、以後の進展状況を御説明し、御協力をお願いする次第です。

2. 地区国際奉仕委員会における説明

2001年1月21日、佐世保で国際奉仕部門研修セミナーが開催されました。山田吉喜地区委員長の司会で「世界社会奉仕の取り組み方について」討議が行われ、小生はゲストとしてこれまでの活動を紹介しました。現地での具体的活動や補助金の使途、受入地での体制と継続性、等の質問を受けました。回答として、難聴関連の医師・技術者の研修の場を作る事が目的であり、日本の指導者の活動も現地医師の手術指導、講習会、実習での講師や教材の整備が主である。RCからの補助金も主要地区における難聴センターの立ち上げに必要な医療器具と教育器材の整備に使われる。現地の耳鼻咽喉科学会や地域病院の要請のもとに本事業がインドネシア各地に拡大され、窓口はインドネシアHIで支援体制は整っている。保健大臣を現地代表者と共に表敬訪問し、視覚障害と比べて対策が遅れがちな聴覚障害への支援を要請している。難聴センターの立ち上げには現地の学会、RCだけでは技術、資金共に困難なので日本からの援助が必要である。日本HI、インドネシアHIや現地RC、学会などの支援で継続されるが当地区としては単年度事業と考えている等を述べ、御理解を求めました。

3. 今後の支援計画について

武井ガバナーは耳鼻咽喉科医らしく耳の手術練習用器具の意義についてコメントされました。福井ガバナーエレクトは金銭や器具を送っ

てそれで終了とする援助と違い、人材を育成し、現地の専門家やロータリアンと協同して継続する事業なので当地区としても積極的な支援をする価値があると力強い激励をいただきました。

福井先生は早速ガバナーエレクト研修会でインドネシアのガバナーエレクトと本事業推進のため面談の予約をしていただいた由です。

日本HIの鈴木淳一会長、酒井俊一理事は1月末から2月中旬にかけて手術指導や講演のためインドネシアに滞在されました。その際、バリ島のデンパサール（福岡発着便の寄航地）のバリタマンRCが現地の共同提唱クラブとなり、公立の地域眼科（耳鼻咽喉科）医療施設を本事業の拠点とすることの了解が得られました。従来の白内障を中心とした眼科機能に加えて難聴治療のレベルアップを図ることが期待されています。

4. 各クラブへの具体的なお願い

ロータリー財団の同額補助金の申請にあたっては両国の多数のクラブが参加したクラブ対クラブ事業の方が財団本部の理解が得られやすいと聞いております。既に小生の属する長崎西RCでは、提唱クラブとなることで理事会承認をいただきました。両ガバナー、委員長からのお勧めもあり各クラブ500USドル程度で如何かと思いますが金額の多少に拘らず御協力をお願いします。有志クラブの支援額は推測ですが20,000ドルと仮定すると財団本部からの支援（同額補助）と併せて40,000ドルの機器寄贈が可能になります。

迫って両ガバナーからも各クラブ宛に拠金のお願いをしていただきますので御賛同いただければ幸いです。実際の送金をいただくのは申請書を財団本部に送り、承認を得るのに3~4カ月を要しますので次年度にまたがることになりそうです。財団本部やインドネシア現地との連絡窓口は小生が担当しますが、地区内での事務的業務はガバナー事務所で担当していただける由ですのでよろしくをお願いします。

「開発と環境保全」

諫早ロータリークラブ
環境保全委員長

緒方 聖



1998年、2000年と2度に亘り環境保全委員長を命ぜられた私は、一つのテーマに焦点を絞り、会員諸氏の意識を高めてみようと考えた。それは諫早湾干拓工事のことであった。ロータリーでは政治問題について賛否を問うてはならぬとはいえ、地元で居ながらこの工事のもつ意味について無関心を装うことは許されないと考えたからだ。

先ず1998年にはすでに完成していた潮受け堤防の現地見学であった。1998年8月6日、真夏の太陽が照りつける中、巨大なコントロールタワーが威容をほこる堤防の現場に下り立った。北高高来町より対岸の南高吾妻町に向けて7kmに及ぶ堤防によって、諫早湾は外洋と完全に分断されていた。水門のたもとで工事事務所係官の説明を聞いた後、会員は皆、車道の如き堤防の上を歩き、閉め切られた湾の状況を自分の目で確かめた。外洋と湾内貯水池の海水の色調は明らかに違っていた。本明川に流れこむ工場や家庭の排水を混じた川の水はそのまま流れ下り、ここ貯水池に溜められ、一定の水位に達すると先程の水門より規定の水量を外洋に向けて放流するという仕組みである。貯水池の水は将来造成地の農業用水として利用するという計画であった。

一般的に川は河口付近では潮の満ち引きにより、常に真水と潮水とが混じり合い（汽水域という）多様な生物の棲息、産卵に大切な舞台となっているはずであるが、このシステムでは外洋の新鮮な海水は湾内に入ることを阻まれ、川としての正常な機能は失われてしまう。そこに棲む生き物たちの生存は危機的状況となっているのである。後日、私はクラブの週報に『潮満ちぬまゝに』という見学記を掲載した。

次いで2000年に行った勉強会はこうして進められる広大な造成地が一体何に使われるかということで、この造成地の見学となった。

2000年10月5日、2台のマイクロバスに分乗した一行は工事事務所の車に先導されて造成地の奥部に向かって入って行った。

外洋との完全閉鎖によって急速に乾陸化した干潟にはこの2~3年の間に瞬く間に雑草が生い茂り、一面の荒野と化していた。以前私は干潟の風景をスケッチするために度々足を運んでいたのですが、この変わり様には愕然とした。風に運ばれて干潟に着床した雑多な植物の種子が肥沃な土壌になじんで発芽し、一斉に繁茂していったのであろう。観点をかえれば、一日に二度繰り返される潮の干満という自然の営みが、これまで干潟の上に雑草を寄せつけぬ抑止力となり、河口に流れ下る水の浄化に大きな役割を果たしていたことになる。

すでに乾陸化した土壌には土地改良の手が加えられ、いろいろな作物が試験栽培されていた。殆ど肥料を追加することなく農地として利用されているとのこと、それだけにかつての干潟が豊饒なる諫早湾の海を正しく地底から支えていたという証にもなるのだ。

貯水池の水質も徐々に改善され、現在長野県の諏訪湖の水と同程度となり、農地への撒水などに使用される段階に来ている。

昨今、国家的大事業の見直しが迫られ、全国的にも公共工事が中止に追い込まれている。この干拓工事は現地を見る限り、ここまで来てしまった今となっては後戻りは許されないとこの印象を受けた。しかし、最近になって有明海での海苔養殖に深刻な被害が続出し、この工事との因果関係が持ち上がってきた。開発が人間の予測もつかぬ副産物を生み出すことを恐れるものである。

1月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当月出席率	例会数
		前月末会員数		当 月 異 動				当月末会員数			
				入 会		退 会					
内女性	内女性	内女性	内女性	内女性	内女性	内女性	内女性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	0	0	0	0	56	0	90.56%	4
	伊 万 里	51	0	0	0	0	0	51	0	99.51%	4
	唐 津 東	62	0	0	0	0	0	62	0	100.00%	3
	唐 津 西	49	0	1	0	0	0	50	0	95.24%	4
	伊 万 里 西	52	0	1	0	0	0	53	0	95.43%	3
	唐 津 中 央	52	4	3	0	0	0	55	4	96.97%	3
小 計	322	4	5	0	0	0	327	4			
第 二 分 区	佐 賀	89	0	0	0	1	0	88	0	92.35%	3
	佐 賀 西	58	0	1	0	0	0	59	0	92.70%	3
	小 城	38	0	0	0	0	0	38	0	95.39%	4
	佐 賀 北	56	0	0	0	0	0	56	0	92.05%	4
	牛 津	35	0	0	0	0	0	35	0	81.25%	3
	多 久	40	4	1	0	0	0	41	4	87.76%	3
	佐 賀 南	45	0	0	0	2	0	43	0	88.88%	4
	神 埼	36	1	0	0	0	0	36	1	82.30%	4
	佐 賀 大 和	32	6	0	0	0	0	32	6	76.00%	4
佐 賀 空 港	27	2	0	0	0	0	27	2	57.00%	4	
小 計	456	13	2	0	3	0	455	13			
第 三 分 区	有 田	45	1	0	0	0	0	45	1	83.65%	4
	武 雄	62	0	1	0	2	0	61	0	95.24%	3
	鹿 島	52	1	1	0	0	0	53	1	88.21%	4
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	83.33%	3
	大 町	43	0	1	0	0	0	44	0	79.50%	3
	白 石	31	0	0	0	1	0	30	0	77.85%	4
	太 良	19	1	0	0	1	0	18	1	72.92%	3
小 計	290	4	3	0	4	0	289	4			
第 四 分 区	佐 世 保	94	0	1	0	0	0	95	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	90	0	0	0	1	0	89	0	100.00%	4
	平 戸	47	0	0	0	0	0	47	0	90.07%	3
	佐 世 保 東	49	0	1	0	1	0	49	0	92.52%	3
	北 松 浦	39	0	0	0	1	0	38	0	93.05%	4
	佐 世 保 西	58	1	0	0	1	0	57	1	87.65%	4
	松 浦	52	0	0	0	0	0	52	0	92.78%	4
	生 月	24	1	0	0	0	0	24	1	80.21%	4
	佐 世 保 北	64	0	1	0	0	0	65	0	95.31%	3
	佐 世 保 中 央	60	0	0	0	0	0	60	0	100.00%	3
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	84.52%	4	
ハウステンボス佐世保	33	3	0	0	0	0	33	3	75.25%	4	
小 計	631	5	3	0	4	0	630	5			
第 五 分 区	大 村	58	2	0	0	0	0	58	2	91.35%	4
	諫 早	71	0	0	0	0	0	71	0	91.30%	3
	島 原	49	1	0	0	0	0	49	1	93.37%	4
	雲 仙	39	0	0	0	0	0	39	0	87.18%	4
	諫 早 北	65	0	0	0	0	0	65	0	79.99%	3
	大 村 北	40	0	0	0	0	0	40	0	100.00%	4
	諫 早 西	52	0	0	0	0	0	52	0	88.50%	4
	島 原 南	29	0	0	0	1	0	28	0	78.60%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	1	0	42	0	89.14%	3
	大 村 東	45	0	0	0	0	0	45	0	78.90%	4
諫 早 南	38	0	3	2	0	0	41	2	71.54%	3	
小 計	529	3	3	2	2	0	530	5			
第 六 分 区	長 崎	107	0	0	0	1	0	106	0	91.90%	4
	長 崎 北	87	0	0	0	1	0	86	0	83.90%	2
	福 江	56	0	1	0	0	0	57	0	89.44%	4
	長 崎 南	89	0	1	0	0	0	90	0	78.89%	4
	長 崎 東	86	0	0	0	3	0	83	0	98.80%	3
	長 崎 北 東	43	1	0	0	0	0	43	1	90.43%	4
	福 江 中 央	50	0	0	0	1	0	49	0	88.77%	4
	東 長 崎	47	0	0	0	0	0	47	0	83.33%	4
	長 崎 西	81	0	2	0	0	0	83	0	83.13%	4
	長 崎 中 央	71	0	0	0	1	0	70	0	93.37%	3
長 崎 琴 海	24	2	0	0	1	0	23	2	71.28%	4	
長 崎 出 島	61	13	0	0	0	0	61	13	78.90%	3	
小 計	802	16	4	0	8	0	798	16			
総 合 計	3030	45	20	2	21	0	3029	47	87.54%		

※会員数訂正のお知らせ…前月号の12月の会員数で唐津西RCが50名となっておりますが、49名に訂正致します。

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
唐津西	平野良興	S14.10.1	神道	囲碁、釣り	H13.1.10
伊万里西	平尾邦利	S21.5.27	賃貸ビル	舟釣り、ゴルフ、盆栽	H13.1.11
唐津中央	中村重美	S25.5.12	マリンスポーツ	ゴルフ	H13.1.12
"	高崎繁行	S30.7.16	弁護士	散策	H13.1.12
"	宮崎浩司	S32.7.18	神道	HP作製、ゴルフ	H13.1.19
佐賀西	隅康二	S39.11.28	矯正歯科	庭球	H13.1.15
多久	斉藤安生	S12.8.26	団体	油絵	H13.1.11
武雄	中尾敦年	S22.9.22	大工工事	ゴルフ	H13.1.15
鹿島	北古賀正昭	S23.12.26	生コンクリート製造	写真、剣道	H13.1.9
大町	大坪功	S13.2.20	採石	ゴルフ	H13.1.25
佐世保	梅原紘児	S16.12.4	新聞発行	麻雀、映画鑑賞	H13.1.24
佐世保東	白濱仁啓	S42.8.6	福祉	読書、映画	H13.1.1
佐世保北	馬場幹也	S33.4.14	陶磁器卸	サッカー	H13.1.15
諫早南	高橋桂子	S15.8.3	社会福祉施設	ゴルフ、琴	H13.1.15
"	渡辺悦子	S23.7.13	美容室	木目込人形	H13.1.15
"	西岡和博	S37.5.14	コンビニエンスストア	車、ゴルフ、剣道	H13.1.15
福江	向原広勝	S43.4.10	自動車配布		H13.1.5
長崎南	楠達也	S13.10.13	宗教	読書	H13.1.10
長崎西	中野敏	S26.12.25	割烹料理		H13.1.9
"	川内孝治	S39.12.5	コンビニエンスストア	パソコン、ゴルフ	H13.1.9

謹んでお別れいたします。



故 和仁安治君
(長崎北東RC)
H12.12.27逝去(享年87歳)



故 松井栄之君
(伊万里西RC)
H13.2.2逝去(享年87歳)



故 久本泰君
(牛津RC)
H13.2.14逝去(享年84歳)

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



蒲地 泰比古君
(佐世保中央)



鶴田 明敏君
(佐世保中央)



橋田 村俊君
(大村)



稲永 滋行君
(諫早西)



安永 俊夫君
(諫早西)

ベネファクター



長 沼 富士男君
(佐賀南)



佐古 亮景君
(大村北)



木村 好孝君
(諫早北)



山岡 嗣於君
(諫早北)



小 溝 忠徳君
(諫早北)

ポールハリスフェロー



宮田 茂樹君
(諫早北)



池松 和彦君
(諫早西)



末 永 達男君
(長崎南)



マルチプルポールハリスフェロー



岡崎 信一郎君
(佐賀南)



吉田 一夫君
(佐賀南)



山口 國行君
(佐世保西)



沖 万寿男君
(佐世保西)



溝越 孝君
(諫早北)



辻 登志美君
(諫早北)



岩崎 修一君
(諫早北)



辻 本 善樹君
(諫早西)



池 永 弘君
(島原南)



高木 聰一郎君
(長崎)

メモリアルコントリビューション



山口 國行君
(佐世保西)
御母堂 山口チト様のために



沖 万寿男君
(佐世保西)
御尊父 沖大毅様のために



馬場 政徳君
(長崎西)
御尊父 馬場政吉様のために

地区行事日程

次期主要地区役員合同会議

(ガバナー補佐・地区委員長・各実行委員長等)

開催日：2001年3月11日(日)

会場：ホテル・ニュー長崎 (長崎市大黒町14-5)

PETS

開催日：2001年4月1日(日)

会場：ホテル・ニュー長崎 (長崎市大黒町14-5)

ホストクラブ：長崎南RC

実行委員長：小濱 正美君 (長崎南RC)

幹事：真鍋 鎮男君 (長崎南RC)

地区協議会

開催日：2001年5月12日(土)

会場：ホテル・ニュー長崎 (長崎市大黒町14-5)

ホストクラブ：長崎北東RC

実行委員長：黒崎 勇君 (長崎北東RC)

幹事：桑原 佳見君 (長崎北東RC)

地区大会

開催期間：2001年11月9日(金)～11日(日)

メイン会場：長崎プリックホール (長崎市茂里町)

ホストクラブ：長崎南RC

実行委員会：大会委員長 松島 福男君 (長崎南RC)

実行委員長 藤善 亘君 (長崎南RC)

大会幹事 金子 叔司君 (長崎南RC)

大会事務局長 浜本 好哉君 (長崎南RC)

地区諮問委員会日程

第1回 2001年7月17日(火)

第2回 2001年10月26日(金)

第3回 2002年1月18日(金)

第4回 2002年4月24日(水)

クラブ役員部門別研修セミナー

クラブ奉仕部門・新世代部門 8月25日(土)

職業奉仕部門・社会奉仕部門 9月22日(土)

R財団部門・米山部門 10月20日(土)

その他

IAC年次大会 2001年8月28日(火)～29日(水)
(於、有田)

ライラ 2002年3月開催予定

RAC年次大会 2002年6月開催予定

地区ローターアクト委員長交代のお知らせ

地区ローターアクト委員長に吉田 正和 君 (長崎RC) が2月5日付で武井ガバナーより任命されました。

吉田 正和 (長崎RC)

勤務先・役職 / 吉田塗料産業(株) 代表取締役社長

所在地 / 〒851-2108 西彼杵郡時津町日並3607-1

TEL 095-881-3600 FAX 095-881-3611

自宅住所 / 〒850-0851 長崎市古川町5-21 TEL 095-822-4564

サンアントニオ国際大会へのご案内と 日本親善朝食会へのお誘い

21世紀を飾る国際大会は、「ロータリーの友」11月号にてご紹介のありましたように、2001年6月24日(日)～6月27日(水)、米国テキサス州サンアントニオ市において開催されます。同市はテキサス州を具現化している都市であり、サンアントニオの名を歴史に残し、テキサス人の心の中に刻み込んだのは、1836年3月、メキシコ軍の進撃を食い止めるために、少人数のテキサス人部隊が最後の一人まで戦い、メキシコの独裁者であったサンタ・アナ将軍にテキサス共和国を認めさせたという「アラモの戦い」でした。

フランク・デブリン会長は「意識を喚起し—進んで行動を」のテーマのもと、21世紀最初の一年の年央をこの地において多いに盛り上げようとされています。

なお、昨年に引き続き、日本ロータリー親善朝食会を下記の要領で行う事になりましたのでご案内申し上げます。

記

日 時：2001年6月25日(月) 午前7時～9時
場 所：サンアントニオ、マリオット・リバーウォークホテル
アラモボールルーム
所在地：711 East Riverwalk San Antonio, Texas 78205
会 費：お一人 3,500円 (Tax・サービス料27.8%込み)
お食事はSouth of Border Breakfast Buffetを用意致します。
締切日：2001年4月20日(金)

親善朝食会のお申し込みは、電話またはFaxにて各地区ガバナー事務所にご連絡くださいますようお願い申し上げます。また、JAM、JTB、日本旅行、阪急交通社、近畿日本ツーリスト等の各旅行代理店を通してもお申し込みいただけます。会費のお支払方法は、別途ご連絡申し上げます。

国際ロータリー理事 丸山 宏
国際ロータリー理事エレクト 板橋 敏雄

◆事務所移転のお知らせ

国際ロータリー日本サービス・センターの事務所を3月12日より移転しますのでお知らせいたします。

新住所：〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階
国際ロータリー日本サービス・センター

奉仕室：TEL 03-3903-3161 FAX 03-3903-3781
財団室：TEL 03-3903-3192 FAX 03-3903-3781
経理室：TEL 03-3903-3183 FAX 03-3903-3781
資料室：TEL 03-3903-3194 FAX 03-3903-3781

住所録等の変更を宜しく願いいたします。尚、銀行口座の変更はありません。

インド・グジャラード州地震義援金のお礼

2740地区は今年より、インドと青少年交換プログラムを開始しております。グジャラート州(3060地区)には昨年6月より深江裕美さんを派遣し、同地区よりジナン・パレック君が当地区へ来ております。幸いに深江さんも無事で、ジナン君の家族にも被害はなく安心しております。

義援金は当地区57クラブより2,465,694円がガバナー事務所によせられ2月26日、3060地区ガバナー宛に送金致しました。

各クラブ会員の友情に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ガバナー 武井 洋一

諫早地域5RC主催の新世代会議報告

新世代兼IA委員長 増崎 幸一郎

2月10日(土) 13:30より3時間にわたり、諫早市中央ふれあい広場体育館において、諫早地域の5つのRC主催(主管は諫早南RC)で、「新世代会議」が開催されました。一般公開で、第1部は、中学生8名をパネラーとするパネルディスカッションで、第2部は、舞の海さんの「決してあきらめない」を演題とする講演でした。

パネルディスカッションでの中学生8名の発表内容は、様々でしたが、いずれも中学生らしい素直さとひたむきさを感じられ、発表態度も堂々としていました。一般参加者の方が、“今の若者について、マスコミの報道等で、大変心を痛めていた。しかし、今日の会に参加させていただき、身近に中学生の発表を聞いて、これなら日本の将来も大丈夫と安心しました。”との感想を述べられました。大方の参加者の気持ちもこれと同じだったのではないのでしょうか。また、米国人女性教師アドバイザーの方の“米国では、家庭で教えることを日本では、学校で教えなければならない。”“日本の家庭では、親子のコミュニケーションが足りない。”との指摘が、印象に残りました。諫早地区5RCの皆様のご団結力とこれまでになされた努力の積み重ねが実感できる新世代会議でした。諫早地区5RCの皆様ご苦労様でした。



国際青少年交換委員会 第5オリエンテーション報告

日 時：2001年2月4日(日) 委員会 14:00～15:00
オリエンテーション 15:00～17:00

場 所：広田地区公民館（佐世保市）

参加者：来日・派遣予定・帰国学生30名、派遣予定及び派遣学生保護者22名
ホストファミリー・カウンセラー・クラブ関係者25名、
ガバナー事務所関係者・地区委員8名、合計85名

部門別報告

〈カウンセラー・ホストファミリー会議〉

来日学生も半年を過ぎまして、それぞれの地に馴れたことと思います。本日の会議は、現況報告をして頂きながら進めました。

何と言っても、一番の関心は食事のようです。学生の食の細さに、おいしくないのだろうか心配される方、ジュースをよく飲む学生、今回は一人だけベジタリアンがいます。始めは苦勞されたようですが、馴れたら結構、楽とのことでした。納豆や梅干しの様な日本独特の食べ物については、強制しないでトライして、嫌いだったら食べなくてもいいよと言われたそうで、この様に挑戦することも大事な事と思います。全体に食べる量が少ない様ですが、その代わりにスナック菓子等を食べているとの事でした。

学生生活の事ですが、学校が面白くないと言う子供が何人かいました。理由を聞いたら、もちろん言葉の問題やなかなか友達になってももらえない、授業においてはディベートは殆どなく先生から一方的に聞くばかりとの事です。

家庭内の事では、よく友達同志電話をして電話代がかかるとか、部屋に入ってパソコンばかりする、もっとクラブ活動等入って元気にやってもらいたいものです。

ホストファミリーの方々の熱心な議論に感謝申し上げます。カウンセラーの皆さんの参加も宜しくお願いします。前田アドバイザーには問題点的確なアドバイスをいただき有難うございました。

国際青少年交換委員 篠崎 正之

〈来日学生オリエンテーション〉

1. 行事予定の確認

- ①4月14日地区大会「新世代の時間」について
- ②5月14日～18日の大阪・京都・東京旅行の紹介
- ③6月2日～3日のガタリンピックの紹介

2. 日本での生活上の問題点や要望について

多くの学生が学校生活が楽しくないと言い、ある学生は友達が出来ない悩みを打ち明けた。この点については、帰国学生の中辻さん、馬場さんが自分の留学中の体験なども含めてフリートーキング的に意見交換した。ジナン君、エロル君みたいに留学の目的と準備が相当出来て来日し、日本語の上達が良い者は充実した時間を持っている様だが、そうでない場合は生活が楽しくなく、日本の高校にも溶け込めず、友人も出来ず、留学自体の目的意識も希薄になり悩みとなっている様である。彼等は日本人の友人を持ちたいと考えているが、日本の高校のシステム、即ち最近の日本の生徒の性向、進学システムや教師の親身な面倒見などがなく、疎外感を強くしている様である。これは留学生の資質や準備にも問題はあるだろうが、受け入れる側であるクラブ、ホスト、カウンセラー、学校にも適切なカリキュラム、部活動等の配慮が不足しているのではないかと考える。いずれにせよ留学生とカウンセラーとの徹底的なコミュニケーションの場を出来るだけ多く持って、解決できるものから解決していくことが、このプログラムを充実したものにしていこうと思う。同時に帰国学生をフルに活用して意見を吸い上げ、真実を明らかにしていくことも有効と考える。最近の子供は日本を問わず躰が出来ていない。特に先進国とい



われる米欧国にそれが言えるのではないか。この点の教育も考えねばならない。上記留学生の不満には甘えの部分も多少あると考えられるからである。

国際青少年交換委員 円田 稔



〈派遣予定学生オリエンテーション〉

まず派遣中の保護者の方々に学生の近況、出発前の準備等を伺った。気候が寒いとか送金方法の話や踊りを披露しているとか水泳で良い記録をだしているとか色々のお話をご発表いただいた。

派遣予定学生には、先程の全体会議で一応の派遣先が発表されたが、近況報告、外国語の勉強の進み具合、派遣先が決定してからの抱負等の話をしていただいた。派遣予定学生はまだまだ人前で話す事に慣れていないようで、言葉数が少なかった。外国語の勉強と共に発表の練習が必要と思われた。本日初めて派遣先を知った学生やまだ不確実な派遣先の学生には、多少戸惑いが見られた。日本文化の勉強、派遣先での良い友人を作る事を協調して会は終わった。

国際青少年交換委員 高木 敏博

イリアスの日本での体験

イリアス・ホーン ミアナ (ブラジル)
(世話クラブ：伊万里西RC)

10ヵ月たいへんお世話になりました。

4月23日に、日本につきました。すごいかんげいをうけました。日本語 ぜんぜんと おそろしい英語でみんなと れんらく しました。

ホームステイがはじまって、学校にはいって すごく びっくりしました。ブラジルと日本の生活のしかたが ぜんぜん ちがう から。なかなか なれないと おもっていました。だけど まいにち ホームステイの ひとたちと いて なれてきました。日本の ぶんかを おしえてもらいました。

さいしょに 学校で すごく おもしろかった。日本語はぜんぜん わからなかった だけど はじめて日本の学生とあったのは すごくうれしかった。

自分の日本語は じよずに なってきている だけど 日本人の日本語 なかなか わからなかった。日本人はきれいな日本語を つかえません。伊万里には みんなは ほうげん と さがべんでばかり しゃべるから、それが わかる のは むずかしかった。

この 日本語 になれないと ともだちを つくれないと おもっていました。ブラジルのともだちはなに している かな、かぞくは だいじょうぶかな とときおもいました。ちょっと さびしかった だけど ぜんぜん かえりたい とは おもわなかった。だから まいにち がんばった。いろいろなことを いつも する きぶん になれて 日本に いる のが たのしくなりました。ともだちをつくりました、たくさん りょこうを しました。いつもは ほとんど ひま ですが たのしい こと ばかり でした。

ホームステイの ひとたちは とくべつ の ひとたち です。かれらの えんじょが なければ 私 は せいこう しませんでした。

この いちねんかんの ことは ぜたい わすれませんが、さいこう でした。ロータリー に とくべつ な かんしゃ です。ほんとに ありがとうございました。

(原文のまま)

RI会長代理が決定!!

林 士 珍 様 3460地区パストガバナー

Shu-Chen Lin

(台中ロータリークラブ)

本会議 第1日目紹介

4月14日(土) 午後2時40分～4時20分まで
新世代の時間「21世紀—新世代のさらなる挑戦」を開催

1. 出席対象者

全ロータリアン、特に3年未満の新会員、および新世代関連委員会の委員
アメリカ、インド、中国の留学生やインターアクト、ローターアクト会員の興味深い発表があります
ので、多数のご出席をお願いします。

2. 新世代関係者

- ローターアクトクラブ会員 (会長・幹事は必ずご出席下さい。)
- インターアクトクラブ会員・顧問教師 (各クラブから会長・幹事・顧問教師1名の計3名は必ずご出席下さい。)
- 国際青少年交換学生 (本年度帰国学生・来日学生・派遣予定学生は全員ご出席ください。)
- ロータリー財団奨学生 (本年度帰国学生・次年度派遣予定学生)
- 米山記念奨学生
- GSE (派遣・来日チーム)

3. 「新世代の時間」の内容 会場：アルカスSASEBO 大ホール

- 本会議 (1日目) のロータリーセミナー終了後、14:40からテーマ「21世紀—新世代のさらなる挑戦」とし、新世代関係の6委員会より8名の発表を行います。
今回、一般公開をして市民の方の参加も呼びかけております。
- 本会議 (1日目) 終了後、16:40から新世代の夕べ (懇親会) を行います。
(会場：アルカスSASEBO イベントホール)

4. 登録料に関して

- ロータアクト・インターアクト・青少年交換学生の参加登録料は各クラブにてご負担いただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。
- ロータリー財団奨学生・米山記念奨学生・GSEについては地区委員会で負担いたします。

【お願い】 地区大会登録の会員は1日目及び2日目共ご出席頂きますようお願い申し上げます。

文庫通信 (161号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆一度は読んでみたい本☆

- ◎ 「火種はみんな持っている」 松本兼二郎 八幡R.C. 1965 152頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「信天翁 よちよち歩く」 齊木亀治郎 1970 209頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「ロータリーあれこれ」 笹部 誠 川崎R.C. 1971/1996（復刻版） 174頁
[申込先：川崎R.C. FAX (044) 245-8308]
- ◎ 「ロータリー入門書」 前原勝樹 1972/2000（改訂版） 175頁
[申込先：北斗事業出版 FAX (03) 3812-6009]
- ◎ 「そろばんと論語」 塚本義隆 1974 60頁 [申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「はげすずめ」 安野譲次 1974 139頁 [申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「ロータリー入門—或るガバナーの手記」 平島健次郎 1975 273頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「ロータリアンのお題目」 塚本義隆 大阪R.C. 1979 29頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「わたしのロータリー50年」 直木太一郎 1983 194頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ 「本卦還り—新千年紀を展望して」 佐藤千壽 2000 61頁
[申込先：ニダック(株)安里・綿井 TEL (03) 3256-0039]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

E.J.キングスクールとの国際交流会

2001年2月12日(月)

E.J.キングスクール (米軍佐世保基地内)

有田工業高校、武雄高校、聖和女子学院高校の各IAC生徒(20名)が、
E.J.キングスクールIACを訪問(提唱 佐世保南RC)



米軍基地内ハーバービュークラブで懇親パーティー。



キングスクールでの交流会を楽しむ。

編集後記

表紙写真

「アルカスSASEBO」

平成13年3月1日オープンする長崎県最大の多目的文化ホール。

大ホール(2000席) 中ホール(500席) イベントホール(350席)

大・中・小会議室、特別会議室、控室・和室、茶室、交流スクエア・リハーサル室、練習室

開館時間9:00~22:00

休館日: 毎月第2・第4水曜日、年末年始

福井順ガバナーエレクトご夫妻が国際協議会出席のため2月16日アメリカアナハイムに出发されました。次年度に向けての準備もPETSを皮切りに地区協議会と着々と進行しています。今年度残り4ヶ月は、完璧な事業の遂行と「何のためのロータリアンか?」を自問自答しながら「進んで行動」をおこし「今を大事」にする貴重な時間ではないでしょうか。地区大会では「新世代部門」の関係委員が「新世代の時間」100分を「感動の時間」にするべくその準備に大変な熱の入れようです。4月14日の本会議1日目をご期待ください。《今月号18ページに詳細掲載》

(編集部)



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2001.4 vol. **10**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し—
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



海上自衛隊 練習艦隊歓迎式

● CONTENTS ●

■ガバナーメッセージ	2	■2月の会員数・出席報告	8
■第4分区IM報告	3	■新入会員紹介・訃報	9
■第6分区IM報告	4	■寄付者紹介	10
■RYLA報告	5	■地区だより・クラブだより	12
■ロータリー財団奨学生	6	■地区大会だより	16
■コラム	7	■ロータリー文庫ご案内	17



地区大会に進んで行動を!

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

今年の冬は思いのほか寒暖の差が激しかったのですが、4月ともなると、梅から桜へと花も変わってきます。1月の年の改まりとは違って、学年度の始まりや新しく入社される何か暖かさを感じる、年度初めの4月です。

地区にとって4月は大きな月です。まず14、15日に開催します地区大会は、従来ハウステンボスで開催されていましたが、3月オープンしたアルカスSASEBOが本会議場となります。外形は船の形をしていて内装は木を使い、音響、照明ともに充実したすばらしいホールです。第1日目の14日は2680地区田中毅バスターガバナー

に「21世紀のロータリー」と題してご講演いただきます。また新世代の時間は「21世紀—新世代のさらなる挑戦」として若い人達の意見を交換いたします。会員の皆様のご参加は当然ですが、三年未満の会員、新世代担当の会員の方の参加を特におすすめていたします。第2日目の15日は、台中ロータリークラブの林士珍RI会長代理よりデブリンRI会長のテーマ「意識を喚起し—進んで行動を」について、またRIの現況を報告されます。記念講演は作家の五木寛之氏の「日本人のこころ」です。

地区大会のイベント

今回の地区大会の特長は、エクスカージョンに「平戸街道を歩く」という歩きながら歴史をたどるという初めての試みをいたします。150名の参加になり、他地区のガバナーも参加されます。また大会に市民の参加を呼びかけています。歴史探訪、「平戸街道を歩く」、新世代の時間、五木寛之氏の記念講演は市民の皆様にも参加、出席を呼びかけています。

2日間の大会が有意義で実り多いものであることを期待しています。どうぞお出かけ下さい。

またこの月信が届くときには会長エレクトはPETSに出席され、福井インカミングガバナーより次年度のRIテーマ「MANKIND IS OUR BUSINESS 人類が私たちの仕事」についてお聞きになっておられることと思います。また5月には地区協議会の開催と次の年度のための準備が始まりました。

今年度の締めくくり

今年度の会長はじめ会員の皆様は今年度の行事等のしめくくりの時期となりました。RI会長賞へのチャレンジはいかがでしたでしょうか。

9項目を達成されましたら4月13日までにRI会長賞の申込書をガバナー事務所へお送り下さい。



第4分区IM報告

国際ロータリー第2740地区
松浦RC 大会実行副委員長

高橋 勝幸

松浦市文化会館において、2月25日開催されたIMについてご報告します。

今年度のテーマは、「親睦」としました。

我が松浦ロータリークラブとしては会員同士の融和もうまくいっているし、親睦をテーマに取り上げても臆するところはあるまいという自負も多少はありましたが、いざ具体的に計画を立ててみますと、「行うに易く、論ずるに難し」で、どう議論を展開していったら良いか、苦心するところでした。

パネルディスカッションを一部、二部に分けて実施し、アンケートをもとに、親睦の概念や理想と実態を浮き上がらせるという手法をとりました。

一部「一般的な親睦」

パネラーに武井洋一ガバナー、堤和之米山地区委員長、米山奨学生で中国のジュウ・ジンさん、韓国のカン・ピルヨンさん、さらにボランティアの田中まゆみさん、会員婦人の松本洋子さんをお願いしました。お国柄や世代の違いでの親睦についての考え方を披瀝してもらいました。相手への思いやりが大切ということは、洋の東西、老若男女を問わずの結論でした。武井ガバナーの「親睦はフランクに、自然体で良いのでは…」という趣旨のご発言が印象的でした。一部と二部の間に、牟田勝輔パストガバナーから示唆に富んだ基調講演をいただきました。

二部「ロータリーにおける親睦」

第4分区の全12クラブから、一名ずつパネラーをお願いしました。それぞれの特色ある親睦活動の紹介や、かかえる問題点の提起をしていただきました。会員夫人のロータリーへの理解と協力が非常に大切という認識から、夫婦間の親睦はどうだろうという論議も持ち上がりました。パネラーの方々は、我が家は大丈夫というコメントで、さすがでした。(ちなみに我が家では、理解なしの協力をいただき、ますます細君に頭が上がらない状況です。)

IM終了後の懇親会も、親睦をテーマに取り上げている手前、クラブ間の親睦の場であると思えば気が抜けません。コンセプトは「昔なつかしい、田舎風」。松浦らしいアットホームな雰囲気作りを心がけ、皆様に楽しんでいただきました。

IM開催を通じて、会員同士が協力しあい、連帯感を強め、お互いを解り合うという意味での親睦も深まりました。全会員が手分けして分区内の他クラブへ、協力をお願いに伺いましたが、他クラブのそれぞれの良さ、松浦クラブの良さを客観的に理解することができたのも、思いがけない収穫でした。第四分区の皆様、ご協力有り難うございました。



各クラブより現況を発表



懇親会での餅つき風景



第6分区IM報告

国際ロータリー第2740地区
長崎東RC会長 IM実行委員長

馬場 政 廣

第6分区のIMは去る2月24日(土)、長崎グランドホテルで長崎東RCがホスト、長崎北東RCがコ・ホストクラブとして無事終わることが出来た。第6分区12RCより全員登録を頂き又多数の参加者を得て有意義且つ盛大に開催された。

実行委員会に於て松山要MLより2点の要望があった。1点は前年度IMで好評であった一つの会場で一つのテーマを全員で討議する方式を採用したい。2点はテーマは「今世紀の社会奉仕を考える」にして欲しい。

テーマ「今世紀の社会奉仕を考える」はロータリーの心髄を突く難しいテーマでありましたが、ロータリー経験と知識豊富な田口厚DL(長崎)が見事なリーダーシップを発揮され、ユニークな4名のPLの紹介により各PLはリラックスして意見発表をされた。PL①杉田佑保氏(長崎南)人間尊重について…「全ての人が生涯にわたり幸福に暮らせるよう心を配る。高齢者への思いやり、献血、青少年活動、心身障害者への援助などである」。PL②草野志郎氏(長崎西)地域発展について…「交通安全、文化事業、施設改善などを行い長崎市とその周辺を住みやすい場所にするために奉仕する」。PL③田口末春氏(東長崎)環境保全について…「花いっぱい運動を通して心の豊かさを取り戻すその方法論について」。PL④西村慎吾氏(長崎)ローターアクトについて…「ローターアクトクラブの現状は共通して会員減少と資金不足が活動の大きなブレーキとなっている」。4名のPLが夫々に個性豊かな意見発表をされた。更にパネルディスカッションを盛り上げる為に4名の方々に特別発言を頂いた。①森義則氏(長崎)前地区社会奉仕委員長として社会奉仕全般について。②脇田安大

氏(長崎)長崎の街の地域発展について。③吉田正和氏(長崎)地区RAC委員長としてアクトの問題点について。④朝永良介氏(長崎東)次期社会奉仕委員長としての考え方について。4名の方々に専門分野の意見を発表して頂いた。

冒頭基調講演を野崎元治パストガバナー(長崎)に「奉仕について考える」をテーマにご講演を頂きました。内容は「ロータリーの基本原理は親睦と奉仕であり、ロータリーを支える2本の柱である。そしてその根底には思いやりの心がある」という内容の濃い貴重なお話を聴くことが出来ました。

武井ガバナー、山縣地区幹事にもご出席を頂き花を添えて頂きました。

懇親会では第6分区コーラスグループ「ハミングバズ」の皆さんのずばらしい歌声とお酒に酔いつつ親睦を深め合いました。

(追記) ML…ミーティングリーダー。DL…ディスカッションリーダー。PL…パネリスト。





ライラと新世代

国際ロータリー第2740地区
ライラ地区委員長

古瀬 亨

突然の寒波が襲った3月の3日と4日の1泊2日で、第2740地区のライラが長崎の式見ハイツとあぐりの丘で開催された。地区内の若い男女180名とロータリアン160名の参加があり、21世紀を担う新世代の指導者養成セミナーが、寒さをしのぐ熱気の中で開講式が始まり、武井ガバナーの新世代に対する期待と激励の言葉のあと、長崎市の横尾収入役とホストクラブの中島会長の挨拶があり、自然とのふれあいを大切にしている環境の中でプログラムが進められた。記念講演は、国見高校の校長(サッカー部総監督)小嶺忠敏先生の「動」というテーマで、約90分の熱意あふれる講和に参加者一同大いに感銘を受けた。特に情熱をもって事に当り、不可能に挑戦することで壁を乗り越えてこられた先生の、ひたむきな人生論は研修生に多くの元気を与えたものと思われる。

野外活動は広大な「あぐりの丘」の方へ移動しての体験学習があり、アイスクリーム作りとソーセージ作りに約1時間半の実習があり、各グループ10名位に分かれて製品を作っていく作業で、お互いに楽しみながらグループの意見が通い合っ、実験が済む頃はすっかり仲良しになっていた。

楽しい夕食のあとは、ライラの本命であるグループディスカッションとなり、テーマを「世の

中に役立つ事とは」「10年後の自分」の2項目作り、A、Bの両班に分れて熱心な討論を展開しました。今回の一つの特徴は、各グループに1個のパソコンを置いて、グループ内の意見をまとめて翌日の発表会で、パソコンを駆使して自分達の主張を表現するという試みであった。15グループ全部がパソコンを使用して見事にまとめたのはさすがでした。2時間の討論が熱中の余り、3時間余り費やした組が何組かあったようだ。体験学習・討論会ですっかり溶け込んだ若者達は、部屋に帰ってからも就寝を忘れて語り明かした部屋もあったようで、テーマを離れた話も大いにはずみ、夜中の語り合いで本音が出て、友達作りが出来たようだ。翌日7時の起床、朝のつどい、朝食と済んで、テーマ別の発表会があり、環境問題、ボランティア活動、10年後の自分の姿、どんな仕事をしているかなど、グループ毎に活発な個性的意見が出されて、発表者とパソコンナビゲーターのコンビの息がピッタリ合っ、ユニークな発表が多く、IT時代の新しい感覚での発表会であった。

短い2日間であったが、実行委員長をはじめ、ホストクラブの会員の心のこもった奉仕で素晴らしいライラが無事終了したことを感謝しながら会場に別れをつけました。



ガバナー挨拶



小嶺監督の記念講演



熱心な討論会



ミラノからの手紙

2000-2001年度マルチチャイア財団奨学生
長崎中央RC

西川 恵理子

拝啓 まだまだ寒さが厳しい今日この頃ですがお元気でお過ごしですか？

私の方はイタリア留学開始から約4ヶ月がたとうとしており、最初はいろいろなトラブルに戸惑うばかりでしたが、最近では生活にも慣れ、順調な留学生活を送らせて頂いております。

声楽の勉強の方も素晴らしい教授に師事することができ、目に見えてテクニックの向上があったように思えます。

改めて財団のお陰でこの留学が実現できていることに感謝するばかりです。

遅くなりましたが、ここに第1回報告書をお送り致します。

敬具

*研究または研修の様子

私の通うミラノ音楽院はミラノ旧市街地の中心部にあり、地下鉄の駅も近く、劇場やパル、楽譜屋もまわりに多くあるのでとても便利である。この学校には作曲、ピアノ、その他器楽、演劇、声楽、伴奏学と様々な教授陣を揃えており、各々個人レッスンで受けるもの、グループで受けるものがある。学生は興味のある授業に登録し、登録ごとに単科で授業料を払うシステムになっている。現在私は、声楽の個人レッスンとピアノ、グループのsolfege、演劇に登録し、授業を受けている。

私にとって最も重要な声楽のレッスンでは幸運にもマエストラ・カルラ・ヴァンニーニ女史に師事することができた。この教授と出会えたことは全く衝撃的であった。なぜなら、日本では誰も教えてくれなかった全く新しい、そして唯一正しいと思える声楽テクニックのメソッドであったからだ。

*ホスト・ロータリアンについて

私のホストロータリアンであるエルネジルド・ホルギ氏は弁護士をなさっており、ひげをたくわえ、手にいつもパイプを持つ紳士である。私を受け持ってくれた前にも何人も日本人奨学生を受け入れて来たそうで、奨学生の事をよく面倒を見、理解してくださる方である。彼は日曜もオフィスで仕事をするほど大変忙しい方であったが、私のことを何かと気に掛けてくださり、奥様や子供さんたち共々本当に親切にしてくださり、申し分のないホスピタリティに私はとても感謝している。

*生活について

最初イタリアで暮らすのは難しい事のように思った。なぜなら、多くの問題があったからだ。まず、滞在許可証の問題。これは申請自体も外国人には複雑で難しく、申請してから発行までに5ヶ月を要す。この滞在許可証申請にはとても苦労した。

次にアパートの問題。私のホストロータリークラブでは住居のお世話は一切しないという風になっていた為、ミラノに赴く奨学生は皆アパート探しにはとても苦労していた。私自身はスポンサークラブである長崎中央RCの会員の方のお世話で現地ミラノに滞在している方を紹介して頂き、渡航前にアパートを探してもらったが、それでも空いた物件はすぐ埋まるという競争率の激しさ故に住み始める何ヶ月も前から家賃を支払って物件をキープしなければならぬなどの負担があった。

*これまでに出席した例会、地区大会、遠足など

10月 モンツアにてホストクラブであるCinsella Sud Brianzaの例会に出席。

自己紹介を含めたスピーチを行う。

10月 ミラノにて奨学生研修プログラム責任者であるLuciano Raco氏の自宅にてミラノ地区財団奨学生とそのホストロータリアンを招いての親睦の夕べ。

モンツアにてミラノ地区の理事であるCesare Cardoni氏の講演会とその後、氏を囲んでの夕食会。

Vareseにて北イタリア地区ロータリー財団の大会に出席。バスをチャーターして行く。

11月 モンツアにてホストロータリークラブの例会に出席。

ホストロータリークラブの会員とその家族と共にMantovaまで日帰り旅行。

12月 ミラノにて15、6世紀のlombardia画家の展覧会を見学、その後有名デパート最上階にて夕食、その後Duomoにてクラシックコンサートに出席。

ホストロータリークラブのクリスマス特別夕食会に出席。

*参加した社会活動

声楽教授のマエストラ・ヴァンニーニ女史が不定期に音楽会を企画し、老人ホームや教会でコンサートを無料で開くという活動に参加。

着物を着付けて、日本歌曲をうたうなどして日本文化紹介に努める。

ロータリー国際親善奨学金 プログラムについて

大村北ロータリークラブ 村島二郎



私、ロータリー財団委員会委員の委嘱をいただいて、「ロータリー国際親善奨学金プログラム」はロータリー財団事業のなかで立派なものである事を再認識いたしました。

国際ロータリー第2740地区（1999～2000）ロータリー財団国際親善奨学生、松尾里恵さん（ロータリーの友2000年11月号に日本とアジアを結ぶータイ留学を通してーを寄稿）の話を話させていただきます。

松尾さんは大阪外語大タイ語学科の大学院学生ですが、財団親善奨学生の多くが米国や欧州の大学に留学するなかで、タイ・バンコクのチュラロンコン大学へ留学したこと（アジアの国への留学）は新世代の時代の招来と喜んでいきます。

2000年3月末に一時帰国し、続いて大村北RC奨学生として現在もタイで学習を続けており、2001年3月留学を終え帰国予定ですが、バンコクでの活躍の様子をEメールで大村北RC佐古亮景会長に度々送ってくれていますので、それ等のことを報告いたします。

タイ・バンコク、チュラロンコン大学（政治学部社会学科）での学生生活。

- (1) ロータリーホストクラブ（タイ・トンブリRC）例会への出席
- (2) チュラロンコン大学で日本人留学学生との交流
- (3) 1999年6月、シンガポールでのRI国際大会に参加し、佐古亮尊PGから指導いただく
- (4) 異文化体験を願って、トンブリRCのタイ国内での活動に参加（タイ北部のチェンライ市訪問など）
- (5) 近隣国への研修旅行

カンボジア首都プノンペン、キリング・フィールド（ポル・ポト時代）、アンコールワット遺跡を訪ねる

ベトナム南部のホーチミン市（商業の中心地）、北部の首都ハノイ（政治文化の中心地）、ホーチミン廟を訪ねる。

ロータリー財団国際親善奨学生として留学した松尾里恵さんのこと書かせていただきましたが、ロータリー財団国際親善奨学金プログラムが今後ますます発展することを願って拙文を結びます。



バンコクの街



仏教の国 タイ

2月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性		内 女 性		内 女 性		内 女 性			
第 一 分 区	唐津	56	0	1	0	0	0	57	0	91.86%	4
	伊万里	51	0	0	0	0	0	51	0	99.51%	4
	唐津東	62	0	0	0	0	0	62	0	100.00%	4
	唐津西	50	0	0	0	0	0	50	0	94.05%	4
	伊万里西	53	0	1	0	0	0	54	0	92.78%	4
	唐津中央	55	4	0	0	0	0	55	4	93.64%	4
小計	327	4	2	0	0	0	329	4			
第 二 分 区	佐賀	88	0	0	0	1	0	87	0	91.82%	4
	佐賀西	59	0	0	0	1	0	58	0	94.54%	3
	小城	38	0	1	0	0	0	39	0	98.02%	4
	佐賀北	56	0	1	0	1	0	56	0	89.61%	4
	牛津	35	0	0	0	1	0	34	0	81.16%	4
	多久	41	4	0	0	0	0	41	4	87.15%	4
	佐賀南	43	0	0	0	2	0	41	0	87.19%	4
	神埼	36	1	0	0	0	0	36	1	85.70%	4
	佐賀大和	32	6	0	0	0	0	32	6	76.37%	4
	佐賀空	27	2	0	0	0	0	27	2	56.00%	4
小計	455	13	2	0	6	0	451	13			
第 三 分 区	有田	45	1	0	0	0	0	45	1	82.82%	4
	武雄	61	0	0	0	0	0	61	0	90.71%	3
	鹿島	53	1	0	0	0	0	53	1	90.57%	4
	嬉野	38	1	0	0	0	0	38	1	88.15%	4
	大町	44	0	0	0	0	0	44	0	88.60%	4
	白石	30	0	0	0	0	0	30	0	79.17%	4
小計	289	4	0	0	0	0	289	4			
第 四 分 区	佐世保	95	0	0	0	0	0	95	0	100.00%	4
	佐世保南	89	0	1	0	0	0	90	0	100.00%	4
	平戸	47	0	0	0	0	0	47	0	90.43%	4
	佐世保東	49	0	0	0	0	0	49	0	93.88%	4
	北松浦	38	0	0	0	1	0	37	0	92.35%	4
	佐世保西	57	1	0	0	0	0	57	1	86.50%	4
	松浦	52	0	0	0	0	0	52	0	92.78%	4
	生月	24	1	0	0	0	0	24	1	76.33%	4
	佐世保北	65	0	0	0	0	0	65	0	98.44%	3
	佐世保中央	60	0	0	0	0	0	60	0	100.00%	4
佐世保東南	21	0	0	0	0	0	21	0	71.43%	4	
ハウステンホース佐世保	33	3	0	0	0	0	33	3	82.61%	4	
小計	630	5	1	0	1	0	630	5			
第 五 分 区	大村	58	2	0	0	0	0	58	2	92.09%	4
	諫早	71	0	1	0	1	0	71	0	89.45%	4
	島原	49	1	0	0	0	0	49	1	89.29%	4
	雲仙	39	0	0	0	1	0	38	0	82.69%	4
	諫早北	65	0	0	0	0	0	65	0	88.84%	4
	大村北	40	0	0	0	0	0	40	0	100.00%	4
	諫早西	52	0	0	0	0	0	52	0	91.17%	4
	島原南	28	0	0	0	1	0	27	0	79.30%	4
	諫早多良見	42	0	0	0	0	0	42	0	84.52%	4
	大村東	45	0	0	0	3	0	42	0	96.20%	3
諫早南	41	2	1	1	2	0	40	3	76.42%	3	
小計	530	5	2	1	8	0	524	6			
第 六 分 区	長崎	106	0	0	0	1	0	105	0	93.07%	4
	長崎北	86	0	0	0	0	0	86	0	91.38%	3
	福江	57	0	0	0	1	0	56	0	94.99%	4
	長崎南	90	0	0	0	0	0	90	0	90.07%	4
	長崎東	83	0	0	0	0	0	83	0	98.80%	4
	長崎北東	43	1	0	0	0	0	43	1	91.67%	4
	福江中央	49	0	0	0	0	0	49	0	92.85%	4
	東長崎	47	0	0	0	1	0	46	0	84.30%	4
	長崎西	83	0	0	0	1	0	82	0	91.27%	4
	長崎中央	70	0	0	0	1	0	69	0	97.58%	3
長崎琴海	23	2	0	0	0	0	23	2	80.43%	4	
長崎出島	61	13	4	1	0	0	65	14	98.40%	4	
小計	798	16	4	1	5	0	797	17			
総合計	3029	47	11	2	20	0	3020	49	89.26%		

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
唐津	堤 雅史	S19.7.1	バス事業		H13.2.27
伊万里西	安藤 哲也	S15.4.25	自動車部品製造		H13.2.1
小城	中島 康隆	S25.6.3	廃棄物処理業	ゴルフ	H13.2.21
佐賀北	リンケンキン	S46.1.4	建設機械輸出	読書、自然散策	H13.2.7
佐世保南	長岡 俊和	S26.9.7	旅行業	ゴルフ	H13.2.23
諫早	廣渡 雅也	S37.2.22	印刷	ドライブ	H13.2.2
諫早南	助村 房子	S25.10.9	眼科	映画鑑賞、ゴルフ	H13.2.1
長崎出島	東 直行	S24.2.3	リゾートホテル	読書(雑誌)、フォークギター、剣道	H13.2.2
々	原田 豊	S33.6.16	特定郵便局	スポーツクラブ、ドライブ	H13.2.2
々	秋吉 都美	S33.7.1	心療内科	ドライブ、温泉めぐり、読書	H13.2.2
々	楊 爾嗣	S26.3.27	中華料理店	パチンコ、麻雀、和太鼓、長崎くんちを語る	H13.2.2

謹んでお別れいたします。



故 池田玄陽君
(唐津RC)
H13.3.6 逝去 (享年74歳)



故 増田清二君
(佐賀西RC)
H13.2.20 逝去 (享年98歳)



故 山口秀市君
(有田RC)
H13.3.20 逝去 (享年79歳)

寄付者紹介

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



堤 和之君
(佐賀大和)



杉本 誠君
(太良)



福田俊郎君
(佐世保北)



宮地正博君
(佐世保北)



永田武義君
(佐世保北)

米山功労者



松尾美知子君
(ハウステンボス佐世保)

米山ファンドフェロー



鍋島朝倫君
(鹿島)



小柳隆一君
(大町)

ベネファクター



山内俊雄君
(北松浦)

ポールハリスフェロー



諸泉嘉治朗君
(唐津東)



宮原利弘君
(佐賀南)



山口輝二郎君
(大町)



食場武弘君
(太良)



川富正弘君
(佐世保)



柳田昌洋君
(佐世保南)



片渕省三君
(佐世保東)



川谷邦男君
(長崎北)



島崎春彦君
(長崎北)



安達健三郎君
(長崎北)



宮原増幸君
(長崎西)



古賀信一郎君
(長崎西)



溝口茂幸君
(長崎琴海)



/// マルチプルポールハリスフェロー



池田 豊君
(佐世保)



田中 尚君
(佐世保)



三宅 清兵衛君
(佐世保)



松永 清君
(佐世保東)



富村 健君
(佐世保西)

/// メモリアルコントリビューション



倉田 友路君
(松浦)



松山 要君
(長崎北)



古賀 豊太郎君
(東長崎)



富村 健君
(佐世保西)
御母堂 富村君子様のために



上原 淑子様
(長崎東)
故夫 上原寛様のために

ロータリー用語辞典

【ライラ RYLA】

Rotary Youth Leadership Awards (ロータリー青少年指導者養成プログラム)の頭文字です。

このプログラムは14歳～30歳までの若い人々のためのプログラムであり、国際ロータリーが1971年に公式に採用したものです。地区レベルで実施されるセミナーや指導者キャンプなどにより、ロータリアンは、地元地域社会の若い人々の指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことに力を尽くす機会に恵まれます。

また、このプログラムは次のように構成されています。

1. クラブより選考された青少年指導者は全クラブ会員に紹介され、地元ロータリー・クラブと会合をもちます。
2. 指導者養成を含む教育的、社交的プログラムへの出席をします。
3. 参加者がプログラムを最後まで終了した時はガバナーより、RYLA修了証書を贈呈され、さらに地元ロータリー・クラブとの特別な機会をもてます。

RYLAを日本で初めて実践 The First RYLA Seminar Held in Japan

1975～'76年度エルネスト・インバッサイ・デ・メロRI会長が重点を置いた問題の一つに青少年問題がありました。RI会長はその推進のために、青少年奉仕委員会の設置を推奨し、各地区でもそれに呼応し、この委員会を創設して活動するところが多くありました。なかでも、当時の第366地区(大阪、和歌山)では、青少年の指導者養成の重要性にかんがみ、1949年米国で設立され1959年オーストラリアとニュージーランドで誕生したRYLAを日本で初めて実践しました。

RYLAはその後、優れた青少年奉仕活動の一つとして注目され、各地区で積極的に採用されるようになり、意義ある業績を残すこととなりました。

Rotary Information 1997～98 [My friend] より

◆鹿島ローターアクトクラブ創立20周年記念式典

と き 2001年4月1日(日) 9:30～
ところ 記念式典 鹿島商工会館3階 大会議室
懇親会 七福荘 12:10頃より

◆GSEガバナー歓迎会

と き 2001年4月5日(木) 18:00～20:00
ところ 長崎グランドホテル

◆長崎ローターアクトクラブ創立30周年記念式典

と き 2001年4月8日(日) 9:00～
ところ ホテル清風 (長崎市稲佐山)

◆第2740地区 2001-2002年度 ローター財団国際親善奨学生第3回研修会・壮行会

と き 2001年4月22日(日)
ところ ハウステンボスJR全日空ホテル
時 間 研修会 13:30～16:30 カルチャールーム
壮行会 16:30～18:00 飛鳥の間

◆大村東ロータークラブ創立5周年記念式典・祝賀会

と き 2001年4月23日(月) 16:30～
ところ 長崎インターナショナルホテル (大村市)

◆GSEガバナー歓送会及び壮行会

と き 2001年4月27日(金) 18:00～20:00
ところ ホテルニューオータニ佐賀

ロータリー用語辞典

【地区大会 District Conference】

地区大会は、地区における最大の行事で、2日～3日間開かなければなりません。地区内のすべてのロータリアンとその家族に開放されている点、国際大会と共通したところがあります。地区大会には、必ずRI会長代理が出席します(世界の全地区が毎年、大会を開催するためRI会長本人の出席は物理的に不可能です)。

この大会の目的は、交歓と、感銘深い講演と、地区内クラブおよび国際ロータリー全般に関する問題の討議によって、ロータリーのプログラムを推進することです。

この大会は、理事会から提出された特別な問題あるいは地区内で生じた問題について審議します。地区大会は立法機関ではありませんが、時として、大会での討議の結果起草された立法案を規定審議会に提出して審議を求めることもあります。

地区大会は翌ロータリー年度に規定審議会が開催される場合は、代表議員および補欠議員を選挙します。

またその年度のRIのテーマが、大会議事の眼目となり、ロータリーに関する会議や討論会に最低9時間以上を充てますが、余興プログラムもあって大会の呼びものとなります。

地区大会は旧交を温め、新しい友人をつくるのに絶好の機会といえます。

諫早北ロータリークラブ 30周年記念式典

諫早北ロータリークラブ 幹事 岩崎 修一

諫早北ロータリークラブでは、去る2月17日(土)、吉次邦夫諫早市長、第2740地区武井洋一ガバナーはじめ、多数のご来賓をお迎えし、クラブ創立30周年記念式典を例会場であるホテルセンリュウで開催しました。

30周年記念事業を実施するにあたり、新世紀は希望あふれる世紀であって欲しいという願いを込めて、コンセプトを「21世紀における日本の心を考える」としました。

このテーマの下、基調講演では作家の境野勝悟先生に「日本の心とは何か」を語ってもらい、記念事業として建設中の諫早市立図書館に国旗掲揚塔を寄贈しました。

記念式典で紹介した、クラブ30年記録ビデオには、皆目が釘付けになり、思い出話に花が咲きました。

クラブの30歳の誕生日を祝うために実行委員会を設置し、会員それぞれが役割を分担しました。このことで、より一層会員間の親睦も深まり、鶴川会長の年度当初からの合い言葉「みんなでやろう30周年」は大成功の内に達成できたのではないかと思います。



ガバナーを迎えて記念式典

は 創立30周年記念講演会
演題「日本のこころの教育」 講師 境野 勝悟



鶴川浩基会長の挨拶



おめでたい鏡開き!!

大村北ロータリークラブ 創立25周年を迎える!!

大村北ロータリークラブ
実行委員長 大場 洋征

去る2001年2月24日、大村北ロータリークラブ創立25周年記念式典を大村商工会議所にて開催いたしました。

大村市長をはじめ、214名のロータリアンが相集い、盛大な式典となりました。ご参加、ご協力に感謝!!

国際ロータリー第2740地区
大村北ロータリークラブ創立25周年記念式典



佐古亮景会長の挨拶



全員で25周年を祝う



楽しい記念祝賀会

ロータリー第2740地区
北ロータリークラブ創立25周年記念式典



小堀憲助先生の記念講演

2001年3月9日 米山記念奨学生終了式

米山記念奨学委員会委員長 堤 和之

去る3月4日(日)は、当地区の米山記念奨学生の終了式がありました。奨学生19名中、15名が終了者です。今回は、佐世保ハウステンボスのバックヤード見学と終了式をかねて開催いたしました。あいにくの天候で、海風がビュービュー吹きつけ、ときどき粉雪が舞う一日でしたが、奨学生の皆さんは一生懸命に見学していました。ハウステンボスに行かれた方はご存知ですね。あの広い構内に電線が走っていません。電柱も一本も立っていません。それは地下共同溝のおかげです。その共同溝は、人間で言う動脈、静脈、血管、神経などが整然と配列され見事な施設でした。自家用発電機、汚水浄化装置、海水淡水化装置などを見学することが出来ました。特に海水淡水化装置は、2,500トンの海水を1,000トンの真水にする装置です。ただし、製造原価はトンあたり900円と聞きました。午後4時30分から終了式に臨み、武井洋一ガバナーのあいさつのあと、奨学生一人一人に終了証が手渡されました。奨学生を代表して佐賀医大の辛 正翰(中国)さんが、お礼の言葉を述べました。辛さんは「私は、貴重な米山記念奨学金がなければ博士号取得を諦めていたでしょう」と、苦労を重ねた日本での留学生生活を披露されました。今回の終了者のなかに4名の博士号取得者がいます。残る3名の博士たちも、同様な思いが走馬灯のようによぎったに違いありません。地区内ロータリアンの善意で、優秀な人材を国際社会に送り出すことができたことを深く感謝いたします。ありがとうございました。



ハウステンボスのバックヤード(地下埋設通路)を見学



無事終了式を迎えられた米山奨学生の皆さん。

左から 韓仁盛(博士)さん<韓国>、趙賢珍(博士)さん<韓国>、辛正翰(医博)さん<中国>

周 静(修士)さん<韓国>

武井ガバナーが座談会に出席

平成13年1月16日、午後1時より東京プリンスホテルにおいて2000～2001年度カバナーによる第5回座談会が開催されました。

テーマはロータリーの雑誌月間にちなんで、「ロータリーの友」の活用法がテーマです。詳しくは「友」の4月号をご覧ください。

今年度2740地区R財団としては初めての 受け入れ奨学生であるレナ・アサノさんの紹介



R財団奨学生名	Lena ASANO レナ・アサノ
スポンサークラブ	RI5000地区 Honolulu Sunset club ホノルルサンセットクラブ
カウンセラー	瀬戸口智彦（長崎南RC）
生年月日	1979.3.23 生まれ 22歳 女性
出身地／本籍	1664, Lei Lehua Street, Hilo, Hawaii 96720, USA
学 歴	1997.6 Waiakae High School 卒業 現在はUniversity of Hawaii ハワイ大学の畜産学科の4年生
趣 味	読書、裁縫、釣り、パラセイル、スカイダイビングなど
来日目的	長崎大学水産学部にて萩原篤志教授（水産増殖学専攻）のもとで1年間水産増殖学の研究
滞在期間	2001.4.1—2002.3.31

来日後の日程

- 3/30 20:30 長崎空港 着
- 3/31 12:30 歓迎昼食会
- 4/01 長崎大学国際交流会館に1年間滞在の予定
- 4/04 長崎南RC例会出席
- 4/14 RI2740地区年次大会“新世代の時間”で5分間のスピーチ
- 4/15 年次大会出席

以後の予定は、1年間の研究スケジュールと日本文化の学習を目的に、茶道や華道など本人の希望で取り入れて行きますが、その間RI2740地区での各クラブでの講演なども考慮しておりますので、レナ・アサノさんの卓話ご希望のクラブがあればご連絡ください。

連絡先

RI2740地区R財団奨学委員会 委員長 瀬戸口智彦 TEL 095-822-0366 FAX 095-822-0861

◇大町ロータリークラブ 例会場・事務所移転のお知らせ

事務所移転先 ▶ 〒849-2101 杵島郡大町町大字大町5007-1
TEL 0952-82-5002（変更なし） FAX 0952-82-5059（変更なし）

例 会 場 ▶ 旧母子センター

◇IAC年次大会日程変更のお知らせ

8月28日(火)～29日(水)（於：有田） → 7月28日(土)～29日(日)（於：有田）

佐世保でお会いしましょう!

さらなる登録、出席を期待しております。



～プログラム～

- 4月13日(金)
- 記念懇親ゴルフ大会 昭和32年オープンの人気コースを攻略しよう!!
 - 歴史探訪「平戸街道を歩く」 予想を上回る登録にビックリ!!

- 4月14日(土)
- 大会1日目 12:30 開会
- ロータリーセミナー
「21世紀のロータリー」
講師/田中 毅 パストガバナー (芦屋川IRC)
ロータリーの勉強の時間です。全会員、是非ご出席下さい。
 - 新世代の時間
交換学生、アクト会員等の体験発表
※ 一般公開につき、午後2時40分よりどなたでも参加できます。



- 4月15日(日)
- 大会2日目 10:00 開会
- 本会議
参加クラブ紹介 他
 - 記念講演
五木寛之氏 (作家)
「日本人のこころ」
ご希望が多かった講師が実現!!



- 記念懇親会 17:30より、ハウステンボスJR全日空ホテルにて開催
おいしいお料理と、女性ジャズボーカルグループ「トライ・ボイセス」の歌で皆様をお迎えます。



会場周辺には多数の駐車場があります。

お問い合わせは大会事務局までお電話下さい。☎0956-29-0511

大会委員長 高橋章文

文庫通信 (162号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆一度は読んでみたい本(2)☆

- ◎ 「ロータリーの創設者ポール・ハリス」 ポール・ハリス 米山梅吉訳
1986 157頁 [申込先：京都西南RC FAX (075) 361-3636]
- ◎ 「ロータリーへの私の道 抄録」 ポール・ハリス 1984 102頁
[申込先：サービス・センター TEL (03) 3903-3194]
- ◎ 「過ぎし時に敬意を表して：ポール・ハリス語録」 R.I. 1996 147頁
[申込先：サービス・センター TEL (03) 3903-3194]
- ◎ 「ロータリー通解」 ガイ・ガンディカー 小堀憲助訳 田無RC 1971 69頁
[申込先：神奈川千種会 FAX (044) 711-8228]
- ◎ 「我が自叙伝」 ハーバード・J・テラー 菅野多利雄訳 1992 219頁
[申込先：緑ヶ丘病院 FAX (022) 366-6243]
- ◎ 「奉仕の冒険」 R. I. 1981 130頁 [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「平和への七つの道」 R. I. 1977 124頁 [申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「われらのつどい ロータリー物語(一)」 直木太一郎 神戸RC 1965 99頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「世界と共に ロータリー物語(二)」 直木太一郎 神戸RC 1964 129頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリー定礎の三人」 塚本義隆 大阪RC 1979 42頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

第22回ロータリー青少年指導者養成セミナー(RYLA)

とき：2001年3月3日(土)・4日(日)

ところ：式見ハイツ



あぐりの丘で
ソーセージ作りとアイ
スクリーム作りを体験。



RYLA初のパソコンを
使った研修会と発表会

編集後記

表紙写真

「海上自衛隊 練習艦隊歓迎式」

この春、海上自衛隊江田島幹部学校を卒業予定の学生147人(うち女性3人)が1月31日護衛艦たちかぜ等に分乗し佐世保港に寄港した。訓練生は国内訓練終了後4月より約5カ月間厳しい訓練を重ねながら諸外国を訪問し、日本国防衛のリーダーとしての見聞を広める。

各分区で行われたIMは先月ですべて終了し、今月は2000-01年度の最大のイベントである地区大会が行われます。

また、3年前から計画されてきた「GSEプログラム」によるドイツからの研修生の受入れも始まります。反面、4月1日にはPETSが行われ、2001-02年度の動きも活発化してまいります。月信担当としましては、それらの活動記録をきちんと残していきたいと考えております。
(編集部)



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ㊟0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2001.5 vol. **11**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起しー
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



2000年-2001年度 国際ロータリー第2740地区 地区大会 (アルカスSASEBO)

● CONTENTS ●

■ガバナーメッセージ.....	2	■3月の会員数・出席報告.....	14
■インカミング ガバナーレポート.....	3	■新入会員紹介.....	15
■PETS報告.....	4	■寄付者紹介・訃報.....	16
■地区大会報告.....	5	■地区だより・クラブだより.....	17
■コラム.....	11	■ロータリー文庫ご案内.....	19
■ハイライト米山.....	12		



「ロータリーって、一体なんですか？」

国際ロータリー第2740地区
インカミング・ガバナー

福井 順

皆さんは、今までに「ロータリーって、一体なんですか？」と質問をされたことはありませんか？ どう答えていらっしゃるのでしょうか？

夫々にお答えになる言葉がいろいろあると思います。

私はこう答えることにしています。

「ロータリーとは、人間を大切にする団体です」「お金や品物と人間とはどちらが大事でしょうか。ロータリーは、お金や品物を社会に寄付する慈善団体ではありません。それよりも大切な人間を育てて社会に寄付いたします。その方が社会のために良いと考えている団体です」と。

さあ、これからが問題です。私の体験からしますと、殆どの聞き手が興味をもって再質問してまいります。考えが違っていたからです。

殆どの方が、「ロータリーとはリッチなエリートさん達が、昼食会をして金品を集め、社会に寄付する慈善団体だ」と理解しているからです。これから先は、皆さん方の独壇場です。ロータリアンとして、実力が試される時です。

理解しやすい言葉で「ロータリーとは何か」「ロータリーの存在価値」について具体的な体験例・実例をあげて話をして戴きたいと思えます。

皆さん方はロータリーに入会して何が一番良かったと思われませんか。私が「ロータリーに入会させて戴いて本当に良かった。幸せだった。」と思う理由は簡単です。「ロータリーのお陰で皆さんと知り合いになれた」からです。いろいろと人生勉強をさせていただきました。

「皆さんと会うことができ良かった」。これがロータリーの「第一の功德」でしょうね。「人生にとって素晴らしいお友達ができて本当に良かった」ということです。

世の中で「多くの友人・知己を得る」ということ、これほど幸せなことはありません。ロー

タリーの例会は、この素晴らしい得がたい友人達との切磋琢磨の場です。ロータリーの綱領の第1は「奉仕の機会として、知り合いを拡めること」です。たった一行でロータリーの原点を捉えた奥の深い見事な言葉だと思えます。

「入りて学べ、出でて奉仕せよ」。ロータリーの集いの場は、クラブ例会をはじめとして全て自己研鑽の「学びの場」だと思えます。

こんな言葉があります。「ロータリークラブというのは、大きな桶の中にお芋をたくさん入れ、水を加えて十字に組んだ木の丸太棒でゴシゴシかきまぜると、お芋どうしがブツかり、お互いの泥をかき落とし、アクを取り、皮が剥けて綺麗な芋になるでしょう。アレですよ。ロータリーのいいところは…」(今治ロータリークラブ・PG・森光繁)

「ロータリーって、一体なんですか?」。素朴な質問に答えるには、難しい言葉よりもこうした理解しやすい例え話の方が良いように思えます。皆さんも如何でしょうか。一緒に考えてみましょう。

ロータリー用語辞典

RIの財政状況は黒字

1999-2000年度の国際ロータリーの収入は米貨6,130万ドル、支出は5,860万ドルで、11年連続の黒字となりました。

収入は前年度に比べ60万ドル減少しましたが、これは主に大会収入が予想を下回ったことが原因です。支出は10万ドルの微増となりました。

RIの純資産は270万ドル増え、そこから150万ドルを、カルロ・ラビッツァ1999-2000年度会長とロザンナ夫人の名による人道的プロジェクトを支援するためにロータリー財団に移動しました。

一年のハイライトについての図表入りの報告と財務諸表を含む1999-2000年度のRI年次財務報告は全クラブに送付されました。またRIのウェブサイト(www.rotary.org)でもご覧頂けます。

「ロータリーワールド」より

2000-2001年 会長エレクト研修会開催さる

国際ロータリー第2740地区
次期地区幹事

小宮 康彦

次年度、地区公式行事の幕開けとなる会長エレクト研修セミナー(PETS)が、去る4月1日(日)、武井ガバナー主催で開催され、成功裡に終了いたしました。

PETSは、クラブ会長エレクトに、来るべき年度のRIのテーマとそれを受けての地区方針を周知徹底することに加え、クラブ会長にとって、必要な管理技術、知識および意欲の向上を図ることを目的に実施されるものです。国際ロータリーは、この外、このPETSを重視し、本会議とグループ討議を中心に、1日半の日程で行うよう推奨してきました。

当地区では、討議形式こそ採用いたしませんでしたが、従来の午後からの日程を午前からに変更実施し、RIの要請に応えることにいたしました。研修会の中味は、国際協議会から帰朝後間もない3月11日(日)、次期ガバナー補佐、地区委員長を主たる構成メンバーに次期主要地区役員合同会議を持ち、RIテーマの伝達と地区方針、目標の討議を十分に行った結果、統一のとれた立派な内容となりました。

研修会は、「昨年までは“今日は”の挨拶から始まったが、今年は“お早ようございます”と申しあげます…」と言う武井ガバナーの開会挨拶から、次のスケジュールで進行しました。

- 10:30～10:45 開会セレモニー
- 10:45～11:00 ガバナー挨拶
- 11:00～12:00 RIテーマと地区方針
- 13:00～13:30 クラブ会長に期待するもの
- 13:30～14:20 会員増強と退会防止
- 14:40～16:00 効果的な奉仕プロジェクト
- 16:00～16:40 ロータリー財団プログラム
- 16:40～17:10 米山記念奨学会の現況

MANKIND IS OUR BUSINESS「人類が私たちの仕事」この次期RI会長リチャード・D・キング氏のテーマを、福井インカミング・ガバナーは、MANKIND BUSINESS 夫々の語彙解説から説き起し、ロータリーの歴史と思想、これまでに培って来られたロータリー観を要所に散り嵌めながら、わかり易く解説、高い地区の計数目標はRIの指示要請によるものでなく、ロータリアン、ロータリ

ークラブが自ら負うべき責務であると強調されました。

更に、「会長に期待するもの」と題しては、ロータリアン、ロータリークラブ、RIとの関係を説き、クラブこそがロータリーの原点であり、その会長こそ、21世紀のロータリーを担う旗手である。会員増強も、ロータリーで磨かれた人材を地域社会に供給すると考えれば、納得が得られる筈であると説かれました。

続いて、PETSの実行委員長、次期クラブ奉仕委員長、拡大・会員増強委員長と1人3役の重責を引き受けておられる小濱委員長が、豊富なデータを駆使され、会員推移の現況とRIの要請である1クラブ年間5名増、地区年間200名の純増目標を熱っぽく訴えられました。

その後続く、「効果的な奉仕プロジェクト」では、持ち時間の少ない中で、各統括委員長が、次期の目標、重点施策を、「ロータリー財団プログラム」「米山記念奨学会の現況」では、地区の計数目標達成への積極的取り組みと、財団、奨学会が行っている事業が如何に素晴らしい事業であるかを事例をもって紹介され、会場に大きな感動を与えられました。

研修会が延々7時間に及ぶハードなスケジュールであっただけに、その後の懇親会は、短い時間でしたが、いつになく盛り上がったように見受けられました。

5月12日(土)に開催予定の地区協議会では、PETSで取り上げた議題を布衍し、更に充実したものにしよう関係者をお願いしております。皆様のご協力をお願いいたします。





地区大会を了えて—感謝・感謝・感謝

国際ロータリー第2740地区
地区大会委員長

高橋 章 文

地区大会の準備に入ったのは1年半前ですが、まだまだと昨年末までのんびりと作業を進めておりました。年明けと共にもう後3月と少し慌てて本格的な動きとなり、大会1週間前にやっと全員エンジンが全開し、熱気溢れる雰囲気の中で大会に突入いたしました。ただ、プログラムの骨格は比較的早い段階でガバナーのご指示を頂きながら少しずつ固めて参りましたので、事務局にもどこか安心感があつたのも事実です。

大会前日のレクリエーションとして、歴史探訪「平戸街道を歩く」を企画し、大会第1日の本会議に新世代の時間「21世紀—新世代のさらなる挑戦」を取り上げ、第2日の記念講演を「日本人の心」と題して五木寛之さんをお願いいたしました。この3つのプログラムは何れも一般市民に参加を呼びかけ、地域への奉仕活動の一つとしました。地区大会を通じてロータリーの広報活動の一端とする狙いもありました。幸いに何れも私どもの予想以上の反響で、「平戸街道を歩く」は北松4クラブのご協力、「新世代の時間」は地区関係委員のご努力、そして講演会は整理券が数日で姿を消す盛況ぶりです。大成功ではなかったかと自負いたしております。

又、第1日のロータリーセミナーも講師 田中毅バスターガバナーが「21世紀のロータリー」とロータリーの原点を説き、新しい時代へと熱く語られ、私たちに深い感銘を与えられました。

大会に臨む基本的な姿勢として質素とスマートを第一に考えました。大会に絶対必要なもの以外はすべて否定して参りました。セレモニーにもビデオなどを多用して失礼にならぬよう注意しながら簡素化に努めたのも苦勞の一つでありました。事務面でもパソコンを最大限に駆使し、メールを利用し、効率化を図りましたが、これ又予期以上の成功であったかと喜んでおります。会場のアルカスSASEBOはこの3月オープンした文化創造活動の拠点であります。この

立派な器に2000名に上る参加者を迎え、会館の目的にも沿った大会となりましたことも私ども誇りに思っております。

何はともあれ、大会がすべてスムーズに開催できましたのはR I会長代理 林士珍ご夫妻の温かくしかも気品溢れるお人柄に俟つこと大であると思います。日本語にご堪能のお二人が永年の友人の如く親しみ深いご指導と感銘深いアドバイスで、参加者全員に改めてロータリーの感謝を与えて頂きましたことに深い感謝の念を表します。

多数のロータリアンのご参加を頂いた歓迎晩餐会、記念懇親会、何れもなごやかに楽しく友情の輪をひろげる宴となったことと確信し、嬉しく思っております。

私どもが念願したちょっとおしゃれな大会へと盛り上げて頂き、成功へご協力賜りましたロータリアンの皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

※※※
平戸街道9歩く
「歴史探訪 平戸街道を歩く」が十三日開かれ、県内外の約百六十人が、参加交代や長崎港警備で往來した平戸松浦藩主らの足跡をたどった。県北の十二のロータリークラブが、佐世保市での国際ロータリー地区大会開催を記念して初企画。北松田平町日ノ浦、東彼東彼作町の全長約五十八キロのうち、江迎町長坂免の本陣屋敷跡までの約九キロを歩いた。

平戸街道ネットワークの会、鴨川卓会長らの案内で、街道沿いに残る石垣や石碑から当時を思いをはせた。伊能忠敬が木犀を観測した場所や吉田松陰が座った石もあり、参加者は気持ち良さそうに汗をぬぐって解説に聞き入っていた。伊万里市から参加した男性会士は「街道が現代の生活にどう息づいているかも興味を引いた」と話した。(江迎)

大会前日 4月13日(金)

歴史探訪
平戸街道を歩く



平戸大橋をバックに記念写真 参加者140人



最高齢者(82歳)参加の
中村豊さん(佐世保RC)



記念懇親
ゴルフ大会



ご婦人方も多数参加



石盛岳でナイスショット!!

大会第1日目 4月14日(土)



本会議1日目

武井洋一ガバナーの点鐘で幕開け



2680地区 田中毅バスターガバナーによるロータリーセミナー



「新世代の時間」で発言される各委員長



体験発表の出席者たち



会長・幹事会ではガバナー補佐による事業の報告



進行役は曾我勝宣SAA



カゲ・アナは元ローターアクト会員の大人形泰子、祥子姉妹。

地区大会報告



レディース
エクスカーション

観光船「海王」の前でパチリ!! ▶



RI会長代理
ご夫妻
歓迎晩餐会



林士珍 RI会長代理の挨拶と武井洋一ガバナーの歓迎スピーチ



佐世保市民管弦楽団の演奏



大会第2日目 4月15日(日)

本会議2日目



紹介を受けられる林士珍RI会長代理と林雪琴夫人



来賓の金子長崎県知事と光武佐世保市長



ガバナー補佐によるクラブ紹介



地区ガバナー特別賞を受ける福江RCと福江中央RC▶



ドイツから参加したGSEのメンバー



36人の海上自衛隊隊員によるお昼のコンサート



次回は長崎市で開催!!



入場の林士珍RI会長代理



宮島パストガバナーの「カンパ〜イ」で始まる



会場を埋めつくしたロータリアン



トライボイスのジャズコーラスで華を添える



記念講演会



五木寛之氏



記念講演につめかけた市民の列

『21世紀の最初の年は、 国連の国際ボランティア年です』

唐津ロータリークラブ 本城好春



愈々21世紀に入り、20世紀は何だったんだろうと考えると、戦争に明け暮れた日々だったと思えます。70歳以上の方々は、戦争中の青春時代しか思い出にありません。21世紀に期待するのは何でしょうか。「平和」です。今、世界大戦はありませんが、世界経済の大恐慌時代にあり、戦後インフレ、高度成長しか経験のない若い人達にとって、デフレの恐怖は、今迄に経験のない事柄ばかりです。日本国家を見ても未曾有の赤字国債の負債で、かつて、貿易黒字でバブルの時代から較べると、まさに天国と地獄の違いがあります。国は必死に行財政改革を断行して、国立大学なども独立行政法人化になろうとして居ります。ちなみに先輩アメリカのハーバード大学は、NPO（民間非営利組織）の第1号だそうです。国連は、21世紀の初年度にあたり、今年を「国際ボランティア年」に定めて居ります。行財政改革が進めば、国民に対するサービスが低下し、市民活動によるボランティア活動に期待する所が大であります。国は関西大震災の経験から、平成10年12月1日特定非営利活動（NPO）法が成立し、国からの援助が届かない処を、民間団体が公益法人化して、ボランティア運動を育成する方向になって居ります。国連の「国際ボランティア年」を先取りした形になって居ります。

私達の国際ロータリーの機関誌「ロータリーの友」3月号にも、昨年ノーベル平和賞を受賞した「国境なき医師団」の人的医療奉仕活動の記事が掲載されましたが、これは「国際赤十字」と別の全くのボランティア活動であります。医師の医療自体が、本来ボランティアであると思います。しかし、現在の医療保険は、高齢化と共に財政赤字を更に圧迫し、到頭昨年4月介護保険法が施行されました。医師、医療機関だけでなく、広く国民全体で考える時が来ました。今迄社会公共サービスは全て行政に任せて居りましたが、ここまで国家経済が窮迫して来ますと、行政の手の及ばない所は、民間活力に頼らざるを得なくなった訳です。そこで、国民全体で、自分達で出来る事は、自分達で助け合うと云う組織活動が活発になって来ました。特定非営利活動（NPO）の主なもの第一に保健、医療又は福祉の増進活動を挙げられています。私は耳鼻咽喉科開業医ですが、現職の武井洋一ガバナーも耳鼻咽喉科医師で開業しておられます。

全国の耳鼻咽喉科開業医の方々は地域に密着し、日夜診療に努められて居られますが、所詮個人の力と云うのは限られて居ります。三十数年前から、国民の健康と福祉の増進を目的に、全国耳鼻科開業医が「任意団体日本耳鼻咽喉科医会連合会」を結成し、地道な運動を維持して来ました。しかし対外的に運動を展開するには、公益法人化しないと、社会的に認められないと云う事が判り、今年3月21日に「特定非営利活動（NPO）法人日本耳鼻咽喉科医会」と名称を変更申請致しました。今からは、堂々と耳鼻咽喉科医療の啓蒙と障害者の援助、福祉の増進に寄与し、「国際ボランティア年」に相応しい活動をして行きたいと思つて居ります。皆様方の温かい御支援をお願い致します。

ハイライトよねやま⑪

財団法人ロータリー米山記念奨学会

2001年4月9日発行

1. 2001学年度米山奨学生 1,000人決定

2001学年度米山奨学生1,000人が決定しました。近年の特徴は、課程別割合において博士課程に占める奨学生の割合が高くなった点です。その推移は、1989(平成1)年度以降の課程別分布(右のグラフ参照)が示すとおりです。これは、米山奨学事業の目的である「優秀性」を求める要素の一つの表れと考えられます。今後は、この優秀性の他に「コミュニケーション能力・異文化理解・地域ボランティア活動への参加」などを含め、米山奨学生としてふさわしく、また、ロータリアンが期待する奨学生をいかに見いだすかが課題となります。



2001学年度米山奨学生1,000人の内訳

種類	対象者	選考	奨学生数
米山奨学金	YU 学部課程	各地区選考委員会	128
	YM 修士課程		325
	YD 博士課程		472
特別米山奨学金	SY-1 農業研修	学務委員会	15
	SY-A 上級研究者		10
	SY-S 博士号取得の元米山奨学生		10
	CY YD最終学年		40
合計			1,000

*各選考結果は常務理事会にて承認されます。 2001年3月末日現在

なお、国籍別割合は中国430人(全体の43.0%)、韓国254人(25.4%)、台湾96人(9.6%)、その他の国籍220人(22.0%)となりました。地区によっては有資格者の国籍分布に偏りがあり、申込み時点ですでに1カ国が半数を超える地区もあります。こうした実情からも、米山奨学会としては、国籍割合は全体として1カ国が半数を超えないことを最終的な目安としています。

文部科学省発表からも、2000年5月現在の在日留学生の国籍割合は、中国が全体の50.5%を占め32,297人となりました。(韓国12,851人、台湾4,189人など)このような状況からも、採用者の国籍に関しては、優秀性への観点と国籍バランスの問題が今後の課題となります。(課程・国籍内訳の最終報告は、8月発行の事業報告書をご参照ください)

(西辻・栗原)

2. 第一期SY-A奨学生(海外学友会選考)の来日と懇談会開催

◆新しい選考システム

ポスト2000年の留学生政策(1999年3月文部科学省発表)でうたわれている中に「世界に開かれた留学制度の構築―渡日前入学の普及」があります。この渡日前入学普及のために現行の「日本語能力試験」と「私費外国人留学生統一試験」を一本化し、あらたな試験として「日本留学試験」が2002年度から実施されます。

このような留学生受け入れ事情の変化の中で、米山奨学会は広く優秀な留学生を発掘する採用システムの導入として日本以外の国で募集し選考する制度「SY-A奨学金」を2000年度から試行しました。現行は、募集対象を韓国・台湾とし、両学友会(元米山奨学生の交流・友好を深める組織)選考委員会にその募集と選考を委託しています。2000年度は第一期生として両学友会から3名ずつ、

計6名の研究者を招へいしました。韓国学友会選考による3名の研究者は昨年7月に入国し、台湾学友会選考による3名の研究者が昨年12月および1月に入国しました。【ハイライトよねやま③（2000年8月1日発行）にて韓国学友会選考による3名の研究者を紹介済み】

◆SY-A奨学金の特長

前述のとおり、特長は日本以外の国で募集し選考するという新しい選考システム「渡日前採用」にあります。奨学期間は7月～翌年6月までの間の6ヵ月から12ヵ月間とし、奨学期間中は世話クラブの例会に毎月1回出席します。応募資格は、博士号の学位をもつ上級研究者で、日本側受入れ大学および指導教員が渡日前受入許可を発行することを合格の条件とします。近年、日本でも英語を公用語とする大学・研究所が増えてきました。そのためSY-A奨学生は日本語能力を合格の条件にしていま

せん。ただし、日本で生活する以上は日本文化を学ぶという姿勢をもつこと、特に例会参加においては日本語でのコミュニケーションをはかり、ロータリアンの方々との交流に努めることが望まれます。

◆SY-A奨学生(台湾)との懇談会開催…「重要な日本語でのコミュニケーション」

去る3月24日(土)にSY-A奨学生(台湾)を対象とした懇談会がホテルニューオータニにて開催されました。*1 出席者は以下のSY-A奨学生とそのカウンセラーおよび2580地区米山奨学委員長・鈴木喬氏(東京江北RC)です。

- ・ 鄭陸霖さん(東京東江戸川RC/2000年12月来日/中央研究院社会学研究所(台北市) 研究員/東京外国語大学/日本の経済社会学)
- ・ 鍾起恵さん(東京西北RC/2001年1月来日/世新大学(台北市) 副教授/東京大学/日本の放送文化と台湾)
- ・ 呉榮杰さん(東京江戸川RC/2001年1月来日/台湾大学(台北市) 教授/早稲田大学/日本の農業金融に関する研究)
- ・ 藤原龍光氏(東京東江戸川RC・カウンセラー)
- ・ 鈴木辰男氏(東京西北RC・カウンセラー)
- ・ 後関和之氏(東京江戸川RC・カウンセラー)

また、当日は台湾学友会「社扶輪米山会*2」の理事長許邦福氏(フォーチュンエレクトリック總經理)および常務理事阮允恭氏(瑞鋼貿易總經理)が来日されていたため同席される運びとなり、「SY-A奨学生を送り出す側」と「受け入れる側」、そして「奨学生本人」を迎えての懇談会となりました。

懇談会は宮崎幸雄事務局長の司会進行により、①台湾での募集・選考システム ②SY-A奨学生の受入れ期間と日本語能力 ③世話クラブ選定の際の留意 ④世話クラブ・カウンセラーによる受入状況 ⑤今後の留意点・改善点等に関して現況報告とともに活発な意見交換が行われました。ここに懇談会での具体的な意見を紹介します。

1. SY-A奨学生の声

①「かつてアメリカに6年間留学したことがあったが、その時よりもこの7カ月の日本留学の方が影響力が大きいと思う。これは、カウンセラーやご家族のおかげである。まるで、家族の一員として生活しているような貴重な体験をしている。」

②「世話クラブ・カウンセラー制度は素晴らしいシステムだ。研究では英語を使っているが、ロータリー・クラブ例会では日本語でコミュニケーションをとるよう努力はするが、なかなかうまくいかない」

2. カウンセラーの声

①「ロータリー・クラブや家族の中に英語を話せる人がいるからコミュニケーションはできるとは言え、やはり日本語での交流が重要だ。」

②「クラブでお世話をするのが6カ月では短すぎる…なじんだころに帰国という感じだ。せめて1年間の奨学期間は必要だ。」

③「SY-A奨学生は博士の学位をもつ上級研究者であり、日本語を得意とせず、奨学期間が短いということから、クラブ会員との交流をもつのが難しいと感じる」

3. 「世話クラブの依頼をする際、英語でのコミュニケーションが可能なカウンセラーを推薦してもらうようにするが、基本は日本語での交流であることを大切にしたい」(地区米山奨学委員長)

4. 「渡日前に日本語教育をしているが研究者であるSY-A奨学生が台湾で事前に日本語学習の時間を作るのは難しい。また、日本で生活しながら学ぶ日本語が一番役に立つ。この点を考えながら、さらに台湾での事前日本語学習に力を入れたい。」(台湾学友会選考委員)

このように、奨学生においては日本でのコミュニケーションに努めようとする気持ちと現実のギャップが感じられ、カウンセラーからは実際に感じている制度への疑問や問題などが具体的に語られるという充実した内容となりました。

SY-A奨学金は、2002年度までの3年間で試行期間ですが、これらの意見やアドバイスを参考に改善を重ね、「日本以外の国で募集・選考をする渡日前採用」という新しい選考システムをさらに充実した制度にしていきたいと考えます。

(栗原)

注) *1 国際ロータリー第2580地区地区大会が2001年3月24日にホテル・ニューオータニで開催された。SY-A奨学生受入れ地区は2580地区であるため、同日・同会場にて懇談会を開催する運びとなった。

*2 台湾において、台湾学友会は社扶輪米山会として、1997年に社団法人の認可を取得している。

(財)ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館ビル8階
TEL:03-3434-8681 FAX:03-3578-8281

3月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当月出席率	例会数
		前月末会員数		当 月 異 動				当月末会員数			
				入 会		退 会					
		内女性		内女性		内女性		内女性			
第 一 分 区	唐 津	57	0	0	0	1	0	56	0	91.03%	3
	伊 万 里	51	0	1	0	1	0	51	0	99.00%	4
	唐 津 東	62	0	0	0	1	0	61	0	100.00%	5
	唐 津 西	50	0	0	0	2	0	48	0	91.07%	4
	伊 万 里 西	54	0	0	0	0	0	54	0	94.67%	5
	唐 津 中 央	55	4	0	0	3	0	52	4	89.76%	5
	小 計	329	4	1	0	8	0	322	4		
第 二 分 区	佐 賀	87	0	1	0	2	0	86	0	91.66%	5
	佐 賀 西	58	0	0	0	1	0	57	0	96.15%	3
	小 城	39	0	0	0	0	0	39	0	97.43%	4
	佐 賀 北	56	0	0	0	1	0	55	0	89.22%	4
	牛 津	34	0	0	0	0	0	34	0	77.65%	5
	多 久	41	4	0	0	1	0	40	4	88.00%	5
	佐 賀 南	41	0	0	0	1	0	40	0	86.33%	3
	神 埼	36	1	0	0	0	0	36	1	85.70%	3
	佐 賀 大 和	32	6	0	0	1	0	31	6	76.59%	3
	佐 賀 空 港	27	2	0	0	0	0	27	2	52.00%	4
	小 計	451	13	1	0	7	0	445	13		
第 三 分 区	有 田	45	1	0	0	2	0	43	1	81.53%	3
	武 雄	61	0	2	0	0	0	63	0	88.09%	4
	鹿 島	53	1	0	0	0	0	53	1	86.79%	3
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	88.15%	4
	大 町	44	0	0	0	2	0	42	0	78.40%	5
	白 石	30	0	0	0	0	0	30	0	76.67%	4
	太 良	18	1	0	0	0	0	18	1	75.00%	5
		小 計	289	4	2	0	4	0	287	4	
第 四 分 区	佐 世 保	95	0	0	0	2	0	93	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	90	0	0	0	1	0	89	0	100.00%	4
	平 戸	47	0	0	0	0	0	47	0	88.09%	5
	佐 世 保 東	49	0	0	0	0	0	49	0	91.84%	5
	北 松 浦	37	0	1	0	0	0	38	0	89.81%	3
	佐 世 保 西	57	1	0	0	1	0	56	1	82.00%	3
	松 浦	52	0	1	0	1	0	52	0	92.18%	5
	生 月	24	1	0	0	0	0	24	1	78.12%	4
	佐 世 保 北	65	0	0	0	0	0	65	0	97.66%	4
	佐 世 保 中 央	60	0	0	0	1	0	59	0	99.67%	5
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	67.86%	4	
	ハウス・イン・ホース佐世保	33	3	1	0	1	0	33	3	75.51%	3
	小 計	630	5	3	0	7	0	626	5		
第 五 分 区	大 村	58	2	0	0	2	0	56	2	95.98%	4
	諫 早	71	0	0	0	0	0	71	0	91.09%	5
	島 原	49	1	0	0	0	0	49	1	90.07%	3
	雲 仙	38	0	0	0	1	0	37	0	86.32%	5
	諫 早 北	65	0	0	0	2	0	63	0	88.91%	5
	大 村 北	40	0	0	0	1	0	39	0	100.00%	4
	諫 早 西	52	0	0	0	0	0	52	0	86.00%	4
	島 原 南	27	0	0	0	0	0	27	0	80.00%	4
	諫 早 多 良 見	42	0	1	0	0	0	43	0	76.73%	3
	大 村 東 南	42	0	1	0	0	0	43	0	93.60%	4
	諫 早 南	40	3	1	0	1	0	40	3	72.50%	4
	小 計	524	6	3	0	7	0	520	6		
第 六 分 区	長 崎 崎	105	0	1	0	3	0	103	0	93.76%	5
	長 崎 北	86	0	0	0	1	0	85	0	87.93%	3
	福 江	56	0	0	0	1	0	55	0	95.10%	5
	長 崎 南	90	0	1	0	1	0	90	0	82.94%	4
	長 崎 東	83	0	2	0	3	0	82	0	98.78%	5
	長 崎 北 東	43	1	2	0	0	0	45	1	89.70%	3
	福 江 中 央	49	0	0	0	1	0	48	0	89.11%	3
	東 長 崎	46	0	0	0	0	0	46	0	83.33%	3
	長 崎 西	82	0	0	0	0	0	82	0	84.00%	3
	長 崎 中 央	69	0	0	0	0	0	69	0	96.62%	3
	長 崎 琴 海	23	2	1	0	1	0	23	2	75.65%	5
	長 崎 出 島	65	14	0	0	0	0	65	14	83.20%	5
	小 計	797	17	7	0	11	0	793	17		
	総 合 計	3020	49	17	0	44	0	2993	49	87.33%	

新入会員紹介

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
伊万里	金子俊男	S35.8.8	石油スタンド		H13.3.21
佐賀	高山雅夫	S30.6.26	旅行業	旅行、スポーツ観戦	H13.3.15
武雄	木村鋼一郎	S23.11.4	電話事業	ジョギング、ゴルフ	H13.3.5
々	田中俊彦	S30.7.7	消化器科	ゴルフ	H13.3.5
北松浦	石原純	S28.9.12	商業銀行	パソコン、読書	H13.3.6
松浦	近藤正	S23.9.26	商業銀行	釣り、ゴルフ	H13.3.16
ハウステンボス佐世保	佐野哲夫	S22.5.18	菓子配布		H13.3.6
諫早多良見	松田卓	S28.3.14	総合設備保守管理	バンド(ドラム)	H13.3.6
大村東	小村慎吾	S31.12.17	ホテル		H13.3.26
長崎	安達健蔵	S36.10.15	空調設備工事	写真	H13.3.22
諫早南	吉田貞法	S26.9.15	建設業(土木)		H13.3.19
長崎南	島田正勝	S16.11.18	警備	ゴルフ	H13.3.7
長崎東	藤瀬直男	S21.3.7	広告代理	旅行、将棋、麻雀、ゴルフ	H13.3.2
々	菅奎二郎	S13.2.2	商業放送	歴史探訪、文学散歩、登山	H13.3.16
長崎北東	久保田和典	S34.6.5	損害保険	ラグビー(指導・Play)	H13.3.28
々	山口裕	S28.3.8	不動産賃借	パソコン、音楽	H13.3.28
長崎琴海	石川淳一	S31.8.10	商業銀行	テニス	H13.3.22



寄付者紹介・訃報

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者 ベネファクター



尾上 信哉君
(長崎中央)



内田 信康君
(長崎東)



朝永 良介君
(長崎東)



柿川 純正君
(長崎東)

ポールハリスフェロー



宇美 房政君
(佐賀西)



北川 雄士君
(武雄)



武富 善弘君
(白石)



太田 靖臣君
(大村東)



梶原 喜徳君
(佐世保北)

ポールハリスフェロー マルチプルポールハリスフェロー



高田 浩司君
(長崎北)



御手洗 登君
(福江中央)



塚崎 寛君
(長崎中央)



山口 守生君
(伊万里)
亡妻 山口勝枝様を偲んで



嘉喜田 昌子様
(長崎東)
亡夫 嘉喜田満己様のために

メモリアルコントリビューター

謹んでお別れいたします。



故 鵜池 四郎君
(佐賀RC)
H13.4.4 逝去 (享年100歳)

佐世保西ロータリークラブ 文化講演・音楽会のご案内

国際ロータリーは、ロータリークラブに奉仕の機会を得るために地域の関心事 (Community Concerns) に常に気を配るようにと推奨しています。

私共、佐世保西ロータリークラブは、青少年奉仕・国際奉仕・社会奉仕等の活動に積極的に参画して参りました。

しかし、ともすればこの様な活動も一部の団体・個人に限定されがちでありもっと幅広く地域に密着した奉仕活動が出来ないかと模索してまいりました。

日常の生活にのみ目を奪われ過去・未来へ目を向けようとしない私達現代人を一時現実から解き放し、異なった文化・伝統・言語・背景を築いてきたアンデスの古代文明の世界に誘い、その風土から生まれ今日まで脈々と受継がれてきた民族の歴史や音楽に触れていただき…現代人がいつのまにか失くしてしまった何かに気づき、人々が深く相互を理解し協力し合う精神を養う切っ掛けになればとの思いで『アルカスSASEBO』におきまして文化講演と音楽会を企画いたしました。

名称 新世代へのメッセージ “アンデスの風をあなたに”

◆文化講演「アンデス古代の神殿を掘る」大貫良夫氏 (東大名誉教授)

◆音楽会「Music of Andes」 SISAY (エクアドル出身民族音楽グループ)

主催 佐世保西ロータリークラブ

日時 平成13年6月9日(土) 開演 13:30

場所 アルカスSASEBO (大ホール) 入場無料

佐世保西ロータリークラブ
会長 副島 研 爾

長崎ローターアクト創立30周年

長崎ローターアクトクラブの30周年記念式典が4月8日(日)、10時から100名程度の参加者をもって長崎市のホテル清風にて行われた。

長崎ローターアクトクラブは1971年2月4日チャーターメンバー25名を以て長崎RCの提唱により設立された。

当日はローターアクト20名が、全員和服の正装を以て来客を出迎え始まったが、野崎PGご臨席のもと、後藤長崎RAC会長、有川長崎RC会長の挨拶に続いて松尾正洋地区ローターアクト委員が武井ガバナーの祝辞を代読、その後創立30周年記念事業として特別養護老人ホームへ車椅子等が贈られた後、感謝状贈呈と続き11時閉会した。

式典終了後、引き続いて長崎RC新世代委員会と長崎RAC合同による新世代会議が「21世紀—日本の希望」というテーマで行われ、高校生・ローターアクター・海外からの留学生等7名によるボランティア活動・学生生活・平和等についての意見発表の後、活発な意見交換が行われた。

式典・新世代会議の後、レセプションでは長崎ローターアクト全員による「長崎ぶらぶら節」が披露され、踊りの後の軽妙なメンバー紹介もあり、盛大なパーティーも終了した。

長崎RCローターアクト委員長 西村 慎 吾



歴代会長へ感謝状



新世代会議



レセプションで「長崎ぶらぶら節」を披露

2002～2003年度国際青少年交換学生

募集要項

1. 派遣先：アメリカ、カナダ、メキシコ、ブラジル、トルコ、オランダ、フランス、ドイツ、ノルウェー、オーストラリア、インド、アジア各地、その他（前年度実績）
2. 留学期間：オーストラリア ⇒ 2002年1月～2003年1月
ブラジル ⇒ 2002年2月～2003年2月
カナダ・アメリカ・トルコ・メキシコ・オランダ・フランス・インド
いずれも ⇒ 2002年7/8月～2003年7/8月
3. 応募資格：(1) 高校在学中の学生で、2002年1月1日現在15歳以上18歳6カ月までの学生。
(2) 積極性・明朗性等の性格を有し、国際理解を深めようとする強い意志と意欲の持ち主で、親善大使としての務めを果たし得ること。
(3) ロータリアンの子弟も応募資格があります。
(4) 派遣先については委員会の決定を受け入れられること。
4. 費用：(1) 往復の旅費（派遣先によって異なりますが平均25万円）
(2) 保険料（障害・症病・死亡・救援費用等で約10万円）
(3) 諸経費10万円（交換学生ブレザー（制服）・バッジ・名刺代・ROTEX入会金1万円ほか）
(4) 通信費

※食費・小遣い・学校関係費用等の滞在費用は、ホストロータリークラブから支給されます。
※生活全般にわたり支援するカウンセラーがつきます。
※派遣先での旅行費用は自己負担。
5. 応募方法：(1) 各クラブで必ず選考を行い、1クラブ1名の推薦を行ってください。
(2) 下記書類を揃え、ガバナー事務所へ提出して下さい。

(A) 志願書様式1及び2 (B) 保護者同意書 (C) 学校長推薦書
(D) スポンサークラブ会長推薦書
(E) 成績証明書（現在高校1年生の場合は中学3年時のものを）

※(A)～(D)の書式はガバナー事務所にありますので、ご請求下さい。

6. 書類提出先：
〒850-0861 長崎市江戸町9-5 江戸町安達ビル7階
国際ロータリー第2740地区 ガバナーエレクト事務所
TEL 095-822-1400 FAX 095-822-7438

7. 受付締切日：2001年7月10日（火）
8. 地区選考会：7月29日（日）長崎ブリックホールで開催予定

9. 本件に関するお問い合わせ先

国際ロータリー第2740地区
国際青少年交換委員長 古賀純一
TEL&FAX 0956-20-0082・0956-32-1563
e-mail:junkoga@nifty.com

文庫通信 (163号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆一度は読んでみたい本(3)☆

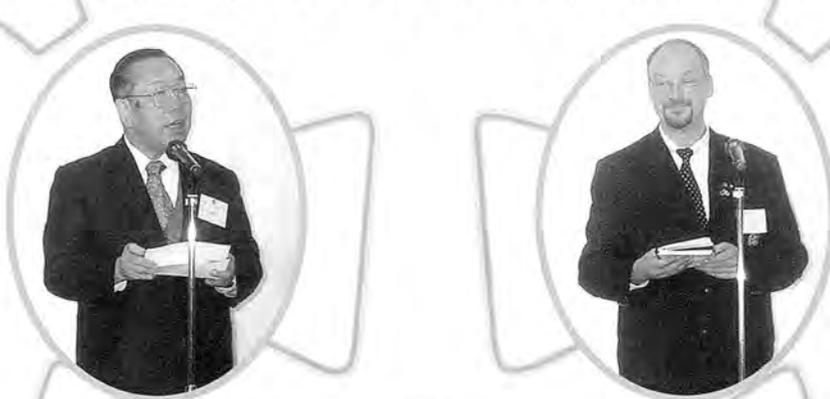
- ◎ 「ロータリークラブに就て」 坂田幹太 1927 14頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「素顔のロータリー」 三宅徳三郎 高松RC 1984 92頁
[申込先：高松RC FAX (087) 826-2300]
- ◎ 「ロータリーの本」 森 光繁 今治RC 1978 126頁
[申込先：今治RC FAX (0898) 22-3952]
- ◎ 「ロータリーでいう職業奉仕」 神守源一郎 D358 1972 57頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリーの実践」 絹川 清 関西ロータリー研究会 1972 68頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「これがロータリー ロータリー副読本」 小中義美 和歌山RC 1981 120頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「おゝロータリアン ロータリーとは」 金沢北RC編 1977 151頁
[申込先：ロータリー文庫 (コピー)]
- ◎ 「ロータリアン 福島喜三次傳(日本ロータリーの曙)」 蒲原 権編 有田RC 1986 102頁
[申込先：有田RC FAX (0955) 43-3120]
- ◎ 「ロータリー余話」 津田 進 1994 106頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎ 「ロータリー夜話・茶話《抜粋編》」 津田 進 1994 141頁
[申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

GSE 来日歓迎会

平成13年4月5日 於 長崎グランドホテル
3月31日に第1900地区(ドイツ)より6名 到着



編集後記

地区最大のイベントである「地区大会」も無事終了した。大会内容で素晴らしかったのはロータリーセミナーの講演内容だった。悩めるロータリアンにとっては大きな指針と励ましになったと思う。又、歴史探訪の平戸街道もバスターガバナーや82才のロータリアンの参加を含め予想を上回る140人が参加され、春うらかな殿様街道を楽しんで頂いたようだ。まさにロータリーは研修・奉仕・親睦の団体であり、地区大会は「進んで行動を」起した3日間だった。月信も今月号は地区大会のスナップ写真を中心に掲載しました。(編集部)

表紙写真

「地区大会」

佐世保中央ロータリークラブ(鶴田明敏会長)は、「100%ボールハリスフェロークラブ」地区第1号として、林R1会長代理より名誉ある表彰を受けました。当クラブは会員62人で、今年創立10周年を迎えました。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2001.6 vol. **12**

2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起しー
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信 クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



佐世保市亜熱帯動植物園



有田陶器市



早岐茶市



佐世保天神公園の菖蒲

● CONTENTS ●

■ガバナーメッセージ.....	2	■4月の会員数・出席報告.....	17
■次期ガバナー補佐研修会.....	4	■新入会員紹介.....	18
■地区協議会報告.....	5	■寄付者紹介.....	19
■ガバナー補佐退任挨拶.....	6	■地区だより・クラブだより.....	20
■地区委員長退任挨拶.....	9	■ロータリー文庫ご案内.....	23
■コラム.....	16		



あとひと月となりました

国際ロータリー第2740地区
ガバナー

武井 洋一

あとひと月で、ガバナーの任期が終わります。5月12日に地区協議会も済み、大きな行事は終わりました。あとは、四国の高松市で行われる第2670地区の地区大会に出席し、諮問委員会、ガバナー補佐会議、ロータリー財団奨学生選考会、GSE報告会、国際青少年交換の来日学生送別会・派遣学生壮行会で完結です。

ガバナーノミニーを命令されて以来、浅学菲才な私は、地区のロータリアンの皆様のご好意に援けられ、盛り立てられて、曲がりなりにもやっとここまで辿り着く事ができました。善意に溢れた方達ばかりでした。改めてロータリアンのすばらしさを実感しました。

一つの例を挙げますと、地区リーダーシップ・プラン(DLP)を採用し、それを実行に移した時の事です。私の個人的な事情から、地区の諮問委員会でこのDLP採用のご了解を得ました。そして非常に幸運だったのは、6人のガバナー補佐に実に優秀でロータリーをよく理解されている人材を得た事です。

ガバナー補佐がどのような仕事を行うのか、指導する立場であるガバナーの私がおもたついている時にも、さっさとご自分の見解を打ち出して仕事を進めていかれました。

初めての役職なので、他の地区に問い合わせでも確かな返答が少ないのです。ガバナー公式訪問についても諮問委員の方々の中には、「一年に一度の事だから、一クラブずつ回るべきである。合同例会は考慮すべきである。」と申される方もありました。私がガバナーでなかったら、私もこのご意見に同調したと思います。しかし私の個人的事情で、58日間も診療所を留守にする事ができません。大変申し訳なく思いま

したが、合同例会を採用させて頂き、クラブ協議会はガバナー補佐に代行して貰いました。58クラブの公式訪問は、18日で済す事ができました。

この間の度々の交渉、即ちDLPを採用した結果、公式訪問の際の合同例会、合同懇親会、クラブ協議会等について、ガバナー補佐及び各クラブの方々に一方ならぬご協力を賜りました。合同例会を行うにも、どのクラブと一緒にいくか、幾つのクラブで行うか、何曜日に行くか、会場はどこにするか、メイクアップを如何にするか、等々、大変でした。

更にガバナー補佐は、分区内のクラブを年4回訪問する事になりますが、そのやり方も前例がないので、どの様に行くのか疑問の箇所が出てきます。この様な事でも私の立場を考慮して下さい。地区内の皆様は非常に協力して下さいました。涙が出ました。心から皆様方にお礼を申し上げます。

有難うございました。





「新世代の時間」報告

国際ロータリー 第2740地区
2000～2001年度
新世代委員会委員長

増崎 幸一郎

アルカスSASEBOでの地区大会が大成功裡に終了いたしましたことに、心よりお喜び申し上げます。関係者各位の大会準備に向けたご苦労に対し深く敬意を表します。

さて、本大会初日の「新世代の時間」の開催について、武井ガバナー始め、中村佐世保ロータリークラブ会長、高橋大会実行委員長の積極的なご指導と熱心な運営のおかげで、多くの成果をおさめることができました。特に、国際ロータリー会長代理 林 士珍様及びガバナー武井 洋一様にはご臨席を賜り、その上、林RI会長代理には、心のこもった格別のご講評をいただくことができ「新世代会議」の各発表者はもとより、私ども運営に携わりました新世代関連委員長にとりましても大きな喜びであり、会場でお聞きいただいた歴代パストガバナー、地区役員、各クラブ会長、会員、新世代委員会に所属するメンバー、そして一般市民の方々にも、多分に感銘を受けていただいたものと確信いたしております。発表者、アドバイザー、並びに会場から参加していただいた方々、そして準備会議委員会の各位に心から感謝申し上げます。

— 今後は、今回の感激を忘れることなく、「新世代のためのロータリープログラム」の使命を認識し、新世代委員会として委員会活動のさらなる拡大を目指していきたいと考えています。

神宮博明 元地区ロータリー財団委員長に ロータリー財団功労表彰状

〈武井洋一ガバナーより神宮博明さんへ〉

「超私の奉仕」をモットーとする団体であり、当団体には表彰を受けるに値する方々は非常に多くおられます。そして、ロータリーには、クラブ・レベル、地区レベル及び国際レベルでの多くの表彰方法があります。

しかし、その中でも真に「特別」と云う言葉にあてはまる表彰は、ロータリー財団功労表彰状がその一つであります。

ロータリー財団表彰状は、ロータリー財団への模範的で顕著な奉仕をされた方に対して、各地区で1名のロータリアンのみに授与されます。

それ故、このたび、ロータリー財団管理委員会が、神宮博明さんにロータリー財団表彰状を贈呈したことを発表し、朋友ロータリアンを表彰できますことは、私たちの大きな喜びであります。

神宮博明さんは地区ロータリー財団委員として、また、5年に渉る地区委員長として財団寄付目標達成に貢献されました。また、ロータリー財団国際親善奨学生選考、送り出し、学友の世話等につくされ、ロータリー財団の使命を立派に果たされました。

神宮博明さん、あなたは、あなたの夢と献身により、私たちに奉仕する意欲を与えて下さいました。あなたは又、当地区に非常に大きな榮譽をもたらして下さいました。財団がこのたび、この榮譽ある賞をあなたに贈られたことに対し、心からお慶び申し上げます。



「次期ガバナー補佐研修会」開催さる

国際ロータリー第2740地区
次期地区幹事

小宮 康彦

DLP採用地区への推奨プランである「ガバナー補佐研修会」が、去る4月22日(日)、ホテルニュー長崎で開催されました。

これは、従来の分区分代理が、クラブの管理責任者を援助するための非公式なガバナー代理、換言すれば、正式権限のない、会長とガバナーの単なる連絡員に過ぎなかった存在であったのに対し、DLP下のガバナー補佐はガバナーの主要な責務である地区内クラブの管理・指導を委任された文字通りガバナー代理(補佐)として位置付けられた。そのために課せられた研修会です。したがって、研修項目は、ガバナー補佐の任務、その前提となる地区現況の分析と把握、ロータリープログラムの理解、RIテーマ、会長賞プログラムの推奨、地区目標への取り組み等々多岐に亘ることが要請されています。

研修は、福井インカミングガバナーのロータリー観から始まり、RI会長テーマの背景と解説、それを受けての地区方針と目標、それを遂行する上での課題等とつづきました。これらについては、

すでにアナハイムから帰朝後直ちに開催された、次期主要地区役員合同会議、クラブ会長エレクト研修会においても報告説明されており、更なる理解が進んだことと思います。

次いで、ガバナー補佐の皆さんが、その任を受諾されるに当たり、最も逡巡された点は、僅か1年の実績、しかも唐突に採用された制度ということであったことから、DLP制度と其中でのガバナー補佐の役割と責務について復習し、具体的事項の討議が行われました。

地区現況の分析と把握については、ガバナーエレクトがアナハイムに持参された「地区の棚卸」の資料を叩き台に当地区の強い点、弱い点を俎上に上げ討議いたしました。

延々5時間に及ぶ研修会でしたが、最後の会食の雑談の中で「ガバナー補佐が機能するか否かは、私達のこれからの活動如何にかかっているということですね」というAガバナー補佐の発言に代表され、研修成果の確認と“やる気”を感じた1日となりました。

◆国際ロータリー第2740地区 2001~02年度 地区大会事務局開設のご案内

開設日▶2001年4月1日(日)

所在地▶〒850-0861 長崎市江戸町9-5 江戸町安達ビル7F(ガバナー・エレクト事務所内)

TEL 095-820-1510(代)・095-820-1522

FAX 095-822-7438

E-mail: taikai01@aiores.ocn.ne.jp (土・日・祝日は休み)

事務局員▶西村真理

地区大会委員長 松島 福男
地区大会実行委員長 藤 善 亘
地区大会幹事 金 子 叔 司



松島 福男
地区大会委員長

「地区協議会」開催報告

国際ロータリー第2740地区
次期地区幹事

小宮 康彦

地区協議会は、次期会長・幹事およびRI理事会が指名したその他の次期クラブ指導者に、各自の責務と奉仕の機会について理解を深めさせるため、ロータリーについて指導し、ロータリー情報を提供し、地区の活動を調整することを目的として毎年開催される。(手続要覧47頁)。

当地区、今年度の地区協議会は、五月晴れの5月12日(土)、ホテルニュー長崎を会場に、総勢620名の参加をえて開催されました。

部会カカウンセラーのバストガバナー、リーダー・副リーダー、記録・SAAの会議関係者は、午前11時集合、最終の打合せを行い、万全を期していただいた。

恰好の行楽日和にかかわらず、出席者の出足は順調で、会議は、定刻12時30分、武井ガバナーの点鐘で始まり、黒崎実行委員長(長崎北東ロータリークラブ)の開会の辞、国歌・ロータリーソング斉唱・出席地区役員の紹介とすすみ、武井ガバナー挨拶、福井インカミングガバナーの新年度方針・目標の発表となる頃は、会場は和やかな雰囲気の中にも緊張感が漲り、クラブ関係者の次期にける意気込みが窺え、ホット胸を撫で下すことが出来ました。

つづいて、RIの次年度の最大課題が会員増強に尽きるということから、特別参加された天野肇 第4ゾーンコーディネーターが、会員増強に係るRIの方針を熱く話されました。

以上のスケジュールが終った後は、部会毎に7会場に分かれ、それぞれのテーマについての討議となりました。会場の都合もあって、今回は、幹事部会とクラブ奉仕、社会奉仕と新世代、国際奉仕とR財団と合同部会方式とならざるをえず、関係部会にとっては、可成り窮屈な時間配分となってしまいましたが、相互に関係の深い部門だけに、クラブレベルの活動段階になれば、それなりの成果が挙るものと密かに期待も

しております。また、この協議会では、会長エレクト研修会で発表した地区方針・目標をクラブ指導者の皆様により、具体的に呈示することを各リーダーへお願いしておりました。次期の実績として出て来る答えを待つことにいたします。

2時間の部会終了後、再度、全員が本会場へ移動、地区幹事の次期主要行事、スケジュール等の説明とお願い、武井ガバナーの所感、福井インカミングガバナーの謝辞をもって、閉会の点鐘が鳴り、本協議会は成功裡に終了となりました。

会議を開催するに当り周知な準備をいただき、更には記録誌の作成を担当いただくホストの長崎北東クラブの会員皆様、各部会を主催いただいた地区役員の方々に、感謝しつつ報告いたします。





一年を振り返って

第1分区 ガバナー補佐

福郷 宗惇
(唐津中央)

日中は、汗ばむほどの陽気となり初夏の気配を感じる今日この頃ですが…。

2000年7月より地区リーダーシッププランが採用され、ガバナー補佐を命じられて、あと1ヶ月で卒業式を迎えようとしています。然し、未熟者は卒業証書を戴けるのでしょうか？振り返ってみると過去1年、武井洋一ガバナーを始め、地区幹事、各副幹事、そして他2～6分区各ガバナー補佐に大変御迷惑をかけ続けた1年でした。最初に悩んだのは、2000年7月中に6クラブのクラブ協議会を訪問し、30分の卓話をしなくてはならないことでした。ロータリー歴の浅い私が何を話したらよいのか…。武井ガバナーや山縣地区幹事より御指導を受けてはありましたが本当に自分の物になっていないので大変気を使いました。加えて各クラブの会員の皆様には大変御世話になりました。各クラブ協議会公式訪問、IM、GSEとアッという間の一年でした。特にIMについては、我がクラブの会員が実行委員会を結成させ、成功させるために各クラブに呼びかけたのです。私は何も出来ず、実行委員長から言われました。「和尚、講師だけは貴男が見つけて、後はまかして」と…。縁あって第2650地区福知山西南クラブの正木義完氏を迎え、2月10日、皆様の協力のもと無事円成致しました。

次期ガバナー補佐は唐津クラブの石松憲市郎氏です。皆様の絶大なる御協力をお願いし、退任の挨拶とさせていただきます。



退任挨拶

第2分区 ガバナー補佐

南里 和成
(佐賀南)

早いもので、ガバナー補佐に就任して1年が経ちました。ガバナー補佐制度が採用された初めての事であり、とまどう事ばかりで、試行錯誤を繰り返すうちに任期が終わろうとしております。

武井ガバナーによる第2分区10ロータリー合同公式訪問、合同例会、ガバナーの代理で各クラブ協議会への出席、IM主催、各クラブ会長、幹事との定期的な懇談、メインイベントである地区大会への参加。

また、GSE受け入れ責任者としての対応、等々、やはり心痛多い1年でした。

それを支えてこられましたのは、武井ガバナー、山縣地区幹事、各ガバナー補佐の皆様、そして草場バスターガバナー、福田前分区代理、第2分区各クラブ会長・幹事の方々、そして出身クラブの佐賀南ロータリークラブ長沼会員・横尾会員をはじめとする多くの同志の方々に、心から感謝をいたしております。

ガバナー補佐制度が今後良い方向で定着することをお祈り致しまして、退任のご挨拶と致します。





手探り補佐

第3分区 ガバナー補佐

泉 毅
(武雄)

ガバナー補佐の委嘱を受け、早いもので任期終了時期となりました。このシステムを導入されて最初の事であり、常日頃より不面目な自分でどこ迄出来るのか心配の連続であった。任期に入る前、補佐研修会を武井ガバナー、山縣地区幹事に指導頂き少し方向が理解出来た様に思えました。

最初に事前訪問で区内7クラブの挨拶廻りからスタート、次にフランク・J. デブリンRI会長のメッセージや武井ガバナーの本年度方針等を地区の事業としてお願いした。

一番心配していたガバナー公式訪問に備えてのクラブ協議会への出席、緊張一杯であった。更に会長・幹事・会長エレクトとの懇談会、等々。

3分区はクラブ数7クラブで合同公式訪問例会は3グループに分け3回で済みました。

着任前の研修会が2回、7月から12月迄の間に4回の研修を受け、息つく間もなく2月開催予定IMが目前に迫って、大町クラブをホスト、鹿島クラブ、白石クラブをコ・ホストクラブとし牟田バスターガバナー、草場直前ガバナー諸氏のご協力を頂き、当日に於いては武井ガバナー、山縣地区幹事、アナハイムへ出発寸前の福井ガバナーエレクト、皆さんに参加を得、盛大に終了する事が出来ました。

また直後には、次年度のガバナー補佐も白石クラブより服部さんを選出して頂き肩の荷が少し下りました。

今年は会場の都合で地区大会が4月開催となっていました。その大会を盛り上げる役目もありますので、IM終了後またクラブ訪問し大会登録と出席要請のお願いをするやら…。

世間でよく聞く言葉で「後半は時の流れに身をまかせ」とは程遠い事の様でした。

いずれにしても皆さんのおかげで悔いのない補佐の任務を終了させて頂いた事に衷心よりお礼申し上げます。

充実した1年でした。



感動!! 感謝!!

第4分区 ガバナー補佐

倉田 友路
(松浦)

75日! 私が昨年1月ガバナー補佐を拝命、今年6月までの会議出席日数でございます。当初何とかしてお断りしようと苦しんだこの任務。今では感謝の気持でいっぱいです。理由は簡単、一期一会と申しますが多くのロータリアンとの感動の出会いがありました。今一つ、人間一人では何も出来ない、裏を返せば協力し合えば何でも出来る。それが正にロータリーであることを再認識致しました。

さて第4分区12クラブそれぞれ特徴をもった素晴らしいクラブばかり、その中でも今年特筆されるものとして、50周年を迎えられ式典と記念事業の重みに加え、幻の魚大鱈を食べさせていただいた佐世保クラブ、10周年にして全員がポールハリスフェローの快拳をとげられた佐世保中央クラブ、40周年を迎え財団寄付推進に力を入れられた平戸クラブ、5周年にして第2740地区初めての女性会長を誕生させたハウステンボス佐世保クラブ、地区大会でゴルフ以外にはじめて採択された「平戸街道を歩く」の原動力となった北松浦クラブ等があります。

また、抜群の力を発揮された佐世保南クラブを頂点とする佐世保市内各クラブが、ロータリー財団、米山記念奨学会、更には独自の奨学金制度の充実など、これ又素晴らしい成果をあげられました。尚、最後の各クラブ訪問中、佐世保北クラブが全会員64名がポールハリス又は準ポールハリスフェローになられた報告を受け、この方法があったと関心しました。

出席率も2つのクラブが100%を続けていることは脅威というほかありません。ただ一つ残念なことは第4分区で12人の会員増強が出来るかどうかの瀬戸際にあることで、最後のお願い訪問行脚中でございます。最後に失礼乍ら松浦クラブがユニークなIMに挑戦し見事成功させ、又DLP委員会を設置し予算まで組んで私をサポートしてくれたことを心から感謝し御報告いたします。



幸運に感謝

第5分区 ガバナー補佐

高城 昭紀
(島原)

- この地区では初めてのガバナー補佐（5分区）をつとめました。幸運にも楽しい経験でした。
- ガバナーが武井洋一先生、地区幹事が山縣義道さんであったことはとても幸運でした。
 - このお二人が主催されるガバナー補佐会議をハウステンボスのJR全日空ホテルで開催されましたが、それに出席するのが楽しみでした。
 - 多くのロータリアンと知り合い、幸運でした。
 - 分区内のクラブ訪問は、楽しい経験でした。
 - 特に諫早地区の5クラブの会長さん、幹事さんには大変お世話になり、その分大変親しくなり、幸運でした。
 - 後任を瀬頭昭治さん（諫早北）が引き受けて下さり、大変幸運でした。

武井先生、山縣さん、そして各クラブの会長さん、幹事さんとのお付き合いは今後とも未永く続くと思います。1年間ありがとうございました。



退任にあたって

第6分区 ガバナー補佐

松山 要
(長崎北)

想えば長い長い任期だった様に思われます。分区代理としてクラブより選出頂いた者が、その能力とは別にガバナー補佐に任じられ、ガバナーの任務の一端を代行することになるうとは…。

就任6ヶ月前よりガバナー補佐の任務について武井ガバナー・ノミニーや山縣次期幹事の指導を受けながらも、自分自身がガバナー補佐の任務を自覚しないままその任期に入ってしまった。

従って対応して頂く各クラブの皆さんにも相当の戸惑いもあられた事だと思います。

しかしながら、多くのクラブがガバナー補佐と言う制度に御理解を頂き格別の御高配を頂き面はゆい思いを致しました。特にクラブ協議会では各クラブの御熱心な計画に対して只々感心するのみで、今まで自分が所属していたクラブとの落差を時として感じ、教わる事のみ多くご期待に添えなかった事を深く恥じていますが、各クラブの会長さん、幹事さんそしてクラブの皆さんのロータリーに対する熱意が数々の成果を生み第6分区はガバナーから託された多くの課題を成しとげる事が出来ました。特にIMにおいて討議頂いた奉仕の勉強については、ガバナーから高い評価を頂きました。これもひとえに第6分区の皆さんの御指導と御協力の賜であり、改めて心より厚く御礼申し上げます。

振り返ってこの一年間、ガバナーの御指導のもと、各クラブの会長さん、幹事さん更には分区の皆さんの御指導御協力により、曲がりなりにもその任務の一端を務めさせて頂きました。これからは一会員となってこの経験を生かさせて頂くつもりです。

本当に一年間有り難う御座居ました。



クラブ奉仕部門



クラブ奉仕委員会 兼 拡大・会員増強委員会
委員長 太田 義史
(HTB佐世保)

クラブ奉仕

一年を振り返り、責務をいささかでも果たす事が出来たかどうか！あれもこれもと思うばかりで事が運ばず申し訳なく思っています。武井ガバナーの重点目標【会員増強・退会防止】【広報・情報】の使命を受け、委員会活動を行い予定どおり終了致しました。

8月に瀬頭委員長をリーダーに情報・広報地区セミナーの開催。9月には会員増強地区セミナーを行い、夫々が実りある物が御座いました。

アンケート及びセミナー出席等、各クラブ会員のご協力を仰ぎ諸々の行事に対し、地区役員皆様の奉仕に深謝申し上げます、私の感謝と反省の言葉と致します。有難う御座いました。

拡大・会員増強

年度始めに【退会防止こそ増強への早道】のテーマを掲げ1年間実行しましたが、果たして事が運んだかどうか自身振り返り疑念が湧いて居ります。

9月に各クラブより会長・増強委員長のご出席のもとセミナーを開催しました。内容につきましては、ガバナー月信Vol.4に記載致しております。再読して頂ければ幸いです。

10月に京都にて、RI会員増強・退会防止懇談会が千宗室RI元理事主管のもと開催、出席致しました。

次期RIリチャード会長もエレクトも参加され、各ゾーンの現状と見通しについて活発な意見交換が有り、意義有る1日で御座いました。このセミナーを有効に活用し、武井ガバナーの目標達成に努力する所存で御座いましたが、5月時点では相反する結果となり、年度始め会員数より28名の減と成っております。

年度末までの僅かな期間では御座いますが、力を抜く事無く武井ガバナーご要請に一步でも近づくご努力をお願い申し上げます、関係各位皆様に感謝御礼申し上げます。



情報・広報委員会
委員長 瀬頭 昭治
(諫早北)

知れば知るほど

さしたる活動もせぬまま一年があつという間に過ぎてしまいました。新年度に入って早々に、地区の情報広報セミナーを多くの会員諸兄にお集まりいただき、自画自賛ではありますが活発な意見交換が出来たセミナーではなかったかなーと思っております。

情報広報の分野は比較的地味な存在ですので表舞台に立つ事が少ないのが実状ですが、この一年地区委員長を拝命し付焼刃の勉強をただけでも、私達の使命の重要性を知る事ができました。

ロータリークラブの理念や目的等と大上段に構えるまでもなく、たとえばロータリー財団の活動についても寄付を募る事には熱心でも、利用する事には意外に疎いというのが現状のようです。交換留学生制度や、奨学生制度等もまだまだ外部に対する広報等不足しているのではないのでしょうか。この原稿が掲載される頃には各クラブ新しい年度に向かって始動している事と思います。次年度の各クラブ情報広報担当の皆さん、あらためて、会員の皆さんに対しては一層の啓発のきっかけづくりに力を注いでいただきますようお願いいたします。又外部への広報につきましても、ロータリーの行ってきた実績やこれからめざすものについてあらゆる手段を通じて広めていただきますようお願いいたします。

愚か者の後知恵でしたがこの一年皆様には大変お世話になりました。誌面をかりて厚く御礼申し上げます。



職業奉仕部門



職業奉仕委員会

委員長 福田 金治
(佐世保)

退任の挨拶

私は、地区の職業奉仕委員を2年、本年度は委員長を務めました。2年間の委員の間、私なりに職業奉仕について、色々な本や資料を読み勉強して参りましたが、職業奉仕は大変難しく、なかなか理解出来ませんでした。そこで地区、地区外での職業奉仕の活動事例を一つでも多く会員の皆様に紹介することを目標と致しました。今年度の最初の仕事は3月3日に第1回地区委員会を開催し、4月9日の地区協議会の運営方針について話し合いました。4月9日地区協議会の職業奉仕部門の司会進行を行いました。内容につきましては、各クラブの活動状況をアンケートにて集計し、それに基づき討論を進めました。8月26日第2回地区委員会を開催し、10月14日の職業奉仕研修セミナーの運営方針について話し合いました。10月14日職業奉仕研修セミナーを行いました。内容につきましては、宮島傳兵衛バストガバナーによる基調講演後、事前に他地区の活動状況を調べておりましたので、それらに基づき討論を進めました。職業奉仕について勉強する機会が地区協議会と職業奉仕研修セミナーの2回しかない為、十分に皆様方に職業奉仕の情報を伝えることが出来なく申し訳なく思っております。カウンセラー、基調講演講師をして頂きました宮島傳兵衛バストガバナーには感謝申し上げます。又一年間地区委員会の運営に御協力頂きました高森、堤、兎島、横井各委員の皆様には厚く御礼申し上げます。次年度横井委員長の御活躍を祈念致します。



社会奉仕部門



社会奉仕委員会

委員長 岡部 景光
(有田)

退任の挨拶

社会奉仕はロータリーの活動の中で一番地域に密着し、ロータリーのことを広く地域に知ってもらえる活動です。各クラブでは長年地域との交流プログラムが実施されております。社会奉仕部門には「人間尊重」、「地域発展」、「環境保全」の三委員会が出来ました。これは偏っている活動が三委員会の求めている活動に満遍なく、きめ細かく行き渡る為のものです。各クラブにも委員会組織の中に三委員会設置をお願いして3年になります。これらの委員会活動にはどのようなものがあるのかは、各クラブの実施状況をアンケート調査をしてその結果をクラブに報告していますので、クラブでの理解にも浸透したと感じています。

前年度から引き続いていました「盲導犬育成のための募金」が目標300万円を達成し、総額が322万円になりました。2年間、クラブの皆様方、インターアクト、ローターアクト、ライラ参加の人達にお願いしてまいりましたの達成になり、皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。盲導犬協会にはこの夏7月28日～29日に有田ロータリークラブホストで開催の「インターアクト年次大会」で贈呈し、盲導犬の実演も予定しております。

目標を成し遂げた感動を高校生が感じてくれるようにと、年次大会に贈呈式としました。

地区社会奉仕委員長には、前年度から続いて2年間の役目をいただきました。最初は今まで私が持っていた社会奉仕の概念とは、全く違っていましたので慌て戸惑いました。地区委員会の皆様は手続要覧を手にして、議論するのです。とんでもない委員会に来たものだと感じました。

しかし皆さんは地区の社会奉仕の活動を盛んにする為の使命に燃えていますし、私は皆さんに教を乞いながら務めて来ました。ようやく最近になって少しずつ判って来ました。地区委員会の人達、アンケートに答えてくれたクラブの人達など多くの人に感謝します。そして今後どんどん変わって行きますロータリーの社会奉仕を、皆さんが盛んにして下さいを望んでいます。


 新世代部門

 新世代委員会兼
インターアクト委員会

 委員長 増崎 幸一郎
(伊万里)

退任の挨拶

この1年間を振り返り、新世代委員会とIA委員会の活動について、紙面の都合上、一部ではありますが、述べさせていただきたいと思います。

まず、新世代委員会については、今期より社会奉仕部門から分かれ、新しく新世代部門総括委員会として、その活動を展開することになりました。昨年8月に「新世代部門クラブ指導者研修会」を、今年2月に「新世代部門後期地区委員会」を開催し、地区と各クラブとのコンセンサスを図りました。今年2月の第6回ガバナー補佐会議では、未熟ながらも、新世代部門全般に亘って、ヒヤリングさせていただくとともに、ガバナー、ガバナー補佐の方々のお考えや貴重なご意見を拝聴することができました。

また、今年4月の「地区大会」本会議第1日目に「新世代の時間」を開催させていただきました。これは、新世代部門4委員会（新世代、IA、RA、RYLA）の連帯と関連委員会（国際青少年交換、財団奨学・学友、米山記念奨学）との連携を強化して、ガバナー事務所、地区大会実行委員会の皆様に支えていただきながら、新世代部門、国際奉仕部門、ロータリー財団部門、米山記念奨学部門の4部門、力を合わせてその成果の一端を皆様に御覧いただいたものです。

また、昨年12月に実施したアンケートでは、58クラブ中54クラブから回答をいただきました。「新世代会議」の開催については、38クラブ（54クラブの約70%）で開催もしくは開催予定、「青少年委員会」から「新世代委員会」への名称変更については、46クラブ（54クラブの約85%）で変更済み、「新世代のための月間」（9月）中の標語「各ロータリアンは青少年の模範」の

使用については、34クラブ（54クラブの約63%）で使用活用したとの回答でした。各クラブの会長さん、幹事さん、新世代委員会と会員の皆様のご協力に深く感謝いたします。

次に、IA委員会については、昨年7月にIA年次大会が開催され、多くのインターアクターが、研修と親睦に、その成果をあげる事ができました。また、忘れてならないのが、大村城南高校IACが創立提唱された事です。これは、大村東RC創立5周年事業の目玉として取り組まれたものですが、今年4月に認証状伝達式が行われ、総勢24名（男子生徒9名、女子生徒15名）のインターアクターで発足しました。この他にも、今年度には間に合いませんでしたが、第4分区の2RCと第6分区の1RCとで、IACの創立提唱が検討されています。一人でも多くの高校生がIA活動を楽しめるために、歴史あるクラブは勿論のこと、若いクラブ、周年事業を控えているクラブにおかれましては、IAC提唱のご検討をよろしくお願ひしたいと思います。

また、昨年9月と今年1月に実施したアンケートによりますと、IACの会員数が15名未満のクラブが両アンケートとも22クラブ中8クラブ（約36%）ありました。IA活動の活性化のため、一人でも多くの新世代を育成するため、会員増強にご尽力の程よろしくお願ひいたします。最後になりましたが、この1年間多くのロータリアンの皆様との出会いがあり、身に余る励ましやご指導ご支援ご協力をいただきました。衷心より感謝申しあげ、ご挨拶とさせていただきます。



ローターアクト委員会

委員長 吉田 正和
(長崎)

新世代への関心をもっと深く

アルカスSASEBOで開催された地区大会第1日目「新世代の時間」のテーマ“21世紀—新世代のさらなる挑戦”は、林RI会長代理、武井ガバナー同席のもと開催されました。また、会場には各クラブ会長、地区役員、会員そして市民の方々も出席され、発表した新世代の若者に大きな勇気と激励をいただきました。準備にかかわったひとりとして、本会議の公式日程に組み込まれた「新世代の時間」が期待した以上の成果をあげられたことに喜びを感じるとともに、感謝いたします。

会員の皆さまに強く望みたいことは、ローターアクトをはじめ、新世代の若者に深い関心を寄せていただきたいことです。若者たちは仲間と語り合う場所、自分の意見を語り合える場所を求めているのです。そして自分たちが役に立つ行動を起こしたいのです。つまり、親睦と奉仕を体現する機会を求めているのです。ロータリー会員の適切な指導と助言を待ち望んでいることを忘れないでほしいと考えています。

私自身、若者たちと交わって素晴らしい経験を積み重ねさせていただきました。今後この経験をひとりでも多くの会員の方々にも味わっていただき、新世代のすばらしさを理解していただきたいものです。1年間ありがとうございました。



ライラ委員会

委員長 古瀬 亨
(島原)

退任にあたり

新世代部門として独立してから、各クラブではそれぞれに新世代会議を持ち、新しい活動がなされていますがライラはそれの集大成ではないでしょうか。特に1泊2日又は2泊3日の研修は、新世代の若人にとっては貴重な体験となります。

今年も第22回のライラが長崎の式見ハイツとアグリの丘で開催されましたが、交換学生を含む若人150人とロータリアン180人の参加で大成功の中で無事終了することが出来ました。ホストの長崎中央クラブの皆さんの努力によるものと深く感謝しています。

地区委員と長崎中央クラブの委員会とで、数回の打ち合わせをして開催日と場所を決定致しました。それから研修プログラム、参加要項など細かな面を数回確認しながら開催にこぎつけました。

ロータリアンが若者と共に行動し研修することにより、体験学習の成果が上がるよう長崎中央クラブの委員会で検討を重ね、計画をたてて頂きました。

お陰様で今年のライラセミナーも参加者一同に多くの感動を与えたものと思います。今年度は特にパソコンを使ってグループディスカッションと意見発表を行ないましたが、若い人達は皆十分に機器を使いこなし、表現力も豊かに発表していたのには感激しました。

最後にライラに参加頂いたロータリアンと地区委員の方々や長崎中央RCの委員会、特に中島会長・猪口実行委員長に感謝を込めてお礼申し上げます。


 国際奉仕部門


国際奉仕委員会

 委員長 山田 吉喜
 (長崎西)

明日への希望を託して去りゆく国際奉仕

今年度の国際奉仕活動に関して地区内各クラブの会員の皆様の絶大なるご尽力により奉仕の理想に燃えた1年を過ごすことが出来ましたこと感謝いたしております。

今年度は特に国際奉仕の中でも世界社会奉仕について奉仕の準備のためのご協力をいただきました。従来私達は国際奉仕を支えて大きな貢献をしているロータリー財団との連携による世界社会奉仕について実践する機会があまりありませんでした。そこで今年は財団の人的援助及び同額補助の世界社会奉仕プロジェクトを地区内各クラブの自主性を尊重しながら準備させていただきました。ジャワ・バリ島のロータリークラブと当地区長崎西クラブが提唱して「難聴者の治療設備と技術援助の奉仕」を準備しました。2国間のプロジェクトに対してロータリー財団より同額の補助を申請する手順を整えています。このプロジェクトに対して地区内各クラブへご協力をお願いしているところです。今年度中に準備して次年度実現する世界社会奉仕です。地区内各クラブに対して500ドルを目標にご協力をお願いしています。今年度20クラブのご協力の意思表示をいただいています。金額のご協力は次年度になっても結構です。地区内ロータリアンの皆さんが財団へ寄付していただいたものが3年後60%地区内に還元されます。今回はRIに残った40%より当地区の世界社会奉仕へ活用しようと思ひ、次年度へ希望を託して国際奉仕の報告とさせていただきます。



国際青少年交換委員会

 委員長 古賀 純一
 (佐世保)

交換学生の未来に期待!!

不安な面持ちで世界各地の空港に降り立った交換学生達が母国へ帰る頃となりました。

ロータリー国際青少年交換長期プログラムでは、約1年間に渡って親善大使として異国に滞在しますので、ホームシックになったり、病気になるったり、友人が出来ずに悩んだり、稀には出来心から過ちをおかす場合もあります。従ってカウンセラーやホストファミリーの心のケアが重要となる訳ですが、想像できない程多くの体験を彼我に与えます。1年後、来日学生たちが異国の家族と心を許し合い、将来の再会を約して帰国するのは、そうした苦勞があってこそその果実と言えます。

異文化の中での葛藤は彼らを成長させ、それ乗り越えた自信が将来の支えになります。これは世界中の子供たちに共通であり、私達のいつか来た道でもあります。

子供たちの暮らしが冒険という言葉と無縁になった昨今、この事業は益々重要性を増しています。困難を乗り越えた新しい息子・娘を送り迎える感激と、彼らを支えながら自身が学ぶことが身近な対価であり、世界平和が大きな大きな目標です。

一年間、交換学生達を支えて下さったカウンセラー、ホストファミリー、クラブ、学校等関係各方面の皆様有難うございました。この事業は皆様のお力がなければ成り立ちませんでした。今後ともより多くのクラブが、地球の財産を支え、私たち自身の学びの場をご提供下さいます様念じて止みません。



ロータリー財団委員会
委員長 野田 三地之
(佐世保南)

有意義だった1年

今年度は長引く不況のなか、財団寄付の目標額23万ドルの達成が出来るのかどうか、大変危惧されるところでございましたが、各クラブの会長さん始め会員皆様方の御熱意によって、目標達成に至ることが出来ましたことを大変嬉しく存じますと共に、関係の皆様方に心から感謝と御礼を申し上げる次第でございます。

地区委員会が果たさねばならない大事な役割の一つに、国際親善奨学生の募集・選考・推薦・教育研修のプログラムがございます。

これらのプログラムの実施に不手際がありますと、奨学生諸君にとっては、将来の計画・希望が叶えられなくなるという失態を演ずることにもなりますので、新米の委員長にとりましては、この1年間、このことが大変な重圧でございました。

然しながら、地区幹事様始め、前委員長様関係皆様方の御指導と御協力により、大過なく任務を果たすことが出来ましたことに対し、紙面をお借りして心から御礼申し上げます。

振り返ってみますと大変な1年間ではございましたが、色々と勉強させて頂きました。

更に若い人達のしっかりした考え方なり、外国留学によって更に自分自身を高めようとする情熱を持った、奨学生諸君との数回に亘る交歓は、今までにない、人生の貴重な経験であったと喜んでおります。

やはり「人生には、何ひとつ無駄なものはない」遠藤周作氏の言葉が、実感として強く心に残ったこの1年でございました。



財団奨学学友委員会
委員長 瀬戸口 智彦
(長崎南)

1年を振り返り

誠にお恥ずかしいことですがこの1年、一体何をしてきたのかと自ら問い掛けてみますと残念ながら「何にも」と言う答えしか浮かびません。

そもそも「財団奨学学友委員会」という名前のわりには財団委員長の野田三地之先生が奨学生に関する全ての行事の段取りを例のこやかなあたかも“慈悲深い仏様”のような笑顔を浮かべて懸案事項をすいすいと片付けていかれ、奨学学友委員会としては、つい甘えてしまい今年1年は何もせずに終わった次第です。学友会に関しては当初、あれもしてこれもしていろいろ思案しておりましたが、奨学生の研修やセミナーの準備に追われて結局は手つかずで皆様には多大なご迷惑を掛けっぱなしで1年を終えなければなりませんでした。

次に皆様にお礼も含めてご報告させていただきますが、今年度よりRI5000地区はハワイのホノルルサンセットクラブより当地区へは初めての財団奨学生レナ・アサノさんが、長崎南クラブをホストクラブにして長崎大学水産学部へ留学されています。すでにくつろぎのクラブの訪問を終え、皆様と少しはお馴染みになったようですが、今後とも積極的にご招待いただけますと国際親善大使としての役目も果たせるのではないかと考えています。

さらに今、まさに外国へ期待に胸を弾ませながら準備されている「2001～2002年度」の奨学生の皆様の中には当初の希望校と異なった留学先が指定され、好成績にもかかわらず今年度の留学を辞退された奨学生がいらっしゃいましたが誠に残念でした。今後の財団国際親善奨学生の選考にあたり考慮されなければならないことだと思えます。

いずれにしても小生にとって「奨学学友委員会」の任務は小宮次期幹事によればまだまだ合格点はとてとてもあげられないとのことで来期も引き受ける羽目になりました。

この次こそは皆様の前に「今年はこのことができました」と、このコーナーで1年を語る事ができますように祈念して「懺悔の締めくくり」とさせていただきます。



ロータリー財団部門



GSE委員会

委員長 北島 恭一
(佐賀南)

退任雑感

顧みれば3年前、GSEプログラムを実行するからよろしく!の命をうけて、前回の資料探しに早速奔走しました。

今から7~8年前にオランダとの交流がありましたが、ロータリーは不連続の連続?記録がほとんど無く、手探りの状態でした。

そして時は過ぎ、今年の実行の年となりました。詳しい報告は次回の月信で予定されていますので、こぼれ話を致します。

前回、オランダとのGSEでは通信手段としてFAXが中心でした。果たして相手に伝わったのか、いつまでも返事が無く、大変ご苦勞をされた様です。しかも1枚の用件を送るのに900円の経費が必要でした。

今回はEメールの時代、実に手早く、しかも確実に安く情報を交換でき、まさにITを実感しました。

そして両国のGSE専用のインターネットホームページを立ち上げプログラムの内容、メンバーの紹介など、誰でも、何時でも見る事が出来ました。

加えて、地区委員会はネット掲示板を作成し、意見の交換や報告が画面上で出来、初めての便利な経験をしました。

反面、人間の交流は直接訪問し、話し合い、そして見る事が大変重要であることを今回のGSEで改めて認識しました。

わずか1ヵ月間のドイツチームメンバーとの交流でしたが、「友達方より来たる、また楽しからずや!」古き良き友が来日した感がありましたし、別れには胸にせまるものもございました。

これからITをますます身近に利用するようになりましょうが、人間のぬくもり、ふれあいはネットでは味わえない!

今、そのような思いでございます。

GSEプログラムに携わって頂いた多くの地区内の皆様にご心より感謝申し上げます。有り難うございました。



米山記念奨学部門



米山記念奨学委員会

委員長 堤 和之
(佐賀大和)

退任ごあいさつ

米山記念奨学会の地区委員長の実務を拝命して痛感したことがあります。それはチームワークの良さであります。1年間の主な行事は、米山記念奨学生の選抜試験が、まず12月に筆記試験があり、1月に奨学生との新年のつどい、2月に再び選抜試験の面接と、合格者のカウンセラー決定作業、3月に奨学生の終了式と小旅行、5月に新規奨学生のオリエンテーション、6月に地区内・新旧役員会議、ほか地区協議会、地区クラブ委員長会議などがあります。

このほかに東京の米山記念奨学会との連絡、地区ガバナー事務所とのやりとりがあります。地区大会での新世代会議への参加、地区内クラブからの卓話依頼にこたえる重要な仕事もあります。経験のない仕事をする事は、やったことのない綱渡りと似ています。とても危なっかしいものです。最初に大日程を決定して、時間の経過とともにまとめていく方法をとりました。決めた日程を動かさないことが最大のポイントであります。

さて、日程が近づくと準備かれこれで、ガバナー事務所との連絡がひんぱんになります。地区委員の方々へも電話やメールが飛び交います。地区内に発送する文書にチェックを入れて、すべてガバナー事務所経由で発送までをお願いします。やがて出席者の報告がガバナー事務所から届きます。はやく会場確保をしておかないと、あとで会場探しがたいへんです。ここで地区幹事の指導力や、スタッフとして事務員の力量のすばらしいことを痛感いたします。

やがて奨学生をはじめ関係者がやってきます。当日は、委員全員が仕事内容を見分けて、担当を割り振り、手早にやっていくのです。そのスピードと正確さ、その協調性はもの見事です。チームワークの良さを痛感するのはこのときです。会議は無事に終了。すべての仕事が終わると一杯のコーヒーで疲れをいやし、手短な反省をして会場をあとに、なにごとにもなかったかのように日常にもどっていくのです。

私にとって、この1年はと問われたら、心地よい疲れと、仕事を通してすばらしいロータリアンに出会えたとお伝えします。みなさん、ありがとうございました。

ナンテンの花 その3



佐賀大和ロータリークラブ 堤 和之

8月12日、鹿児島県知覧町の特攻平和会館を訪ねました。豊かだが不安げな日本社会の将来を考えてみたかったのです。特攻隊員・光山文博さん（故人・当時24）は、明朝、知覧飛行場から沖縄に飛びたつ一員でした。その前夜、彼は別れの酒盛りから一人はずれてボツンとしていました。鳥浜とめさん（故人・当時34）は、そんな彼を慰めようと、歌でも歌おうと誘いました。そのとき「おばさん、ぼくが故郷の歌を歌いますから聞いてください」と照れながら帽子で顔をおおい、大きな声で歌いだしたのが韓国民謡のアリランでした。彼は歌い終えて静かにいました。「おばさん、ぼくのことを親も親類も知りません」。「財布は形見としておばさんに預けます」。「もし、親が尋ねてきたら渡してください」。彼は、本名を卓庚鉉といい韓国人でした。京都薬専（現京都薬科大学）に留学中、学徒動員で特攻隊員になったのです。本来なら留学を終え母国で薬科知識を駆使して、ひろく社会貢献することが希望であったはずですが、そのはずが沖縄総力戦に向けて編成された、特攻隊員総勢1035名のなかにいた韓国人11名の一人になっていたのです。私は、わが身を捨てて祖国の安寧をきづかい、防人として散華した人たちのなかに隣国の学生がいたことをはじめて知りました。同時に、同じ立場だったら「できるか」と思うと、その尊い峻烈さに涙がこぼれました。心に刻むことではないでしょうか。

私が、S新聞に投稿した記事を再掲させていただきました。正式名称は陸軍航空特別攻撃隊で、総員1035名、うち佐賀23名、長崎17名が含まれます。陸軍士官学校、少尉候補生、幹部候補生、操縦候補生、特別操縦見習士官、少年飛行兵、航空機乗員養成所（民間）などからやってきた駿馬ばかりです。操縦士は戦死すると二階級特進で少尉に任官されます。だからほとんどが少尉でした。会社でいえば部下50人をかかえる課長職だと思えばいいでしょう。最年少者が17才、最年長者が32才。遺影をとおして見た遺書や遺品は、半世紀を越えたこんにちにあっても、私どもに多くを語りかけてきます。そのなかに「戦局を見て、私事に心奪われることはありません」という、決然とした遺書に出会って驚きます。いまは、どうでしょうか？ 私事に心奪われっぱなしではありませんか？ 「野畔（のべ）の草 召しい出されて 桜哉（かな）」。96歳になる東大寺の住職が、この句の前で「二十（はたち）やそこらで詠める句か！」と思わず唸って立ち尽くしたという句です。熊本県出身の原田栞さん（26・大尉・第27振武隊 昭和20年6月22日没）が詠んだ辞世の句をご紹介します。あなたは後世のためになにかやっていますか？

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	0	0	0	0	56	0	92.33%	4
	伊 万 里	51	0	0	0	0	0	51	0	100.00%	4
	唐 津 東	61	0	0	0	0	0	61	0	100.00%	4
	唐 津 西	48	0	3	0	0	0	51	0	97.63%	4
	伊 万 里 西	54	0	1	0	1	0	54	0	94.51%	4
	唐 津 中 央	52	4	0	0	0	0	52	4	89.90%	4
小 計	322	4	4	0	1	0	325	4			
第 二 分 区	佐 賀	86	0	0	0	1	0	85	0	92.02%	4
	佐 賀 西	57	0	0	0	1	0	56	0	94.11%	4
	小 城	39	0	1	0	1	0	39	0	96.58%	3
	佐 賀 北	55	0	0	0	0	0	55	0	90.21%	4
	牛 津	34	0	1	0	1	0	34	0	84.56%	4
	多 久	40	4	1	0	1	0	40	4	89.30%	4
	佐 賀 南	40	0	0	0	0	0	40	0	88.82%	4
	神 埼	36	1	1	0	2	0	35	1	82.80%	4
	佐 賀 大 和	31	6	1	0	1	0	31	6	79.03%	4
	佐 賀 空 港	27	2	1	0	1	0	27	2	65.00%	3
小 計	445	13	6	0	9	0	442	13			
第 三 分 区	有 田	43	1	0	0	0	0	43	1	88.54%	4
	武 雄	63	0	0	0	0	0	63	0	86.11%	4
	鹿 島	53	1	0	0	0	0	53	1	88.21%	4
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	81.57%	4
	大 町	42	0	1	0	0	0	43	0	80.60%	4
	白 石	30	0	0	0	0	0	30	0	76.67%	4
太 良	18	1	0	0	0	0	18	1	55.88%	4	
小 計	287	4	1	0	0	0	288	4			
第 四 分 区	佐 世 保	93	0	0	0	0	0	93	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	89	0	0	0	0	0	89	0	100.00%	4
	平 戸	47	0	4	0	0	0	51	0	86.76%	4
	佐 世 保 東	49	0	0	0	0	0	49	0	95.41%	4
	北 松 浦	38	0	0	0	0	0	38	0	94.93%	4
	佐 世 保 西	56	1	0	0	0	0	56	1	84.50%	4
	松 浦	52	0	0	0	0	0	52	0	93.75%	4
	生 月	24	1	0	0	1	0	23	1	76.09%	4
	佐 世 保 北	65	0	0	0	1	0	64	0	96.06%	4
	佐 世 保 中 央	59	0	0	0	0	0	59	0	99.58%	3
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	84.52%	4	
ハウスエンボス佐世保	33	3	1	0	0	0	34	3	89.22%	4	
小 計	626	5	5	0	2	0	629	5			
第 五 分 区	大 村	56	2	0	0	0	0	56	2	94.44%	4
	諫 早	71	0	0	0	0	0	71	0	92.58%	4
	島 原	49	1	0	0	0	0	49	1	81.12%	4
	雲 仙	37	0	0	0	0	0	37	0	74.20%	4
	諫 早 北	63	0	0	0	0	0	63	0	82.13%	4
	大 村 北	39	0	0	0	0	0	39	0	100.00%	4
	諫 早 西	52	0	0	0	0	0	52	0	87.00%	4
	島 原 南	27	0	0	0	0	0	27	0	79.00%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	81.38%	4
	大 村 東	43	0	1	0	0	0	44	0	91.30%	4
諫 早 南	40	3	1	0	0	0	41	3	75.00%	4	
小 計	520	6	2	0	0	0	522	6			
第 六 分 区	長 崎	103	0	0	0	0	0	103	0	93.99%	4
	長 崎 北	85	0	1	0	1	0	85	0	81.90%	4
	福 江	55	0	0	0	0	0	55	0	96.01%	4
	長 崎 南	90	0	0	0	1	0	89	0	91.79%	4
	長 崎 東	82	0	1	0	1	0	82	0	98.78%	4
	長 崎 北 東	45	1	2	0	0	0	47	1	91.81%	4
	福 江 中 央	48	0	0	0	0	0	48	0	91.66%	4
	東 長 崎	46	0	0	0	0	0	46	0	83.53%	4
	長 崎 西	82	0	0	0	0	0	82	0	96.34%	4
	長 崎 中 央	69	0	0	0	0	0	69	0	96.00%	4
長 崎 琴 海	23	2	0	0	0	0	23	2	79.35%	4	
長 崎 出 島	65	14	2	0	1	0	66	14	90.70%	4	
小 計	793	17	6	0	4	0	795	17			
総 合 計	2993	49	24	0	16	0	3001	49	88.37%		

新入会員紹介

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
唐津西	沢村光則	S32.8.26	生命保険		H13.4.4
々	古賀和裕	S30.12.6	海産物配布		H13.4.4
々	前田 宏	S21.7.1	スポーツ用品配布		H13.4.18
伊万里西	時里重利	S16.5.5	料理店和食		H13.4.5
小城	森 尚文	S30.9.8	信用組合	テニス、野球、読書	H13.4.25
牛津	菱岡純一	S24.12.25	信用組合	旅行、ゴルフ	H13.4.6
多久	大島英明	S28.9.23	普通銀行		H13.4.5
神崎	武藤良平	S23.8.17	産業銀行	旅行	H13.4.10
佐賀大和	河島幸博	S24.11.4	商業銀行	ゴルフ	H13.4.10
佐賀空港	松本英敏	S24.10.9	普通銀行	ゴルフ、体を動かすこと	H13.4.10
大町	原田謹吾	S17.9.27	衛生技術	ゴルフ	H13.4.5
平戸	池田次郎	S7.3.25	建設		H13.4.4
々	川本邦公	S33.11.16	損害保険	音楽イベント企画・読書	H13.4.4
々	柴山昌樹	S29.7.23	レジャー、船舶		H13.4.4
々	辻 良哲	S36.4.4	僧 侶		H13.4.4
ハウステンボス佐世保	松本勝洋	S17.2.27	海上運輸		H13.4.10
大村東	皿田圭作	S9.1.19	舞台照明		H13.4.2
諫早南	中島 孝	S30.8.28	不動産仲介業	ゴルフ	H13.4.2
長崎北	江口修二	S26.8.2	旅行斡旋	ゴルフ	H13.4.2
長崎東	藤木 明	S20.3.30	テレビ事業	釣り、ゴルフ	H13.4.13
長崎北東	野村安伸	S30.12.12	電気機器製作	ゴルフ、クラリネット演奏	H13.4.4
々	高野潤之輔	S31.8.14	眼 科	サッカー	H13.4.11
長崎出島	北島利彦	S36.8.28	雑貨販売	スポーツ(ラグビー、合気道)	H13.4.6
々	山形浩介	S39.4.11	薬 局	ゴルフ	H13.4.6

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



廣瀬 和一郎君
(雲仙)



角谷 省一君
(大村東)



武藤 嘉光君
(東長崎)



草野 志郎君
(長崎西)



飯田 正一君
(伊万里)

ベネファクター

ベネファクター



北島 恭一君
(佐賀西)



中小田 澄男君
(唐津)



紀伊 昭平君
(佐賀西)



丸田 東一君
(佐世保南)



岩藤 一人君
(松浦)

ポールハリスフェロー

マルチプルポールハリスフェロー



田尻 徳麿君
(伊万里)



福田 俊郎君
(佐世保北)



松本 勝君
(長崎)



高木 聰一郎君
(長崎)



山田 吉喜君
(長崎西)

メモリアルコントリビュータ



山口 真幸様
(有田)
亡夫 山口秀市様のために



西村 金造君
(長崎)
亡妻 西村ふみ子様を偲んで



創立40周年を迎えた平戸ロータリークラブ

国際ロータリー第2740地区平戸ロータリークラブ（長崎県）は、1961年3月8日、スポンサーになって頂いた佐世保ロータリークラブのご指導のもとに創立され、ここに40周年を迎えました。2001年5月13日(日)、さわやかな晴天下、平戸市において記念式典が盛大に開催されました。

平戸市長、田平町、生月町々長はじめ、国際ロータリー第2740地区、武井洋一ガバナー、姉妹クラブである台南ロータリークラブからは、戴宏昌様を団長とする代表団等々、多くの方々がお祝いのためにご臨席いただきました。

武井洋一ガバナーは「平戸クラブは、地域社会への奉仕、また、ロータリー財団、米山記念奨学生への協力をされております。また、台南ロータリークラブとの友情は、24年間続いております。これは、40年間の歴史と伝統の中で築き上げられた功績であり、敬意を表します」

平戸市長・白濱信様は、「ロータリアン精神は行政の推進にとっても大変貴重なものです。今後も地域経済・文化の振興に貢献いただきますようお願いいたします」

また、台南クラブ戴団長からは「貴クラブとの友情が一層永く、太く、厚くなりますよう希求いたします」との、それぞれのご祝辞をいただきました。

当クラブ百合永保会長は「今後、心新たに創立40周年を節目として、会員一同一致協力して、ロータリーの奉仕の理想を目指して前進する所存でございます」と宣言しました。松岡武大会委員長からは、記念事業報告がなされ、その中で、平戸市に対し同市の市花である「平戸つつじ」の苗木（目録）を市長に贈呈しました。

おごそかな式典の後は特別記念講演です。

後藤利雄先生に、「アジアにおける日本の安全保障問題とその展開」との演題でご講演をいただきました。

先生は、外務省アジア局長、駐ユーゴ、フィリピン、韓国大使等々を歴任され、ご退官後現在、政府にかわる台湾との窓口である、勲交流協会の理事長の要職にあられます。

台中問題、教科書採択問題、不法入国問題など、関心が高まっている昨今、時を得た貴重なお話を伺うことができました。

第3部の祝宴は、“海の幸”を中心とした平戸ならではの料理、また、当クラブ会員手づくりの屋台コーナーを設けるなど、心のこもった明るい雰囲気の中で、遠来のお客様、ロータリアンともども親睦を深めあうことができました。日本舞踊をご披露して下さった地元の橘社中の皆様、当クラブ会員夫人の皆様のご協力のおかげもあり、殆どの方が「手に手つないで」を合唱され、再会を誓って閉宴となりました。

来賓の皆様、他クラブロータリアンの皆様、ありがとうございました。

平戸クラブの松岡武大会委員長はじめ、会員諸君、奥様方、そして応援いただいたスタッフの皆様おつかれさまでした。



ロータリー財団国際親善奨学生第3回研修会 及び壮行会を開催

日 時：2001年4月22日(日) 13:30～18:00

会 場：ハウステンボスJR全日空ホテル

主 催：ロータリー財団委員会

出席者：関係ロータリアン15人及び奨学生8人 計23人



〈クラブだより〉

4月4日(水)、ロータリー財団国際親善奨学生Lena. Asanoさんが来訪されました。彼女はハワイ大学3年生で、今回は長崎大学水産学部で水産増殖学を専攻します。カウンセラーの弁によりますと、日本女性より日本女性らしいとの事です。(長崎南ロータリークラブ)

大村東ロータリークラブ 創立5周年記念式典

大村城南高校インターアクトクラブ認証伝達式

去る4月23日(月)、大村東ロータリークラブの創立5周年記念式典を開催いたしました。

お忙しい中、第2740地区佐古バスターガバナー、山縣地区幹事を始め、地元関係各位、佐世保、長崎、第5分区、地元大村の各ロータリークラブの仲間にご参加頂きました。

「感謝の心を持ち、真の奉仕を自覚しよう」の言葉のもと、更なる奉仕の精神の向上を期し、大村市図書館に文庫を寄贈させていただき、そして、青少年の健全な育成をねがい、長崎県立大村城南高等学校にインターアクトクラブを設立させていただきました。



GSE送別会及び壮行会

GSE委員会委員長 北島 恭一

去る4月27日(金)、ホテルニューオータニ佐賀においてGSE(研究グループ交換)の送別会及び壮行会が盛大に開催されました。ドイツ1900地区からメルツチームリーダー他6名は3月末に来日され、地区内各地を訪問しホームステイをしながら交流を深めました。

武井ガバナーより「研究の成果を今後の仕事に生かしていただきたい」のご挨拶があり、それぞれのメンバーから日本の印象、研究プログラムと温かいもてなしに感謝の言葉が述べられました。

その後当地区より派遣する岡部チームリーダー他6名の紹介と力強い決意表明がありました。

環境、言葉の違いがありますがそれぞれの目的を果たしてくれると期待しております。

最後に「手に手つないで」の合唱により国際親善の輪が益々広がっていることを実感致しました。



米山オリエンテーション

米山記念奨学委員会委員長 堤 和之

さる5月13日(日)、武雄市内で米山記念奨学生オリエンテーションが開催されました。逸見嘉彦・米山記念奨学会理事、福井順・インカミングガバナー、新規奨学生およびカウンセラーなど、関係者が総勢40名出席しました。米山記念奨学事業の誕生いきさつや、奨学金には全国ロータリアンのさまざまな努力と奨学生への期待があることを説明いたしました。この日が、奨学生とカウンセラーにとっては初対面です。あるカウンセラーが「日本語が話せる奨学生でよかった」と安堵されていました。また、奨学生の半数以上が、ホームステイの希望であることもわかりました。1泊や2泊のホームステイは、奨学生たちにとって、きっと日本と日本人を深く理解するいいチャンスになることでしょう。奨学生たちには、各地のロータリークラブへ卓話を依頼しています。きっと素晴らしい話が聞けるとおもいます。後日、奨学生たちの都合などをお知らせしますので声をかけてください。よろしく願いいたします。

国際ロータリー第2740地区
米山記念奨学生オリエンテーション



文庫通信 (164号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆一度は読んでみたい本(4)☆

- ◎ 「ロータリーの綱領」 R.I. 1968 7頁
 - ◎ 「ロータリーの綱領の変遷と『奉仕の理想』」 先名正四 川崎RC会報 1989 4頁
 - ◎ 「世界社会奉仕を考える」 斎木亀治郎 D368 1971 50頁
 - ◎ 「決議23-34(セントルイス宣言)成立の経緯」 佐藤千寿 D258 1985 24頁
 - ◎ 「決議23-34についてのR.I.理事会報告」 蔵並定男 D2680月信 1991 3頁
 - ◎ 「ロータリーを考える 附:ロータリーの定義 他2点」 長瀬富郎 友:1972 7頁
 - ◎ 「'心の温かさ'こそロータリーの推進力」 松本兼二郎 友:1973 4頁
 - ◎ 「ロータリーの70年を支えたもの」 向笠広次・塚本義隆・松本兼二郎・神守源一郎 他4人
友:1975 5頁
 - ◎ 「ポール・ハリスの願い」 田宮 佐・内藤卯三郎・佐久間長吉郎 他3人
友:1976 4頁
 - ◎ 「ロータリー理念の源流とその展開」 濱川金兵衛 D267月信 1986 4頁
 - ◎ 「これがロータリーだ」 直木太一郎 (附:末積正註)
「わたしのロータリー50年」 1983 41頁
 - ◎ 「ロータリーを若がえらせる、その根は職業奉仕だ」 直木太一郎 (ききて…平島健次郎)
「わたしのロータリー50年」 1983 8頁
- [上記申込先:ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際青少年交換 来日学生、東京・京都研修旅行

2001年5月14日(月)～5月18日(金)
来日学生8ヶ国 [10名] 引率ロータリアン [2名]



東京ディズニーランドにて



東京駅新幹線ホームにて



京都金閣寺をバックに!!



大阪ユニバーサルスタジオ・ジャパンにて

月/日	研修旅行コース	宿泊先
5/14 月	長崎空港⇄羽田空港→→浜松町→→はとバス(東京タワー・皇居・浅草観音・仲見世・銀座)→→浦安(宿泊)	新浦安 オリエンタルホテル
5/15 火	ホテル→→新浦安駅→→舞浜駅→→東京ディズニーランド→→浦安(宿泊)	新浦安 オリエンタルホテル
5/16 水	ホテル→→新浦安駅→→都内散歩(秋葉原・アメ横)→→東京駅⇄京都駅→→京都(宿泊)	ホテル京阪京都
5/17 木	ホテル→→定期観光バスにて市内観光(清水寺・嵐山・金閣寺・銀閣寺・平安神宮・京都タワー)→→ホテル	ホテル京阪京都
5/18 金	ホテル→→ユニバーサルスタジオジャパン(観光)→→湾岸道路→→伊丹空港⇄長崎空港	

【参加者】 ジョナサン・バートン、ルーベン・アナヤ、ニコラス・キャンハイ、モーガン・バロウ、ジナン・パレック、リリアン・プラカ
エロール・パッカード、ヘラルド・デルマン、ラファエル・サントス、ジョン・レイバード
【引率】 篠崎正之、古賀純一

編集後記

早いもので月信12号は今年度ガバナー補佐や地区委員長の「退任のご挨拶」となってしまった。「進んで行動を」起されたロータリアンの感動と感謝のことは、胸を打たれます…。

「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」のロータリー精神は出会いと別れを繰り返しながら今年から来年、再来年と永遠に受けつがれていくことでしょう。

月信最後の13号は8月の発行になる予定ですが、月信担当も早く「退任の美酒」を飲みたいと待ち望んでいます。
(編集部)

表紙写真

「佐世保市亜熱帯動植物園」誕生祭
動物ふれあい広場等のイベントを開催。

「有田陶器市」

今年で第98回目の伝統ある名物陶器市。

「早岐茶市」

6月上旬、梅市が開催されます。

「天神公園の菖蒲」

6月上旬、花菖蒲が満開になります。



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内

☎0956-42-0081 ☎0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] http://www.mmic.co.jp/governor



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2740

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2000-2001年度
総集編



2001.8 vol. **13**

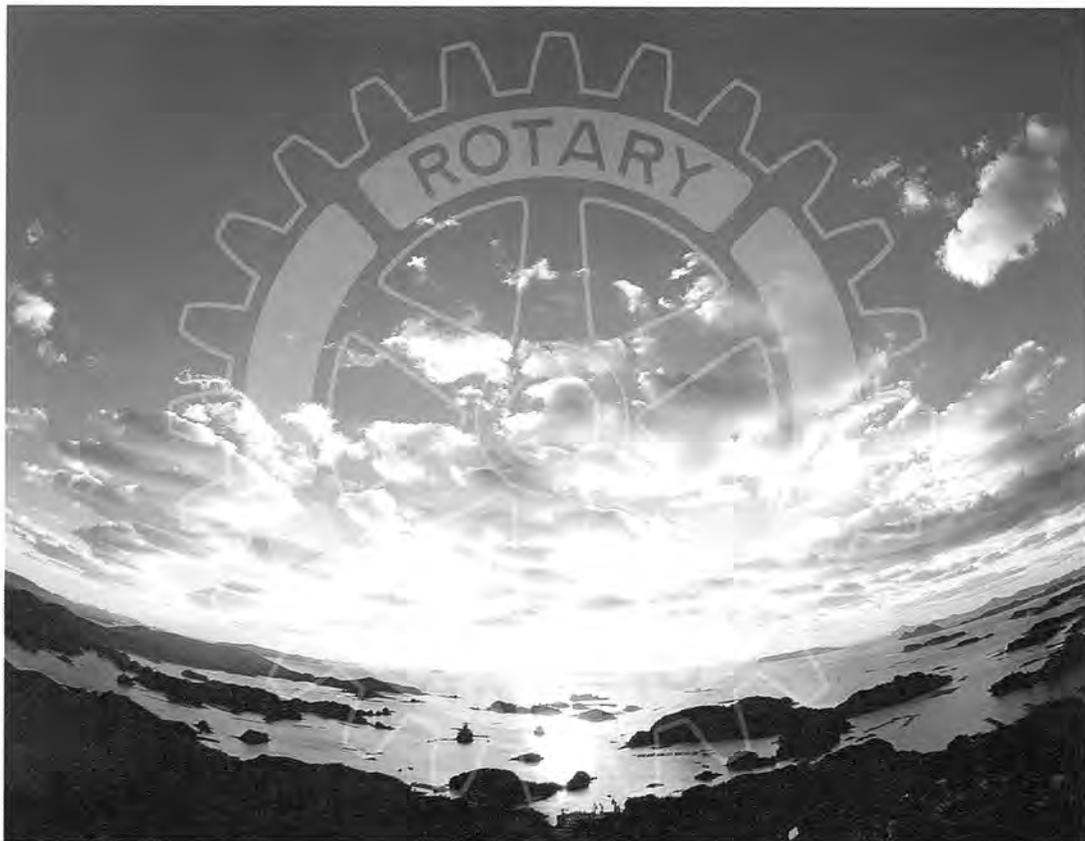
2000-2001年度
国際ロータリーのテーマ



意識を喚起し—
進んで行動を

国際ロータリー第2740地区 ガバナー月信
クラブ会長、幹事各位

TO CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES



● CONTENTS ●

■ 2000-2001年度総括報告	2	【資料編】	
■ GSE最終報告	4	■ 2000-2001年度会員異動	15
■ RA年次大会	6	■ 2000-2001年度出席率推移	16
■ 地区だより・クラブだより	7	■ R財団クラブ別寄付額	18
■ 5月の会員数・出席報告	9	■ 米山記念奨学会クラブ別寄付額	19
■ 6月の会員数・出席報告	10	■ 2000-2001年度高額寄付者	20
■ 5月の新入会員紹介・訃報	11	■ 2000-2001年度物故会員	24
■ 6月の新入会員紹介・訃報	12	■ R財団・米山奨学生、国際青少年交換学生	25
■ 寄付者紹介(5月分)	13	■ IAC・RAC一覧	27
■ 寄付者紹介(6月分)	14	■ 地区行事報告	28
		■ 地区資金等決算報告	31



一年を振り返って

国際ロータリー第2740地区
地区幹事

山 縣 義 道
(佐世保RC)

都合により武井ガバナーの決定が8月と大巾に遅れ、地区幹事の指名を受けて慌だしく事務所開設に取りかかりました。地区の事を知らない私には荷が重い役でありました。佐賀に草場ガバナーの事務所に何度もお訪ねして、どの様な事をするのかを教えてくださいました。行事や会議、地区組織等全く知らないことばかりです。それに加え地区リーダーシッププラン(DLP)を採用する最初の年度となり、分区代理がガバナー補佐に変わること、公式訪問が合同で行うこと、またガバナー補佐がクラブ協議会に出席することにより、ガバナー補佐の役割が今までの分区代理より重くなりました。従来、公式訪問は一日かけて行いますので、58日かかっておりましたが、ガバナー補佐のご努力とクラブのご協力により、18回の合同例会を全部日帰りで済ませました。

佐世保クラブの会員で構成しました副幹事、委員の皆様にはそれぞれの役割を、分担していただきました。パストガバナーの皆様には、DLP、地区大会、地区運営等にご助言をいただきました。また地区委員長には、研修セミナー等、委員会行事を予定通り実施していただきました。地区大会はアルカスSASEBOの完成を待って開催することで従来より遅く4月に開催いたしました。新しい建物で開催する場合、会場使用にとまどう事がありますが、幸いにリハールによって、混乱もなくスムーズな進行であったのも、大会委員長、幹事をはじめ佐世保クラブの皆様のご努力の成果でありました。PE

TS、地区協議会等期前の会議も実行委員長のご協力ですべて予定通り開催できました。

今年度特記すべき事項はDLPの採用と第1900地区とのGSEの実施でありました。GSEは企画、受入れについて、北島恭一地区委員長以下委員、各分区のガバナー補佐を委員長とする受入小委員会、また派遣については、岡部道夫チームリーダーの下、無事にその成果を上げることができました。

地区の活動についてはその都度月信に掲載されておりますし、特にこの13号にはまとめて掲載しております。

現在の経済情勢の中で前年度から減ってきた会員数も、残念ながら今年度も77名減少いたしました。またこの一年間に上原寛パストガバナー、47年間ロータリアンであった100歳の鶴池四郎様(佐賀RC)をはじめ26名の会員がご逝去されました、更めてご冥福をお祈り申し上げます。

この一年間地区の皆様には、励ましの言葉をかけていただき、訪問の折には、温かく歓迎していただきましたことに感謝申し上げます、私の任務を終らせていただきます。

有難うございました。



主な実績等の計数

○ RI 会長賞 受賞クラブ 10クラブ

○ RI 会員増強・拡大賞

表彰	増強率最高クラブ	長崎北東RC
	新会員最多獲得クラブ	長崎出島RC
	退会防止率最高クラブ	嬉野RC

○ 会員増強

2000年7月1日現在	3,021名
2001年6月30日現在	2,944名
	減 77名

○ 拡大

新クラブの設立はありませんでした。

○ ロータリー財団

年次寄付	目標：\$ 230,000.00
	実績：\$ 270,558.45 (117.6%)
年間総寄付額	\$ 304,975.61
100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ	佐世保中央RC
ロータリー財団功労表彰	神宮 博明 (佐賀北RC)
ベネファクター	23名

○ 米山記念奨学会

寄付	目標：34,000,000円
	実績：32,235,638円 (94.8%)
奨学生本年度修了者 17名中 学位取得者 4名	

○ 世界社会奉仕活動

- ・ インド低廉住宅建設に対する同額補助 \$ 10,000.00
 - ・ 難聴予防事業に対する同額補助
 - 提唱 長崎西RC 共同提唱 Bali Taman RC
 - (第2400地区インドネシア・バリ島)
- 6月30日現在 賛同クラブ 27RC \$ 13,721.00

○ 社会奉仕活動

- ・ 盲導犬育成のための募金
 - 前年度より行った募金は、目標の300万円に達したので2001年7月インターアクト年次大会に於いて日本盲導犬協会へ贈呈した。

○ その他

- ・ 全部門のクラブ委員長研修セミナー及び全分区IMの開催
- ・ ドイツ1900地区とGSEの実施
- ・ ガバナー事務所にパソコン導入し、効率的な事務処理、インターネット、ホームページの開設を行った。ホームページについては国際大会に於いてBest District Web Site賞を受賞
- ・ 地区及びクラブにインターネット・コミュニケーションオフィサー (ICO) の任命



GSE最終報告

国際ロータリー第2740地区
GSE委員会委員長 **北島 恭一**
(佐賀南RC)

去る6月24日、ドイツに派遣した日本チーム6名の報告会を開催しました。

岡部チームリーダーより1900地区でのGSEプログラム、ロータリー概況、国民性、生活習慣、政治経済等、メンバーからはそれぞれの職業研修が報告されました。

日本での受け入れプログラムに負けない、親切できめこまかい内容で、さすがに毎年GSEを実行している地区とのことでした。

この報告会ですべての行事が終了しましたので、今後の問題点を上げておきます。

ロータリー財団プログラムの中で、GSEは世界で人気一番のプログラムです。しかし、日本では当地区も含めて、数年以上の間隔を置いて、実行している地区が大半であります。GSEへの関心が薄く、派遣メンバーの応募が少ないのが実態です。今回のドイツメンバーは50名を超える中から選ばれて派遣されています。

しかし、ドイツから帰国した若者は「ロータリーだからこそ出来た今回の体験は素晴らしかった。自分の人生にとって貴重な財産になる」と話してくれました。

GSEのプログラムをもっと広く広報する事が大事です。帰国したメンバーがその役目を果たしてくれますので、例会の卓話に呼んでください。

次に資金面ですが、GSEはお金が掛かりすぎの声も一部聞いています。今回は毎年実行している日本のある地区の予算を参考にしましたが、もう少し簡素に出来そうです。日本的習慣がありますので議論する必要があります。

最後に、皆様のご支援有難うございました。

【日本チーム】



ベルリンの壁



ドイツでの交流

【日本文化に親しむドイツチーム】



座 禅



碁 碁



書 道



絵 付 け



国際ロータリー第2740地区ローターアクト 第19回年次大会 テーマ「祭」報告

熱い力を結集しよう!

国際ロータリー第2740地区
ローターアクト委員会委員長

吉田 正和

(長崎RC)

2000～2001年度 第2740地区ローターアクト年次大会は、梅雨空もその熱意に負けたかのような晴れ間のなか、6月23日、24日の両日、長崎東ローターアクトクラブをホストとして開催された。岩永琴海町長、武井ガバナー、山縣地区幹事をはじめ、大会開催に協力いただいた長崎琴海ロータリークラブ会員、提唱長崎東ロータリークラブ会員の皆様などをご来賓として迎え、遠くは埼玉からの参加者も含め地区内外からのアクトの皆さんなど、総勢250名になんなんとする参加者があり、盛会のうちに開会式が行われた。

武井ガバナーからは、「新世代の重要性」を説かれ、これからの新時代への活躍を期待しているとのメッセージが贈られた。松尾泰史ローターアクト地区代表は、アクト活動の地区テーマ「笑顔・行動・信頼・そして友情」をどのように活用してきたか、行動してきたかを問いかけ、「若者が集まる」ということに魅力を見失いつつある現状を憂い、アクトのみんなが他の若者に、その魅力を伝える行動をおこしてほしいと、訴えかけていたのが印象的であった。

大会テーマ「祭」は、夜の懇親会で最高潮に達し、長崎分区による龍踊りのオープニングを皮切りに会場内では話の輪があちこちに咲き、地区内外の友達を求めていたようである。ホテルのご好意により夜遅くまで会場を貸していただき二次会が終了したのは真夜中であったようである。

大会2日目のメインプログラムは、「ペーロン」競争の体験であった。長崎の祭りでは、ランタンフェスティバル、おくんち等があり、ペーロンは夏の祭りとして有名である。長さ約14メートルの木造船に、30名近く乗り込み、太鼓とドラの音にあわせて船を漕ぎ出すものである。参加者はほとんどがはじめての経験であるが、沖合い1,200メートルまでの折り返しコースに挑戦

し、全身に水しぶきを浴びながらの体験は得がたいものではなかったろうか。

午後から、1年間の活動報告がクラブごとであり、各地での社会奉仕、国際奉仕を中心にさまざまな活動がつぶさに行われた状況が報告された。その後、地区代表事務局よりこの1年の成果として、出席率、会報誌、活動状況による各種表彰があり、今年度で卒業される会員のアクトにかけてきた情熱の思いを語る言葉で締めくくられた。松尾地区代表から次年度の地区代表として、長崎東ローターアクトクラブの中村太郎君の紹介があり、中村次年度地区代表は「自分が皆さんと皆さんのクラブを引っ張るのではない。皆さんが、そして皆さんのクラブが地区全体を引っ張っていくことが大切だ」と熱き思いで語ってくれたのが印象的であった。

次年度はローターアクトをはじめ、新世代の皆さんにとって最も期待をかけられるときだと考える。地区委員会としてもますますその重要性を認識し、新世代関連委員会を中心に活動を広げていかなければならないときだと強く感じている。

各種表彰クラブ・会員は次表の通りである。

種 類	クラブ名	名 前
最優秀会長賞	長崎東	中村大郎
最優秀幹事賞	鹿島	下村善文
有明分区代理賞	佐賀	諸富晃良
西海分区代理賞	佐世保	高比良俊
長崎分区代理賞	長崎	後藤明男
有明分区新人賞	島原	安部紀孝
西海分区新人賞	佐世保	李宝川
長崎分区新人賞	長崎	金子公隆
Y Y編集局長賞	長崎東	中島康博
例会出席率1位	100.0%	佐世保東R A C
同上 2位	96.6%	鹿島R A C
同上 3位	86.0%	島原R A C
最優秀例会報賞		鹿島R A C



第2740地区 第7回オリエンテーションと 来日学生送別会、派遣学生壮行会の報告

国際青少年交換委員会委員 **鈴木正昭**
(佐世保北RC)

6月17日(日)16時よりハウステンボスJR全日空ホテルに於いて、青少年交換学生の第7回オリエンテーションを開催いたしました。まず、全体会議にて隅田ガバナーノミニーよりご挨拶を頂き、派遣学生の励ましと来日学生への労いの言葉を頂きました。その後、円田国際青少年交換委員が、学生への注意事項など全体的なオリエンテーションを行いました。

次に、分科会にわかれ、第1分科会は派遣学生を対象とし、12名の派遣学生とその保護者、各クラブの関係者28名が参加し、最終段階になった留学準備について意見の交換を行うとともに、帰国学生の2名より経験談と注意事項を述べていただきました。

第2分科会は来日学生10名を対象に、ホームステイの悩みや、今後の帰国予定などをカウンセラーと委員を前にして発表いたしました。総じて、日本に来日して良かったとの意見が多くでした。

第3分科会はホストファミリー、ホストクラブカウンセラーの協議となりましたが、ホスト

の悩み、クラブの対応の難しさなどの意見がでました。

分科会が終わり、18時より20時までは、本日のメインでした来日学生の送別会と派遣学生の壮行会を武井ガバナーのご挨拶から始めました。福井ガバナーエレクトより来日学生に一人一人心をこめて記念品を贈呈していただきました。

隅田ガバナーノミニーのご挨拶と乾杯のあと、派遣学生は英語の決意表明、来日学生は日本語でのお礼の言葉を発表していただきましたが、思わず涙が出るような感激の言葉あり、笑いをさそう愉快的感謝の言葉ありで、楽しい2時間でした。最後には、派遣学生の女性が浴衣姿にて、アトラクションをだしていただき盛り上がった1日でした。

これからの派遣学生と、来日学生が両国の橋渡しになってくれることを期待いたします。

尚、参加者は、総勢で70名、派遣学生12名、来日学生10名、帰国学生7名、クラブ関係者、保護者29名、委員会関係者12名でした。

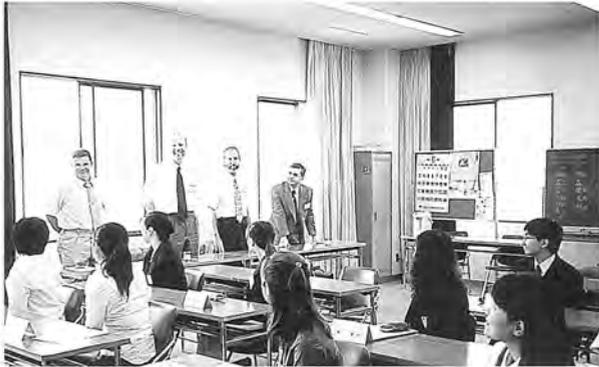
長崎南ロータリークラブ「花月新緑観賞会」開催

5月6日(日)、料亭花月において、長崎南ロータリークラブ「新緑観賞会」を行いました。食事のあと、長崎女子商業高校茶道部による呈茶があり、長崎音楽ボランティア協会の馬場幸子さんのピアノ、浜砂由美子さんのフルートのミニコンサートがあり、やすらいだ時間を楽しみました。



2002～2003年度 ロータリー財団国際親善奨学生候補者選考会

2001年6月17日(日)、国際親善奨学生候補者選考会が行われました。合格者は10人中、1年アカデミックイヤー 5人、2年マルチイヤー 1人、補欠 1人、を選考しました。



面接委員の紹介



面接を待つ学生たち



英語による面接



武井ガバナーによる挨拶

島原ローターアクトクラブが創立20周年を迎える!!

5月27日(日)に、島原ローターアクトクラブ創立20周年記念 —テーマ「誕生～新世紀に向けて～」—が、九十九ホテルで開催されました。

吉岡島原市長や森本島原商工会議所会頭をはじめ、県内外から関係者90余名のご出席のもと、歴代の会長・幹事に、感謝状記念品が贈られました。

しまばら水屋敷の石川様 (OB) の記念講演があり、懇親会では、宗台寺マンドリンクラブの演奏から始まり、島原RACは不知火太鼓を披露しました。



分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数								当 月 出 席 率	例 会 数
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動				当 月 末 会 員 数			
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	0	0	0	0	56	0	93.08%	5
	伊 万 里	51	0	0	0	0	0	51	0	99.22%	5
	唐 津 東	61	0	1	0	0	0	62	0	100.00%	4
	唐 津 西	51	0	1	0	0	0	52	0	93.18%	5
	伊 万 里 西	54	0	0	0	0	0	54	0	92.78%	4
	唐 津 中 央	52	4	0	0	0	0	52	4	92.95%	3
小 計	325	4	2	0	0	0	327	4			
第 二 分 区	佐 賀	85	0	2	0	3	0	84	0	91.02%	4
	佐 賀 西	56	0	0	0	0	0	56	0	95.08%	4
	小 城	39	0	0	0	0	0	39	0	94.87%	5
	佐 賀 北	55	0	1	0	1	0	55	0	88.38%	5
	牛 津	34	0	0	0	0	0	34	0	78.43%	3
	多 久	40	4	0	0	0	0	40	4	85.60%	4
	佐 賀 南	40	0	1	0	0	0	41	0	81.31%	4
	神 埼	35	1	0	0	0	0	35	1	87.80%	4
	佐 賀 大 和	31	6	0	0	0	0	31	6	73.38%	4
	佐 賀 空	27	2	0	0	1	0	26	2	60.00%	4
小 計	442	13	4	0	5	0	441	13			
第 三 分 区	有 田	43	1	0	0	0	0	43	1	83.76%	4
	武 雄	63	0	0	0	0	0	63	0	85.72%	4
	鹿 島	53	1	0	0	0	0	53	1	88.68%	5
	嬉 野	38	1	0	0	0	0	38	1	86.84%	3
	大 町	43	0	0	0	0	0	43	0	95.30%	4
	白 石	30	0	0	0	0	0	30	0	73.33%	5
小 計	288	4	0	0	0	0	288	4			
第 四 分 区	佐 世 保	93	0	3	0	1	0	95	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	89	0	0	0	0	0	89	0	100.00%	3
	平 戸	51	0	0	0	0	0	51	0	80.39%	4
	佐 世 保 東	49	0	0	0	0	0	49	0	93.88%	4
	北 松 浦	38	0	0	0	0	0	38	0	93.00%	5
	佐 世 保 西	56	1	0	0	3	0	53	1	84.00%	5
	松 浦	52	0	0	0	0	0	52	0	91.66%	3
	生 月	23	1	0	0	0	0	23	1	77.08%	5
	佐 世 保 北	64	0	0	0	1	0	63	0	93.60%	4
	佐 世 保 中 央	59	0	0	0	0	0	59	0	99.15%	4
佐 世 保 東 南	21	0	0	0	0	0	21	0	80.95%	5	
ハウスインホス佐世保	34	3	0	0	0	0	34	3	75.94%	5	
小 計	629	5	3	0	5	0	627	5			
第 五 分 区	大 村	56	2	0	0	0	0	56	2	94.22%	4
	諫 早	71	0	0	0	1	0	70	0	91.01%	3
	島 原	49	1	0	0	1	0	48	1	81.63%	5
	雲 仙	37	0	0	0	1	0	36	0	75.81%	4
	諫 早 北	63	0	5	0	2	0	66	0	87.23%	4
	大 村 北	39	0	0	0	0	0	39	0	100.00%	5
	諫 早 西	52	0	1	0	0	0	53	0	83.39%	5
	島 原 南	27	0	0	0	0	0	27	0	81.00%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	79.06%	4
	大 村 東	44	0	0	0	1	0	43	0	87.80%	4
諫 早 南	41	3	0	0	0	0	41	3	75.00%	4	
小 計	522	6	6	0	6	0	522	6			
第 六 分 区	長 崎	103	0	1	0	0	0	104	0	90.38%	4
	長 崎 北	85	0	0	0	0	0	85	0	82.46%	4
	福 江	55	0	1	0	1	0	55	0	91.79%	3
	長 崎 南	89	0	2	0	1	0	90	0	73.59%	4
	長 崎 東	82	0	3	0	0	0	85	0	98.82%	3
	長 崎 北 東	47	1	2	0	0	0	49	1	92.45%	5
	福 江 中 央	48	0	0	0	0	0	48	0	90.41%	5
	東 長 崎	46	0	0	0	1	0	45	0	82.92%	4
	長 崎 西	82	0	0	0	0	0	82	0	84.25%	5
	長 崎 中 央	69	0	0	0	1	0	68	0	95.99%	4
長 崎 琴 海	23	2	0	0	0	0	23	2	79.35%	4	
長 崎 出 島	66	14	1	0	0	0	67	14	88.20%	3	
小 計	795	17	10	0	4	0	801	17			
總 合 計	3001	49	25	0	20	0	3006	49	86.93%		

6月の会員数・出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	会 員 数						当 月 出 席 率	例 会 数		
		前 月 末 会 員 数		当 月 異 動						当 月 末 会 員 数	
				入 会		退 会					
		内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性	内 女 性				
第 一 分 区	唐 津	56	0	0	0	0	0	56	0	97.11%	4
	伊 万 里	51	0	0	0	4	0	47	0	99.02%	4
	唐 津 東	62	0	0	0	1	0	61	0	100.00%	4
	唐 津 西	52	0	0	0	1	0	51	0	92.50%	4
	伊 万 里 西	54	0	0	0	1	0	53	0	94.07%	3
	唐 津 中	52	4	0	0	1	0	51	4	93.85%	5
小 計	327	4	0	0	8	0	319	4			
第 二 分 区	佐 賀	84	0	0	0	2	0	82	0	91.13%	4
	佐 賀 西	56	0	0	0	3	0	53	0	95.83%	4
	小 城	39	0	0	0	4	0	35	0	94.23%	4
	佐 賀 北	55	0	0	0	2	0	53	0	89.38%	4
	牛 津	34	0	0	0	0	0	34	0	87.65%	5
	多 久	40	4	0	0	2	0	38	4	85.60%	4
	佐 賀 南	41	0	0	0	0	0	41	0	90.48%	4
	神 埼	35	1	0	0	0	0	35	1	87.80%	4
	佐 賀 大 和	31	6	0	0	0	0	31	6	83.06%	4
佐 賀 空 港	26	2	0	0	1	0	25	2	62.00%	4	
小 計	441	13	0	0	14	0	427	13			
第 三 分 区	有 田	43	1	0	0	2	0	41	1	89.47%	4
	武 雄	63	0	0	0	2	0	61	0	84.52%	4
	鹿 島	53	1	0	0	1	0	52	1	87.74%	4
	嬉 野	38	1	0	0	1	0	37	1	79.27%	5
	大 町	43	0	1	0	2	0	42	0	85.20%	4
	白 石	30	0	0	0	0	0	30	0	83.33%	4
小 計	288	4	1	0	8	0	281	4			
第 四 分 区	佐 世 保	95	0	0	0	2	0	93	0	100.00%	4
	佐 世 保 南	89	0	0	0	2	0	87	0	100.00%	5
	平 戸	51	0	0	0	3	0	48	0	74.02%	4
	佐 世 保 東	49	0	1	0	2	0	48	0	95.41%	4
	北 松 浦	38	0	0	0	2	0	36	0	88.56%	4
	佐 世 保 西	53	1	0	0	5	0	48	1	89.26%	4
	松 浦	52	0	1	0	0	0	53	0	88.47%	5
	生 月	23	1	1	0	1	0	23	1	73.91%	4
	佐 世 保 北	63	0	0	0	2	0	61	0	94.62%	3
	佐 世 保 中央	59	0	0	0	6	0	53	0	100.00%	4
佐 世 保 東南	21	0	0	0	0	0	21	0	85.71%	4	
ハウス tennis 佐世保	34	3	2	0	1	0	35	3	85.05%	4	
小 計	627	5	5	0	26	0	606	5			
第 五 分 区	大 村	56	2	1	0	3	0	54	2	92.05%	4
	諫 早	70	0	1	0	1	0	70	0	92.65%	5
	島 原	48	1	0	0	2	0	46	1	85.42%	4
	雲 仙	36	0	0	0	0	0	36	0	77.50%	4
	諫 早 北	66	0	3	0	2	0	67	0	86.98%	4
	大 村 北	39	0	0	0	1	0	38	0	100.00%	4
	諫 早 西	53	0	0	0	0	0	53	0	84.89%	4
	島 原 南	27	0	0	0	0	0	27	0	82.00%	4
	諫 早 多 良 見	43	0	0	0	0	0	43	0	76.15%	4
	大 村 東	43	0	0	0	1	0	42	0	87.80%	4
諫 早 南	41	3	0	0	0	0	41	3	68.90%	4	
小 計	522	6	5	0	10	0	517	6			
第 六 分 区	長 崎	104	0	2	0	2	0	104	0	90.38%	4
	長 崎 北	85	0	2	0	4	0	83	0	80.52%	4
	福 江	55	0	0	0	2	0	53	0	92.72%	5
	長 崎 南	90	0	0	0	1	0	89	0	78.68%	4
	長 崎 東	85	0	1	0	1	0	85	0	98.82%	5
	長 崎 北 東	49	1	2	0	1	0	50	1	93.33%	4
	福 江 中 央	48	0	0	0	0	0	48	0	92.18%	4
	東 長 崎	45	0	2	0	2	0	45	0	83.21%	4
	長 崎 西	82	0	1	0	0	0	83	0	81.71%	4
	長 崎 中 央	68	0	0	0	2	0	66	0	94.11%	4
長 崎 琴 海	23	2	1	0	2	0	22	2	79.17%	4	
長 崎 出 島	67	14	1	0	2	0	66	14	85.70%	5	
小 計	801	17	12	0	19	0	794	17			
總 合 計	3006	49	23	0	85	0	2944	49	87.93%		

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
唐津東	田中 靖	S33.11.26	商業銀行	ゴルフ、音楽、美術(絵画)鑑賞、読書	H13.5.10
唐津西	澤野 淳次	S29.9.17	総合保険		H13.5.2
佐賀	山下 勉	S22.9.3	グループ保険	釣り、水泳	H13.5.10
々	岸川 正人	S35.4.29	料亭	歴史小説読書、パレーボール	H13.5.31
佐賀北	豊田 耕三	S34.12.8	マンション分譲	読書	H13.5.16
佐賀南	渡邊 秀次	S23.11.7	生命保険	陶磁、ゴルフ	H13.5.15
佐世保	水城 昭彦	S31.10.22	生命保険	ゴルフ、麻雀、音楽	H13.5.16
々	中川内 眞三	S29.9.10	機械販売	ゴルフ、映画鑑賞	H13.5.16
々	岩田 和雄	S26.10.17	電話事業	テニス、ゴルフ	H13.5.16
諫早北	勢野 雄一	S15.10.1	福祉施設	音楽、カメラ	H13.5.17
々	川野 恒雄	S28.10.9	土木請負業	ゴルフ、釣り	H13.5.17
々	本多数 明	S22.12.20	産業廃棄物処理業	ゴルフ、読書	H13.5.17
々	橋本 政二	S38.4.20	土木資材配布	ゴルフ	H13.5.17
々	山口 真一	S37.12.14	生コンクリート製造配布	ゴルフ、ツーリング	H13.5.17
諫早西	吉田 健一郎	S27.2.24	靴配布	ドライブ	H13.5.2
長崎	松平和 夫	S15.7.19	新聞	音楽鑑賞、ゴルフ	H13.5.10
福江	増田 誠司	S41.9.6	生命保険	ゴルフ	H13.5.18
長崎南	渡邊 信介	S28.3.13	電信電話事業	ジョギング、ゴルフ	H13.5.9
々	楠崎 繁成	S27.8.29	生命保険	ゴルフ、読書、スポーツ鑑賞	H13.5.23
長崎東	才津 均	S25.9.20	電信電話	ゴルフ、魚釣り	H13.5.25
々	向井 裕昭	S22.9.12	損害保険	読書、パソコン、映画鑑賞	H13.5.25
々	松浦 祐一	S26.5.26	旅行	水泳	H13.5.25
長崎北東	和仁 延俊	S22.1.20	広告美術	読書	H13.5.9
々	戸田 和広	S28.12.5	D P E 業	ボウリング、テニス	H13.5.9
長崎出島	山室 淳朗	S35.10.29	店舗設計	旅行、ゴルフ	H13.5.18



故 田中 哲也 君
(長崎中央RC)
H13.5.10逝去 (享年55歳)

謹んで
お別れいたします。



故 立石 博 君
(諫早RC)
H13.5.15逝去 (享年76歳)

6月の新入会員紹介・訃報

クラブ名	お名前	生年月日	職業分類	趣味・特技	入会年月日
大町	有本 浩	S21.7.31	一般機械器具		H13.6.21
佐世保東	金澤 一	S28.9.26	内科医		H13.6.21
松浦	坂本 國哉	S26.12.6	脳神経外科	ドライブ、読書	H13.6.1
生月	諸岡 清子	S29.12.14	情報教育	日舞	H13.6.13
ハウステンボス佐世保	有吉 伸二	S19.3.27	歯科医		H13.6.5
々	吉田 彬	S19.3.8	小児科医		H13.6.5
大村	中村 人久	S33.1.27	土木業	ゴルフ、麻雀	H13.6.12
諫早	鶴川 陽一	S30.4.18	呼吸器内科	テニス、釣り、麻雀	H13.6.22
諫早北	津田 宏二郎	S21.11.26	総合建築業	読書、ジョギング	H13.6.28
々	福田 孝博	S38.11.20	木造建築業	ゴルフ	H13.6.28
々	岩本 澄廣	S26.2.7	住宅リフォーム業	ゴルフ	H13.6.28
長崎	愛川 展功	S20.1.1	大型造船	バドミントン、ハイキング、囲碁	H13.6.28
々	荒木 健治	S31.10.28	プロパン		H13.6.28
長崎北	三木田 鋼次郎	S18.6.8	シティホテル	ゴルフ	H13.6.4
々	龍神 徳光	S32.11.21	証券業	ゴルフ、水泳	H13.6.18
長崎東	柴田 義孝	S18.9.24	新聞販売	ゴルフ、映画	H13.6.1
長崎北東	田村 清	S9.12.23	司法書士	旅行	H13.6.27
々	稲葉 由壽	S14.2.12	計量機器製作	旅行、川柳、麻雀、ゴルフ	H13.6.27
東長崎	片岡 毅	S33.10.3	日本料理	空手2段	H13.6.5
々	田中 良光	S23.8.13	事業協同組合	山歩き(溪流釣り)、読書	H13.6.12
長崎西	菅 浩志	S24.8.25	建築	ゴルフ、野球	H13.6.5
長崎琴海	林田 博典	S17.7.9	精神科	ゴルフ、囲碁、テニス	H13.6.7
長崎出島	伊東 啓雄	S21.7.14	商業銀行	スポーツ観戦、ゴルフ	H13.6.15



故 谷村正一君
(長崎北RC)
H13.6.4逝去(享年87歳)

謹んで
お別れいたします。



故 松尾久賀君
(大村東RC)
H13.6.24逝去(享年72歳)

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功勞者



高野昌明君
(長崎東)



有川喜三男君
(福江中央)



友廣初栄様
(佐世保)
故友廣嘉久様を偲んで

ベネファクター



柿本亮賢君
(平戸)



佐野屋 勇君
(平戸)



石田 惣一君
(雲仙)

ポールハリスフェロー



小島 智君
(伊万里西)



野田幹雄君
(伊万里西)

ポールハリスフェロー



中山哲晴君
(長崎琴海)



墨谷 泉君
(平戸)



稲澤憲二君
(平戸)



波多江 龍彦君
(平戸)



川上岩三君
(平戸)

マルチプルポールハリスフェロー



西岡栄一君
(伊万里西)



中島 紘一君
(伊万里西)



増田良孝様
(佐世保南RC元会員)



石田康臣君
(平戸)



帯屋克己君
(平戸)



高木 聰一郎君
(長崎)



江頭 紀一君
(福江中央)

【お詫び】

月信No. 12 (6月号) 寄付者紹介にてベネファクター 北島恭一君は、佐賀西RCとなっておりましたが、佐賀南RCのまちがいでした。訂正し、お詫び申し上げます。

寄付者紹介 (6月分)

ロータリー財団・米山奨学会への特別寄付者をご紹介します。

米山功労者



中小田 澄男 君
(唐津)



大田 大穰 君
(長崎)



浦 繁郎 君
(福江中央)

米山ファンドフェロー



中村 克介 君
(佐世保)



梅村 良輔 君
(佐世保)

米山ファンドフェロー



山本 規仁 君
(松浦)



百武 裕二 君
(松浦)



嘉村 末男 君
(諫早)



安達 一蔵 君
(長崎)

ベネファクター



宮崎 素彦 君
(唐津)



故 鵜池 四郎 君
(佐賀)



浜崎 一男 君
(長崎中央)



小林 哲 君
(唐津)



笠原 卓 君
(唐津東)

ポールハリスフェロー



安永 誠太郎 君
(佐世保)



山口 博成 君
(佐世保東)



久保田 健二 君
(ハウステンボス佐世保)



松田 裕二 君
(ハウステンボス佐世保)



南条 博 君
(諫早多良見)

マルチプルポールハリスフェロー



南里 和成 君
(佐賀南)

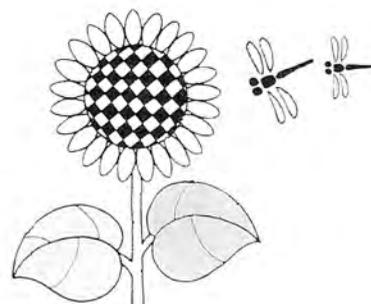


豊田 康裕 君
(雲仙)



松浦 孝明 君
(松浦)

故 松浦 治 様のために



メモリアルコントリビューター

2000-2001年度 会員異動

分区	クラブ名	本年度初 会員数	本年度中 新規会員	本年度中 退会会員	本年度末 会員数	本年度初 比増減	分区	クラブ名	本年度初 会員数	本年度中 新規会員	本年度中 退会会員	本年度末 会員数	本年度初 比増減
第一分区	唐津	56	2	2	56	0	第四分区	生月	23	3	3	23	0
	伊万里	48	6	7	47	-1		佐世保北	64	4	7	61	-3
	唐津東	63	1	3	61	-2		佐世保中央	61	1	9	53	-8
	唐津西	51	6	6	51	0		佐世保東南	21	5	5	21	0
	伊万里西	52	6	5	53	1		HTB佐世保	30	8	3	35	5
	唐津中央	55	3	7	51	-4		小計	630	53	77	606	-24
	小計	325	24	30	319	-6		第五分区	大村	59	5	10	54
第二分区	佐賀	92	8	18	82	-10	諫早		71	7	8	70	-1
	佐賀西	56	7	10	53	-3	島原		51	3	8	46	-5
	小城	41	2	8	35	-6	雲仙		41	0	5	36	-5
	佐賀北	53	5	5	53	0	諫早北		64	9	6	67	3
	牛津	38	1	5	34	-4	大村北		40	1	3	38	-2
	多久	40	4	6	38	-2	諫早西		52	3	2	53	1
	佐賀南	46	1	6	41	-5	島原南		29	0	2	27	-2
	神埼	35	4	4	35	0	諫早多良見		42	4	3	43	1
	佐賀大和	32	3	4	31	-1	大村東		47	2	7	42	-5
	佐賀空港	28	3	6	25	-3	諫早南		38	8	5	41	3
	小計	461	38	72	427	-34	小計		534	42	59	517	-17
第三分区	有田	45	1	5	41	-4	第六分区	長崎	105	11	12	104	-1
	武雄	65	6	10	61	-4		長崎北	81	11	9	83	2
	鹿島	50	4	2	52	2		福江	57	5	9	53	-4
	嬉野	37	1	1	37	0		長崎南	88	7	6	89	1
	大町	38	12	8	42	4		長崎東	85	11	11	85	0
	白石	32	2	4	30	-2		長崎北東	41	11	2	50	9
	太良	19	0	1	18	-1		福江中央	50	1	3	48	-2
	小計	286	26	31	281	-5		東長崎	46	4	5	45	-1
第四分区	佐世保	93	7	7	93	0		長崎西	83	5	5	83	0
	佐世保南	90	4	7	87	-3		長崎中央	70	3	7	66	-4
	平戸	46	7	5	48	2		長崎琴海	23	3	4	22	-1
	佐世保東	53	3	8	48	-5	長崎出島	56	13	3	66	10	
	北松浦	37	6	7	36	-1	小計	785	85	76	794	9	
	佐世保西	61	0	13	48	-13	総合計	3021	268	345	2944	-77	
	松浦	51	5	3	53	2							

2000-2001年度 出席率推移

	クラブ名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均
第一分 区	唐 津	93.05	96.76	91.75	90.54	89.09	89.09	90.56	91.86	91.03	92.33	93.08	97.11	92.19
	伊 万 里	98.44	99.50	99.00	100.00	99.61	99.04	99.51	99.51	99.00	100.00	99.22	99.02	99.32
	唐 津 東	99.32	97.96	97.92	97.92	97.25	97.92	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	99.02
	唐 津 西	96.25	98.17	93.90	94.51	95.61	96.34	95.24	94.05	91.07	97.63	93.18	92.50	94.87
	伊 万 里 西	93.68	93.22	94.57	93.59	93.00	93.48	95.43	92.78	94.67	94.51	92.78	94.07	93.82
	唐 津 中 央	95.00	96.36	95.83	97.00	94.45	93.06	96.97	93.64	89.76	89.90	92.95	93.85	94.06
	小 計	95.96	97.00	95.50	95.59	94.84	94.82	96.29	95.31	94.26	95.73	95.20	96.09	95.55
第二分 区	佐 賀	94.89	95.12	93.56	93.98	92.94	92.85	92.35	91.82	91.66	92.02	91.02	91.13	92.78
	佐 賀 西	94.23	92.59	91.07	94.54	92.72	94.54	92.70	94.54	96.15	94.11	95.08	95.83	94.01
	小 城	98.17	95.62	93.12	94.80	96.41	99.34	95.39	98.02	97.43	96.58	94.87	94.23	96.17
	佐 賀 北	91.73	90.76	91.79	91.78	92.26	89.48	92.05	89.61	89.22	90.21	88.38	89.38	90.55
	牛 津	85.23	81.94	76.76	73.57	87.62	85.00	81.25	81.16	77.65	84.56	78.43	87.65	81.74
	多 久	89.30	93.60	87.50	85.60	91.87	90.83	87.76	87.15	88.00	89.30	85.60	85.60	88.51
	佐 賀 南	93.96	89.38	91.61	86.82	90.91	92.05	88.88	87.19	86.33	88.82	81.31	90.48	88.98
	神 埼	86.00	82.30	91.40	83.90	87.80	83.90	82.30	85.70	85.70	82.80	87.80	87.80	85.62
	佐 賀 大 和	92.18	85.93	86.40	86.16	89.06	85.93	76.00	76.37	76.59	79.03	73.38	83.06	82.51
	佐 賀 空 港	63.00	55.00	57.75	56.89	48.00	53.00	57.00	56.00	52.00	65.00	60.00	62.00	57.14
	小 計	88.87	86.22	86.10	84.80	86.96	86.69	84.57	84.76	84.07	86.24	83.59	86.72	85.80
第三分 区	有 田	82.56	86.78	85.40	87.04	80.85	83.11	83.65	82.82	81.53	88.54	83.76	89.47	84.63
	武 雄	91.39	92.82	91.16	86.49	87.31	85.07	95.24	90.71	88.09	86.11	85.72	84.52	88.72
	鹿 島	88.92	87.50	84.50	90.18	86.76	86.06	88.21	90.57	86.79	88.21	88.68	87.74	87.84
	嬉 野	83.78	85.80	83.97	82.88	85.96	86.18	83.33	88.15	88.15	81.57	86.84	79.27	84.66
	大 町	88.30	84.35	83.90	80.75	78.80	83.60	79.50	88.60	78.40	80.60	95.30	85.20	83.94
	白 石	76.80	82.58	81.82	85.61	85.63	89.00	77.85	79.17	76.67	76.67	73.33	83.33	80.71
	太 良	62.75	68.24	68.06	70.59	57.35	72.55	72.92	78.13	75.00	55.88	64.71	86.77	69.41
	小 計	82.07	84.01	82.69	83.36	80.38	83.65	82.96	85.45	82.09	79.65	82.62	85.19	82.84
第四分 区	佐 世 保	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	佐 世 保 南	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	平 戸	83.33	86.79	81.38	85.49	84.88	87.77	90.07	90.43	88.09	86.76	80.39	74.02	84.95
	佐 世 保 東	92.43	93.96	91.08	92.93	92.41	90.31	92.52	93.88	91.84	95.41	93.88	95.41	93.01
	北 松 浦	94.02	97.36	90.12	95.78	92.76	92.03	93.05	92.35	89.81	94.93	93.00	88.56	92.81
	佐 世 保 西	91.62	93.40	91.04	88.16	89.77	80.19	87.65	86.50	82.00	84.50	84.00	89.26	87.34
	松 浦	96.68	91.85	93.48	90.52	91.19	92.20	92.78	92.78	92.18	93.75	91.66	88.47	92.30

2000-2001年度 出席率推移

	クラブ名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均
第 四 分 区	生 月	80.21	78.12	72.92	72.92	74.17	83.33	80.21	76.33	78.12	76.09	77.08	73.91	76.95
	佐世保北	98.71	96.72	95.08	96.34	98.41	96.83	95.31	98.44	97.66	96.06	93.60	94.62	96.48
	佐世保中央	100.00	100.00	100.00	100.00	99.60	100.00	100.00	100.00	99.67	99.58	99.15	100.00	99.83
	佐世保東南	76.19	85.00	76.01	74.18	74.28	73.97	84.52	71.43	67.86	84.52	80.95	85.71	77.89
	HTB佐世保	78.22	77.25	74.84	73.33	70.08	71.30	75.25	82.61	75.51	89.22	75.94	85.05	77.38
	小 計	90.95	91.70	88.83	89.14	88.96	88.99	90.95	90.40	88.56	91.74	89.14	89.58	89.91
第 五 分 区	大 村	92.23	93.75	90.88	96.33	90.05	91.33	91.35	92.09	95.98	94.44	94.22	92.05	92.89
	諫 早	93.64	90.89	91.81	88.10	91.09	92.37	91.30	89.45	91.09	92.58	91.01	92.65	91.33
	島 原	90.84	89.90	87.02	87.45	90.00	86.00	93.37	89.29	90.07	81.12	81.63	85.42	87.68
	雲 仙	88.29	87.67	85.00	87.50	81.67	84.17	87.18	82.69	86.32	74.20	75.81	77.50	83.17
	諫 早 北	88.54	87.10	90.66	81.47	86.92	81.15	79.99	88.84	88.91	82.13	87.23	86.98	85.83
	大 村 北	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
	諫 早 西	88.23	86.61	87.50	83.50	88.59	85.69	88.50	91.17	86.00	87.00	83.39	84.89	86.76
	島 原 南	82.10	81.00	77.70	78.40	80.40	81.00	78.60	79.30	80.00	79.00	81.00	82.00	80.04
	諫早多良見	82.73	74.99	76.73	79.64	83.13	80.81	89.14	84.52	76.73	81.38	79.06	76.15	80.42
	大 村 東	82.40	88.40	88.60	90.00	86.70	85.00	78.90	96.20	93.60	91.30	87.80	87.80	88.06
	諫 早 南	73.00	73.87	80.92	72.82	80.77	72.44	71.54	76.42	72.50	75.00	75.00	68.90	74.43
	小 計	87.45	86.74	86.98	85.93	87.21	85.45	86.35	88.18	87.38	85.29	85.10	84.94	86.42
第 六 分 区	長 崎	92.03	92.06	93.00	92.05	92.35	93.25	91.90	93.07	93.76	93.99	90.38	90.38	92.35
	長 崎 北	86.63	73.25	83.91	87.29	86.18	84.33	83.90	91.38	87.93	81.90	82.46	80.52	84.14
	福 江	92.11	90.34	98.58	92.10	92.59	92.22	89.44	94.99	95.10	96.01	91.79	92.72	93.17
	長 崎 南	86.17	78.42	80.80	77.42	71.70	70.00	78.89	90.07	82.94	91.79	73.59	78.68	80.04
	長 崎 東	98.82	98.82	98.82	98.82	98.85	98.84	98.80	98.80	98.78	98.78	98.82	98.82	98.81
	長 崎 北 東	94.34	92.59	90.39	91.28	89.28	90.08	90.43	91.67	89.70	91.81	92.45	93.33	91.45
	福 江 中 央	92.58	90.00	92.00	90.40	92.90	89.79	88.77	92.85	89.11	91.66	90.41	92.18	91.05
	東 長 崎	81.82	87.02	83.52	86.57	83.19	83.92	83.33	84.30	83.33	83.53	82.92	83.21	83.89
	長 崎 西	85.84	86.31	80.65	82.17	79.88	82.01	83.13	91.27	84.00	96.34	84.25	81.71	84.80
	長 崎 中 央	94.22	94.29	95.08	93.35	96.53	94.03	93.37	97.58	96.62	96.00	95.99	94.11	95.10
	長 崎 琴 海	78.80	72.92	82.29	78.13	70.83	72.22	71.28	80.43	75.65	79.35	79.35	79.17	76.70
	長 崎 出 島	82.40	92.30	87.20	78.50	80.30	86.20	78.90	98.40	83.20	90.70	88.20	85.70	86.00
	小 計	88.81	87.36	88.85	87.34	86.22	86.41	86.01	92.07	88.34	90.99	87.55	21.97	82.66
総合計		88.93	88.54	87.96	87.38	87.29	87.35	87.54	89.26	87.33	88.37	86.93	87.93	87.90

ロータリー財団クラブ別寄付額一覧 (2000年7月1日~2001年6月30日)

(単位：\$)

分区	クラブ名	年次寄付	使途指定	恒久基金	合計	分区	クラブ名	年次寄付	使途指定	恒久基金	合計
第一分区	唐津	2,113.00	0	1,000.00	3,113.00	第四分区	生月	0	0	0	0
	伊万里	3,481.07	0	1,000.00	4,481.07		佐世保北	9,015.00	0	2,000.00	11,015.00
	唐津東	2,125.00	0	0	2,125.00		佐世保中央	7,600.00	6,620.00	0	14,220.00
	唐津西	1,500.00	0	0	1,500.00		佐世保東南	2,000.00	0	0	2,000.00
	伊万里西	4,000.00	0	0	4,000.00		HTB佐世保	3,000.00	0	0	3,000.00
	唐津中央	4,861.16	0	0	4,861.16		小計	74,984.69	11,620.00	6,000.00	92,604.69
	小計	18,080.23	0	2,000	20,080.23		第五分区	大村	3,580.00	0	0
第二分区	佐賀	5,193.79	0	0	5,193.79	諫早		2,710.00	0	0	2,710.00
	佐賀西	2,000.00	0	0	2,000.00	島原		2,152.00	0	0	2,152.00
	小城	9400.69	0	0	9400.69	雲仙		1,941.00	0	1,000.00	2,941.00
	佐賀北	4,014.90	0	0	4,014.90	諫早北		9,645.00	0	1,000.00	10,645.00
	牛津	3,353.34	0	0	3,353.34	大村北		4,400.00	1,000.00	1,000.00	6,400.00
	多久	3,000.00	0	0	3,000.00	諫早西		2,546.00	0	0	2,546.00
	佐賀南	4,470.00	0	2,000.00	6,470.00	島原南		1,000.00	0	0	1,000.00
	神埼	2,350.66	0	0	2,350.66	諫早多良見		1,000.00	547.16	0	1,547.16
	佐賀大和	320.00	0	0	320.00	大村東		1,000.00	0	0	1,000.00
	佐賀空港	0	0	0	0	諫早南		370.00	250.00	0	620.00
	小計	34,103.38	0	2,000.00	36,103.38	小計		30,344.00	1,797.16	3,000.00	35,141.16
第三分区	有田	2,000.00	0	0	2,000.00	第六分区		長崎	7,427.73	0	1,000.00
	武雄	1,795.00	0	0	1,795.00		長崎北	6,900.00	0	0	6,900.00
	鹿島	0	0	0	0		福江	5,571.69	0	0	5,571.69
	嬉野	375.00	0	0	375.00		長崎南	5,400.00	0	2,000.00	7,400.00
	大町	1,500.00	0	0	1,500.00		長崎東	6,745.45	0	3,000.00	9,745.45
	白石	1,000.00	0	0	1,000.00		長崎北東	5,575.87	0	0	5,575.87
	太良	1,000.00	0	0	1,000.00		福江中央	5,970.12	0	0	5,970.12
	小計	7,670.00	0	0	7,670.00		東長崎	2,448.27	0	1,000.00	3,448.27
第四分区	佐世保	13,257.00	0	0	13,257.00		長崎西	7,530.00	0	0	7,530.00
	佐世保南	16,962.00	5,000.00	1,000.00	22,962.00		長崎中央	2,307.00	0	1,000.00	3,307.00
	平戸	8,470.00	0	1,000.00	9,470.00		長崎琴海	1,800.00	0	0	1,800.00
	佐世保東	4,389.00	0	0	4,389.00		長崎出島	7,700.00	0	0	7,700.00
	北松浦	1,000.00	0	2,000.00	3,000.00		小計	65,376.13	0	8,000.00	73,376.13
	佐世保西	5,100.00	0	0	5,100.00	2740地区	40,000.02	0	0	40,000.02	
	松浦	4,191.69	0	0	4,191.69	総合計	270,558.45	13,417.16	21,000.00	304,975.61	

米山記念奨学会クラブ別寄付額一覧 (2000年7月1日~2001年6月30日)

(単位:円)

分区	クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	人頭割目標	分区	クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	人頭割目標	
第一分区	唐津	141,250	300,000	441,250	630,000	第四分区	生月	72,000	0	72,000	259,000	
	伊万里	198,000	330,000	528,000	540,000		佐世保北	129,000	900,000	1,029,000	720,000	
	唐津東	125,000	0	125,000	709,000		佐世保中央	181,500	600,000	781,500	687,000	
	唐津西	150,000	300,000	450,000	574,000		佐世保東南	41,000	0	41,000	236,000	
	伊万里西	234,000	0	234,000	585,000		HTB佐世保	128,000	300,000	428,000	338,000	
	唐津中央	107,000	0	107,000	619,000		小計	2,044,000	7,480,000	9,524,000	7,091,000	
	小計	955,250	930,000	1,885,250	3,657,000		第五分区	大村	177,000	300,000	477,000	664,000
第二分区	佐賀	432,500	0	432,500	1,036,000	諫早		70,000	150,000	220,000	799,000	
	佐賀西	228,000	300,000	528,000	630,000	島原		150,000	30,000	180,000	574,000	
	小城	117,000	533,500	650,500	461,000	雲仙		160,000	242,000	402,000	461,000	
	佐賀北	163,500	150,000	313,500	597,000	諫早北		258,000	600,000	858,000	720,000	
	牛津	109,500	300,000	409,500	428,000	大村北		120,000	100,000	220,000	450,000	
	多久	124,500	0	124,500	450,000	諫早西		130,000	690,000	820,000	585,000	
	佐賀南	136,500	450,000	586,500	518,000	島原南		87,000	0	87,000	327,000	
	神埼	109,500	200,000	309,500	394,000	諫早多良見		84,000	52,864	136,864	473,000	
	佐賀大和	64,000	640,000	704,000	360,000	大村東		138,000	450,000	588,000	529,000	
	佐賀空港	27,000	0	27,000	315,000	諫早南		75,000	0	75,000	428,000	
	小計	1,512,000	2,573,500	4,085,500	5,189,000	小計		1,449,000	2,614,864	4,063,864	6,010,000	
第三分区	有田	135,000	0	135,000	506,000	第六分区	長崎	531,000	860,000	1,391,000	1,182,000	
	武雄	254,000	330,000	584,000	732,000		長崎北	252,000	600,000	852,000	912,000	
	鹿島	153,000	350,000	503,000	563,000		福江	168,000	467,274	635,274	642,000	
	嬉野	75,000	30,000	105,000	416,000		長崎南	354,000	950,000	1,304,000	990,000	
	大町	166,000	120,000	286,000	428,000		長崎東	420,000	330,000	750,000	956,000	
	白石	141,750	0	141,750	360,000		長崎北東	210,000	930,000	1,140,000	461,000	
	太良	38,000	300,000	338,000	214,000		福江中央	150,000	600,000	750,000	563,000	
	小計	962,750	1,130,000	2,092,750	3,219,000		東長崎	139,500	1,010,000	1,149,500	518,000	
第四分区	佐世保	280,500	1,350,000	1,630,500	1,047,000		長崎西	249,000	642,000	891,000	934,000	
	佐世保南	273,000	2,100,000	2,373,000	1,013,000			長崎中央	211,500	683,000	894,500	788,000
	平戸	139,500	0	139,500	518,000			長崎琴海	47,000	30,000	77,000	259,000
	佐世保東	255,000	630,000	885,000	596,000	長崎出島		117,000	633,000	750,000	630,000	
	北松浦	152,000	50,000	202,000	416,000	小計		2,849,000	7,735,274	10,584,274	8,835,000	
	佐世保西	238,000	1,230,000	1,468,000	687,000	総合計		9,772,000	22,463,638	32,235,638	34,001,000	
	松浦	154,500	320,000	474,500	574,000							

2000-2001年度 高額寄付者

◆米山功労者 (65名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
唐津	中小田 澄男	H13. 6	大村	橋田 村俊	H13. 1
伊万里	上瀧 長久	H12. 12	雲仙	廣瀬 和一郎	H13. 4
唐津西	富田 菊夫	H12. 12	諫早北	栗林 英雄	H12. 12
佐賀西	横田 揚成	H12. 12	諫早北	鶴川 浩基	H12. 12
小城	小山 力生	H12. 10	諫早西	中島 直人	H12. 12
佐賀北	江頭 泰幸	H12. 10	諫早西	安永 俊夫	H13. 1
佐賀南	平山 泰士郎	H13. 3	大村東	太田 靖臣	H12. 11
牛津	島内 定義	H12. 10	大村東	角谷 省一	H13. 4
佐賀大和	林 睦敏	H12. 7	長崎	佐藤 龍太郎	H12. 9
佐賀大和	堤 和之	H13. 2	長崎	塩飽 志郎	H12. 9
武雄	北川 雄士	H13. 3	長崎	西村 金造	H12. 12
太良	杉本 誠	H13. 2	長崎	大田 大穰	H13. 3
佐世保	田中丸 善保	H12. 10	長崎北	築城 士郎	H12. 10
佐世保	友廣 初栄様	H13. 5	長崎北	松尾 栄之進	H12. 11
佐世保	武井 洋一	H13. 6	長崎南	森 邦芳	H12. 7
佐世保南	相良 紘一郎	H12. 7	長崎南	諸熊 武康	H12. 10
佐世保南	飯田 昌美	H12. 7	長崎東	高野 昌明	H13. 5
佐世保南	木原 弘治	H12. 10	長崎北東	田中 紀男	H12. 10
佐世保南	前田 一彦	H12. 10	長崎北東	浜中 洋	H12. 10
佐世保南	富高 道敏	H12. 10	長崎北東	田嶋 英夫	H12. 12
佐世保南	圓田 治	H12. 10	福江中央	有川 喜三男	H13. 5
佐世保南	竹田 礎智夫	H12. 11	福江中央	浦 繁郎	H13. 6
佐世保東	渡辺 進	H12. 12	東長崎	山下 政郎	H12. 7
佐世保西	福田 輝機	H12. 9	東長崎	中尾 伸夫	H12. 10
佐世保西	鴨川 潔	H12. 9	東長崎	千綿 国彦	H12. 12
佐世保西	牟田 廣公	H12. 11	東長崎	武藤 嘉光	H13. 4
佐世保西	袖岡 正利	H12. 11	長崎西	田中 克憲	H12. 12
佐世保西	山崎 善弘	H12. 12	長崎西	草野 志郎	H13. 4
松浦	倉田 友路	H12. 12	長崎中央	中島 熊雄	H12. 10
佐世保北	福田 俊郎	H13. 2	長崎中央	尾上 信哉	H13. 3
佐世保北	宮地 正博	H13. 2			
佐世保北	永田 武義	H13. 2			
佐世保中央	蒲地 泰比古	H13. 1			
佐世保中央	鶴田 明敏	H13. 1			
HTB佐世保	松尾 美知子	H12. 11			

◆米山ファンフェロー (18名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
伊万里	千葉 健史	H12. 7	諫早	嘉村 末男	H13. 6
佐賀南	駒井 英基	H13. 4	長崎	大田 大穰	H12. 8
鹿島	小川 弘水	H12. 7	長崎	安達 一蔵	H13. 6
鹿島	鍋島 朝倫	H13. 2	福江	安永 克巳	H12. 10
大町	小柳 隆一	H13. 3	福江	平山 禎巳	H13. 1
佐世保	梅村 良輔	H13. 6	長崎北東	大原 玉瑞	H12. 11
佐世保	中村 克介	H13. 6	福江中央	浦 繁郎	H13. 6
松浦	百武 裕二	H13. 6	東長崎	古賀 末實	H12. 12
松浦	山本 規仁	H13. 6	長崎出島	押淵 禮子	H12. 10

◆米山功労法人

クラブ名	氏名	領収月
長崎南	医療法人社団内科 大坪クリニック	H12. 7

◆ボールハリス・フェロー (79名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
唐津	中小田 澄男	H13. 4	松浦	平田 昭三	H12. 12
唐津	小林 哲	H13. 6	松浦	岩藤 一人	H13. 4
唐津東	諸泉 嘉治朗	H13. 2	佐世保北	須田 昇	H12. 10
唐津東	笠原 卓	H13. 6	佐世保北	梶原 喜徳	H13. 3
伊万里西	小島 智	H13. 5	佐世保東南	黒岩 洋義	H12. 9
伊万里西	野田 幹雄	H13. 5	佐世保東南	山口 二郎	H12. 9
唐津中央	福郷 宗惇	H12. 7	HTB佐世保	前田 宏子	H12. 11
唐津中央	中島 伸次	H12. 8	HTB佐世保	久保田 健二	H13. 6
唐津中央	村山 優	H12. 10	HTB佐世保	松田 裕二	H13. 6
唐津中央	渡辺 ツユミ	H13. 6	諫早	藤本 俊春	H12. 10
佐賀	秋山 昭雄	H12. 12	島原	喜多 清基	H12. 11
佐賀	中原 靖二	H12. 12	諫早北	小溝 忠徳	H12. 12
佐賀西	宇美 房政	H13. 2	諫早北	宮田 茂樹	H12. 12
佐賀西	紀伊 昭平	H13. 5	諫早北	山岡 嗣於	H12. 12
牛津	森山 寿美男	H12. 11	諫早北	木村 好孝	H13. 1
牛津	斉藤 稚一郎	H12. 12	大村北	南野 淳	H12. 12
多久	駄原 靖博	H12. 12	諫早西	池松 和彦	H13. 1
多久	丸山 忠宏	H12. 12	諫早多良見	中島 多十郎	H12. 10
多久	森上 正成	H12. 12	諫早多良見	南条 博	H13. 6
佐賀南	宮原 利弘	H13. 2	大村東	太田 靖臣	H13. 4
有田	池上 清司	H12. 8	長崎	田中 直英	H12. 9
武雄	北川 雄士	H13. 3	長崎北	阿部 芳男	H12. 8
大町	山口 輝二郎	H13. 3	長崎北	川谷 邦男	H13. 2
白石	武富 善弘	H13. 3	長崎北	島崎 春彦	H13. 2
太良	食場 武弘	H13. 2	長崎北	高田 浩司	H13. 3
佐世保	増本 一也	H12. 10	福江	堤 繁人	H12. 12
佐世保	川富 正弘	H13. 2	長崎南	末永 建男	H13. 1
佐世保	安永 誠太郎	H13. 6	福江中央	山本 登	H12. 8
佐世保南	松尾 隆一郎	H12. 7	福江中央	山本 良勝	H12. 8
佐世保南	故 岡部 昌彦	H12. 9	東長崎	井上 隆	H12. 12
佐世保南	柳田 昌洋	H13. 2	東長崎	吉川 幸俊	H12. 12
佐世保南	丸田 東一	H13. 4	長崎西	古賀 信一郎	H13. 2
平戸	墨谷 泉	H13. 1	長崎西	宮原 増幸	H13. 3
平戸	稲澤 憲二	H13. 1	長崎中央	友永 博史	H12. 7
平戸	波多江 龍彦	H13. 1	長崎琴海	溝口 茂幸	H12. 12
平戸	川上 岩三	H13. 1	長崎琴海	中山 哲晴	H13. 5
平戸	鴨川 勉	H13. 6	長崎出島	松本 博	H12. 9
佐世保東	片瀨 省三	H13. 2	長崎出島	佐々木 達也	H12. 11
佐世保東	山口 博成	H13. 6			
北松浦	松尾 清治	H12. 12			
佐世保西	山内 秀利	H12. 7			

2000-2001年度 高額寄付者

◆マルチプル・ポールハリス・フェロー (88名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
唐津	松尾 雄次郎	H12. 7	佐世保中央	平瀬 和史	H12. 12
伊万里	田尻 徳磨	H13. 4	佐世保中央	松尾 英機	H12. 12
唐津東	山本 晴彦	H12. 12	佐世保中央	牟田 憲市	H12. 12
伊万里西	西岡 栄一	H13. 5	佐世保中央	長富 寿人	H12. 12
伊万里西	中島 紘一	H13. 5	佐世保東	松永 清	H13. 2
唐津中央	山口 信義	H12. 12	大村	村里 愛子	H12. 8
小城	木下 隆	H12. 11	大村	鶴田 陽春	H12. 11
佐賀南	岡崎 信一郎	H12. 12	大村	黒木 隆亨	H12. 12
佐賀南	吉田 一夫	H12. 12	諫早	毎熊 滋	H12. 8
佐賀南	南里 和成	H13. 6	雲仙	豊田 康裕	H13. 6
佐世保	松尾 弘司	H12. 7	諫早北	本田 清秀	H12. 12
佐世保	福田 金治	H12. 10	諫早北	岩崎 修一	H12. 12
佐世保	溝口 孝	H12. 10	諫早北	栗林 英雄	H12. 12
佐世保	千住 雅博	H12. 10	諫早北	溝越 孝	H12. 12
佐世保	井手 孝邦	H12. 12	諫早北	辻 登志美	H12. 12
佐世保	石井 正剛	H12. 12	大村北	村島 二郎	H12. 7
佐世保	中村 克介	H12. 12	大村北	辻田 武徳	H12. 12
佐世保	池田 豊	H13. 2	諫早西	辻本 善樹	H13. 1
佐世保	三宅 清兵衛	H13. 2	島原南	池永 弘	H13. 1
佐世保	田中 尚	H13. 2	長崎	高木 聰一郎	H12. 8
佐世保南	木原 弘治	H12. 7	長崎	塩飽 志郎	H12. 9
佐世保南	前田 一彦	H12. 7	長崎	高木 聰一郎	H12. 12
佐世保南	増本 智	H12. 7	長崎	松本 勝	H13. 4
佐世保南	松添 皓一	H12. 7	長崎	高木 聰一郎	H13. 4
佐世保南	野田 三地之	H12. 7	長崎	高木 聰一郎	H13. 5
佐世保南	逸見 嘉彦	H12. 9	長崎北	安達 健三郎	H13. 2
佐世保南	相良 紘一郎	H12. 9	長崎北	松山 要	H13. 2
佐世保南	圓田 治	H12. 11	福江	嵩 則雄	H12. 12
佐世保南	野田 三地之	H12. 11	福江	才津 祐造	H12. 12
佐世保南	浦川 正保	H12. 11	福江	寺岡 和雄	H12. 12
佐世保南	増田 良孝 (元会員)	H13. 5	長崎南	森 邦芳	H12. 7
平戸	石田 康臣	H13. 5	長崎南	大坪 嘉昭	H12. 9
平戸	帯屋 克巳	H13. 5	長崎南	藤原 久郎	H12. 12
佐世保西	山口 國行	H12. 12	長崎北東	入江 千昭	H12. 11
佐世保西	沖 万寿男	H13. 1	長崎北東	岩永 信昭	H12. 11
佐世保西	富村 健	H13. 2	長崎北東	計倉 幸二	H12. 12
松浦	倉田 友路	H13. 2	福江中央	有川 喜三男	H12. 8
佐世保北	福田 俊郎	H12. 9	福江中央	御手洗 登	H13. 3
佐世保北	鈴木 正昭	H12. 10	福江中央	江頭 紀一	H13. 5
佐世保北	山北 恭行	H12. 10	東長崎	古賀 豊太郎	H13. 2
佐世保北	平石 晃一	H13. 2	長崎西	山田 吉喜	H13. 4
佐世保北	福田 俊郎	H13. 4	長崎中央	九玉 攻一	H12. 7
佐世保中央	芥川 浩一郎	H12. 12	長崎中央	塚崎 寛	H12. 7
佐世保中央	福田 英彦	H12. 12	長崎中央	塚崎 寛	H13. 3

◆ベネファクター (23名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
唐津	宮崎 素彦	H13. 6	佐世保北	野畑 義博	H12. 10
伊万里	飯田 正一	H13. 4	雲仙	石田 惣一	H13. 5
佐賀	故 鶴池 四郎	H13. 6	諫早北	山下 芳美	H12. 8
佐賀南	長沼 富士男	H13. 1	大村北	佐古 亮景	H13. 1
佐賀南	北島 恭一	H13. 4	長崎南	一山 卓也	H12. 9
佐世保南	金子 卓也	H12. 9	長崎南	大坪 嘉昭	H12. 9
平戸	柿本 亮賢	H12. 9	長崎東	柿川 純正	H13. 2
平戸	佐野屋 勇	H12. 12	長崎東	朝永 良介	H13. 2
平戸	竹田 健介	H13. 6	長崎東	内田 信康	H13. 2
北松浦	鴨川 隆夫	H12. 12	東長崎	尾崎 隆	H12. 9
北松浦	山内 俊雄	H13. 2	長崎中央	浜崎 一男	H13. 6
佐世保北	川又 正樹	H12. 10			

◆ポリオ・プラス・パートナー (5名)

クラブ名	氏名	領収月	クラブ名	氏名	領収月
佐世保南	岡崎 敏幸	H12. 9	佐世保南	竹田 礎智夫	H12. 11
佐世保南	辻 洋三	H12. 9	佐世保南	廣瀬 卓雄	H13. 5
佐世保南	國崎 忠臣	H12. 10			

◆メモリアルコントリビューター (16名)

クラブ名	氏名		領収月
伊万里	山口 守生	故 山口 勝枝様をしのんで	H13. 3
有田	山口 真幸 様	故 山口 秀市様のために	H13. 5
佐世保西	山口 國行	故 山口 チト様のために	H12. 12
佐世保西	沖 万寿男	故 沖 大毅様のために	H13. 1
佐世保西	富村 健	故 富村 遥子様のために	H13. 2
松浦	田中 千津枝 様	故 田中 實様のために	H12. 8
松浦	松浦 孝明	故 松浦 治様のために	H13. 6
佐世保中央	田端 茂	故 田端 照正様のために	H12. 11
大村北	海江田 晃	故 海江田千秋様のために	H12. 11
長崎	西村 金造	故 西村ふみ子様をしのんで	H13. 4
福江	向原 広勝	故 向原 正雄様のために	H12. 11
長崎東	馬場 政廣	故 馬場 政吉様のために	H13. 1
長崎東	上原 淑子 様	故 上原 寛様のために	H13. 2
長崎東	嘉喜田 昌子 様	故 嘉喜田満己様のために	H13. 3
福江中央	郡家 信晴	故 郡家 真一様をしのんで	H12. 7
長崎西	馬場 政徳	故 馬場 政吉様のために	H13. 1

陣内	慶雄	殿	牛 津 R C	H12. 7.11	逝去	享年 85歳
海江田	千秋	殿	大村北 R C	H12. 8. 9	逝去	享年 93歳
岡部	昌彦	殿	佐世保南 R C	H12. 9. 5	逝去	享年 57歳
瀬戸	辰雄	殿	佐賀南 R C	H12 .9.14	逝去	享年 80歳
橋口	弘之	殿	佐賀西 R C	H12. 9.25	逝去	享年 63歳
向原	正雄	殿	福 江 R C	H12.10. 1	逝去	享年 66歳
友廣	嘉久	殿	佐世保 R C	H12.10.14	逝去	享年 76歳
西川	清人	殿	島 原 R C	H12.10.21	逝去	享年 51歳
高木	忠一郎	殿	長 崎 R C	H12.11. 7	逝去	享年 71歳
重松	輝充	殿	神 埼 R C	H12.11.16	逝去	享年 53歳
本田	一民	殿	佐世保東 R C	H12.11.18	逝去	享年 74歳
上原	寛	殿(PG)	長崎東 R C	H12.12. 8	逝去	享年 79歳
和仁	安治	殿	長崎北東 R C	H12.12.27	逝去	享年 87歳
嘉喜田	満己	殿	長崎東 R C	H13. 1. 5	逝去	享年 77歳
寺澤	一憲	殿	長 崎 R C	H13. 1.12	逝去	享年 46歳
御手洗	登	殿	福江中央 R C	H13. 1.18	逝去	享年 74歳
松井	栄之	殿	伊万里西 R C	H13. 2. 2	逝去	享年 87歳
久本	泰	殿	牛 津 R C	H13. 2.14	逝去	享年 84歳
増田	清二	殿	佐賀西 R C	H13. 2.20	逝去	享年 98歳
池田	玄陽	殿	唐 津 R C	H13. 3. 6	逝去	享年 74歳
山口	秀市	殿	有 田 R C	H13. 3.20	逝去	享年 79歳
鶴池	四郎	殿	佐 賀 R C	H13. 4. 4	逝去	享年 100歳
田中	哲也	殿	長崎中央 R C	H13. 5.10	逝去	享年 55歳
立石	博	殿	諫 早 R C	H13. 5.15	逝去	享年 76歳
谷村	正一	殿	長崎北 R C	H13. 6. 4	逝去	享年 87歳
松尾	久賀	殿	大村東 R C	H13. 6.24	逝去	享年 72歳

※ 対象期間 2000.7.1～2001.6.30で各クラブからの報告に基づき作成いたしました。

◆ロータリー財団国際親善奨学生 (2002-2003年度)

《1学年度》

奨学生名	性別	留学国名	留 学 先	研究分野	推薦クラブ
西村 直子	女	オーストリア	ザルツブルグ大学	音楽 (フルート)	佐 賀
山口 陽子	女	アメリカ	ウエストチェスター大学	英語学	長崎琴海
小島 美香	女	ポルトガル	新・リスボン大学	歴史学	長 崎
井手 安沙子	女	イギリス	グラスゴー大学	英語教育	佐賀南
後藤 恵以子	女	アメリカ	ニューヨーク州立大学オーバン校	国際教育開発学	佐世保南

《マルチ・イヤー2学年度》

奨学生名	性別	留学国名	留 学 先	研究分野	推薦クラブ
新堰 由香	女	フランス	パリ第一大学	国際法	長 崎

◆米山記念奨学生

氏 名	性別	国 籍	大学名・課程学年	専 攻	奨学金種類	世話RC
ブーンタナボン, ソムボン	男	タイ	長崎大学・修士2	構 造 工 学	YM	長崎南
ブタン, タサナジョン	男	ラオス	長崎大学・学部4	構 造 工 学	YU	長崎北
陳 光 利	男	台湾	長崎総合科学大学・修士1	電 子 情 報 学	YM	長崎東
趙 賢 珍	女	韓国	長崎大学・博士3	海洋生産開発学	YD	長崎西
趙 正 済	男	韓国	長崎大学・修士2	機械システム工学	YM	長崎出島
韓 仁 盛	男	韓国	長崎大学・博士3	海洋生産開発学	YD	長 崎
イワヤン, スディアナ	男	インドネシア	長崎総合科学大学・学部4	管 理 工 学	YU	東長崎
姜 弼 寧	男	韓国	佐賀大学・修士1	教 科 教 育 学	YM	佐賀北
李 勝 文	男	中国	長崎大学・医博4	外 科 系	YD	長崎南
盧 愛 晶	女	中国	佐賀大学・修士2	教 科 教 育 学	YM	佐賀南
陸 建 明	男	中国	長崎大学・修士2	経 済 経 営 政 策	YM	長 崎
ミアン, ジャマール・タリク	男	パキスタン	長崎大学・博士3	海洋生産開発学	YD	長崎北
朴 成 淳	男	韓国	佐賀大学・修士2	金融・経済政策	YM	佐 賀
ロンドヌーブ, イルファン・ライモン	男	インドネシア	長崎大学・学部3	機械システム工学	YU	長崎北東
王 曉 琳	女	中国	佐賀大学・修士2	金融・経済政策	YM	佐賀西
呉 卓 然	女	中国	佐賀大学・修士2	企 業 経 営 学	YM	佐賀西
肖 俊	男	中国	長崎大学・博士2	海洋生産開発学	YD	長崎西
辛 正 翰	男	中国	佐賀医科大学・医博4	生 体 制 御 系	YD	牛 津
周 静	女	中国	佐賀大学・修士2	金融・経済政策	YM	佐賀大和

◆国際青少年交換学生：来日学生

氏 名	スポンサークラブ	国 名
Jonathan Barton	唐 津	D-7390 (米・ペンシルベニア州)
Ruben Anaya	唐 津 東	D-4100 (メキシコ)
Elias H. Miana	伊万里西	D-4580 (ブラジル)
Nicholas Kanhai	佐 賀	D-7810 (カナダ)
Morgan Burrows	有 田	D-7170 (米・ニューヨーク州)
Jinang Parekh	佐世保	D-3060 (インド)
Lilian Praca	佐世保西	D-1520 (フランス)
Errol Packard	諫早北	D-6490 (米・イリノイ州)
Gerard Delleman	長崎西	D-1560 (オランダ)
Elisha A. James	長崎琴海	D-9460 (西オーストラリア)

◆国際青少年交換学生：派遣学生

氏名	スポンサークラブ	派遣先	学校名
濱本 梢	唐津	D-1890 (ドイツ)	唐津西高
平岩 佳名子	唐津東	D-4100 (メキシコ)	唐津東高
山崎 浩久	伊万里西	D-4580 (ブラジル)	伊万里高
嬉野 静香	佐賀	D-7810 (カナダ)	清和高
西山 抄友己	有田	D-7170 (米・ニューヨーク州)	聖和女子学院高
深江 裕美	佐世保	D-3060 (インド)	佐世保北高
山下 祥子	佐世保東	D-2420 (トルコ・イスタンブール)	川棚高
吉村 理沙	佐世保東	D-7390 (米・ペンシルベニア州)	川棚高
中村 佳奈絵	佐世保西	D-1520 (フランス)	佐世保北高
須賀 達哉	諫早北	D-6420 (米・イリノイ州)	鎮西学院高
小村 沙織	長崎	D-5960 (米・ミネソタ州)	長崎東高
川本 康貴	長崎西	D-1580 (オランダ)	海星高
吉島 千尋	長崎琴海	D-9460 (西オーストラリア)	佐世保中央高

◆国際青少年交換学生：派遣予定学生

氏名	スポンサークラブ	派遣先	学校名
田中 桜	伊万里西	D-2310 (ノルウェー)	伊万里高
大島 章	佐賀	D-1520 (フランス)	西南学院高
百武 敦子	佐賀南	D-1570 (オランダ)	佐賀清和高
下 朝絵	有田	D-4100 (メキシコ)	聖和女子学院高
松永 香織	武雄	D-1850 (ドイツ)	武雄青陵高
上戸 恵美	太良	D-3060 (インド)	致遠館
福田 勝	佐世保	D-2420 (トルコ)	西海学園高
中園 優希	佐世保南	D-7810 (カナダ)	佐世保商業高
相良 香南子	佐世保北	D-7850 (米・ヴァージニア州)	佐世保北高
山口 大介	佐世保中央	D-7170 (米・ニューヨーク州)	佐世保北高
網 飛鳥	大村	D-4580 (ブラジル)	諫早商業高
松原 雅樹	諫早	D-6310 (米・ミシガン州)	長崎日大高
熊澤 大士	長崎西	D-5100 (米・オレゴン州)	長崎東高
有森 俊太郎	長崎西	D-9460 (オーストラリア)	海星高

◆国際青少年交換学生：帰国学生

氏名	スポンサークラブ	派遣先
石原 月	佐賀	D-9460 (西オーストラリア)
宮島 亜弓	神埼	D-5100 (米・オレゴン州)
手塚 貴子	有田	D-1580 (オランダ)
馬場 千尋	有田	D-2420 (トルコ・イスタンブール)
折敷瀬 亜紗美	鹿島	D-4580 (ブラジル)
蒲原 亜矢	佐世保	D-7330 (米・東地区)
吉村 智美	佐世保	D-7170 (米・ニューヨーク州)
金子 育子	佐世保南	D-7810 (カナダ)
中辻 さやか	長崎東	D-6290 (米・中央地区)
石橋 玲泉	長崎西	D-4100 (メキシコ)

◆インターアクトクラブ

IAC名	提唱RC	創立	会員数	例会日	例会時間	事務所住所
大村工業高校	大村北	63.11.30	45	第1・3土	14:00	大村市森園町1079-3
有田工業高校	有田	65.2.24	13	月	15:45	西松浦郡有田町中部丙954-9 大有田焼会館3階 有田RC
佐賀工業高校	佐賀西	65.6.10	5	第4火	15:50	佐賀市緑小路1-1
武雄高校	武雄	67.12.13	13	不定	不定	武雄市武雄町大字富岡7719武雄商工会議所内 武雄RC
唐津西高校	唐津	69.11.10	17	水・土	17:00	唐津市大名小路1-54 唐津商工会館5階 唐津RC
敬徳高校	伊万里	70.4.25	11	第3木	16:00	伊万里市立花町86
向陽高校	大村	71.6.22	47	第1・3金	15:20	大村市本町326親和銀行大村支店別館内 大村RC
佐賀清和高校	佐賀	72.7.27	6	月	15:50	佐賀市与賀町78
塩田工業高校	嬉野	76.1.8	10	月・木	15:40	藤津郡塩田町大字馬場下甲1418
聖和女子学院	佐世保南	76.1.27	36	月or金	16:00	佐世保市松山町495
長崎女子商業高校	長崎南	76.2.24	45	火	16:10	長崎市栄町2-10
島原中央高校	島原	78.5.20	13	土	14:00	島原市高島2丁目7217島原商工会議所内 島原RC
佐賀女子高校	佐賀北	78.9.19	18	月1回	13:00	佐賀市与賀町153
長崎女子高校	長崎	79.1.16	34	第4木	15:30	長崎市万才町6-38明治生命館4階 長崎RC
諫早農業高校瑞穂寮	諫早	79.2.21	45	第3水	20:30	諫早市立石町1003
西海学園高校	佐世保	80.10.20	12	第1・3土	12:10	佐世保市春日町29-22
牛津高校	牛津	82.7.18	8	月	13:00	小城郡牛津町大字牛津274
長崎北陽台高校	長崎北東	84.5.12	11	水	16:00	西彼杵郡長与町高田郷3672
五島高校	福江中央	85.3.24	28	月	16:00	福江市池田町1-1
鎮西学院高校	諫早北	85.5.21	42	第3水	16:00	諫早市栄田町1057
E・Jキングスクール	佐世保南	89.5.1	6	第4水	14:00	佐世保市平瀬町 米海軍佐世保基地内
海星学園	長崎西	97.1.18	43	第1・3土	13:30	長崎市東山手町5-3
大村城南高校	大村東	01.4.23	24	火	16:00	大村市久原一丁目416

◆ローターアクトクラブ

RAC名	提唱RC	創立	会員数	例会日	例会時間	事務所住所
佐賀	佐賀・西・北	68.12.12	16	第1・3水	19:30	佐賀市松原1-2-35佐賀商工会館3階ロータリー合同事務局
有田	有田	69.10.7	3	第1・3水	19:30	西松浦郡有田町中部丙954-9大有田焼会館3階 有田RC
佐世保	佐世保	69.12.17	15	第1・3水	19:30	佐世保市島瀬町10-12親和銀行本店内 佐世保RC
長崎北	長崎北	70.5.20	18	第2・4木	19:15	長崎市万才町6-38明治生命館4階 長崎北RC
諫早	諫早	70.5.29	8	第2・4木	19:30	諫早市高城町5-10諫早商工会議所内 諫早RC
長崎	長崎	71.2.4	20	第1・3火	19:30	長崎市万才町6-38明治生命館4階 長崎RC
唐津東	唐津東	73.10.18	3	第2・4火	19:30	唐津市大名小路1-54唐津商工会館5階 唐津東RC
佐世保東	佐世保東	74.4.9	4	第2・4水	19:30	佐世保市早岐1-1-2ファーストイン早岐
島原	島原	81.4.10	11	第1・3木	19:30	島原市高島2丁目7217
鹿島	鹿島	81.5.20	9	第2・4水	19:30	鹿島市大字高津原4296-41鹿島商工会館2階 鹿島RC
長崎東	長崎東	83.3.11	9	第1・3水	19:30	長崎市万才町3-13千代田生命ビル8階 長崎東RC
伊万里西	伊万里西	87.3.15	5	第2・4水	20:00	伊万里市新天町663伊万里商工会館3階 伊万里西RC

地区行事報告

月	日	行 事	場 所	
7	1	ガバナー事務所開設 第1回 ガバナー会 第1回 ロータリーの友委員会	佐世保 東 京 東 京	
	2	I C O会議	東 京	
	7	クラブ奉仕委員会	佐世保	
	8	新世代部門前期合同委員会	武 雄	
	9	国際青少年交換オリエンテーション	佐世保	
	13	公式訪問 佐賀・佐賀西・小城・佐賀北・牛津・多久 佐賀南・神埼・佐賀大和・佐賀空港R C	佐 賀	
	16	第1回 全国青少年委員長会議	東 京	
	22～23	I A年次大会	大村北	
	24	前年度 地区資金委員会	佐 賀	
	28	第1回 諮問委員会	佐世保	
	30	国際青少年交換学生選考会	佐世保	
	8	3	拡大・会員増強委員会	佐世保
		5	新世代部門 クラブ指導者研修会	武 雄
		6	ロータリー財団地域セミナー	東 京
		10	公式訪問 島原・雲仙・島原南R C	島 原
17		第1回 ガバナー補佐会議	佐世保	
23		公式訪問 伊万里・伊万里西R C	伊万里	
24		公式訪問 諫早・諫早北・諫早西・諫早多良見・諫早南R C	諫 早	
26		情報・広報 クラブ委員長研修セミナー	佐世保	
26～27		第1回 国際青少年交換オリエンテーション	佐世保	
27		第1回 ロータリー財団奨学生候補者研修会	佐世保	
30	第1回 米山記念奨学会評議員会	東 京		
9	1	公式訪問 嬉野・有田R C	嬉 野	
	2	第2回 ガバナー補佐会議	佐世保	
	4	公式訪問 大村・大村北・大村東R C	大 村	
	6	公式訪問 佐世保・佐世保西R C	佐世保	
	7	公式訪問 唐津・唐津東・唐津西・唐津中央R C	唐 津	
	8	公式訪問 佐世保南・佐世保北R C	佐世保	
	11	公式訪問 武雄・大町R C	武 雄	
	14	公式訪問 松浦・平戸・北松浦・生月R C	松 浦	
	16	拡大・会員増強 クラブ委員長研修セミナー	武 雄	
	18	公式訪問 長崎北・長崎中央R C	長 崎	
	19	公式訪問 長崎西・東長崎R C	長 崎	
	21	公式訪問 長崎・長崎東・長崎琴海R C	長 崎	
	24	米山記念奨学部門 クラブ委員長セミナー	佐世保	
	24	第2回 国際青少年交換オリエンテーション	佐世保	
	26	公式訪問 鹿島・白石・太良R C	鹿 島	
	27	公式訪問 長崎南・長崎北東・長崎出島R C	長 崎	
	30	佐世保中央R C 10周年記念式典	佐世保	
30	社会奉仕部門 クラブ指導者研修セミナー	武 雄		

月	日	行 事	場 所
10	1	ロータリー財団 クラブ委員長セミナー	武 雄
	3	公式訪問 福江・福江中央RC	福 江
	5	公式訪問 佐世保東・佐世保中央・佐世保東南 ハウステンボス佐世保RC	佐世保
	7~8	第3回 国際青少年交換オリエンテーション	長 崎
	14	職業奉仕 クラブ委員長研修セミナー	佐世保
	19	第3回 ガバナー補佐会議	佐世保
	21	佐世保RC 50周年記念式典	佐世保
	26	第2回 諮問委員会	佐世保
	28	IA年次大会 反省会	大 村
11	11	第2分区 IM	佐 賀
	18	IAクラブ指導者研修会(中期)	武 雄
	23	第4回 国際青少年交換オリエンテーション	佐世保
	30	ロータリー財団地域セミナー	東 京
12	1	第2回 ガバナー会議	東 京
	2	小城RC 35周年記念式典	小 城
	2~3	ロータリー研究会	東 京
	4	第2回 全国青少年交換委員長会議	東 京
	7	第4回 ガバナー補佐会議	佐世保
	10	米山記念奨学生 1次試験	佐賀・長崎
	17	ロータリー財団部門第2回奨学生研修会	佐世保
1	14	米山記念奨学生新年の集い	佐世保
	16	ガバナー座談会	東 京
	18	第3回 諮問委員会	佐世保
	21	国際奉仕部門 クラブ委員長研修セミナー	佐世保
	25	第5回 ガバナー補佐会議	佐世保
	27	DICO会議	東 京
2	3	第3分区 IM	大 町
	4	米山記念奨学生 2次面接試験	佐 賀
	4	第5回 国際青少年交換オリエンテーション	佐世保
	10	第1分区 IM	唐 津
	12	E. J. キングスクール IAとの国際交流会	佐世保
	17	IAクラブ指導者研修会(後期)	武 雄
	17~24	国際協議会	アナハイム
	22	第6回 ガバナー補佐会議	佐世保
	24	第6分区 IM	長 崎
	24	大村北RC 25周年記念式典	大 村
	25	第4分区 IM	松 浦
3	3~4	RYLA	長 崎
	4	米山記念奨学生終了式及び歓送会	佐世保
	10	第5分区 IM	島 原
	24	新世代部門後期合同地区委員会	佐 賀
	25	CICO会議	佐世保

地区行事報告

月	日	行 事	場 所
3	31	第1900地区 G S E 来日	
4	1	P E T S	長 崎
	1	鹿島R A C 20周年記念式典	鹿 島
	5	G S E ガバナー歓迎会	長 崎
	8	長崎R A C 30周年記念式典	長 崎
	13～15	地区大会	佐世保
	14～15	第6回 国際青少年交換オリエンテーション	佐世保
	22	第3回 ロータリー財団奨学生研修会・壮行会	佐世保
	23	大村東R C 5周年記念式典	大 村
	23	城南高校I A C 認証伝達式	大 村
	27	G S E ガバナー歓送会・壮行会	佐 賀
	29	第1900地区 G S E 帰国	
5	11	第2740地区 G S E 出発	
	12	地区協議会	長 崎
	13	米山記念奨学生オリエンテーション	佐 賀
	13	平戸R C 40周年記念式典	平 戸
	25	国際青少年交換研究会	福 岡
	27	社会奉仕部門 新旧引継会	武 雄
	27	島原R A C 20周年記念式典	島 原
	31	第4回 諮問委員会	佐世保
6	13	第2740地区 G S E 帰国	
	14	第7回 ガバナー補佐会議	武 雄
	17	第7回 国際青少年交換オリエンテーション 送別会・壮行会	佐世保
	17	ロータリー財団02～03年度国際親善奨学生選考会	佐世保
	21	米山記念奨学委員会新旧委員交代	雲 仙
	23～24	第19回 R A 年次大会	長 崎
	24～27	国際大会	サンアントニオ



□地区資金等、決算総括表

(単位：円)

会計項目		前年度繰越金	期中総収入	期中総支出	本年度末残高	備 考	
地区 関係 資金	一 般 会 計	18,689,413	21,022,504	17,989,646	21,722,271	地区大会繰越金¥1,298,057と ¥121,272(PETS)を前年度繰越金へ	
	特 別 会 計	世界社会奉仕資金	2,900,210	1,089,540	0	3,989,750	
		G S E 資 金	5,897,375	1,585,250	4,132,982	3,349,643	
		規定審議会積立金	400,000	200,000	600,000	0	
		国際大会協力金積立金	9,306,000	6,053,000	0	15,359,000	
	国際青少年交換資金	0	5,503,026	5,503,026	0		
	ガバナー事務所資金	2,162,087	17,055,834	18,682,353	535,568		
	地区関係資金 合計	39,355,085	52,509,154	46,908,007	44,956,232		

米 山 奨 学 会	奨 学 生 活 動 費	0	950,000	563,379	386,621	
	委員長事務補助費	0	71,920	14,720	57,200	
	試 験 補 助 費	0	344,000	239,157	104,843	
	米 山 奨 学 会 合 計	0	1,365,920	817,256	548,664	

地 区 大 会 会 計	0	44,714,040	44,714,040	0	支出の内¥2,500,000はR財団 へ寄付 ¥654,018は地区資金へ繰入 (前年度繰越金は地区資金へ)
-------------	---	------------	------------	---	---

一時預り金(インド低廉住宅建設 に対する同額補助)	2,470,000	0	1,250,000	1,220,000	
一時預り金(難聴予防事業に対す る同額補助)	0	788,496	0	788,496	

総 計	41,825,085	99,377,610	93,689,303	47,513,392	
-----	------------	------------	------------	------------	--

資産の部

未収金 R I 補助金収入の未決済額 ¥529,566

地区資金等、決算報告

□ 地区資金一般会計決算書

(単位：円)

収入の部	予算	実績	予算対比	備考
1) 地区資金	19,220,000	18,764,300	△455,700	上期3023名 下期3030名
2) 地区大会分担金	18,600,000	18,402,000	△198,000	@6000×3067名
地区大会剰余金	0	654,018	654,018	2000～01年度地区大会剰余金
3) 日本SC分担金	R文庫協力金 930,000 全国G会運営費 620,000	907,950 605,300	△22,050 △14,700	
4) 特別会計繰入資金	GSE分担金 1,550,000 世界社会奉仕資金 1,116,000 国際大会協力金 6,200,000	1,585,250 1,089,540 6,053,000	35,250 △26,460 △147,000	
5) 地区協議会剰余金	0	71,655	71,655	
その他	0	19,281	19,281	主に預金利息
収入合計	48,236,000	48,152,294	△83,706	

(単位：円)

支出の部	予算	実績	予算対比	備考
1) ガバナー関係費	7,000,000	7,147,410	147,410	
G N国際協議会出席費	1,200,000	1,200,000	0	
全国G・PG会議費	2,000,000	2,519,300	519,300	
地区G・PG会議費	1,000,000	1,378,998	378,998	
各種委員会会議費	1,000,000	1,286,222	286,222	
ガバナー記念品代	200,000	200,000	0	
渉外費・広報費	1,500,000	561,000	△939,000	
その他予備費	100,000	1,890	△98,110	主に手数料
2) 地区活動費・補助費	22,370,000	21,387,664	△982,336	
地区大会(人頭分担金)	18,600,000	18,402,000	△198,000	
地区協議会	250,000	0	△250,000	
PETS	300,000	121,272	△178,728	
IM	420,000	420,000	0	
インターアクト年次大会等	1,300,000	500,000	△800,000	
ローターアクト年次大会等	800,000	1,206,950	406,950	
R Y L A年次大会	400,000	400,000	0	
R財団学友会	300,000	0	△300,000	
ICO	0	337,442	337,442	
3) ガバナー補佐費	1,200,000	1,200,000	0	
4) 地区委員会費	6,800,000	4,943,322	△1,856,678	
クラブ奉仕部門	1,000,000	706,272	△293,728	
職業奉仕部門	300,000	265,699	△34,301	
社会奉仕部門	450,000	200,785	△249,215	
新世代部門	650,000	1,669,018	1,019,018	
国際奉仕部門	400,000	81,893	△318,107	
ロータリー財団	2,000,000	730,000	△1,270,000	
米山記念奨学部門	300,000	629,779	329,779	
国際青少年交換資金会計補助	1,700,000	659,876	△1,040,124	
5) 予備費	250,000	0	△250,000	
6) 日本SC分担金	1,550,000	1,513,250	△36,750	
R文庫協力金	930,000	907,950	△22,050	
全国G会運営費	620,000	605,300	△14,700	
7) 特別会計繰入金	9,066,000	8,927,790	△138,210	
GSE分担金	1,550,000	1,585,250	35,250	
2004年国際大会	6,200,000	6,053,000	△147,000	
世界社会奉仕資金	1,116,000	1,089,540	△26,460	
規定審議会積立金	200,000	200,000	0	
支出合計	48,236,000	45,119,436	△3,116,564	

上記の収支計算に計上されなかった奉仕活動 1) インド地震義援金 2,465,694円

□ ガバナー事務所会計決算書

(単位：円)

収入の部	予算	実績	予算対比	備考
G事務所分担金	15,810,000	15,279,350	△530,650	@3200×会員数@1900×会員数
R I 補助金	2,000,000	1,765,216	△234,784	
雑収入	0	11,268	11,268	主に預金利息
収入合計	17,810,000	17,055,834	△754,166	
支出の部				
公式訪問旅費	1,400,000	537,460	△862,540	
人件費	3,200,000	2,549,400	△650,600	
月信費	5,890,000	5,920,847	30,847	
通信費	1,200,000	902,054	△297,946	
消耗品・印刷・雑費	1,400,000	1,811,599	411,599	
事務機器使用料	0	1,297,926	1,297,926	
室料及び会議費	1,500,000	2,563,086	1,063,086	
ガバナーノミニー費	3,000,000	3,000,000	0	
直前ガバナー費	100,000	99,981	△19	
予備費	120,000	0	△120,000	
支出合計	17,810,000	18,682,353	872,353	
前年度繰越金		2,162,087		
次年度繰越金		535,568		

□ 地区資金特別会計決算書

GSE 資金

年度	繰入	支出	残高
96～97年	1,559,000	0	4,565,125
97～98年	0	0	4,565,125
98～99年	0	0	4,565,125
99～00年	1,545,250	213,000	5,897,375
00～01年	1,585,250	4,132,982	3,349,643

世界社会奉仕資金

(単位：円)

年度	繰入	支出	残高
96～97年	1,122,000	0	1,710,990
97～98年	1,470,000	2,015,000	1,165,990
98～99年	1,106,640	485,000	1,787,630
99～00年	1,112,580	0	2,900,210
00～01年	1,089,540	0	3,989,750

2004年国際大会協力金

年度	繰入	支出	残高
96～97年	0	0	0
97～98年	0	0	0
98～99年	6,148,000	3,023,000	3,125,000
99～00年	6,181,000	0	9,306,000
00～01年	6,053,000	0	15,359,000

規定審議会積立金

年度	繰入	支出	残高
96～97年	200,000	0	400,000
97～98年	200,000	600,000	0
98～99年	200,000	0	200,000
99～00年	200,000	0	400,000
00～01年	200,000	600,000	0

□ 青少年交換委員会決算書

(単位：円)

収入の部	予算	実績	予算対比	備考
国際青少年交換資金	4,960,000	4,842,400	△117,600	@1600×会員数
地区資金補助	1,700,000	659,876	△1,040,124	
その他	0	750	750	預金利息
収入合計	6,660,000	5,503,026	△1,156,974	
支出の部				
学生滞在費補助	2,688,000	1,792,000	△896,000	
学生合同旅行	900,000	1,175,440	275,440	
オリエンテーション	1,470,000	1,506,939	36,939	
学生歓送迎費 他	100,000	6,195	△93,805	
委員会費・全国委員会費	400,000	603,000	203,000	
ROTEX関係費	110,000	0	△110,000	
印刷費 他	460,000	195,848	△264,152	
通信費	500,000	223,604	△276,396	
予備費	32,000	0	△32,000	
支出合計	6,660,000	5,503,026	△1,156,974	

地区資金等、決算報告

□ 地区大会決算報告書

(単位：円)

収 入 の 部			支 出 ・ 剰 余 金 の 部	
項 目	決 算	備 考	項 目	決 算
大会登録料	17,934,000		大会事務局費	7,842,194
会員	16,891,000	9,500×1,778	総務委員会	5,656,485
家族	140,000	7,000×20	登録委員会	2,702,681
新世代	903,000	7,000×129	広報委員会	1,218,510
歓迎晩餐会登録料	3,440,000	20,000×172	記録委員会	3,294,000
記念懇親会登録料	3,050,000		記念事業委員会	1,000,000
会員	3,010,000	7,000×430	会場設営委員会	2,516,646
家族	40,000	5,000×8	会議運営委員会	1,763,062
ゴルフ登録料	545,000	5,000×109	懇親委員会	8,836,768
大会人頭分担金	18,402,000	6,000×3067	接待委員会	1,726,707
雑収入	1,343,040	お祝儀 利息他	宿泊・食事委員会	2,058,490
			交通対策委員会	671,402
			レクリエーション委員会	1,118,967
			救護委員会	30,000
			友愛委員会	192,000
			国際・新世代委員会	932,110
			支出の部合計	41,560,022
			剰余金	3,154,018
収入の部合計	44,714,040		支出・剰余金の部合計	44,714,040

剰余金 3,154,018
 ロータリ財団年次寄付 2,500,000 (US \$ 20,000.-)
 差引剰余金 654,018
 差引剰余金654,018円は地区資金へ繰り入れます。

□ インターアクト年次大会決算書

(単位：円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
登 録 料	3,593,000		会 場 費	237,500	市民会館
(ロータリアン 宿泊有)	(384,000)	16,000×24	宿 泊 費	1,764,750	観光ホテル・セントラルホテル・ ザ・ロイヤル・イン・はまぎや駅前・ ロータリス
(ロータリアン 宿泊無)	(825,000)	11,000×75	交 流 会 費	1,830,985	長崎観光ホテル
(顧問教師)	(256,000)	8,000×32	会 場 設 営 費	382,200	看板・下げ札・名札・植木リース
(I・A 生徒)	(2,128,000)	8,000×266	表彰用賞状・楯・記念品	62,520	受賞者記念品
提唱クラブ協力金	1,470,000	70,000×21	特 別 講 演 費	235,250	講師謝礼・交通費他
ホストRC協力金	142,080	大村北RC	印 刷 費	507,500	プログラム・記念誌
コ・ホストRC協力金	50,000	大村RC	会 議 費	150,000	
地区助成金	500,000	2740地区カバナー事務所	参 加 費	496,440	Tシャツ代
雑 収 入	472,420	弁当負担金・お祝い金	雑 費	560,355	文具・事務費・弁当代・写真代
合 計	6,227,500		合 計	6,227,500	

□ローターアクト代表事務局決算書

(単位：円)

	科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
収 入 の 部	1. 前期繰越金		△58,592	△58,592	前年度不足金
	2. 助 成 金	800,000	1,206,950	406,950	
	3. 各クラブ負担金	1,416,000	1,490,400	74,400	
	① 代表事務局	900,000	900,000	0	75,000円×12クラブ
	② 事務局活動費	120,000	120,000	0	10,000円×12クラブ
	③ 地区情報誌	220,000	260,000	40,000	1,000円×260名
④ 名 簿	176,000	210,400	34,400	800円×258名	
	4. 雑 収 入	1,000	432	△568	預金利息等
	合 計	2,217,000	2,639,190	422,190	

	科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
支 出 の 部	1. 負 担 金	405,000	399,420	△5,580	
	① 年次大会	250,000	250,000	0	長崎東ローターアクトクラブへ
	② 年次大会記念品	50,000	44,420	△5,580	
	③ 代表事務局活動費	105,000	105,000	0	15,000円×代表事務局7名
	2. 他地区参加費	435,000	833,955	398,955	
	① 交流費	435,000	833,955	398,955	
	3. 旅 費	690,000	663,865	△26,135	
	① 交通費	350,000	474,830	124,830	
	② 駐車場代	40,000	16,690	△23,310	
	③ 宿泊費	300,000	172,345	△127,655	
	4. 事務管理費	645,000	524,546	△120,454	
	① 事務用品費	5,000	0	△5,000	
	② 通信費	20,000	39,160	19,160	
	③ 印刷製本費	350,000	229,825	△120,175	名簿・ガイドブック・印刷代
	④ 記録費	30,000	9,561	△20,439	
	⑤ 地区情報誌発行費	240,000	246,000	6,000	YYクラブ発行費
	5. 慶 弔 費	20,000	0	△20,000	
6. 雑 費	22,000	5,355	△16,645	振込手数料等	
7. 次期繰越金		212,049	212,049		
	合 計	2,217,000	2,639,190	422,190	

□第22回 RYLA決算書

(単位：円)

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
前期繰越金	387,401		宿泊食事代	1,840,054	
地区補助金	400,000		会場設営費	183,350	
クラブ負担金	1,740,000	58クラブ 30,000/クラブ	受付関係費	106,005	
登 録 料	2,374,000		ガイドブック代	115,500	
(ロータリアン)	(1,674,000)	279名 6,000/名	参加者記念品代	331,860	
(新世代)	(700,000)	175名 4,000/名	講演関係者	150,000	
その他収入	20,288		野外活動費	150,175	
			意見交換費	86,793	
			記念誌代	973,859	
			会議費	344,508	
			保険料	78,810	
			通信費	37,140	
			事務用品費	33,421	
			印刷代	29,111	
			雑 費	93,832	
			次期繰越金	367,271	
合 計	4,921,689		合 計	4,921,689	

2740地区ローターアクト 第19回年次大会 テーマ「祭」

2001年6月23日(土)24日(日)
琴海ふれあいセンター、長崎センチュリーホテル
ホストクラブ：長崎東RAC



琴海町長 岩永照男様 武井洋一ガバナーをお迎えして開会



松尾泰史 ローターアクト地区代表のあいさつ



力強くペーロンを漕ぎ終わってのガッツポーズ



懇親会での長崎分区による「龍踊り」の披露

表紙写真

「九十九島」

佐世保港から北へ25キロ、平戸瀬戸まで連なる大小およそ208の島々で、島の密度は日本一といわれています。国立公園に指定されています。

佐世保近海の島々は南九十九島と呼ばれ、一つ一つの島が独特の表情を持ち、とりわけ美しい海域です。



一年間ありがとうございました。

月信担当：西村正一郎、山下尚登



国際ロータリー第2740地区 2000-2001年度ガバナー 武井 洋 一

事務所/〒857-0875 長崎県佐世保市下京町9-19武井医院内
☎0956-42-0081 ㊚0956-42-0082

[e-mail] governor@mmic.co.jp [URL] <http://www.mmic.co.jp/governor>